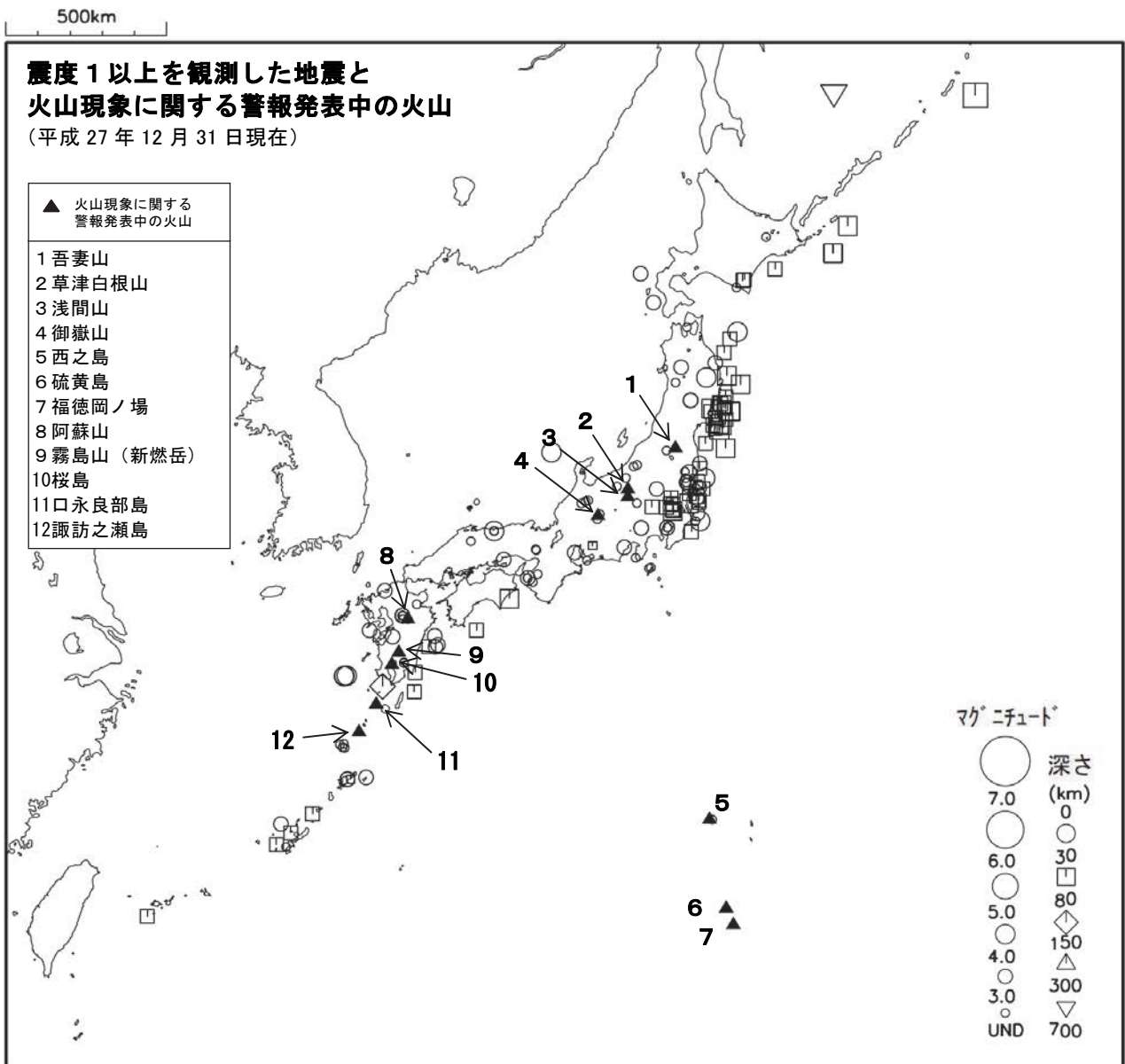


平成 27 年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2015



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や国立研究開発法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 平成 27 年 12 月 31 日現在：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市（北海道）、仙台市（宮城県）、千葉市（千葉県）、横浜市（神奈川県）、川崎市（神奈川県）、相模原市（神奈川県）、名古屋市（愛知県）、京都市（京都府）の 47 都道府県、8 政令指定都市。

注** 平成 27 年 12 月 31 日現在：国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、青森県、東京都、静岡県及び神奈川県温泉地学研究所、気象庁のデータを基に作成している。また、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□ 本書利用上の注意

・ 震央分布図中の語句について

M：マグニチュード（通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。）

Mw：モーメントマグニチュード（特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。）

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・ 発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・ 発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸） T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・ Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・ M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・ 震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・ 震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・ 地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>]に掲載する。

・ 火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報（カタログ編）[気象庁ホームページ：http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・ 本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号 平 26 情使、第 578 号）。また、震央分布図等に表記した活断層は、地震調査研究推進本部の長期評価による。

・ 図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

| | |
|---|-----|
| ● 日本及びその周辺での主な地震活動 | 1 |
| 北海道地方の地震活動 | 4 |
| 東北地方の地震活動 | 5 |
| 関東・中部地方の地震活動 | 7 |
| 近畿・中国・四国地方の地震活動 | 8 |
| 九州地方の地震活動 | 10 |
| 沖縄地方の地震活動 | 12 |
| その他の地域の地震活動 | 13 |
| ● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果 | 14 |
| ● 日本の主な火山活動 | 23 |
| 北海道地方 | 25 |
| 東北地方 | 26 |
| 関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島 | 26 |
| 九州地方及び南西諸島 | 29 |
| 資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ | 32 |
| ● 世界の主な地震 | 36 |
| ● 世界の主な火山活動 | 39 |
| ● 付録 | |
| 1. 震度 1 以上を観測した地震の表 | 40 |
| 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 | 58 |
| 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数 | 59 |
| 4. 緊急地震速報の提供状況 | 60 |
| 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震 | 61 |
| <hr/> | |
| ● 平成 27 年（2015 年）の地震・火山活動 | 64 |
| ● 付録 | |
| 6. 気象庁震度階級関連解説表 | 117 |

| | |
|--|-----|
| 7. 気象庁震度階級と計測震度 | 119 |
| 8. 震度観測点 (平成 27 年 11 月 26 日現在) | 120 |
| 9. 震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表 (1926 年～2015 年) | 124 |
| 10. 長周期地震動階級関連解説表 | 139 |

| | |
|-------|-----|
| ● 正誤表 | 140 |
|-------|-----|

●日本及びその周辺での主な地震活動

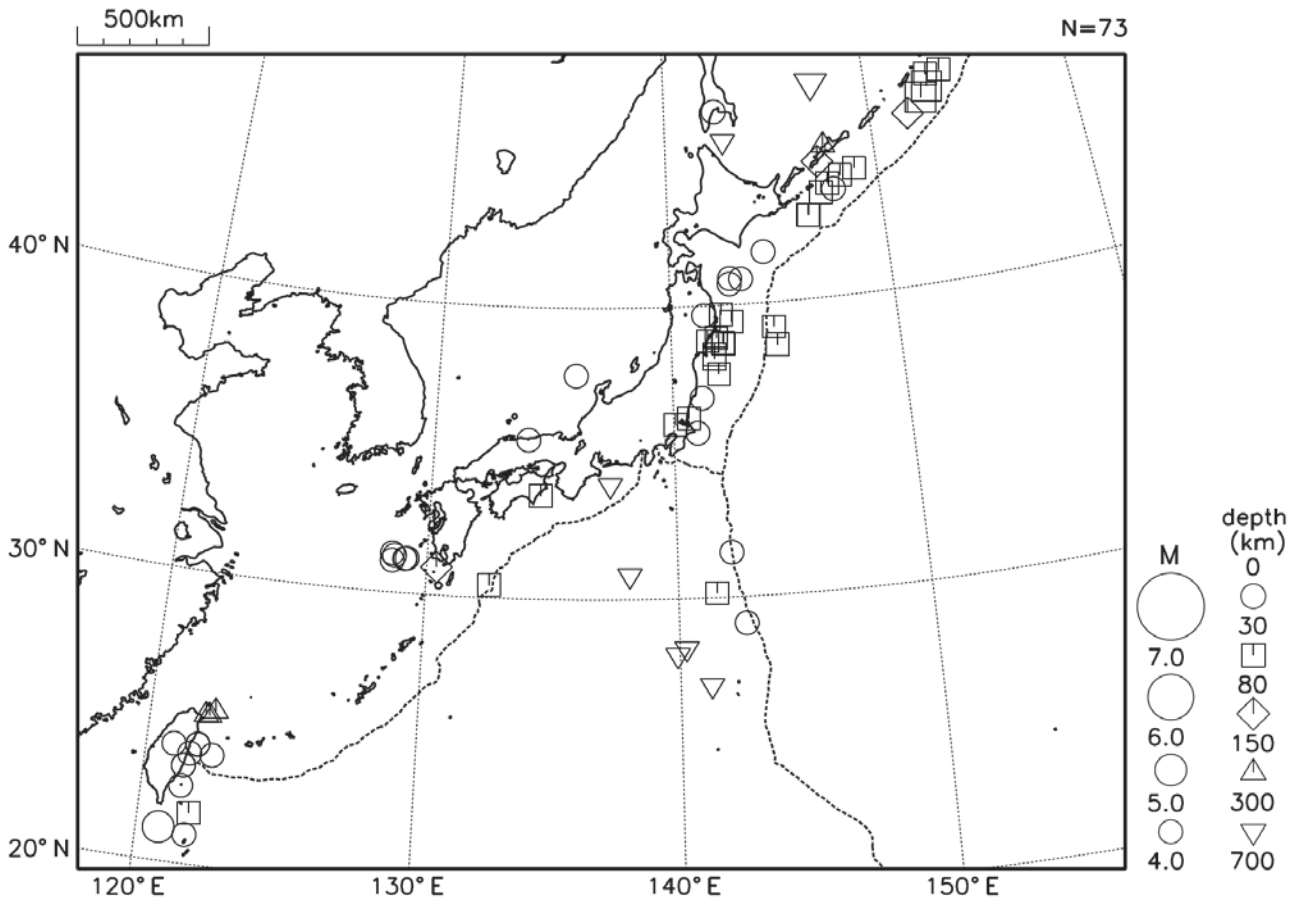


図 1 平成 27 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 27 年 (2015 年) 12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 179 回 (11 月は 164 回)、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 73 回 (11 月は 129 回) であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1 (次ページ) に示す。12 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった (11 月は震度 5 弱以上を観測した地震はなかった。津波を観測した地震は 1 回であった)。

「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震は次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が継続している。12 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 0 回 (11 月は 2 回) であった。

表 1 平成 27 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | Mw (注 3) | M H S T (注 4) | 最大震度・被害状況等 (注 5) | 掲載 ページ |
|-----|----------------|------------------|-----|-------------|------------------|--|-----------|
| 1 | 11月中旬～ | 熊本県熊本地方の 地震活動 | | | ・ ・ ・ ・ | 震度 1 以上を観測する地震が 17 回（震度 3：2 回、震度 2：5 回、震度 1：10 回）発生し、このうち最大規模の地震は、12 月 4 日 05 時 40 分に発生した M3.2 の地震（最大震度 3） | 3、11 |
| 2 | 12 14 15 1 | 鳥取県中部 | 4.2 | — | ・ ・ S ・ | 4：鳥取県 湯梨浜町龍島* | 3、9 |

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「—」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

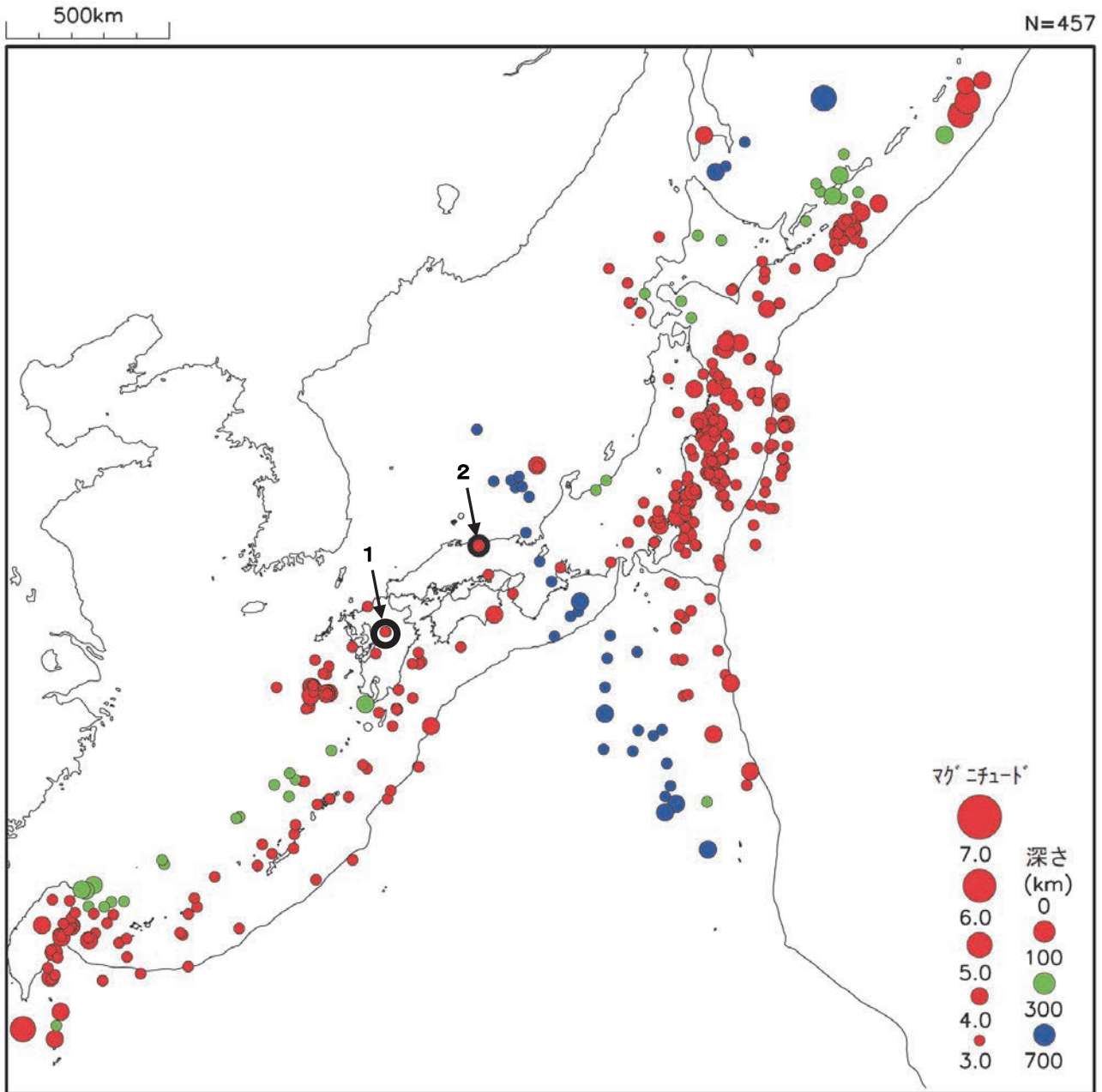


図 2 平成 27 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
（図中の数字は表 1 の番号に対応）

1 12月4日05時40分 熊本県熊本地方
 (M3.2、深さ6km、最大震度3)
 ※熊本県熊本地方の地震活動のうち、最大規模の地震の震度分布を表示

2 12月14日15時01分 鳥取県中部
 (M4.2、深さ8km、最大震度4)

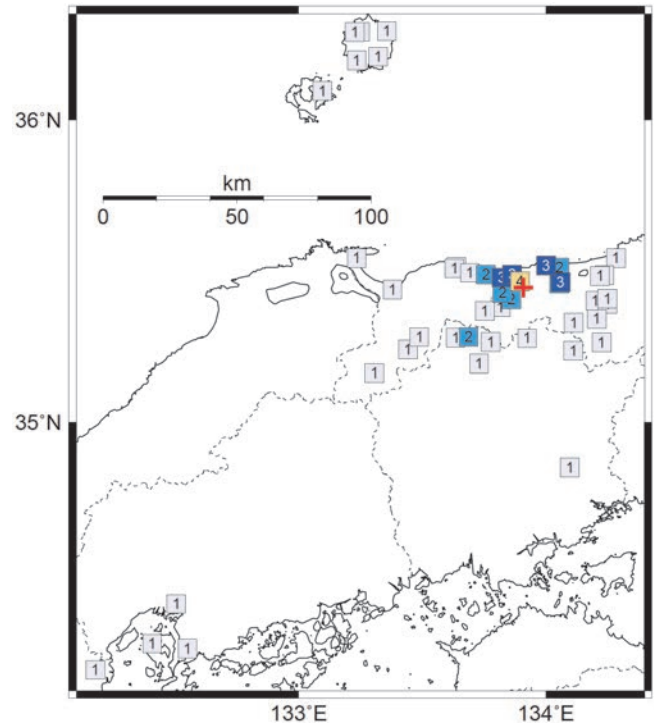
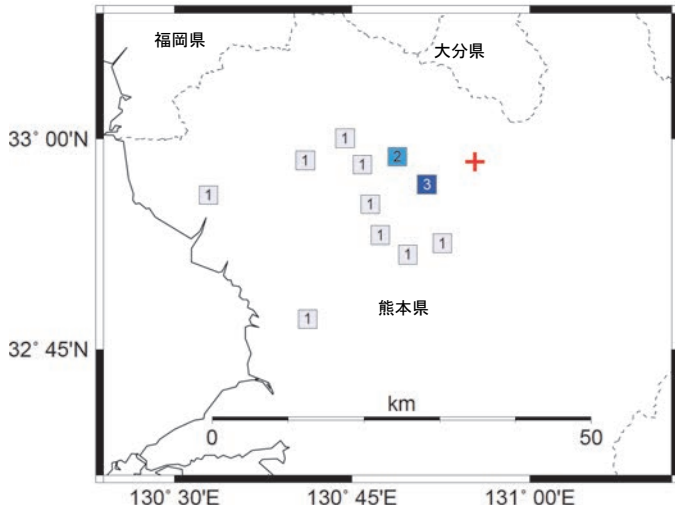


図3 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。）

○北海道地方の地震活動

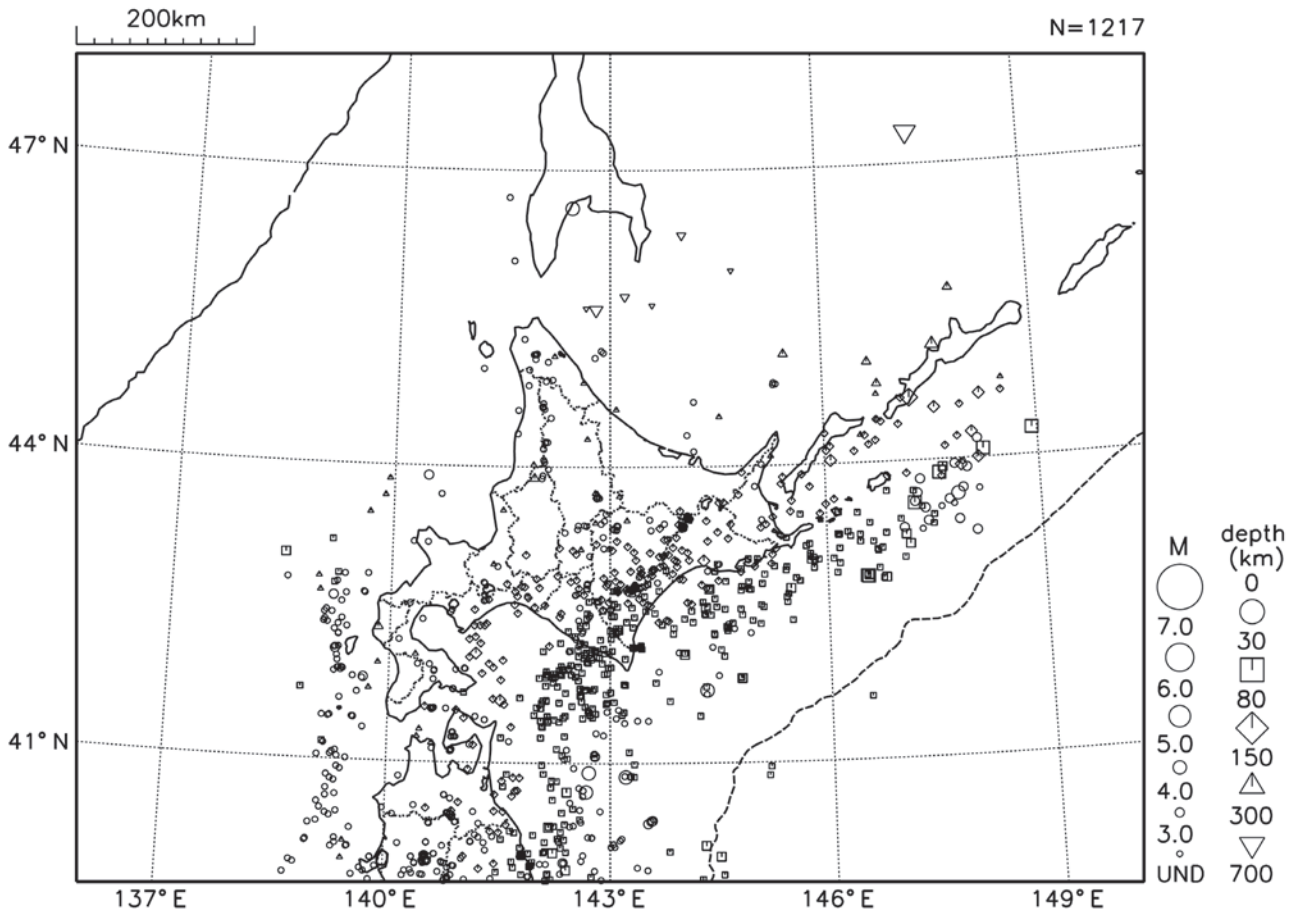


図4 北海道地方の震央分布図 (2015年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は13回(11月は20回)であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○東北地方の地震活動

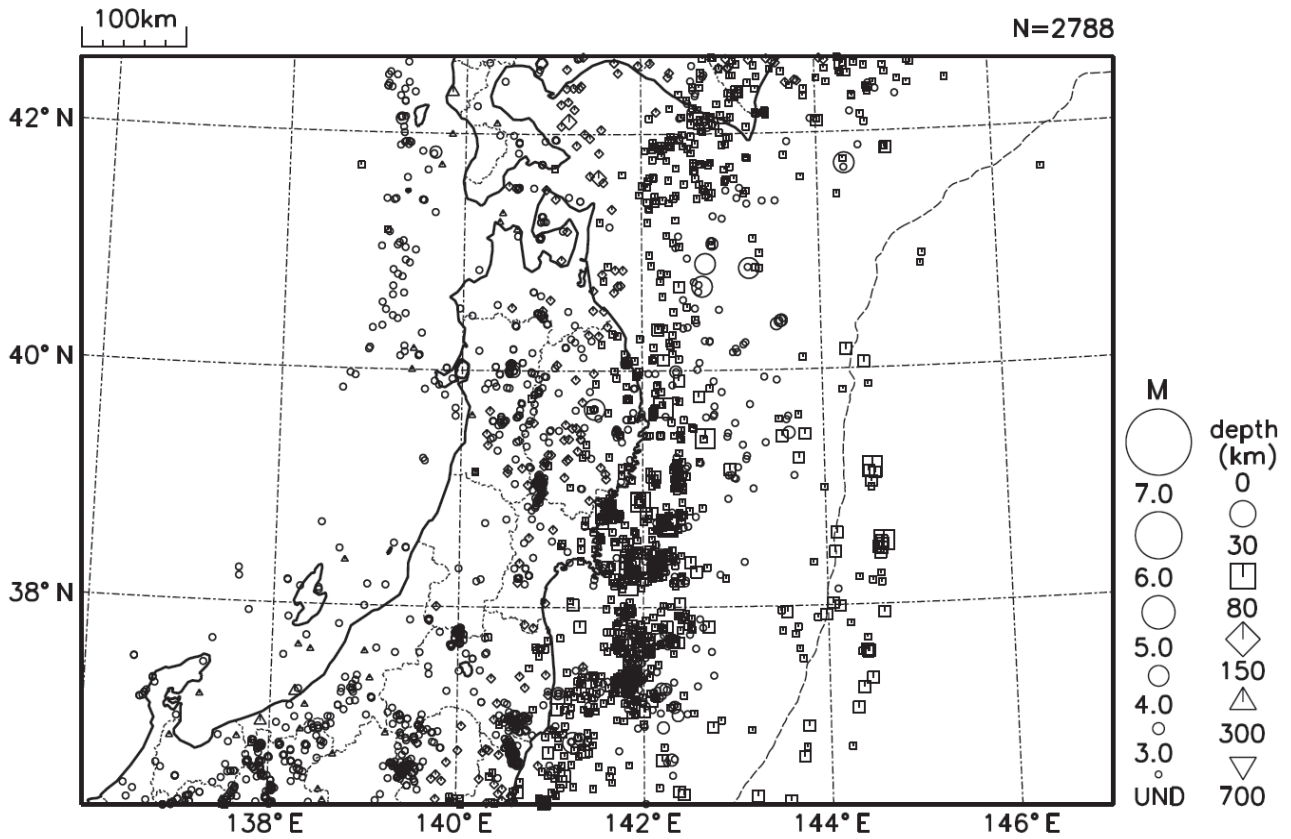


図5 東北地方の震央分布図 (2015年12月1日～12月31日)

[概況]

12月に東北地方で震度1以上を観測した地震は48回(11月は45回)であった。
12月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(図5、p.6参照)。

平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震の余震活動

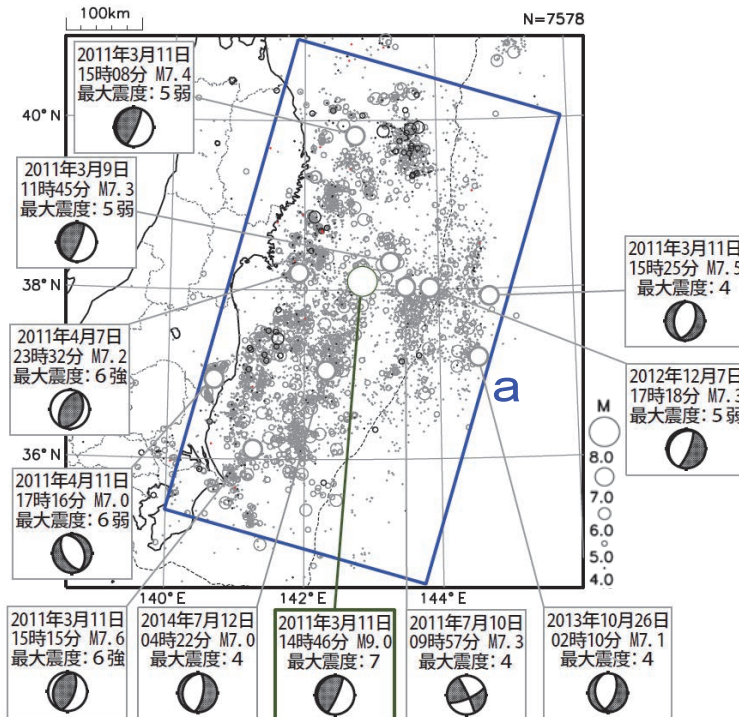
2015 年 12 月は、領域 a (「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側) で M5.0 以上の地震はなく、最大震度 4 以上を観測する地震もなかった。

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震活動は次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な地震活動が継続している。

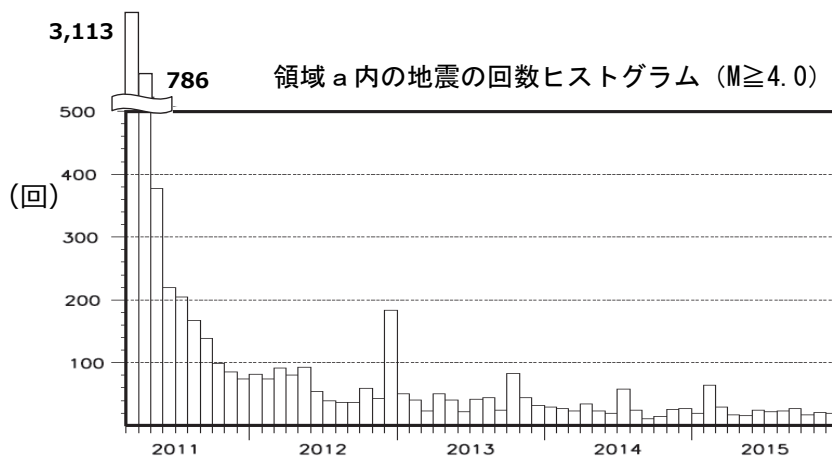
震央分布図

(2011 年 3 月 1 日~2015 年 12 月 31 日、深さすべて、 $M \geq 4.0$)

2011 年 3 月からの地震を薄く、2014 年 12 月から 2015 年 11 月の地震を濃く、
2015 年 12 月の地震を赤く表示。発震機構は CMT 解。



領域 a 内の M7.0 以上の地震に吹き出しをつけた。



○関東・中部地方の地震活動

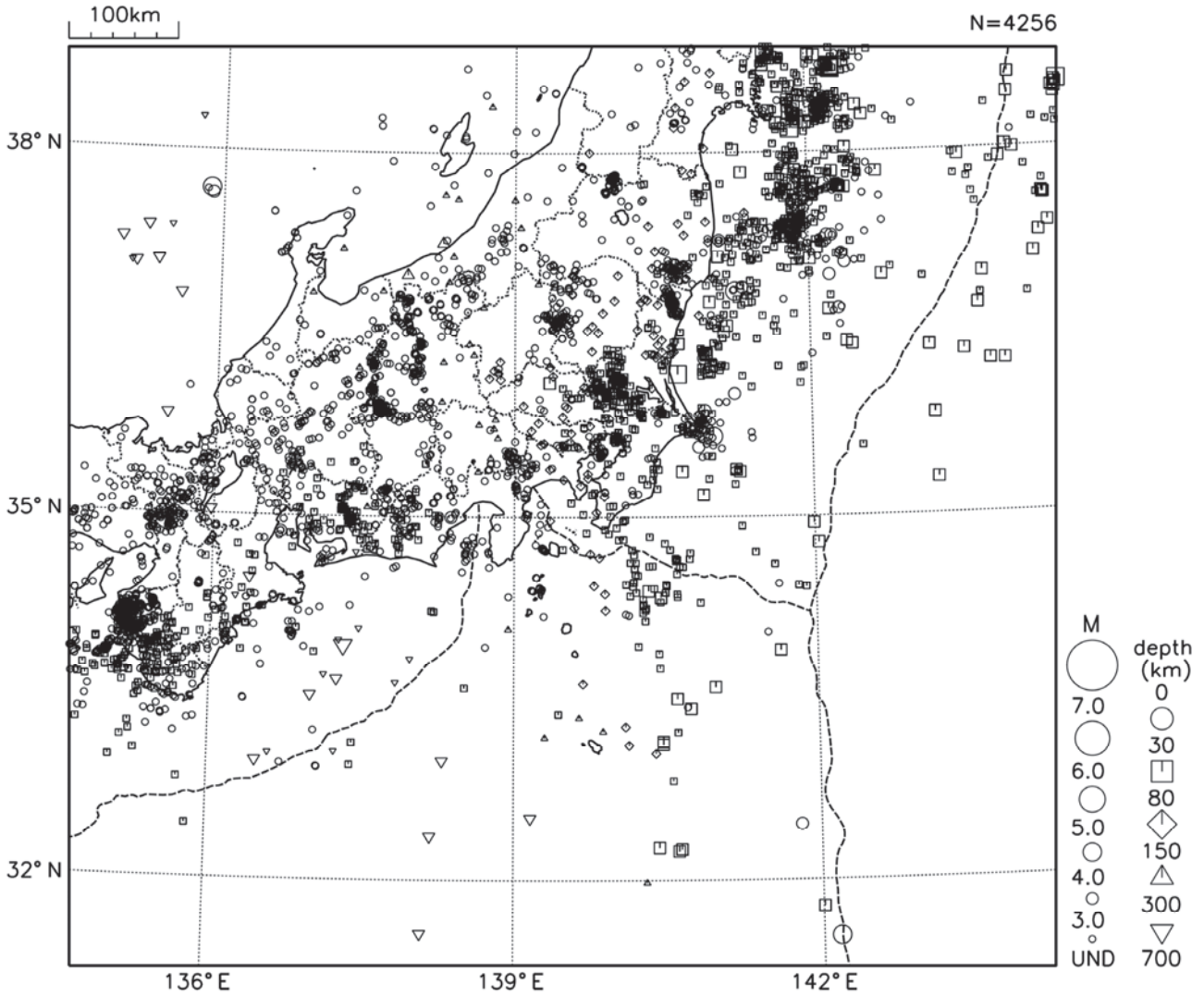


図6 関東・中部地方の震央分布図 (2015年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は55回(11月は52回)であった。12月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(p.5の図5、p.6参照)。

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

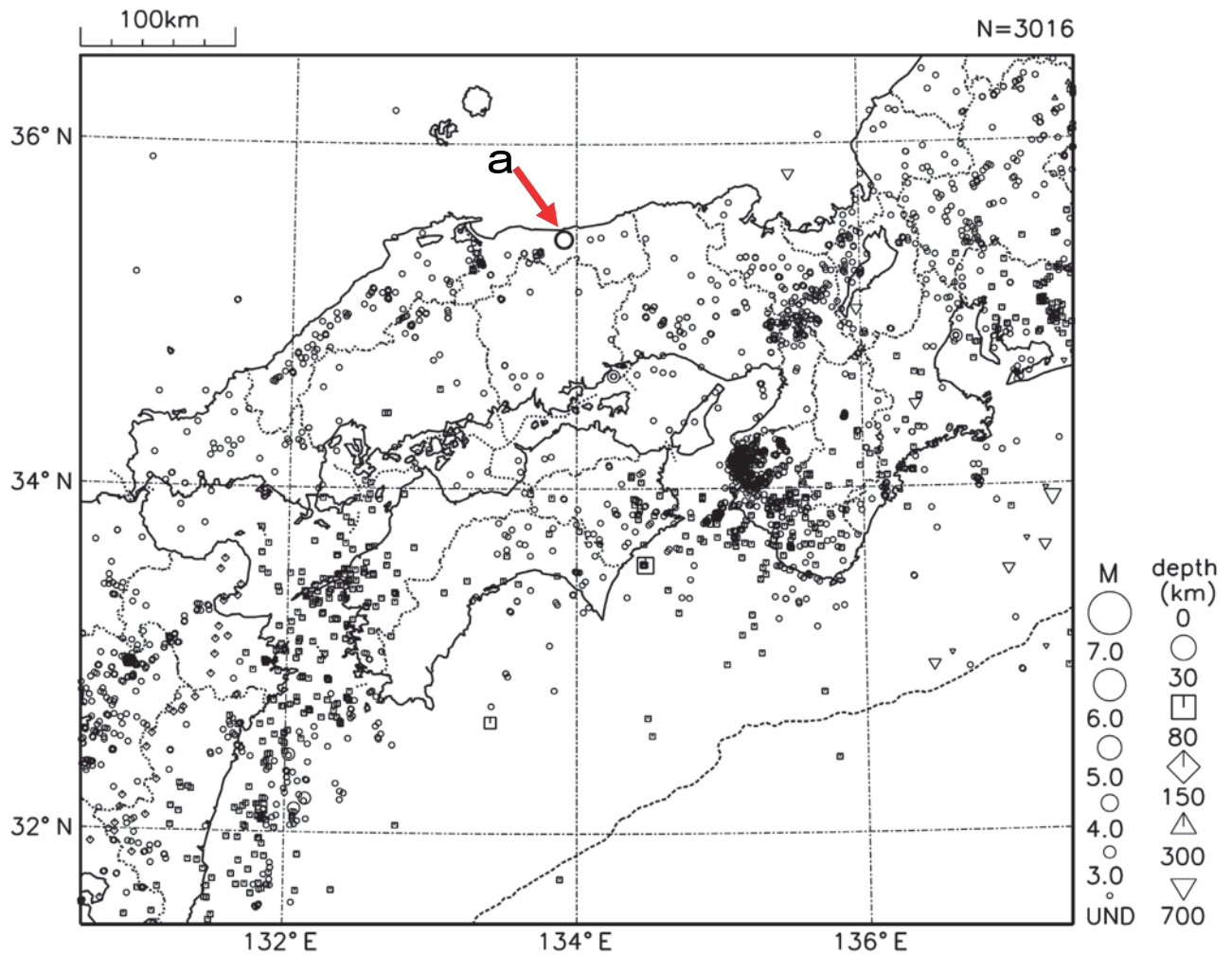


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2015年12月1日~12月31日)

[概況]

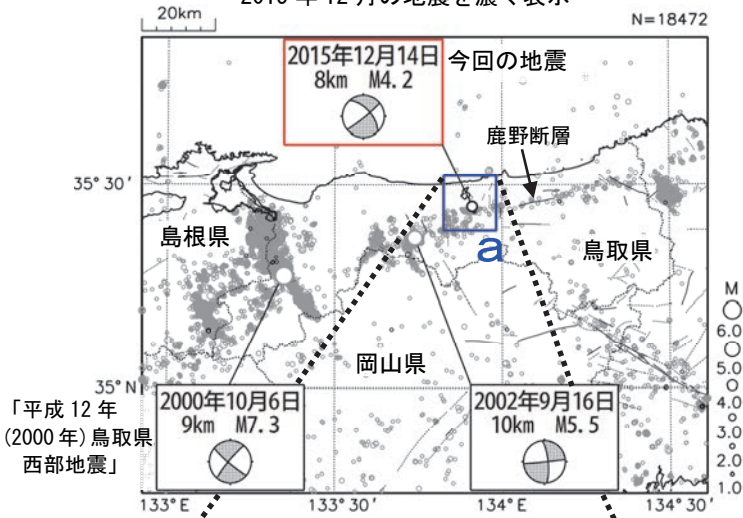
12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は21回(11月は27回)であった。12月中の主な活動は次のとおりである

14日15時01分に鳥取県中部の深さ8kmでM4.2の地震(図7中のa)が発生し、鳥取県湯梨浜町で震度4を観測したほか、中国地方で震度3~1を観測した(p.3、9参照)。

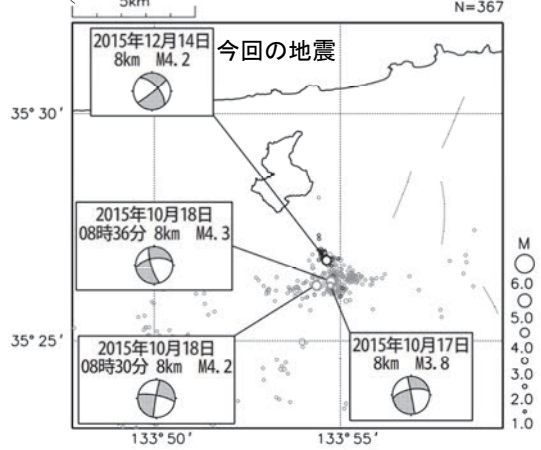
12 月 14 日 鳥取県中部の地震

震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2015 年 12 月 31 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 1.0$)
2015 年 12 月の地震を濃く表示

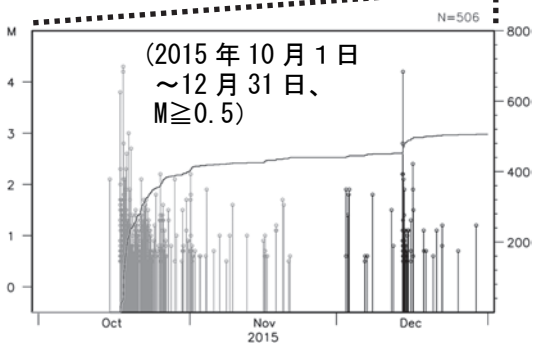
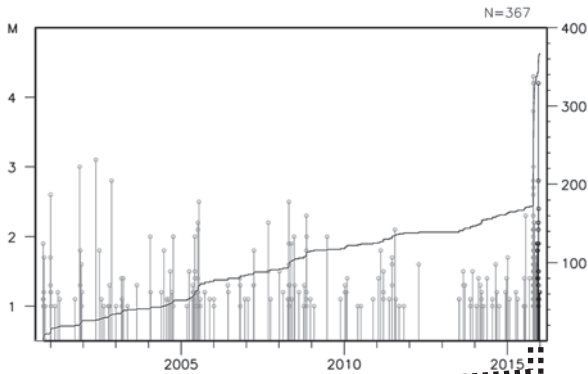


「平成 12 年 (2000 年) 鳥取県西部地震」



図中の細線は「新編日本の活断層」による活断層を示す

領域 a 内の M-T 図及び回数積算図



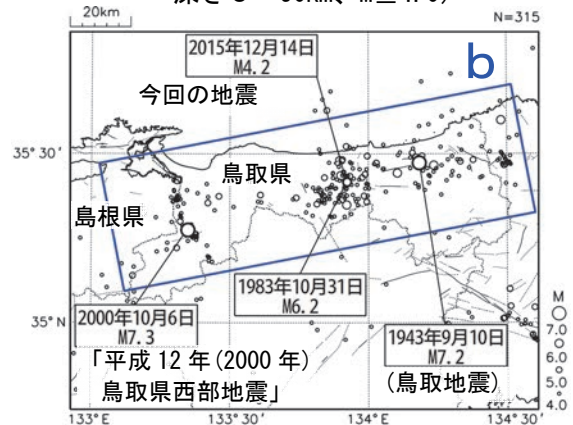
2015 年 12 月 14 日 15 時 01 分に鳥取県中部の深さ 8km で M4.2 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型である。今回の地震が発生した領域 (領域 a) では、2015 年 10 月 15 日からまとまった地震活動が見られ、12 月 31 日までに最大震度 1 以上を観測する地震が 32 回 (最大震度 4 : 4 回、最大震度 3 : 2 回、最大震度 2 : 7 回、最大震度 1 : 19 回) 発生している。

2000 年 10 月以降の活動を見ると、領域 a では、M2.0 以上の地震が年に数回程度発生している。今回の地震の震央から西南西に約 20km 離れたところで、2002 年 9 月 16 日に M5.5 の地震 (最大震度 4) が発生し、住家一部破損 8 棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の活動領域の周辺 (領域 b) では、1943 年 9 月 10 日に M7.2 の地震 (鳥取地震) が発生しており、死者 1,083 人、重軽傷者 3,259 人などの被害が生じた。また、今回の地震活動の数 km 南方で 1983 年 10 月 31 日に M6.2 の地震が発生し、負傷者 10 人、鉄筋コンクリート 3 階建建物の柱の剪断破壊などの被害が生じた (被害はいずれも「日本被害地震総覧」による)。

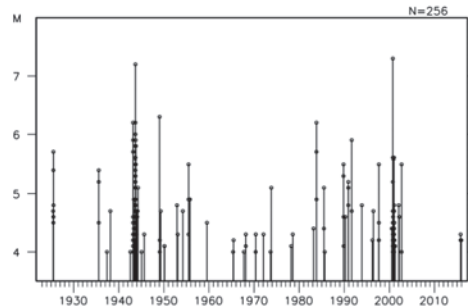
震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日、
深さ 0～50km、 $M \geq 4.0$)



図中の細線は「新編日本の活断層」による活断層を示す

領域 b 内の M-T 図



○九州地方の地震活動

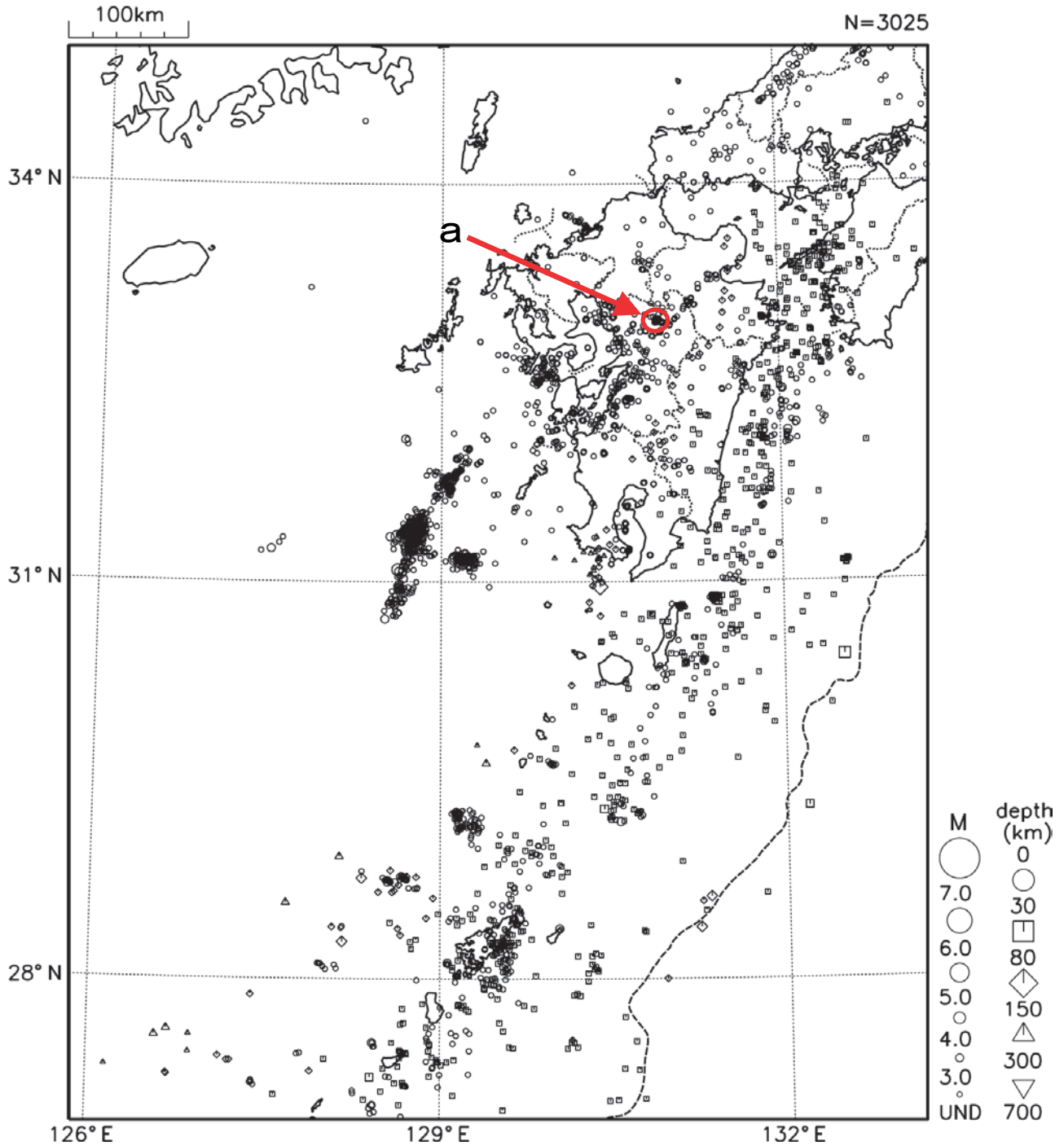


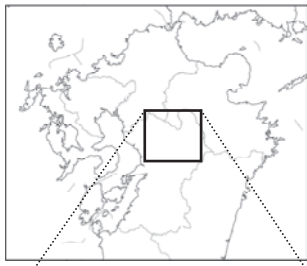
図8 九州地方の震央分布図（2015年12月1日～12月31日）

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は47回（11月は38回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

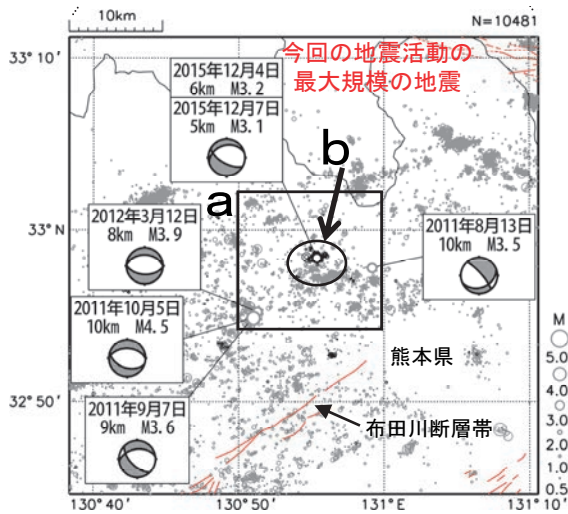
11月中旬から熊本県熊本地方（図8中の領域a）で地震活動がやや活発となり12月31日までに震度1以上を観測した地震が17回発生した。最大規模の地震は、12月4日05時40分に深さ6kmで発生したM3.2の地震である。また、12月7日06時25分に深さ5kmでM3.1の地震が発生した。いずれも熊本県菊池市で震度3を観測したほか、熊本県で震度1を観測した（p. 3、11参照）。

熊本県熊本地方の地震活動



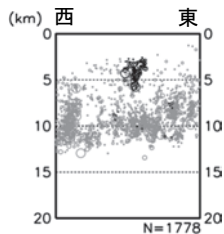
震央分布図
(2000年10月1日~2015年12月31日、
深さ0~20km、 $M \geq 0.5$)

2015年11月19日以降の地震を濃く表示



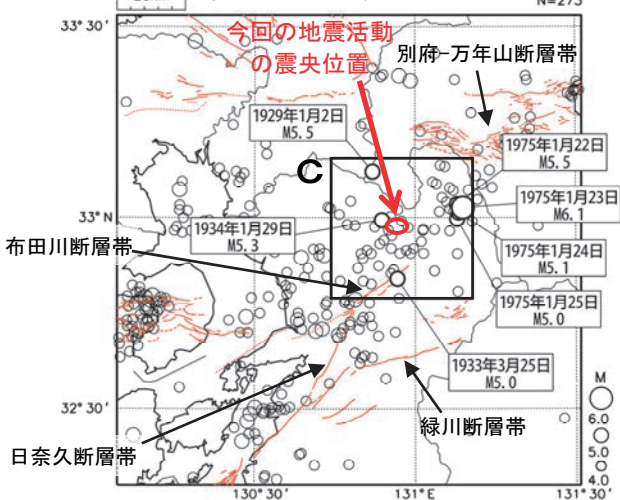
図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

領域 a 内の断面図 (東西投影)



震央分布図

(1923年1月1日~2015年12月31日、
深さ0~40km、 $M \geq 4.0$)



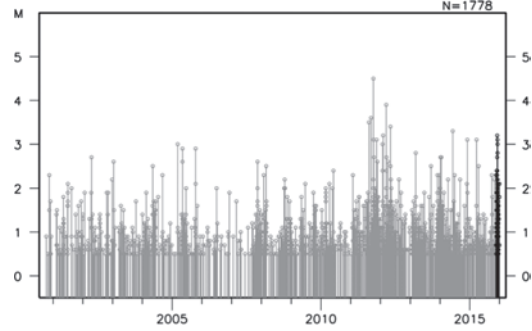
図中の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

11月中旬から熊本県熊本地方で地震活動がやや活発となり12月31日までに最大震度1以上を観測した地震が17回(最大震度3:2回、最大震度2:5回、最大震度1:10回)発生した。これらの地震活動は、地殻内で発生した。最大規模の地震は、12月4日05時40分に深さ6kmで発生したM3.2の地震(最大震度3)である。また、12月7日06時25分に深さ5kmでM3.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構が北北東-南南西方向に張力軸をもつ正断層型である。

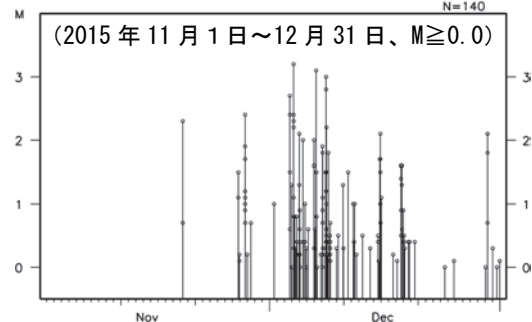
2000年10月以降の活動を見ると、今回の地震活動付近(領域a)では、M3.0以上の地震がしばしば発生している。2011年10月5日にはM4.5の地震(最大震度5強)が発生し、住家一部破損10棟の被害が生じた(熊本県による)。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震活動周辺(領域c)では、M5.0以上の地震が7回発生している。今回の地震活動の東側20km付近では、1975年1月から2月にかけて地震活動が活発となり、1975年1月23日にM6.1の地震(最大震度5)が発生し、負傷者10人、建物全壊16棟、建物半壊17棟などの被害が生じた(熊本県による)。

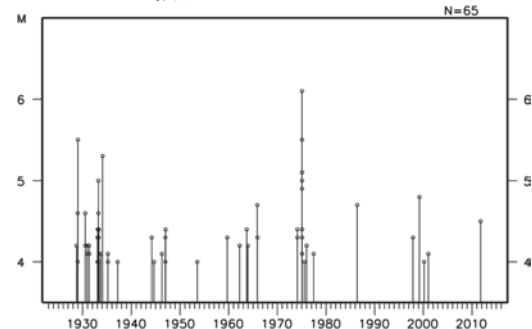
領域 a 内のM-T 図



領域 b 内のM-T 図



領域 c 内のM-T 図



○沖縄地方の地震活動

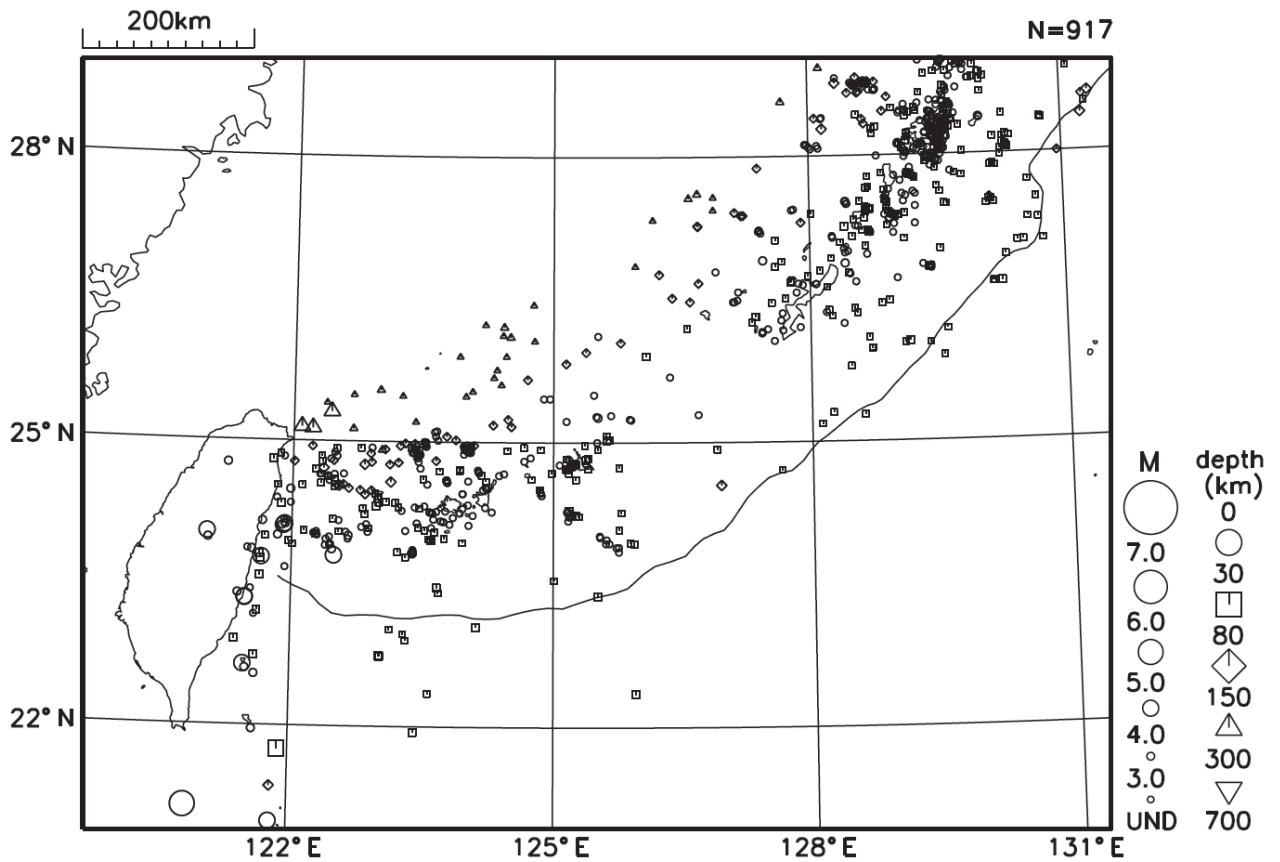


図9 沖縄地方の震央分布図 (2015年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は5回(11月は2回)であった。
12月中、特に目立った活動はなかった。

○その他の地域の地震活動

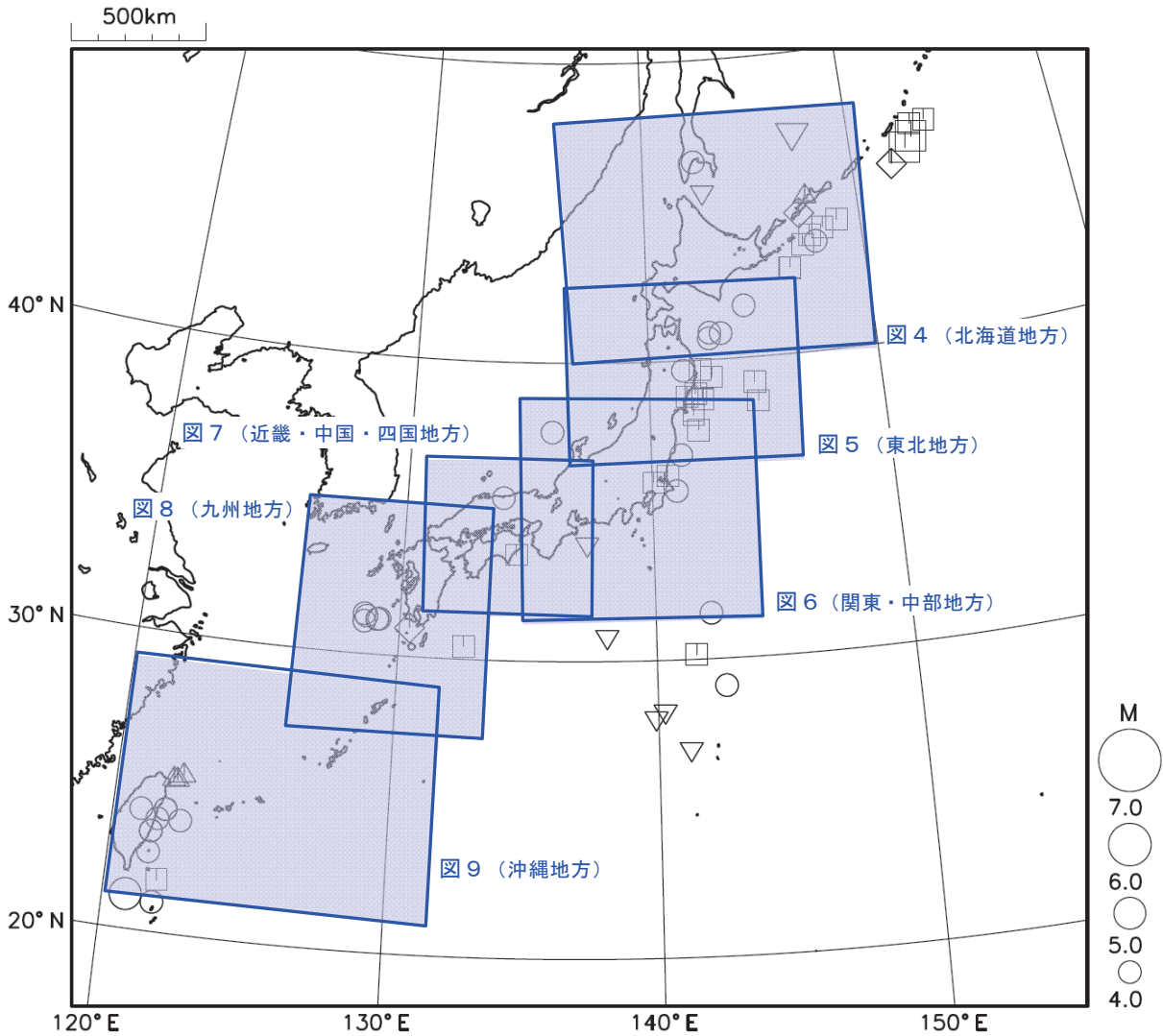


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2015 年 12 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 4.0$)

[概況]

12 月に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震はなかった (11 月は 2 回)。

12 月中、図 4～9 の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

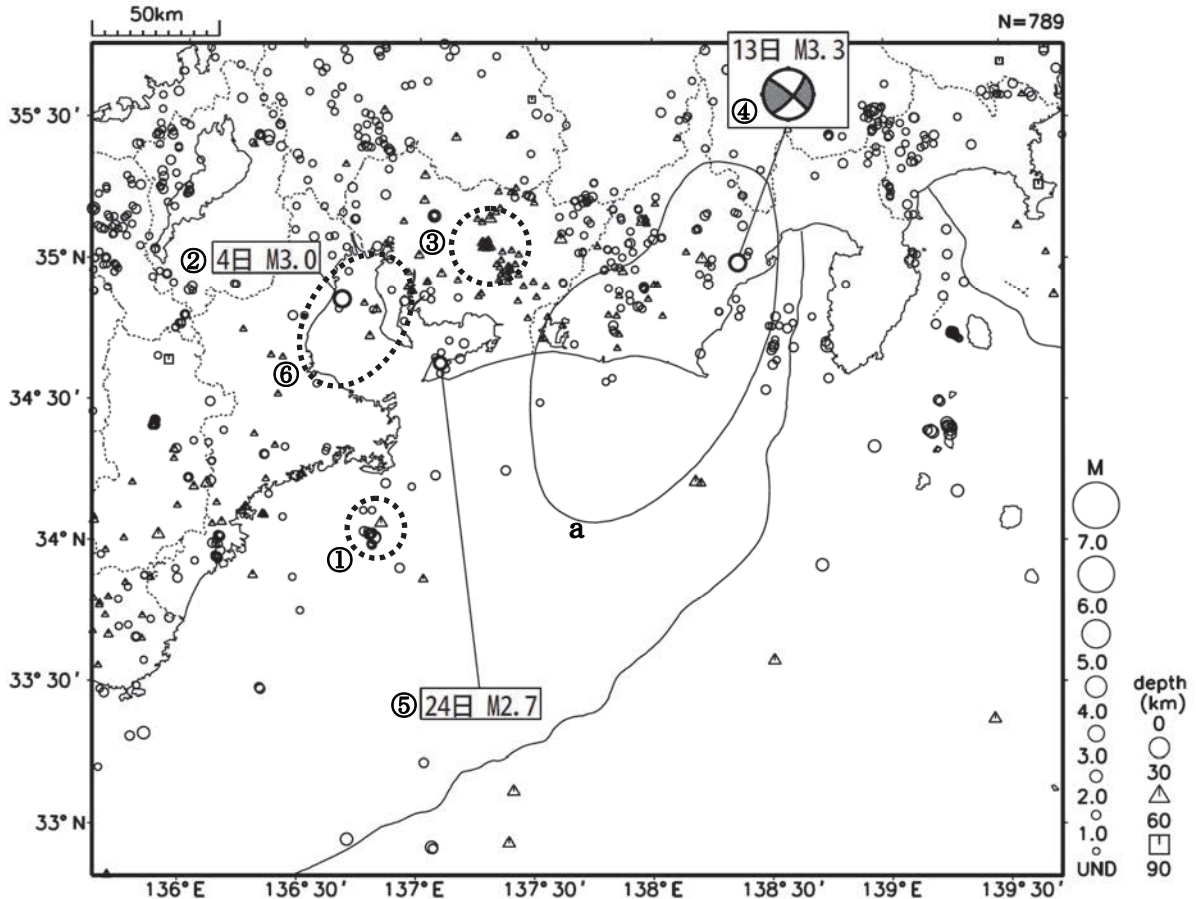


図1 震央分布図（2015年12月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域aは東海地震の想定震源域。）

【概況】

特に目立った活動はなかった。

- ① 11月5日から12月にかけて、三重県南東沖で、ややまとまった地震活動が見られた。
- ② 12月4日09時33分に伊勢湾の深さ8kmでM3.0の地震(最大震度1)が発生した。この地震は地殻内で発生した。
- ③ 12月7日に愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ④ 12月13日11時57分に静岡県中部の深さ27kmでM3.3の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑤ 12月24日08時51分に三河湾の深さ8kmでM2.7の地震(最大震度1)が発生した。この地震は地殻内で発生した。
- ⑥ 12月29日から、三重県北部から伊勢湾にかけて深部低周波地震を観測した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

地震防災対策強化地域判定会検討結果

12 月 21 日に気象庁において第 356 回地震防災対策強化地域判定会（定例）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した（図 2～図 8）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

一般的に顕著な地震活動はありません。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測にみられている通常とは異なる変化は、現在も継続しています。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から観測されている通常とは異なる地殻変動は、浜名湖付近のプレート境界において発生している「長期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しており、現在も継続しています。そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくと思われる変化は観測していません。

なお、GNSS観測の結果によると「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年（1978 年）12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」（以下、「強化地域」という。）として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしている。強化地域は平成 14 年（2002 年）4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 157 市町村（平成 24 年 4 月現在）が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度 6 弱以上（一部地域では震度 5 強程度）になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

【地震防災対策強化地域判定会検討結果の頁で使われる用語】

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」（プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域）あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ（前兆すべり）が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群（クラスタ：cluster）をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり（長期的スロースリップ）」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界が、数年間にかけてゆっくりとすべる現象で、十数年程度の間隔で繰り返し発生していると考えられており、前回は 2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生した。

・「深部低周波地震（微動）」

深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震（微動）の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり（短期的スロースリップ）」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震（微動）活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008) * によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

* Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

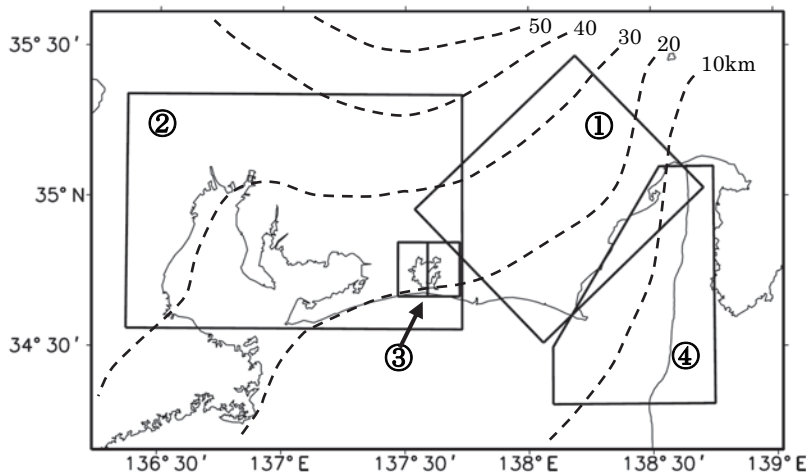
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

(参考)

2015年12月16日 現在

| | ① 静岡県中西部 | | ② 愛知県 | | ③ 浜名湖周辺 | | | ④ 駿河湾 | |
|----------------|---------------|--------------------|---------------|--------------------|-------------------|-------------|-------------|---------------|-------------|
| | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | フィリピン海プレート内 全域 | 西側 | 東側 | 全域 | 余震 除去 |
| 短期活動指数 | 5 | 5 | 1 | 3 | 1 | 3 | 1 | 4 | 3 |
| 短期地震回数 (平均) | 7 (5.29) | 9 (7.00) | 6 (13.16) | 10 (14.15) | 1 (6.16) | 1 (2.46) | 0 (3.70) | 6 (6.06) | 2 (3.89) |
| 中期活動指数 | 6 | 4 | 4 | 4 | 1 | 4 | 1 | 5 | 4 |
| 中期地震回数 (平均) | 21 (15.87) | 19 (21.00) | 36 (39.48) | 42 (42.44) | 6 (12.32) | 4 (4.93) | 2 (7.39) | 14 (12.12) | 7 (7.79) |

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
 - * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7\text{日}$
駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10\text{日}$
 - * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
 - * 基準期間： おおむね長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）発生前の地震活動を基準とする。
静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）
- [各領域の説明]
- ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 - ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 - ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的ゆっくりすべり（スロースリップ）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 - ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。
- 余震除去：2009年8月11日の駿河湾の地震（M6.5）と2011年8月1日の駿河湾の地震（M6.2）の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



| 指数 | 確率 (%) | 地震数 |
|----|--------|-------|
| 8 | 1 | 多い |
| 7 | 4 | |
| 6 | 10 | |
| 5 | 15 | ほぼ平常 |
| 4 | 40 | |
| 3 | 15 | やや少ない |
| 2 | 10 | |
| 1 | 4 | |
| 0 | 1 | 少ない |

* Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移（中期活動指数）

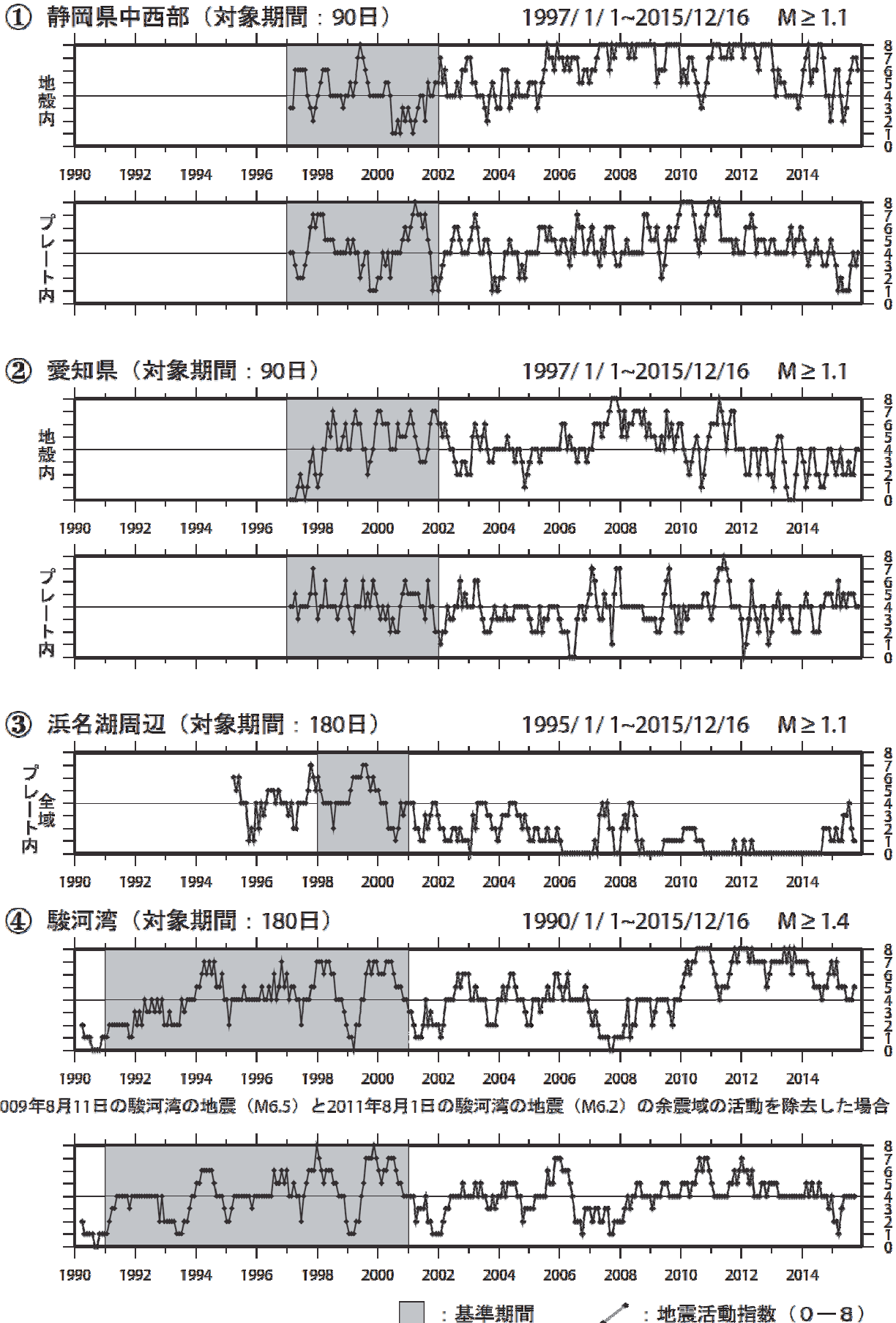
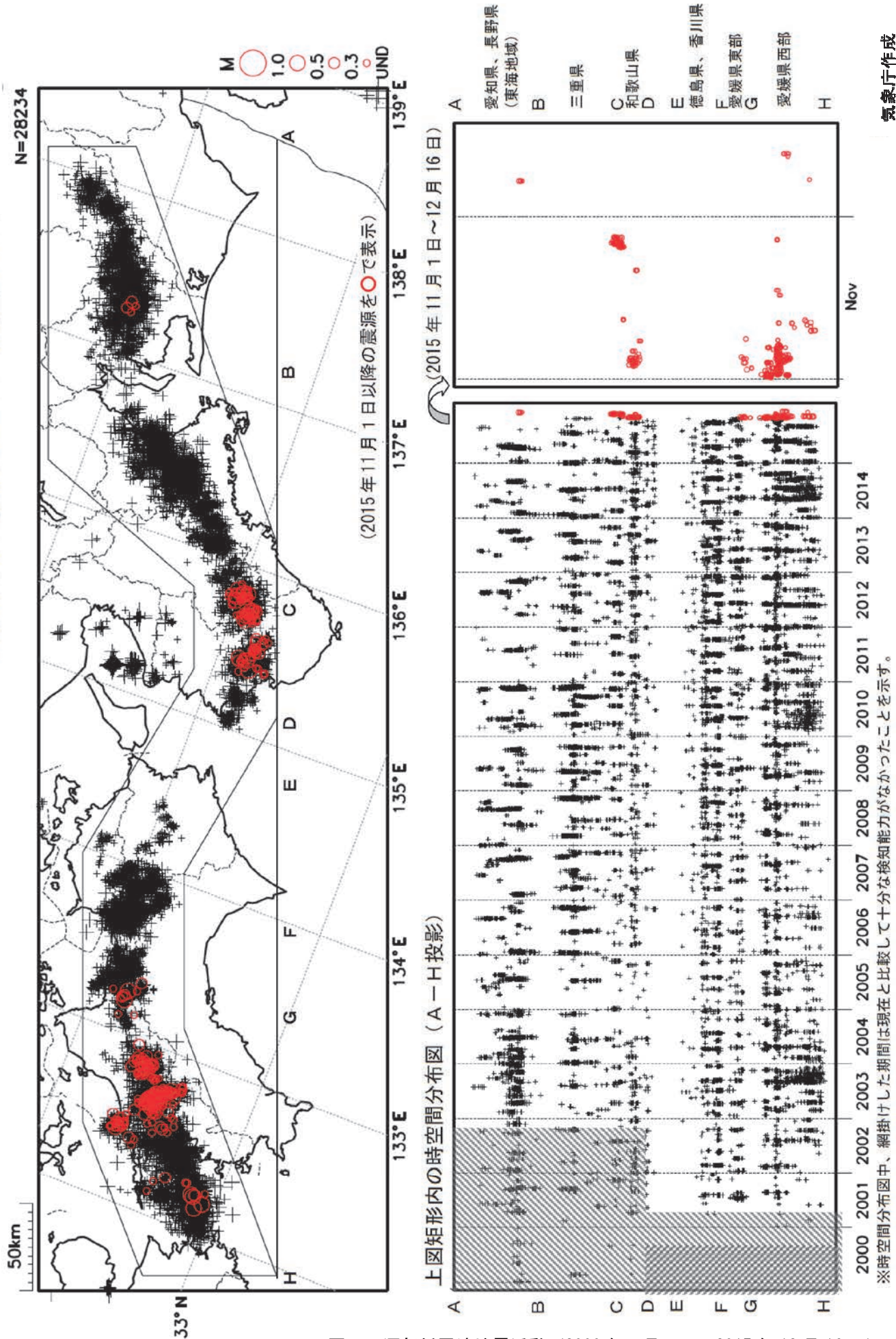


図3 東海地域の地震活動指数の推移

気象庁作成

深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 12 月 16 日)

深部低周波地震は、「短期的ゆっくりすべり」に密接に関連する現象とみられており、プレート境界の状態の変化を監視するために、その活動を監視している。



気象庁作成

図 4 深部低周波地震活動 (2000 年 1 月 1 日 ~ 2015 年 12 月 16 日)

ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

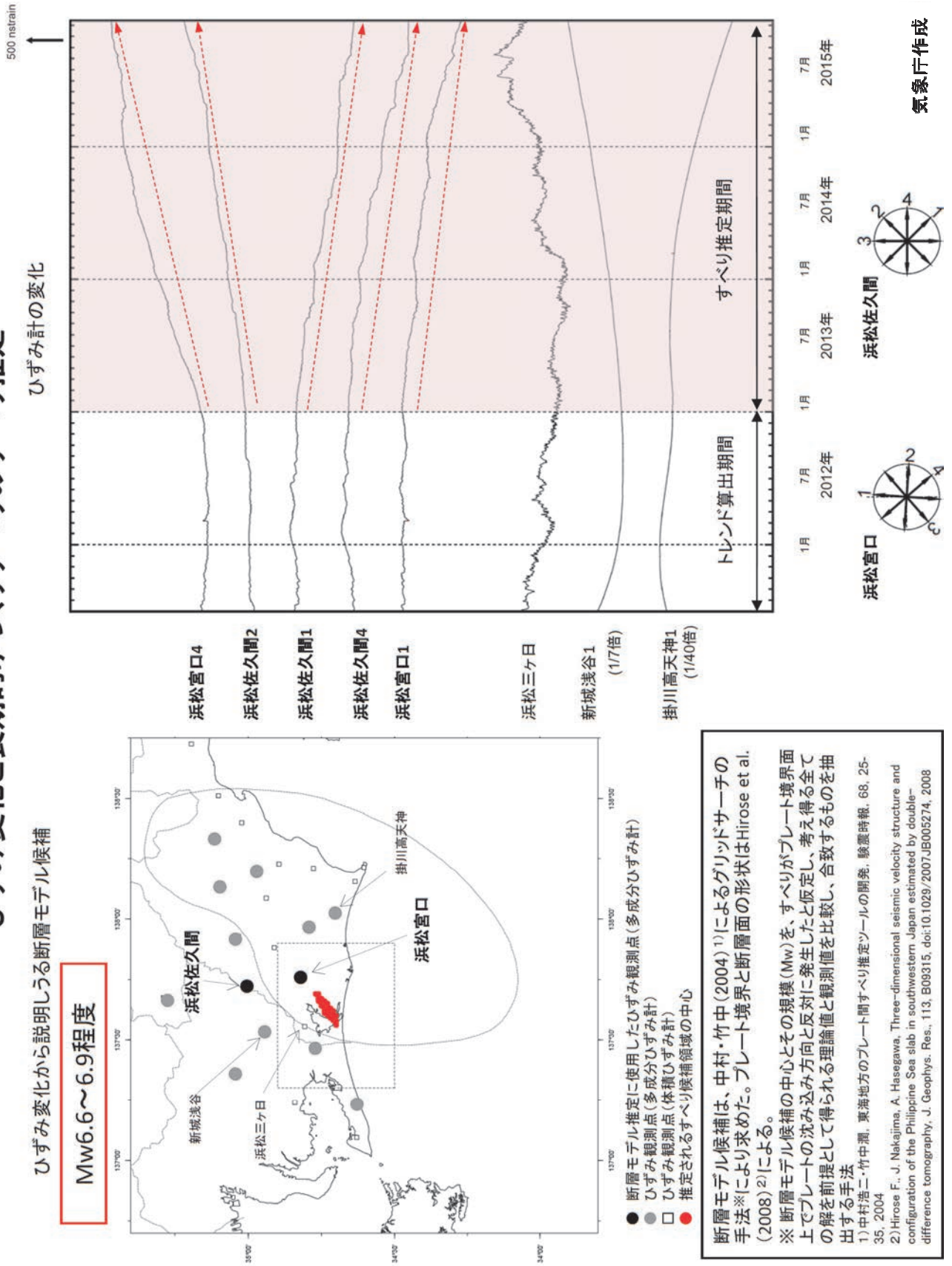
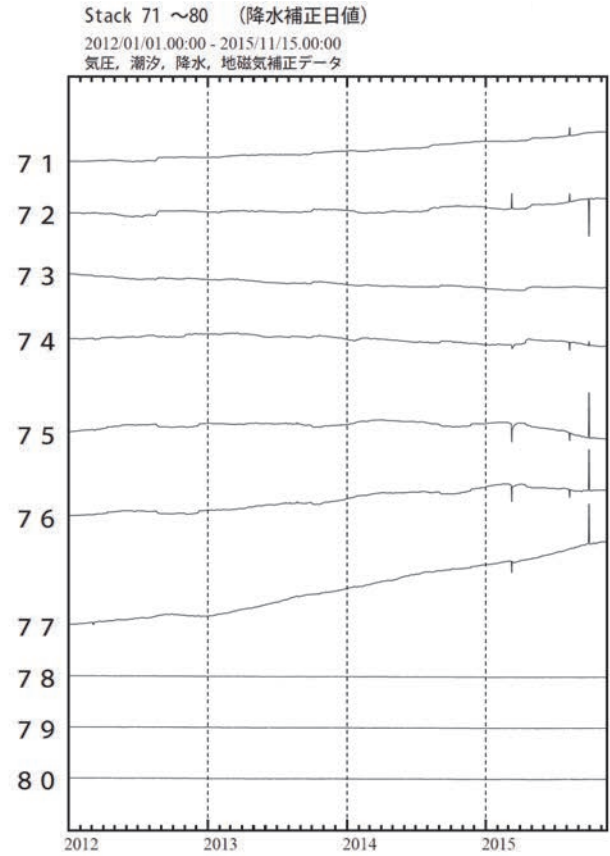
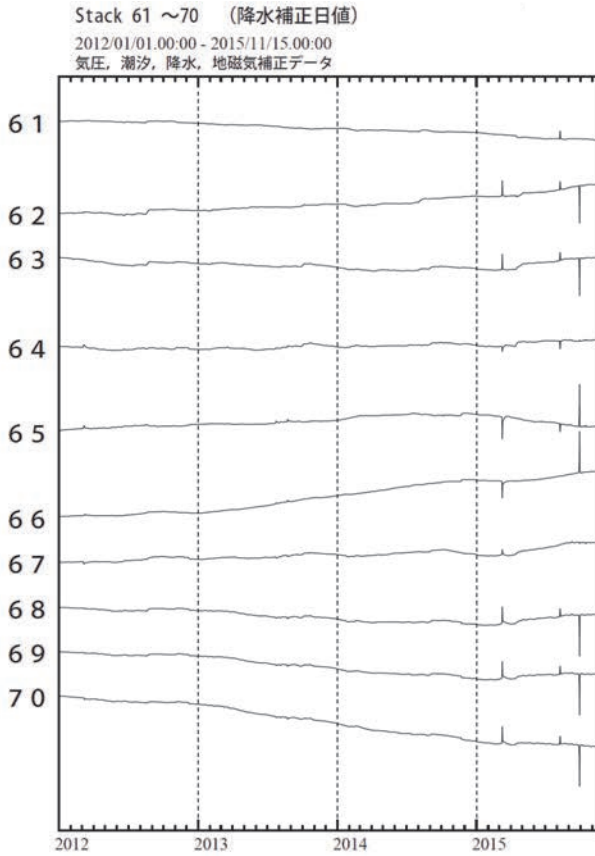


図5 ひずみ変化と長期的ゆっくりすべりのすべり推定

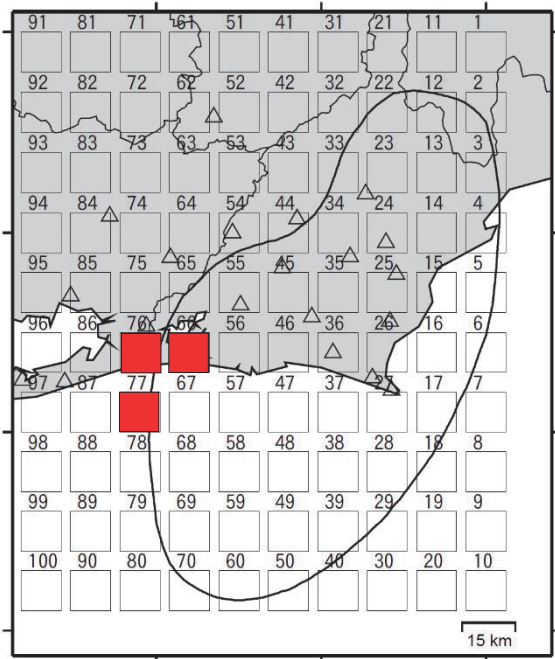
スタッキング*による長期的ゆっくりすべりの検出について

○各グリッドでの時系列変化



日値スタッキング波形。番号は監視グリッド（左下図参照）を示す。

- データ : 補正日値（体積ひずみ計とアナログ式多成分ひずみ計）
- ノイズレベル : 2011年6月～2012年12月の、60日階差（単純な階差）の標準偏差
- 理論値計算 : 0.15° ごとの各グリッドを中心とする、20×20kmの断層



グリッド No.66, 76 及び No.77 に明瞭な変化が見られている。総すべり量は Mw6.6 相当となる。

スタッキンググリッド

* スタッキング手法は、複数のひずみ計のデータを重ね合わせることによって、微小な地殻変動のシグナルを強調させて、検知能力を向上させる解析方法である。

参考文献

宮岡一樹, 横田 崇 (2012) : 地殻変動検出のためのスタッキング手法の開発－東海地域のひずみ計データによるプレート境界すべり早期検知への適用－, 2012, 地震

グリッド配置及びすべり位置

図6 スタッキングによる長期的ゆっくりすべりの検出

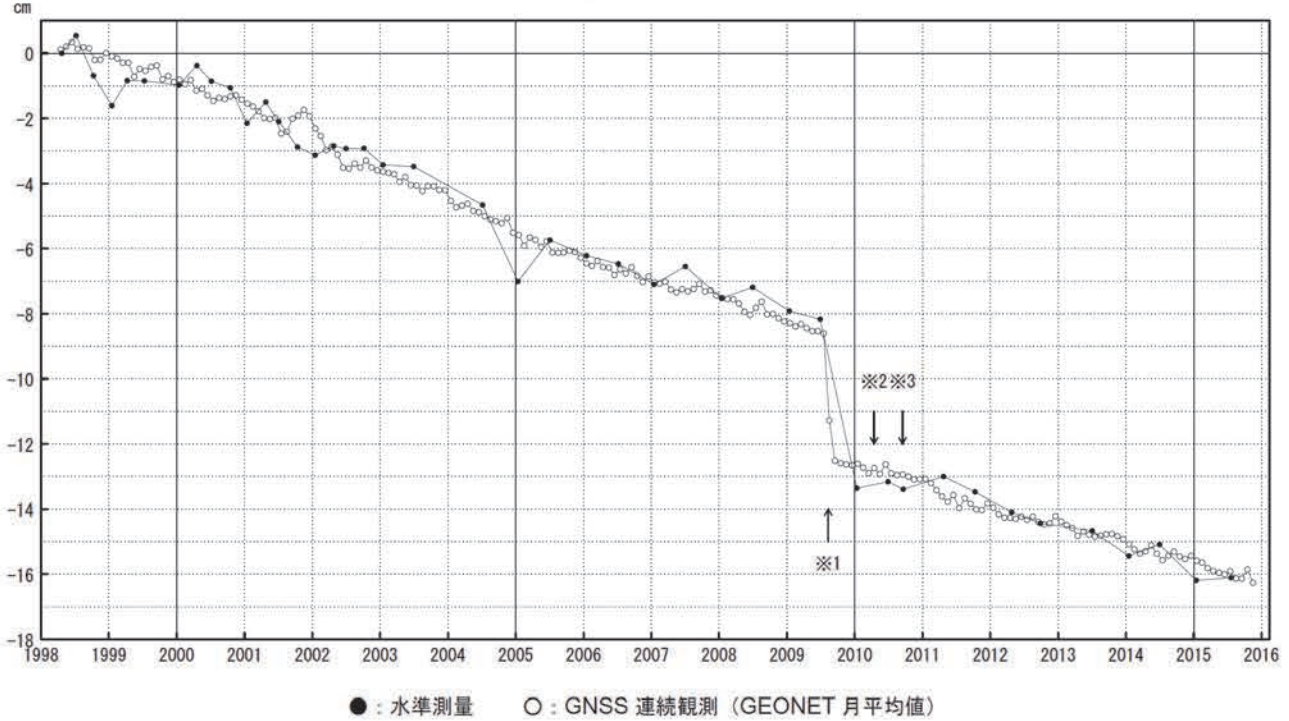
気象庁・気象研究所作成

御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GNSS 連続観測

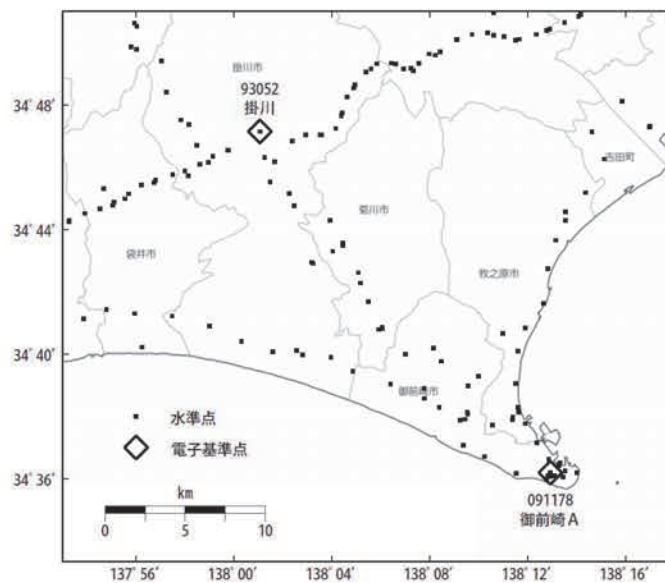
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。

掛川 (93052) - 御前崎 A (091178)



・ 最新のプロット点は 11/01~11/28 の平均。

- ※ 1 電子基準点「御前崎」は 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた。
- ※ 2 2010 年 4 月以降は、電子基準点「御前崎」をより地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎 A」とした。上記グラフは電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎 A」のデータを接続して表示している。
- ※ 3 水準測量の結果は移転後初めて変動量が計算できる 2010 年 9 月から表示している。

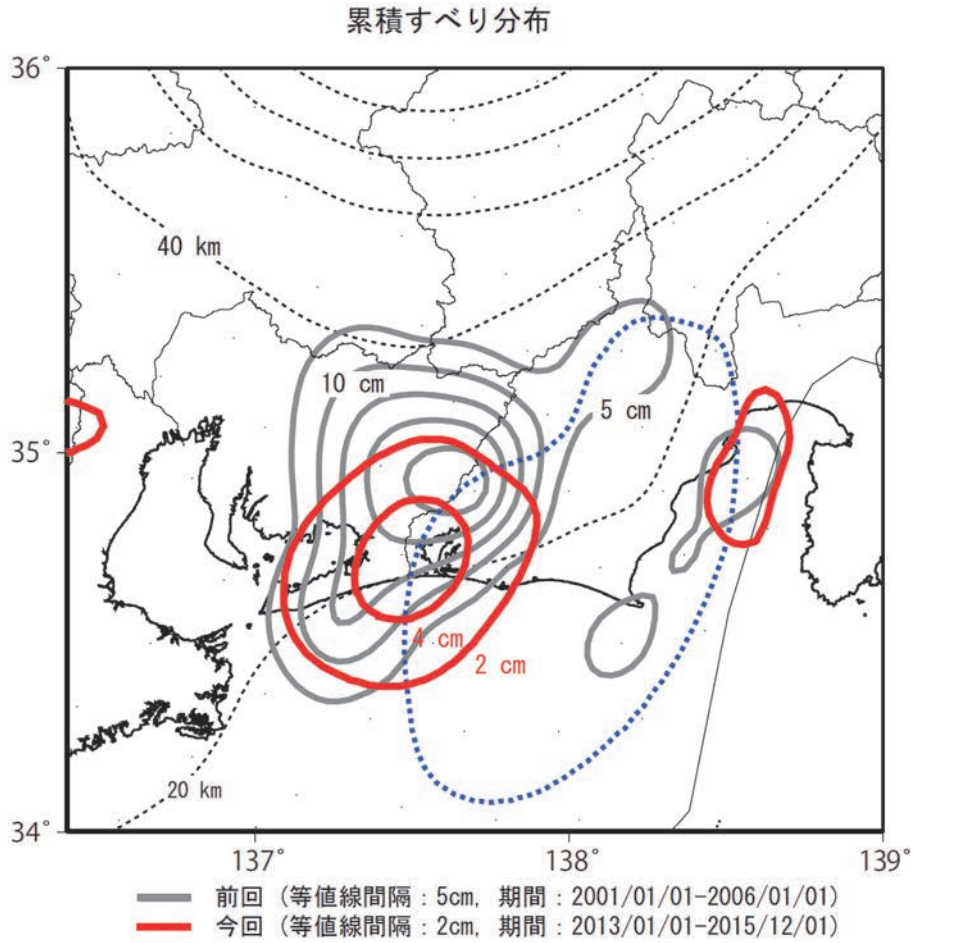


国土地理院

図 7 国土地理院 GNSS 観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

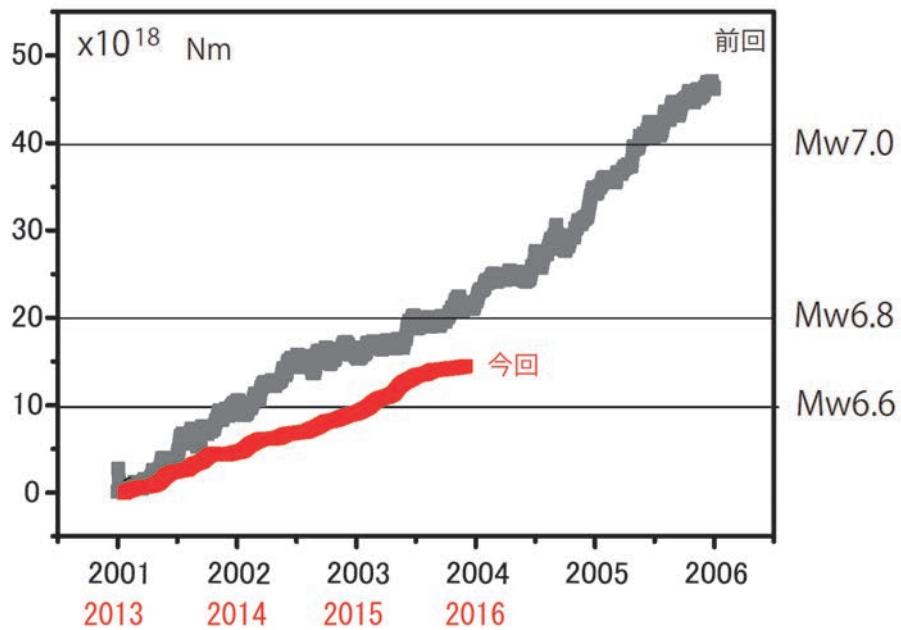
掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化（暫定）



- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している。
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線。
- ・青破線は、東海地震の想定震源域。

モーメントの時間変化



- ・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している。

図 8 国土地理院 GNSS 観測結果による、長期的ゆっくりすべりの発生を示唆する非定常地殻変動から推定される累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

● 日本の主な火山活動

口永良部島の新岳では、6月19日の噴火以降、噴火は観測されていない。火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は観測されていない。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は12月下旬に一時的にやや多くなった。地殻変動観測では、5月29日の噴火以降に特段の変化は認められない。

5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものの、引き続き噴火の可能性があり、火砕流に警戒が必要である。火砕流の流下による影響が及ぶと予想される屋久島町口永良部島の居住地域（前田地区、向江浜地区）では厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。

噴火に伴う大きな噴石の飛散が予想される新岳火口から概ね2kmの範囲、及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね2.5kmの範囲では、厳重な警戒（避難等の対応）が必要である。新岳火口から半径1.4海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶおそれがあるので、噴火に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁、海上自衛隊等の観測によると、2013年11月以降活発な噴火活動が確認されている。西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石や、水面を高速で広がるベースサージ等の影響が概ね2kmの範囲に及ぶおそれがあるので、西之島の中心から概ね4km以内では噴火に警戒が必要である。

吾妻山では、大穴火口からの噴気活動はやや活発な状態が続いている。

遠望カメラによる観測では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは100m以下で経過した。また、1月以降確認している大穴火口外の噴気が引き続きみられている。

大穴火口付近では小規模な噴火が発生する可能性があるため、大穴火口周辺（火口から概ね500mの範囲）では弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分にも火山活動の活発化を示す変化が継続している。地殻変動観測によると、2014年4月頃から湯釜付近の膨張を示す変動が認められていたが、2015年4月頃より鈍化している。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、6月19日の噴火以降、噴火は観測されていない。

山頂直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震は引き続き多い状態が続いている。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量もやや多い状態で経過しており、引き続き火山活動はやや活発な状態で経過している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね2kmの範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火山活動は低下した状態が続き、2014年10月以降噴火が発生していないことから、2014年9月27日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられる。一方、火口列からの噴煙活動や、地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山の中岳第一火口では、7日08時11分にごく小規模な噴火が発生した。また、25日04時21分頃に空振を伴う振幅のやや大きな火山性微動が発生した。火山性微動発生時に火口周辺は雲に覆われていたため噴煙などの状況は確認できていない。

4日に南阿蘇村中松で震度1を観測する火山性地震が発生した。火山性微動の振幅は消長を繰り返しながら概ね小さな状態で経過した。孤立型微動は概ね少ない状態で経過したが、時々多くなった。

中岳第一火口では、2014年11月以降、活発な火山活動が続いてきたことから、当分の間は火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要

である。

霧島山（新燃岳）付近を震源とする火山性地震が時々発生した。

GNSS 連続観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2015 年 1 月頃から停滞している。一方、新燃岳周辺の一部の基線では、わずかに伸びの傾向がみられていたが、10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

桜島の昭和火口では、9 月 17 日以降爆発的噴火は発生しておらず、9 月 29 日以降は、南岳山頂火口を含めて小規模な噴火も観測されていない。火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されていない。山体の膨張を示す地殻変動はみられていない。また、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は少ない状態であった。

火山活動は低下しているが、これまでも噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、噴火は発生しなかったが、長期にわたり噴火を繰り返している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるため、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

**表 1 12 月 31 日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
（※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）**

| 特別警報・警報・予報 | 噴火警戒レベル及びキーワード | 該当火山 |
|------------|--------------------|--|
| 噴火警報 | レベル 5（避難） | 口永良部島※ |
| 火口周辺警報 | 入山危険 | 西之島※ |
| | レベル 2（火口周辺規制） | 吾妻山、草津白根山、浅間山、御嶽山、阿蘇山、霧島山（新燃岳）、桜島、諏訪之瀬島 |
| | 火口周辺危険 | 硫黄島※ |
| 噴火警報（周辺海域） | 周辺海域警戒 | 福徳岡ノ場※ |
| 噴火予報 | レベル 1（活火山であることに留意） | 雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、安達太良山、磐梯山、那須岳、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、九重山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島 |
| | 活火山であることに留意 | 上記以外の活火山 |

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図1 12月31日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

各火山の12月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳めあかんだけ [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動は概ね静穏に経過している。直ちに噴火に至る兆候は認められないが、ポンマチネシリ96-1火口の噴煙量は、2015年6月頃以降やや多い状態が続いている。また、ポンマチネシリ96-1火口近傍の地下における熱活動の活発化の可能性を示す全威力¹⁾の変化は継続している。今後の火山活動の推移に注意が必要である。

十勝岳とちかだけ [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周

辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張、大正火口の噴煙量増加、地震増加、火山性微動の発生、発光現象及び地熱域の拡大などを確認しており、長期的にみると十勝岳の火山活動は高まる傾向にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山たるまえん [噴火予報(噴火警戒レベル1、活火山であることに留意)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の状態が続いているので、突発的な火山ガス等の噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の

兆候は認められない。

アトサヌプリ〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

たいせつざん
大雪山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

くつたら
倶多楽〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

うすざん
有珠山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

ほっかいどうこまがたけ
北海道駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

えざん
恵山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

【東北地方】

あきたこまがたけ
秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

めだけ
女岳では、2009 年から地熱域の拡大が認められている。

地震活動は概ね低調で、地殻変動及び噴気活動にも大きな変化はみられないが、地熱活動が継続しているので今後の火山活動の推移に注意が必要である。

ざおうざん
蔵王山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

8 日に規模の小さい火山性微動が発生した。坊平の傾斜計²⁾では、火山性微動に先行してわずかな南東方向（山頂の南側）上がりの変化があり、発生直後にわずかな南東下がりの変化がみられた。火山性微動の前後で、地震活動の状況に特段の変化はみられなかった。

2 日に山形県警察の協力により実施した上空からの観測では、御釜とその周辺に噴気及び地熱域はみられなかった。火山性地震は少ない状態で経過した。

2013 年以降、火山性地震の増加や火山性微動の発生が観測されており、2014 年 10 月以降はわずかな膨張を示す地殻変動が観測されるなど、長期的にみると火山活動はやや高まった状態にあるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

あづまやま
吾妻山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いている。遠望カメラによる観測では、大穴火口（一切経山南側山腹）の噴気の高さは 100m 以下で経過した。また、1 月以降確認している大穴火口外の噴気が引き続きみられている。

火山性地震及び火山性微動は観測されなかった。浄土平の傾斜計²⁾では、2014 年 4 月以降緩やかな西側（火口方向側）上がりの変動で推移し 2015 年 7 月頃から停滞していたが、9 月後半

から西側下がり傾向となっている。

GNSS³⁾連続観測では、2014 年 9 月頃から一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていたが、2015 年 6 月頃から停滞している。国土地理院の広域的な地殻変動観測結果では、2014 年 12 月頃から一部の基線で山体の膨張を示す地殻変動がみられていたが、2015 年 7 月頃から停滞し、10 月頃から収縮に転じている。

大穴火口から概ね 500m の範囲では小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。また、大穴火口の風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾、火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

いわきざん
岩木山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

ほっこうだざん
八甲田山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

あきたやけやま
秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

いわてざん
岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

ちょうかいざん
鳥海山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

くりこまやま
栗駒山〔噴火予報（活火山であることに留意）〕

あだたらやま
安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

ぼんだいざん
磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）〕

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

くまつしらねざん
草津白根山〔火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）〕

湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にあたる斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると、北側噴気地帯のガス成分及び湯釜湖水の化学成分に火山活動の活発化を示す変化が継続している。

遠望カメラによる観測では湯釜及び湯釜北側噴気地帯からの噴気は認められなかった。

全磁力¹⁾連続観測及び繰り返し観測で、2014 年 5 月頃からみられていた湯釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化は、2014 年 7 月以降停滞している。

2014 年 3 月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加し、その後、消長を繰り返しながら多い状態が継続していたが、2014 年 8 月下旬以降は概ね少ない状態で経過している。

地殻変動観測によると、2014 年 4 月頃から湯

釜付近の膨張を示す変動が認められていたが、2015 年 4 月頃より鈍化している。また、湯釜周辺に設置している東京工業大学の傾斜計²⁾によると、2014 年 3 月からみられている湯釜付近浅部での膨張を示す変動は、2015 年 11 月頃から停滞傾向が認められる。

湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石⁴⁾が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

あさまやま浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

浅間山では、6 月 19 日の噴火以降、噴火は観測されていない。

山頂火口からは、白色の噴煙が最高で火口縁上 100~300m で経過している。噴煙量は 6 月以降、増加している。山頂火口で、夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映⁵⁾を引き続き観測している。

2 日、9 日及び 22 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁶⁾は 1 日あたり 600~900 トン（前回 11 月 24 日：1,700 トン）とやや多い状態で経過している。

山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震及び火山性微動は、2014 年頃から長期的に増加傾向がみられる。そのうち火山性地震は 2015 年 4 月下旬頃からさらに増加している。8 月以降、やや回数が減少しているが、引き続き多い状態で経過している。発生した地震の多くは BL 型地震（低周波地震）であった。7 月に増加した周期の短い火山性地震（BH 型地震）は、8 月以降減少している。震源の浅部への移動等の変化はみられていない。火山性微動は、9 月以降少ない状態で経過し、12 月は観測されていない。

光波測距観測⁷⁾では、6 月頃からの山頂と追分の間でみられていた縮みの傾向が、10 月頃から停滞している。傾斜計²⁾では、6 月上旬頃から緩やかな変化がみられており、鈍化しながらも継続している。GNSS³⁾の観測では、5 月頃からの浅間山を挟む基線で見られていたわずかな伸びは、10 月頃から停滞している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。また、風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾に注意が必要である。

みだかはら弥陀ヶ原【噴火予報（活火山であることに留意）】

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過している。

11 月 4 日（期間外）に北陸地方整備局の協力により実施した上空からの観測では、前回（2014 年 10 月 31 日）と同様に、地獄谷周辺で引き続き活発な噴気活動が認められた。赤外熱映像装置⁸⁾による観測では、地獄谷周辺などに引き続き高温域が見られ、その分布は前回と比較して特段の変化はなかった。

以前から熱活動が活発な立山地獄谷では、2012 年 6 月以降の観測で噴気の拡大・活発化や温度の上昇傾向が確認されていることから、今後の火山活動の推移に注意が必要である。また、この付近では火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

おんたけさん御嶽山【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

遠望カメラによる観測では、白色の噴煙が火口縁上 300m 以下で経過している。

今期間、火山性地震は少ない状態で経過しているが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。低周波地震及び火山性微動は観測されていない。傾斜計²⁾や GNSS³⁾連続観測で、火山活動の高まりを示す変化は観測されていない。

御嶽山の火山活動は低下した状態が続き、2014 年 10 月以降噴火が発生していないことから、2014 年 9 月 27 日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられる。一方、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いており、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。

火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾に注意が必要である。

ふじさん富士山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

はこねやま箱根山【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

箱根山では、大涌谷で 7 月 1 日にごく小規模な噴火が発生した以降、噴火は観測されていない。火山性地震は少ない状態で経過している。

火山性微動は観測されていない。

GNSS³⁾ 連続観測並びに気象庁と神奈川県温泉地学研究所が設置している傾斜計²⁾ 及び気象庁の湯河原鍛冶屋の体積ひずみ計⁹⁾ では、特段の変動はみられていない。

遠望カメラによる観測では、15-1 火口や噴気孔、またその周辺の大涌谷温泉供給施設から引き続き蒸気が勢いよく噴出しているのを確認している。大涌谷周辺での噴気の高さは 600m 以下で経過している。7 日及び 9 日に実施した現地調査では、これまでの現地調査と同様に 15-1 火口及び 15-2~4 の各噴気孔、またその周辺の大涌谷温泉供給施設から引き続き噴煙や噴気が勢いよく噴出しているのを確認した。15-1 火口内部での土砂噴出とみられる現象は、いずれの調査でも認められなかった。赤外熱映像装置⁸⁾ による観測では、噴気の量が多いため、15-1 火口の東側の高温領域は確認できなかった。

大涌谷周辺の想定火口域では、噴気や火山ガスに引き続き注意が必要である。

いずのおおしま **伊豆大島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

火山性地震は 7 日に一時的に増加したが、それ以外は少ない状態で経過している。低周波地震や火山性微動は観測されていない。

9 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内にある中央火孔内の温度及び地表面温度分布は、前回（11 月 26 日）の観測と比べ、特段の変化は認められなかった。その他、三原山山頂周辺の噴気温度にも特段の変化は認められない。

地殻変動観測では、短期的な膨張や収縮があるものの、長期的には地下深部へのマグマ供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。その他の観測データには特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。山体の膨張が継続していることから、今後の火山活動に注意が必要である。

みやげじま **三宅島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】**

山頂浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過している。1 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁶⁾ は 1 日あたり約 200 トン（前回 11 月 19 日：約 200 トン）で、やや少ない状態であった。火山ガス放出量⁶⁾ は、長期的に減少傾向にあり、2013 年 9 月以降は 1 日あたり 500 トン以下で経過している。

9 日に実施した現地調査では、主火孔及びその周辺で引き続き高温領域が認められ、前回（11 月 17 日）と比べ、火口内の地形及び高温領域の

分布に特段の変化は認められなかった。

GNSS³⁾ 連続観測によると、2000 年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013 年頃から停滞している。島内の長距離の基線で 2006 年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

火口内では噴出現象が突発的に発生する可能性があるため、山頂火口内及び主火孔から 500 m 以内では火山灰噴出に警戒が必要である。また、火山ガスの放出が継続していることから、風下にあたる地域では火山ガスに注意が必要である。

にしのおしま **西之島【火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報】**

これまでの海上保安庁、海上自衛隊等の観測によると、2013 年 11 月以降、西乃島では活発な噴火活動が確認されている。

22 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、調査中（13 時 45 分～14 時 45 分）に第 7 火口及びその他の場所からの噴火は観測されなかった。第 7 火口内壁及び火砕丘南側山麓からごく弱い白色の噴煙が認められた。新たな溶岩流は認められなかった。熱計測の結果では、第 7 火口や溶岩流も含めて、西之島島内に顕著な高温域は認められず、前回（11 月 17 日）と比較すると顕著な温度低下が認められた。西之島の北岸から東岸の海岸線に、薄い茶褐色の変色水が幅約 200～300m で分布していた。

なお、西之島及び新たな陸地には、津波を発生させる恐れのある、海岸線に平行に走る断層やクラックは認められなかった。

新たな陸地の大きさは、東西約 1,900m、南北約 1,920m となり、前回の調査時と比べてほぼ変化はなかった。新たな陸地の面積は、2.62km²（前回 2.63km²）であった。

西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石や水面を高速で広がるベースサージ¹⁰⁾ 等の影響が概ね 2 km の範囲に及ぶおそれがあるので、西之島の中心から概ね 4 km 以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

いおうとう **硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）及び火山現象に関する海上警報】**

火山性地震はやや少ない状態で経過している。火山性微動は 7 回発生した。火山性微動が観測された時間帯に、その他の観測データに異常は認められなかった。

GNSS³⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年 2 月下旬頃から隆起・停滞を繰り返し、2015 年 3 月頃から隆起速度が上がっていたが、10 月以降は 2 月以前の速度に戻っている。また、国土地理院の GNSS³⁾ 観測によると 2015 年 4 月中旬頃から西向きの変動速度が上がっていたが、9 月以降は停滞している。

15 日に海上自衛隊の協力により実施した現地調査では、阿蘇台陥没孔及びミリオンダラーホール（旧噴火口）に特段の変化はなかった。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模な噴火が発生している。このことから火山活動はやや活発な状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、従来から小規模な噴火が発生している地点（ミリオンダラーホール（旧噴火口）等）及びその周辺では噴火に警戒が必要である。

ふくとくおかのぼ 福徳岡ノ場 [噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観測によると、福徳岡ノ場では長期にわたり火山活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認されており、2010 年 2 月 3 日には小規模な海底噴火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に警戒が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

なすだけ
那須岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

にっこうしらねさん
日光白根山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

にいがたやけやま
新潟焼山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

やけだけ
焼岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

はくさん
白山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

のりくらだけ
乗鞍岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

いずとうぶかざんぐん
伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

にいじま
新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

こうづしま
神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

はちじょうじま
八丈島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

あおがしま
青ヶ島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

【九州地方及び南西諸島】

くじゅうさん 九重山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、GNSS³⁾ 連続観測によると、一部の基線で伸びの傾向が認められるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

あそさん 阿蘇山 [火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

4 日 03 時 45 分に、中岳第一火口付近のごく浅い所を震源とする振幅の大きな火山性地震が発生し、南阿蘇村中松で震度 1 を観測した。火山性地震により震度 1 以上を観測したのは、5 月 8 日（震度 3）以来である。地震前後で噴煙や地殻変動の状況に特段の変化は認められなかった。

中岳第一火口では、7 日 08 時 11 分にごく小規模な噴火が発生し、乳白色の噴煙が火口縁上 700m まで上がった。阿蘇山で噴火が観測されたのは、10 月 23 日以来である。同日実施した現地調査では、中岳第一火口の南西側でわずかな降灰を確認した。

14 日及び 24 日に火口縁の南側で実施した現地調査では、中岳第一火口内に湯だまりを確認したが、火口内の詳細な状況は噴気が多く確認できなかった。

25 日 04 時 21 分頃に空振を伴う振幅のやや大きな火山性微動が発生した。火口周辺は雲に覆われていたため噴煙などの状況は確認できなかった。

9 日及び 24 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁶⁾ は、1 日あたり 700~1,800 トン（11 月：800~1,100 トン）と、概ね多い状態であった。

火山性微動の振幅は消長を繰り返しながら概ね小さな状態で経過した。孤立型微動は概ね少ない状態で経過したが、時々多くなった。

中岳第一火口では、2014 年 11 月以降、活発な火山活動が続いてきたことから、当分の間は火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾ 及び火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾ に注意が必要である。

うんげんだけ 雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められないが、長期的

には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

まりしまやま しんもえだけ
霧島山（新燃岳）【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

新燃岳付近を震源とする火山性地震が時々発生した。火山性地震の月回数は 69 回と前月（11 月：24 回）に比べやや増加した。火山性微動は観測されなかった。

GNSS³⁾連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、1 月頃から停滞している。一方、新燃岳周辺の一部の基線では、わずかに伸びの傾向が認められていたが、10 月頃から停滞している。

新燃岳では火口周辺に影響のある小規模な噴火が発生する可能性があるため、新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石⁴⁾（火山れき¹¹⁾）に注意が必要である。降雨時には、泥流や土石流に注意が必要である。

まりしまやま おほち
霧島山（御鉢）【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

火山性地震は 4 日から 10 日にかけて一時的に増加した。月回数は 52 回で、前月（11 月：16 回）に比べやや増加した。火山性微動は観測されなかった。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められないが、7 月頃から火山性地震の活動がやや活発となっているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

まりしまやま
霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）【噴火予報（活火山であることに留意）】

14 日にえびの高原の硫黄山で噴火が発生しているとの通報があり、14 日に鹿児島地方気象台と鹿児島大学及び 15 日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）が実施した現地調査では、硫黄山の火口内の南西側で弱い噴火が発生していることを確認した。硫黄山における現地調査では、2003 年以降、噴火は確認されていなかった。赤外熱映像装置⁸⁾による観測では、噴火を確認した付近で熱異常域が認められた。この熱異常域は前回（11 月 2 日）の調査時には確認されていなかった。その後、21 日及び 28 日に実施した観測では、熱異常域がわずかに拡大しているのを確認した。なお、硫黄山付近では先月に引き続き明らかに感じる程度の硫化水素臭を確認した。

えびの高原（硫黄山）周辺では、2014 年 7 月頃から振幅の小さな火山性微動が時々発生して

いる他、硫黄山で新たな噴火が確認されるなど、火山活動がやや高まってきているので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

さくらじま
桜島【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

桜島の昭和火口では、9 月 17 日以降爆発的噴火は発生しておらず、9 月 29 日以降は、南岳山頂火口を含めて小規模な噴火も観測されていない。昭和火口では、白色の噴煙が火口縁上 50～200m で経過し、南岳山頂火口では、白色の噴煙が火口縁上 50～600m で経過した。

2 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの観測では、昭和火口内はこれまでの噴火によると考えられる火山灰や噴石が堆積して円形の火口底を形成しており、その縁辺部から白色の噴煙が約 100 m 上がっているのを確認した。赤外熱映像装置⁸⁾による観測では、前回（8 月 19 日）の観測と同様に、火口底の縁辺部と中央部に高温域が認められた。南岳山頂火口からは白色の噴煙が火口縁上 200m まで上がっており、火口内の状況は確認できなかった。

火山性地震の月回数は 37 回で、前月（11 月：98 回）に比べ減少した。火山性微動は観測されていない。桜島島内での傾斜計²⁾、伸縮計¹²⁾による観測では、8 月の急激な変動以降、山体の膨張を示す地殻変動はみられていない。GNSS³⁾による観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張を示す伸びの傾向は、8 月の急激な変動後も引き続きみられている。1 月頃から島内でみられていた山体膨張の傾向は、8 月の急激な山体膨張の変動以降、収縮傾向に転じている。

22 日に実施した現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量⁶⁾は 1 日あたり 100 トン（11 月：70～100 トン）と、少ない状態であった。

火山活動は低下しているが、これまでも噴火を繰り返しており、今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると考えられる。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石⁴⁾（火山れき¹¹⁾）が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

さつまいおうじま
薩摩硫黄島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は

認められないが、硫黄岳山頂火口では噴煙活動が続いており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに注意が必要である。

くちのえらぶしま 口永良部島[噴火警報(噴火警戒レベル5、避難)及び火山現象に関する海上警報]

新岳では、6月19日の噴火以降、噴火は観測されていない。

遠望カメラによる観測では、白色の噴煙が火口縁上 300m以下で経過した。期間内に実施した現地調査では、火口周辺の地形や噴気等の状況に変化は見られなかった。また、赤外熱映像装置⁸⁾による観測では、3月頃から5月29日の噴火前に温度上昇が認められていた新岳火口西側割れ目付近の領域の温度は、引き続き低下した状態であった。

東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所、屋久島町及び気象庁が実施した観測では、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量⁶⁾は、12月上旬までは1日あたり100~200トンであったが、12月中旬以降は1日あたり100~900トン(速報値)とやや多くなった(11月:200~300トン)。

火山性地震は少ない状態で経過した。火山性微動は観測されていない。

地殻変動観測では、5月29日の噴火以降に特段の変化は認められない。

5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものの、引き続き噴火の可能性があるため、火砕流に警戒が必要である。火砕流の流下による影響が及ぶと予想される屋久島町口永良部島の居住地域(前田地区、向江浜地区)では厳重な警戒(避難等の対応)が必要である。

噴火に伴う大きな噴石⁴⁾の飛散が予想される新岳火口から概ね2kmの範囲、及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね2.5kmの範囲では、厳重な警戒(避難等の対応)が必要である。風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石⁴⁾が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

新岳火口から半径1.4海里以内の周辺海域では、噴火による影響が及ぶ恐れがあるので、噴火に警戒が必要である。

すわのせしま 諏訪之瀬島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

おたけ
御岳火口では、噴火は発生しなかった。白色

の噴煙が最高で火口縁上 600m(11月:1,000m)まで上がった。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、12日に集落(御岳の南南西約4km)で鳴動が確認された。同火口では、夜間に高感度カメラで火映⁵⁾を時々観測した。

諏訪之瀬島の御岳火口では、長期にわたり噴火を繰り返している。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石⁴⁾に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石⁴⁾が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められない。

つるみだけ がんだけ 鶴見岳・伽藍岳[噴火予報(活火山であることに留意)]

- 1) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることがある。
- 3) GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 4) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 5) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。
- 6) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加する。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用している。
- 7) レーザなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器を用いて、山体の膨張や収縮による距離の変化を観測する。
- 8) 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 9) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等で変化が観測されることがある。
- 10) 火山ガスと火山灰等の混合物が、水面や地表面を高速で横方向に広がり、地表の物を巻き込む現象。人体や建物、船舶等に大きな被害を与える恐れがあり、とても危険である。
- 11) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 12) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。

表 2 平成 27 年 12 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

| 火山名 | 特別警報、警報及び予報の状況 | 発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報 | | 概要 |
|----------------------------|------------------------------|---------------------------|--|--------------------------------------|
| | | 種類、号数等 | 発表日時 | |
| 口永良部島 | 噴火警報 (噴火警戒レベル 5、避難) | 解説情報 第 359 号～384 号 | 1 日～25 日、28 日 16 時 00 分 | 噴煙・地震回数等火山活動の状況。現地調査の状況。 |
| 吾妻山 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報 第 59 号～62 号 | 7 日、14 日、21 日、 28 日 16 時 00 分 | 噴気・地殻変動・地震回数等火山活動の状況。 |
| 草津白根山 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報 第 51 号～55 号 | 4 日、11 日、18 日、 25 日 16 時 00 分 25 日 19 時 30 分 | 地殻変動・地震回数等火山活動の状況。 |
| 浅間山 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報 第 95 号～102 号 | 4 日、11 日、14 日、 18 日、21 日、25 日、 28 日 16 時 00 分 7 日 16 時 10 分 | 噴煙・火山性地震・火山性微動等火山活動の状況。現地調査の状況。 |
| 御嶽山 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報 第 90 号～93 号 | 4 日、11 日、25 日 16 時 00 分 18 日 16 時 10 分 | 噴煙・火山性地震・火山性微動等火山活動の状況。 |
| 阿蘇山 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報 第 100 号～107 号 | 4 日、7 日、11 日、 14 日、18 日、21 日、 25 日、28 日 16 時 00 分 | 噴火活動・火山性微動等火山活動の状況。現地調査の状況。 |
| 箱根山 | 噴火予報(噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意) | 火山活動解説資料 | 9 日 20 時 45 分 | 9 日に発生した硫黄などの燃焼による発光現象の状況。 |
| 霧島山 (えびの高原 (硫黄山) 周辺) | 噴火予報(活火山であることに留意) | 火山活動解説資料 | 15 日 16 時 30 分 | 14 日に噴気が発生しているとの発見者通報を受け実施した現地調査の状況。 |

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。阿蘇山、桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。

資料 1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ（平成 27 年 12 月 31 日現在）

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

| | 火山名 | 特別警報、警報及び予報の発表状況 | 特別警報、警報及び予報の発表履歴 |
|-------|--------|-------------------------|---|
| 北海道地方 | アトサヌプリ | 噴火予報(活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報（平常） |
| | 雌阿寒岳 | 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） | 2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年9月29日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年10月17日 噴火予報（平常） 2008年11月17日 火口周辺警報（火口周辺危険） 2008年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009年4月10日 噴火予報（レベル 1、平常） 2015年7月28日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年11月13日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） |
| | 大雪山 | 噴火予報(活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報（平常） |
| | 十勝岳 | 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） | 2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年12月16日 噴火予報（レベル 1、平常） 2014年12月16日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2015年2月24日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 樽前山 | 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） | 2007年12月1日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 倶多楽 | 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） | 2007年12月1日 噴火予報（平常） 2015年10月1日 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） |
| | 有珠山 | 噴火予報（レベル 1、活火山であることに留意） | 2007年12月1日 噴火予報（平常） 2008年6月9日 噴火予報（レベル 1、平常） |

| | 火山名 | 特別警報、警報及び予報の発表状況 | 特別警報、警報及び予報の発表履歴 |
|---------|---------|-------------------------|---|
| 北海道地方 | 北海道駒ヶ岳 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 恵山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| 東北地方 | 岩木山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 秋田焼山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2013年7月25日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 岩手山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 秋田駒ヶ岳 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年10月27日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 鳥海山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 栗駒山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 蔵王山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2015年4月13日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2015年6月16日 噴火予報 (活火山であることに留意) |
| | 吾妻山 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2014年12月12日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| | 安達太良山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 磐梯山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| 関東・中部地方 | 那須岳 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 日光白根山 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 草津白根山 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2009年4月10日 噴火予報 (レベル1、平常) 切替 2014年6月3日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| | 浅間山 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2008年8月8日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年2月1日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年2月3日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2009年4月7日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報 (レベル1、平常) 2015年6月11日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| | 新潟焼山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 焼岳 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 乗鞍岳 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 御嶽山 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2008年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) 2014年9月27日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2014年9月28日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年1月19日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年3月31日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年6月26日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| | 白山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2015年9月2日 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) |
| | 富士山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 箱根山 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) 2015年5月6日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2015年6月30日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2015年9月11日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2015年11月20日 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) |
| | 伊豆東部火山群 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2011年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常) |

| | 火山名 | 特別警報、警報及び予報の発表状況 | 特別警報、警報及び予報の発表履歴 |
|----------------------|-----------|-------------------------|--|
| 伊豆・小笠原諸島 | 伊豆大島 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 新島 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 神津島 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 三宅島 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008年3月31日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2015年6月5日 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) |
| | 八丈島 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 青ヶ島 | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) |
| | 西之島 | 火口周辺警報 (入山危険) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2013年11月20日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2014年6月3日 火口周辺警報 (入山危険) 2014年6月11日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 2015年2月24日 火口周辺警報 (入山危険) 切替 |
| | 硫黄島 | 火口周辺警報 (火口周辺危険) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (火口周辺危険) |
| | 福徳岡ノ場 | 噴火警報 (周辺海域警戒) | 2007年12月1日 噴火警報 (周辺海域警戒) |
| | 九州地方・南西諸島 | 鶴見岳・伽藍岳 | 噴火予報 (活火山であることに留意) |
| 九重山 | | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| 阿蘇山 | | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2011年5月16日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2011年6月20日 噴火予報 (レベル1、平常) 2013年9月25日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2013年10月11日 噴火予報 (レベル1、平常) 2013年12月27日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2014年3月12日 噴火予報 (レベル1、平常) 2014年8月30日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2015年9月14日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2015年11月24日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| 雲仙岳 | | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| 霧島山 (新燃岳) | | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2008年8月22日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年10月29日 噴火予報 (レベル1、平常) 2010年3月30日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2010年4月16日 噴火予報 (レベル1、平常) 2010年5月6日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2011年1月26日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2011年1月31日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2011年2月1日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2011年3月22日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2012年6月26日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2013年10月22日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| 霧島山 (御鉢) | | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| 霧島山 (えびの高原 (硫黄山) 周辺) | | 噴火予報 (活火山であることに留意) | 2007年12月1日 噴火予報 (平常) 2014年10月24日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2015年5月1日 噴火予報 (平常) |

| | 火山名 | 特別警報、警報及び予報の発表状況 | 特別警報、警報及び予報の発表履歴 |
|-----------|-------|-------------------------|--|
| 九州地方・南西諸島 | 桜島 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年2月3日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年2月20日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年4月8日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年7月14日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年7月28日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2008年8月28日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年2月2日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年2月19日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年3月2日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月10日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2009年4月24日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年7月19日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2010年9月30日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2010年10月13日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2012年3月12日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2012年3月21日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年8月15日 噴火警報 (レベル4、避難準備) 2015年9月1日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2015年11月25日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |
| | 薩摩硫黄島 | 噴火予報 (レベル1、活火山であることに留意) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年11月29日 噴火予報 (レベル1、平常) 2013年6月4日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2013年7月10日 噴火予報 (レベル1、平常) |
| | 口永良部島 | 噴火警報 (レベル5、避難) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年1月25日 噴火予報 (レベル1、平常) 2008年9月4日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2008年10月27日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2009年3月18日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年8月4日 噴火予報 (レベル1、平常) 2009年9月27日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2009年10月30日 噴火予報 (レベル1、平常) 2011年12月15日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2012年1月20日 噴火予報 (レベル1、平常) 2014年8月3日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 2014年8月7日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 切替 2015年5月29日 噴火警報 (レベル5、避難) 2015年10月21日 噴火警報 (レベル5、避難) 切替 |
| | 諏訪之瀬島 | 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) | 2007年12月1日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) |

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報 (平常) を発表した (但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成 23 年 6 月 7 日に噴火予報 (平常) を発表)。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

| | 火山名 |
|---------------|--|
| 北海道地方 | 知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、バルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山 |
| 東北地方 | 恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳 |
| 関東・中部地方 | 高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカランダナ山 |
| 伊豆・小笠原諸島 | 利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、嬬婦岩、海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山 |
| 中国・九州地方及び南西諸島 | 三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山 |

注) 平成 27 年 5 月 18 日から (平常) は (活火山であることに留意) に変更している。

●世界の主な地震

平成 27 年（2015 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。



図 1 平成 27 年（2015 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 1 月 4 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 27 年（2015 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Mj | Mw | 震央地名 | 備考 (被害状況など) | 北西 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|---------|----|----|-------|------------------|-------------------|----|----|
| 1 | 12月05日07時25分 | S47° 36.9′ | E 85° 05.4′ | 35 | | | (7.1) | 南東インド洋海嶺 | | | ○ |
| 2 | 12月07日16時50分 | N38° 15.4′ | E 72° 46.0′ | 26 | | | (7.2) | タジキスタン | 死者 2 人、負傷者 14 人など | | ○ |
| 3 | 12月09日19時21分 | S 4° 07.0′ | E129° 28.6′ | 34 | | | 6.9 | バンダ海 | | | |
| 4 | 12月18日04時49分 | N15° 53.2′ | W 93° 26.7′ | 98 | | | 6.6 | メキシコ、チアパス州沿岸 | | | |
| 5 | 12月19日11時10分 | S18° 23.9′ | E169° 23.9′ | 10 | | | 6.2 | バヌアツ諸島 | | | |
| 6 | 12月21日03時47分 | N 3° 37.9′ | E117° 37.5′ | 9 | | | 6.0 | ボルネオ | | | |
| 7 | 12月25日04時44分 | S55° 46.5′ | W123° 05.4′ | 12 | | | 6.1 | 東太平洋海膨南部 | | | |
| 8 | 12月26日04時14分 | N36° 29.1′ | E 71° 08.2′ | 206 | | | 6.3 | アフガニスタン・タジキスタン国境 | | | |

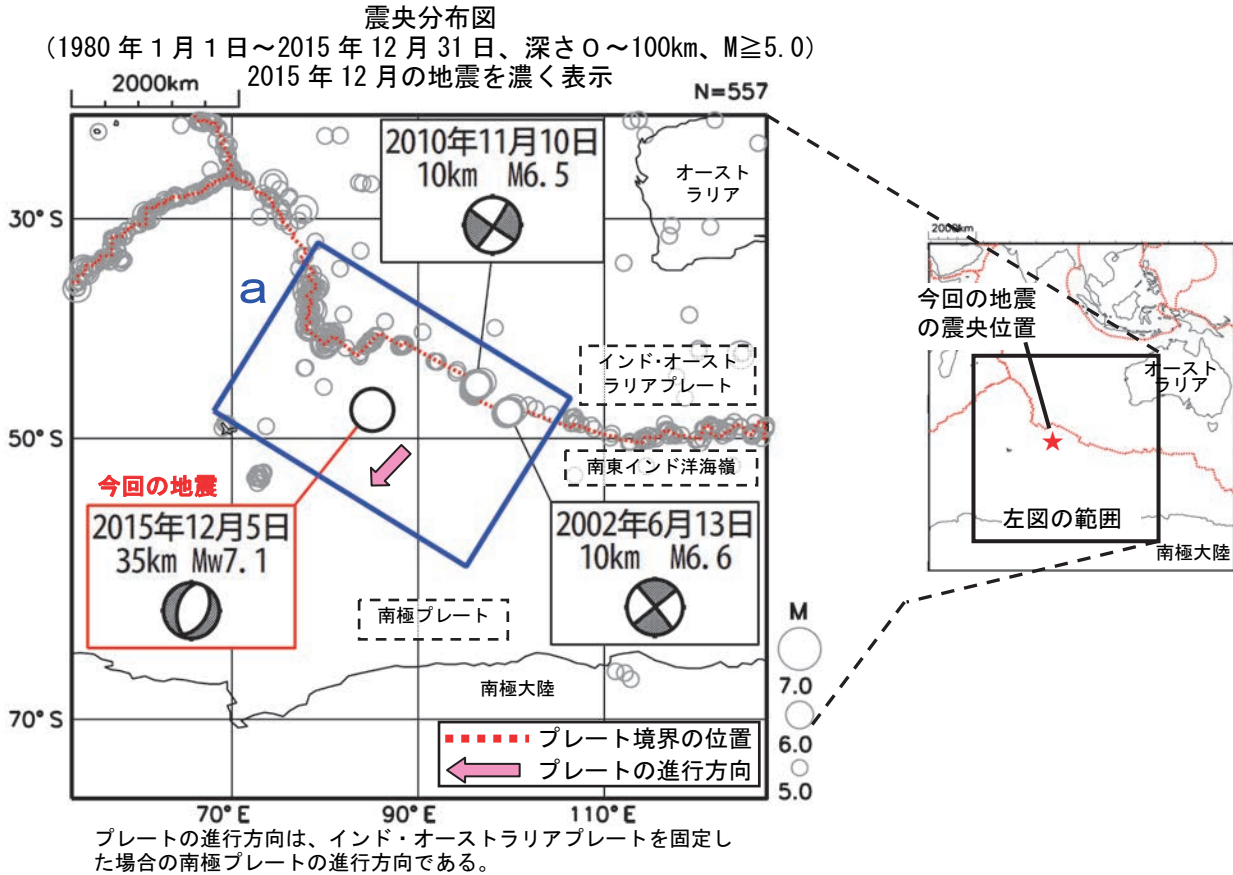
- ・震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 1 月 4 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・12 月 7 日のタジキスタンの地震の被害状況は OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs : 国連人道問題調整事務所) による (2015 年 12 月 12 日現在)。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。

12月5日 南東インド洋海嶺の地震

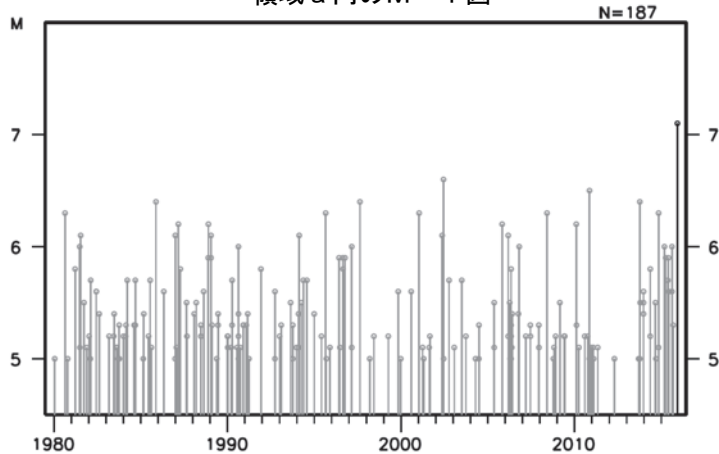
2015年12月5日07時25分(日本時間、以下同じ)に、南東インド洋海嶺の深さ35kmでMw7.1の地震が発生した。この地震は、南極プレートとインド・オーストラリアプレートの境界から南西へ約700km離れた場所の南極プレート内で発生した。発震機構(気象庁によるCMT解)は西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型である。

1980年以降の活動を見ると、南極プレートとインド・オーストラリアプレートの境界付近では、M6.0以上の地震は時々発生しているが、プレート境界から離れた今回の地震の震央付近では、M5.0以上の地震もなく、M7を超える地震は今回が初めてである。

なお、気象庁は同日07時54分に遠地地震に関する情報(日本への津波の影響なし)を発表した。



領域 a 内の M-T 図



本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。その他の震源要素と発震機構は米国地質調査所 (USGS) による (2016年1月5日現在)。プレート境界の位置は Bird (2003) *、進行方向は USGS による。

* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

12 月 7 日 タジキスタンの地震

2015 年 12 月 7 日 16 時 50 分 (日本時間、以下同じ) に、タジキスタンの深さ 26km で Mw7.2 の地震が発生した。この地震はユーラシアプレートの地殻内で発生した。発震機構 (気象庁による CMT 解) は北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。今回の地震によりタジキスタン国内で、死者 2 人、負傷者 14 人などの被害が生じた。今回の地震は、インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界から北に約 400km 離れた場所で発生した。今回の地震の震央周辺は、この二つのプレートの衝突の影響で、大きな被害を伴う地震がたびたび発生している。

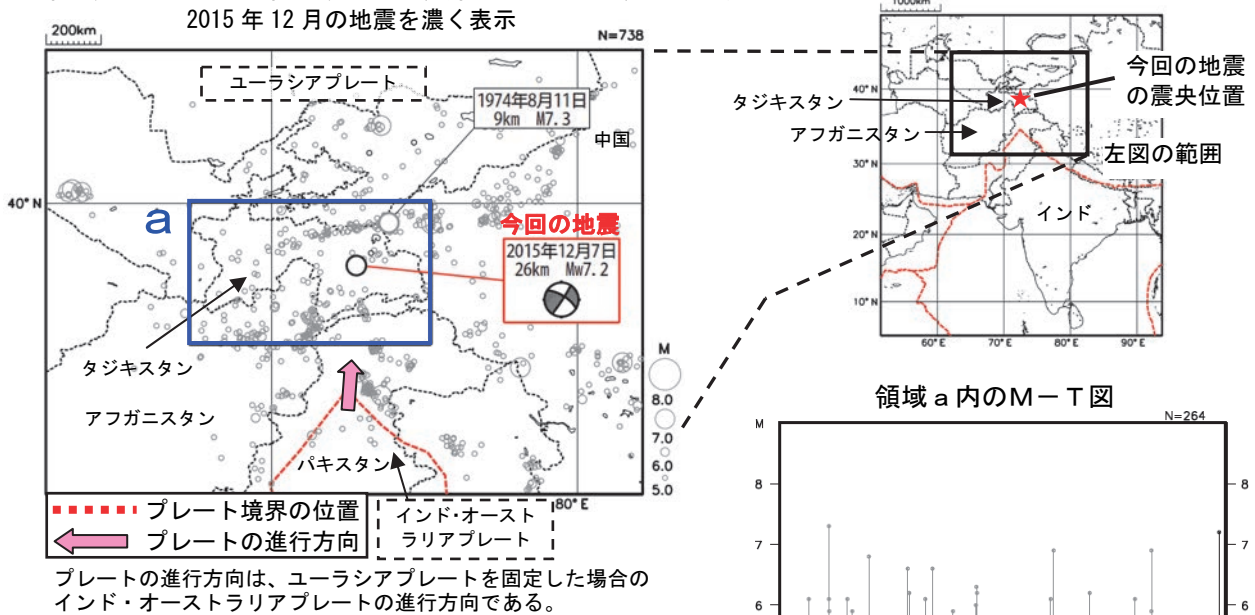
1970 年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 a) では、タジキスタンの北東部から中国の西部にかけて地震活動が活発で、1974 年に M7.3 の地震が発生した。

1900 年以降の活動を見ると、1911 年に今回の地震とほぼ同じ場所で M7.3 の地震が発生している。この地震により、死者 90 人の被害が生じたほか、地すべりが発生し川がせき止められ、湖が形成された。また、今回の地震の震央から北西に約 200km 離れたタジキスタン中央北部で 1907 年に M7.4、1949 年に M7.5 の地震が発生し、それぞれ死者 15,000 人、12,000 人と大きな被害が生じた。

なお、気象庁は同日 17 時 19 分に遠地地震に関する情報 (津波の心配なし) を発表した。

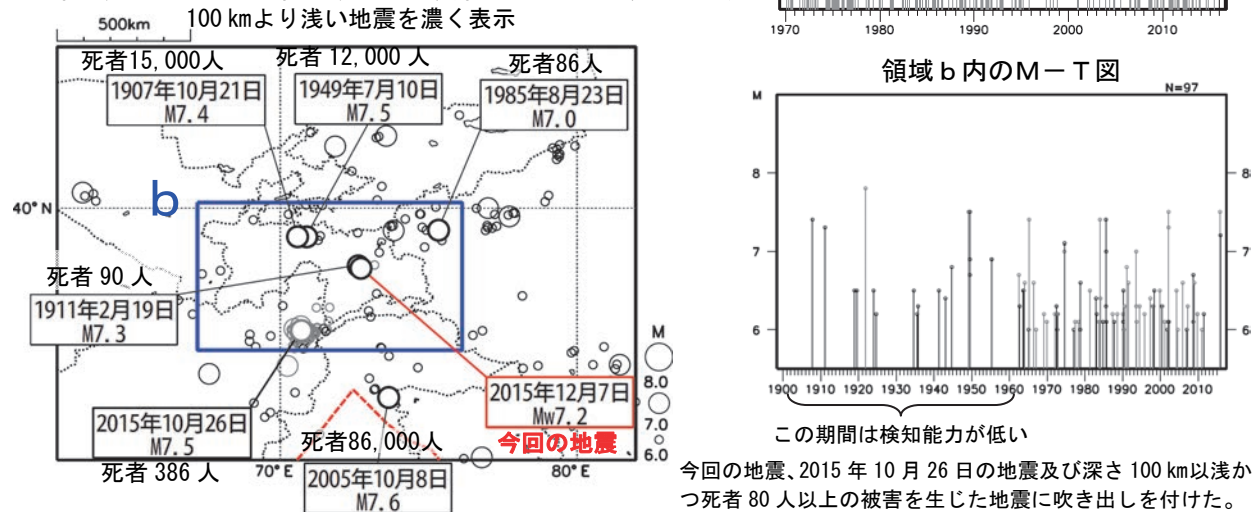
震央分布図

(1970 年 1 月 1 日~2015 年 12 月 31 日、深さ 0~100km、M \geq 5.0)



震央分布図

(1900 年 1 月 1 日~2015 年 12 月 31 日、深さ 0~300km、M \geq 6.0)



本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁による。上の震央分布図中の、地震の震源要素は米国地質調査所 (USGS) による (2016 年 1 月 5 日現在)。下の震央分布図中の、1900 年~2009 年の地震の震源要素は国際地震センター (ISC)、2010 年以降の地震の震源要素は USGS による。被害等は、USGS、OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所)、理科年表及び宇津及び国立研究開発法人建築研究所国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置は Bird (2003) *、進行方向は USGS による。

* 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）12 月に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は以下のとおり。

エトナ (Etna) イタリア (図中A) 標高 3,330m

12 月 3 日に発生した噴火では、溶岩噴泉が火口縁上 1 km 以上の高さまで上った。火山灰は高さ数 km まで上り、この活動は 20 年間で最も規模の大きな噴火の一つとなった。また、12 月 7 日には、溶岩流が 4 km まで達した。



図 平成 27 年（2015 年）12 月に噴火した主な火山（日本を除く）*

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。

●付録 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>] で確認できる。震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は地震月報 (カタログ編) [気象庁ホームページ: <http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html>] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度 (平成 25 年 12 月 地震・火山月報 (防災編) の付録 2 参照) を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注) を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に 'F' を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を **太字** で表示する。

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 1 | 1 15 21 | 沖繩本島近海 沖繩県 2 座間味村座間味* = 1.8 1 渡嘉敷村渡嘉敷* = 1.3 八重瀬町東風平* = 0.9 渡名喜村渡名喜* = 0.8 粟国村役場* = 0.7 久米島町山城 = 0.7 久米島町謝名堂 = 0.7 宜野湾市野嵩* = 0.5 | 26° 18.9' N | 127° 21.1' E | 46km | M: 3.7 |
| 2 | 2 01 07 | 茨城県南部 茨城県 2 土浦市常名 = 2.3 水戸市内原町* = 2.1 土浦市下高津* = 2.0 石岡市柿岡 = 2.0 坂東市馬立* = 1.8 かつみがうら市上土田* = 1.8 石岡市八郷* = 1.6 取手市寺田* = 1.6 笠間市下郷* = 1.6 筑西市門井* = 1.6 石岡市若宮* = 1.6 桜川市岩瀬* = 1.6 牛久市城中町* = 1.5 常陸大宮市北町* = 1.5 筑西市海老ヶ島* = 1.5 城里町石塚* = 1.5 笠間市石井* = 1.5 笠間市笠間* = 1.5 1 笠間市中央* = 1.4 つくば市小荖* = 1.4 守谷市大柏* = 1.4 かつみがうら市大和田* = 1.4 常陸大宮市上小瀬* = 1.2 小美玉市堅倉* = 1.2 小美玉市上玉里* = 1.2 つくば市研究学園* = 1.2 稲敷市江戸崎* = 1.1 筑西市舟生 = 1.1 ひたちなか市南神敷台* = 1.1 桜川市真壁* = 1.1 常総市水海道諏訪町* = 1.1 つくばみらい市福田* = 1.1 常陸大宮市野口* = 1.1 美浦村受領* = 1.1 つくば市天王台* = 1.1 下妻市本城町* = 1.0 行方市玉造* = 1.0 阿見町中央* = 1.0 境町旭町* = 1.0 水戸市千波町* = 1.0 つくばみらい市加藤* = 1.0 茨城町小堤* = 1.0 稲敷市結佐* = 1.0 土浦市藤沢* = 1.0 東海村東海* = 0.9 城里町阿波山* = 0.9 日立市助川小学校* = 0.9 坂東市岩井 = 0.9 桜川市羽田* = 0.9 常総市新石下* = 0.9 茨城鹿嶋市鉢形 = 0.9 下妻市鬼怒* = 0.9 牛久市中央* = 0.8 八千代町菅谷* = 0.8 五霞町小福田* = 0.8 常陸太田市町屋町 = 0.8 城里町徳蔵* = 0.8 鉾田市造谷* = 0.8 茨城古河市仁連* = 0.8 坂東市山* = 0.8 常陸大宮市山方* = 0.8 稲敷市役所* = 0.8 水戸市金町 = 0.8 ひたちなか市東石川* = 0.7 稲敷市柴崎* = 0.7 那珂市福田* = 0.7 鉾田市鉾田 = 0.6 行方市麻生* = 0.6 鉾田市汲上* = 0.5 千葉県 2 野田市鶴泰* = 1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷* = 1.5 1 柏市旭町 = 1.2 八千代市大和田新田* = 1.0 白井市復* = 1.0 千葉花見川区花島町* = 0.9 野田市東宝珠花* = 0.9 柏市大島田* = 0.9 千葉稲毛区園生町* = 0.8 柏市柏* = 0.8 成田市花崎町 = 0.7 我孫子市我孫子* = 0.6 印西市大森* = 0.6 香取市佐原諏訪台* = 0.5 栃木県 1 真岡市石島* = 1.0 宇都宮市中里町* = 0.9 芳賀町祖母井* = 0.8 栃木市旭町 = 0.7 栃木市岩舟町静* = 0.7 小山市神鳥谷* = 0.7 真岡市田町* = 0.7 茂木町茂木* = 0.6 日光市鬼怒川温泉大原* = 0.6 日光市中鉢石町* = 0.6 栃木那珂川町馬頭* = 0.5 群馬県 1 邑楽町中野* = 0.5 埼玉県 1 春日部市金崎* = 1.3 春日部市粕壁* = 1.2 滑川町福田* = 1.0 さいたま岩槻区本丸* = 0.9 熊谷市江南* = 0.8 東松山市松葉町* = 0.8 宮代町笠原* = 0.7 草加市高砂* = 0.6 久喜市下早見 = 0.6 | 36° 08.5' N | 140° 04.9' E | 50km | M: 3.8 |
| 3 | 2 07 48 | 宮城県沖 宮城県 3 南三陸町志津川 = 2.5 2 女川町女川浜* = 2.2 気仙沼市赤岩 = 2.0 石巻市桃生町* = 1.9 塩竈市旭町* = 1.8 名取市増田* = 1.7 岩沼市桜* = 1.7 石巻市北上町* = 1.7 気仙沼市笹が陣* = 1.7 気仙沼市唐桑町* = 1.7 登米市迫町* = 1.5 大崎市田尻* = 1.5 涌谷町新町裏 = 1.5 登米市豊里町* = 1.5 1 南三陸町歌津* = 1.4 大崎市古川大崎 = 1.4 石巻市大街道南* = 1.4 宮城美里町北浦* = 1.3 大崎市古川三日町 = 1.3 石巻市鮎川浜* = 1.3 色麻町四籠* = 1.2 登米市中田町 = 1.2 登米市登米町* = 1.2 仙台空港 = 1.2 山元町浅生原* = 1.2 仙台宮城野区苦竹* = 1.2 登米市南方町* = 1.2 石巻市相野谷* = 1.2 石巻市雄勝町* = 1.2 大崎市古川北町* = 1.1 大崎市鹿島台* = 1.1 石巻市前谷地* = 1.1 栗原市築館* = 1.1 東松島市矢本* = 1.1 東松島市小野* = 1.1 仙台青葉区作並* = 1.1 気仙沼市本吉町津谷* = 1.1 蔵王町田田* = 1.0 大河原町新南* = 1.0 宮城川崎町前川* = 1.0 登米市米山町* = 1.0 仙台宮城野区五輪 = 1.0 仙台泉区将監* = 1.0 石巻市泉町 = 1.0 宮城美里町木間塚* = 1.0 宮城加美町中新田* = 1.0 大崎市松山* = 1.0 大衡村大衡* = 1.0 栗原市若柳* = 0.9 柴田町船岡 = 0.9 栗原市一迫* = 0.9 亶理町下小路* = 0.9 栗原市高清水* = 0.9 利府町利府* = 0.9 大郷町柏川* = 0.9 登米市東和町* = 0.9 栗原市栗駒 = 0.9 仙台若林区遠見塚* = 0.8 大崎市三本木* = 0.8 栗原市瀬峰* = 0.8 松島町高城 = 0.8 七ヶ浜町東宮浜* = 0.8 栗原市志波姫* = 0.8 気仙沼市本吉町西川内 = 0.8 仙台青葉区大倉 = 0.7 角田市角田* = 0.7 宮城加美町小野田* = 0.7 栗原市金成* = 0.7 大崎市鳴子* = 0.6 登米市津山町* = 0.6 石巻市大瓜 = 0.5 白石市亶理町* = 0.5 丸森町鳥屋* = 0.5 岩手県 2 大船渡市大船渡町 = 2.2 一関市千厩町* = 1.7 1 釜石市中妻町* = 1.4 大船渡市猪川町 = 1.3 一関市室根町* = 1.3 一関市藤沢町* = 1.3 宮古市田老* = 1.2 住田町世田米* = 1.1 遠野市青笹町* = 1.0 一関市東山町* = 1.0 宮古市五月町* = 1.0 陸前高田市高田町* = 1.0 釜石市只越町 = 1.0 山田町大沢* = 1.0 北上市相去町* = 1.0 大船渡市盛町* = 0.9 花巻市大迫町 = 0.9 一関市花泉町* = 0.9 奥州市前沢区* = 0.9 遠野市宮守町* = 0.8 奥州市衣川区* = 0.8 奥州市江刺区* = 0.7 盛岡市玉山区蕨川* = 0.7 奥州市胆沢区* = 0.7 一関市大東町 = 0.7 盛岡市山王町 = 0.7 金ヶ崎町西根* = 0.7 平泉町平泉* = 0.7 八幡平市田頭* = 0.6 宮古市鉾ヶ崎 = 0.6 盛岡市玉山区洪民* = 0.6 北上市柳原町 = 0.5 宮古市区界* = 0.5 一関市竹山町* = 0.5 花巻市石鳥谷町* = 0.5 | 38° 40.7' N | 142° 16.2' E | 39km | M: 4.6 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 4 | 2 12 19 | 青森県 福島県 | | | | |
| | | 1 階上町道仏*1.0 1 田村市大越町*1.2 田村市滝根町*1.2 福島伊達市霊山町*1.0 相馬市中村*1.0 田村市船引町=0.9 本宮市本宮*0.9 檜葉町北田*0.9 飯館村伊丹沢*0.9 南相馬市鹿島区西町*0.9 国見町藤田*0.8 玉川村小高*0.8 田村市常葉町*0.8 新地町谷地小屋*0.8 二本松市針道*0.7 田村市都路町*0.7 福島伊達市梁川町*0.7 福島市五老内町*0.7 二本松市油井*0.7 いわき市三和町=0.6 白河市新白河*0.6 須賀川市岩瀬支所*0.6 浪江町幾世橋=0.6 福島市松木町=0.5 | | | | |
| | | 長野県南部 長野県 岐阜県 | 35° 56.3' N | 137° 32.4' E | 9km | M: 2.6 |
| 5 | 2 13 08 | 茨城県南部 栃木県 | 36° 04.7' N | 139° 51.1' E | 46km | M: 3.0 |
| 6 | 2 13 41 | 宮城県沖 岩手県 | 38° 20.6' N | 141° 51.0' E | 63km | M: 4.6 |
| | | 岩手県 | | | | |
| | | 宮城県 | | | | |
| | | 青森県 | | | | |
| | | 山形県 | | | | |
| | | 福島県 | | | | |
| | | 秋田県 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 東成瀬村田子内*0.6 横手市安田柳堤地内*0.6 横手市大雄*0.5 横手市中央町*0.5 大仙市刈和野*0.5 | | | | |
| 7 | 2 19 36 | 岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 飛騨市宮川町*0.9 飛騨市河合町角川*0.7 飛騨市河合町元田*0.5 | 36° 18.0' N | 137° 03.5' E | 8km | M: 2.6 |
| 8 | 2 21 06 | 青森県東方沖 青森県 2 八戸市湊町=1.7 1 階上町道仏*1.3 八戸市内丸*1.2 青森南部町平*1.0 青森南部町苦米地*0.9 五戸町古館=0.7 八戸市南郷*0.6 三沢市桜町*0.6 岩手県 1 軽米町軽米*1.2 岩手洋野町大野*0.7 | 40° 42.3' N | 142° 25.0' E | 48km | M: 3.8 |
| 9 | 2 21 10 | 沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=0.9 | 27° 15.4' N | 128° 24.4' E | 46km | M: 3.4 |
| 10 | 3 03 49 | 群馬県南部 群馬県 1 富岡市七日市=0.7 | 36° 13.6' N | 138° 50.1' E | 7km | M: 1.6 |
| 11 | 3 06 17 | 宮城県沖 宮城県 2 石巻市北上町*1.5 1 女川町女川浜*1.4 大崎市田尻*1.1 石巻市鮎川浜*1.1 涌谷町新町裏=1.0 石巻市桃生町*0.9 気仙沼市笹か陣*0.8 気仙沼市本吉町西川内=0.8 気仙沼市唐桑町*0.7 宮城川崎町前川*0.7 石巻市大街道南*0.7 登米市東和町*0.7 大衡村大衡*0.7 南三陸町歌津*0.7 仙台宮城野区苦竹*0.6 仙台泉区将監*0.6 登米市石越町*0.6 南三陸町志津川=0.6 栗原市栗駒=0.6 登米市中田町=0.6 気仙沼市赤岩=0.6 石巻市泉町=0.5 岩沼市桜*0.5 石巻市雄勝町*0.5 岩手県 1 一関市千厩町*1.4 一関市藤沢町*1.1 一関市室根町*1.0 大船渡市猪川町=1.0 住田町世田米*0.9 一関市大東町=0.8 陸前高田市高田町*0.7 一関市川崎町*0.5 一関市東山町*0.5 一関市花泉町*0.5 大船渡市大船渡町=0.5 | 38° 14.1' N | 141° 59.7' E | 58km | M: 3.7 |
| 12 | 3 11 17 | 兵庫県南東部 大阪府 兵庫県 1 能勢町今西*0.8 1 三田市下里*0.8 | 34° 55.8' N | 135° 21.8' E | 6km | M: 2.4 |
| 13 | 3 15 02 | 鳥取県中部 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*0.9 | 35° 26.8' N | 133° 54.5' E | 8km | M: 1.9 |
| 14 | 3 16 31 | 日本海中部 石川県 1 穴水町大町*0.7 | 37° 40.6' N | 135° 52.1' E | 11km | M: 4.0 |
| 15 | 3 17 39 | 熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*2.0 1 大津町引水*0.7 菊池市隈府*0.6 大分県 1 日田市中津江村栃野*0.5 | 32° 58.3' N | 130° 55.2' E | 6km | M: 2.7 |
| 16 | 3 17 40 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*1.0 | 32° 58.3' N | 130° 55.2' E | 5km | M: 2.4 |
| 17 | 3 21 08 | 薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*1.4 南さつま市大浦町*1.3 日置市日吉町日置*1.1 枕崎市高見町=1.1 南九州市穎娃町牧之内*1.0 鹿児島市東郡元=0.9 鹿児島市下福元=0.8 南さつま市加世田川畑*0.7 枕崎市若葉町*0.6 鹿屋市新栄町=0.6 | 31° 11.7' N | 129° 12.2' E | 9km | M: 4.4 |
| 18 | 3 21 21 | 千葉県東方沖 千葉県 2 銚子市若宮町*1.5 1 芝山町小池*1.3 銚子市川口町=1.2 旭市高生*1.2 香取市仁良*1.2 山武市埴谷*1.1 旭市南堀之内*1.0 成田市花崎町=1.0 東金市日吉台*0.9 旭市萩園*0.9 香取市役所*0.9 成田市松子*0.9 八街市八街*0.9 神崎町神崎本宿*0.8 一宮町一宮=0.8 長南町長南*0.8 香取市佐原諏訪台*0.8 山武市松尾町富士見台=0.7 千葉若葉区小倉台*0.7 野田市鶴奉*0.7 多古町多古=0.7 東金市東新宿=0.6 山武市蓮沼ハ*0.6 旭市ニ*0.6 香取市佐原平田=0.6 九十九里町片貝*0.6 茨城県 1 神栖市波崎*1.3 稲敷市結佐*1.2 稲敷市江戸崎甲*1.2 稲敷市須賀津*1.2 笠間市石井*1.1 石岡市柿岡=1.1 潮来市辻*1.0 銚子市汲上*1.0 稲敷市役所*1.0 美浦村受領*0.9 牛久市城中町*0.9 つくば市小荃*0.9 稲敷市柴崎*0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 茨城鹿嶋市宮中*0.9 土浦市常名=0.9 銚子市銚田=0.9 神栖市溝口*0.8 行方市麻生*0.8 筑西市門井*0.7 牛久市中央*0.7 潮来市堀之内=0.7 ひたちなか市南神敷台*0.7 土浦市下高津*0.6 かすみがうら市大和田*0.6 行方市玉造*0.6 かすみがうら市土田*0.5 | 35° 39.7' N | 140° 59.8' E | 15km | M: 4.2 |
| 19 | 4 03 45 | 熊本県阿蘇地方 熊本県 1 南阿蘇村中松=0.5 | 32° 52.7' N | 131° 06.3' E | 0km | M: 1.3 |
| 20 | 4 03 54 | 茨城県南部 茨城県 1 筑西市門井*0.8 土浦市常名=0.6 つくば市小荃*0.5 | 35° 58.4' N | 140° 05.2' E | 61km | M: 3.2 |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|--|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 21 | 4 04 29 | 栃木県 1 栃木市旭町=0.5 浦河沖 北海道 1 浦河町潮見=0.6 浦河町築地*=0.5 | 42° 08.1' N | 142° 47.5' E | 21km | M: 2.7 |
| 22 | 4 05 35 | 熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*=1.6 | 32° 58.4' N | 130° 55.3' E | 5km | M: 2.4 |
| 23 | 4 05 35 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=1.2 | 32° 58.3' N | 130° 55.4' E | 4km | M: 2.3 |
| 24 | 4 05 40 | 熊本県熊本地方 熊本県 3 菊池市旭志*=2.9 2 菊池市隈府*=1.5 1 菊池市七城町*=1.4 合志市竹迫*=1.3 菊陽町久保田*=1.1 大津町引水*=1.1 玉名市中尾*=0.9 菊池市泗水町*=0.8 山鹿市鹿本町*=0.8 山鹿市鹿央町*=0.7 熊本西区春日=0.5 | 32° 58.3' N | 130° 55.3' E | 6km | M: 3.2 |
| 25 | 4 09 33 | 伊勢湾 三重県 1 鈴鹿市西条=1.0 四日市市日永=0.7 四日市市新浜町*=0.6 | 34° 51.9' N | 136° 40.2' E | 8km | M: 3.0 |
| 26 | 4 09 37 | 茨城県南部 茨城県 2 筑西市舟生=1.8 つくば市小茎*=1.7 1 土浦市常名=1.4 牛久市城中町*=1.4 筑西市門井*=1.3 桜川市真壁*=1.2 つくばみらい市福田*=1.2 石岡市若宮*=1.1 牛久市中央*=1.1 笠間市石井*=1.1 境町旭町*=1.1 土浦市下高津*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 茨城古河市仁連*=1.1 取手市寺田*=1.0 茨城古河市下大野*=1.0 水戸市内原町*=1.0 つくば市研究学園*=1.0 石岡市柿岡=1.0 筑西市海老ヶ島*=1.0 城里町石塚*=1.0 かすみがうら市上土田*=1.0 下妻市鬼怒*=1.0 取手市藤代*=0.9 小美玉市上玉里*=0.9 茨城町小堤*=0.9 常総市新石下*=0.9 常陸大宮市野口*=0.9 下妻市本城町*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 土浦市藤沢*=0.9 笠間市笠間*=0.9 稲敷市役所*=0.8 常総市水海道諏訪町*=0.8 石岡市八郷*=0.8 つくば市天王台*=0.7 桜川市羽田*=0.7 笠間市下郷*=0.7 笠間市中央*=0.7 坂東市岩井=0.7 龍ヶ崎市役所*=0.7 坂東市山*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 阿見町中央*=0.6 城里町阿波山*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5 栃木県 2 真岡市石島*=1.8 1 宇都宮市中里町*=1.4 鹿沼市晃望台*=1.4 栃木市旭町=1.3 宇都宮市明保野町=1.3 足利市大正町*=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 益子町益子=1.0 茂木町茂木*=1.0 佐野市亀井町*=0.9 真岡市田町*=0.9 下野市小金井*=0.9 日光市中鉢石町*=0.9 栃木市大平町富田*=0.9 栃木市岩舟町静*=0.9 栃木市藤岡町藤岡*=0.8 下野市田中*=0.8 鹿沼市口栗野*=0.8 日光市今市本町*=0.7 日光市日蔭*=0.7 下野市石橋*=0.7 日光市足尾町中才*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 佐野市葛生東*=0.5 日光市足尾町通洞*=0.5 日光市芹沼*=0.5 小山市神鳥谷*=0.5 栃木市西方町本城*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=1.0 沼田市利根町*=0.9 千代田町赤岩*=0.9 館林市美園町*=0.8 片品村東小川=0.7 板倉町板倉=0.7 桐生市黒保根町*=0.5 館林市城町*=0.5 群馬明和町新里*=0.5 埼玉県 1 宮代町笠原*=1.2 加須市騎西*=1.1 春日部市粕壁*=1.0 蕨市中央*=1.0 加須市北川辺*=0.9 春日部市金崎*=0.9 幸手市東*=0.9 草加市高砂*=0.8 戸田市上戸田*=0.8 さいたま緑区中尾*=0.8 久喜市下早見=0.8 春日部市谷原新田*=0.8 杉戸町清地*=0.7 八潮市中央*=0.6 吉川市吉川*=0.6 加須市大利根*=0.6 さいたま南区別所*=0.6 白岡市千駄野*=0.6 三郷市幸房*=0.5 羽生市東*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 上尾市本町*=0.5 千葉県 1 野田市鶴奉*=1.2 八千代市大和田新田*=1.0 柏市柏*=0.9 柏市旭町=0.7 印西市大森*=0.7 白井市復*=0.7 栄町安食台*=0.6 千葉中央区都町*=0.6 野田市東宝珠花*=0.6 成田市花崎町=0.6 柏市大島田*=0.5 浦安市日の出=0.5 東京都 1 東京渋谷区本町*=0.9 東京千代田区大手町=0.7 東京江東区塩浜*=0.7 東京江戸川区中央=0.7 東京足立区伊興*=0.6 東京足立区神明南*=0.6 調布市西つづけ丘*=0.6 東京中野区江古田*=0.5 東京江戸川区船堀*=0.5 東京江戸川区鹿骨*=0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町*=1.0 横浜神奈川区神大寺*=0.9 横浜鶴見区末広町*=0.7 三浦市城山町*=0.5 | 35° 57.9' N | 140° 03.3' E | 61km | M: 4.1 |
| 27 | 4 09 42 | 福島県沖 福島県 2 白河市新白河*=2.0 楡葉町北田*=1.9 田村市都路町*=1.8 小野町小野新町*=1.6 小野町中通*=1.5 田村市滝根町*=1.5 田村市船引町=1.5 川内村下川内=1.5 川内村上川内早渡*=1.5 1 田村市常葉町*=1.4 いわき市平梅本*=1.4 いわき市三和町=1.3 白河市郭内=1.2 浅川町浅川*=1.2 田村市大越町*=1.2 玉川村小高*=1.1 棚倉町棚倉中居野=1.0 石川町下泉*=1.0 須賀川市岩瀬支所*=1.0 鏡石町不時沼*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 天栄村下松本*=0.9 矢祭町戸塚*=0.8 川内村上川内小山平*=0.8 郡山市開成*=0.8 大熊町野上*=0.7 富岡町本岡*=0.7 いわき市錦町*=0.7 本宮市本宮*=0.6 いわき市平四ツ波*=0.6 福島広野町下北迫苗代替*=0.5 郡山市湖南町*=0.5 須賀川市八幡山*=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*=0.8 日立市役所*=0.5 日立市十王町友部*=0.5 常陸大宮市山方*=0.5 | 37° 08.2' N | 141° 04.0' E | 55km | M: 3.9 |
| 28 | 4 17 58 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 1 大船渡市大船渡町=0.7 大船渡市猪川町=0.7 1 気仙沼市笹が陣*=0.5 | 38° 47.9' N | 142° 02.0' E | 46km | M: 3.4 |
| 29 | 5 00 06 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=0.5 | 32° 58.4' N | 130° 55.5' E | 5km | M: 2.1 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|----------------|--|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| 30 | 5 00 27 | 茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校* =1.3 東海村東海* =1.2 日立市役所* =0.7 日立市十王町友部* =0.7 高萩市下手綱* =0.7 水戸市内原町* =0.7 笠間市石井* =0.6 | 36° 18.4' N | 140° 54.6' E | 26km | M: 3.4 |
| 31 | 5 00 39 | トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島* =0.7 | 29° 10.2' N | 129° 17.0' E | 10km | M: 2.1 |
| 32 | 5 00 40 | トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島* =0.8 | 29° 10.4' N | 129° 13.0' E | 13km | M: 2.2 |
| 33 | 5 02 10 | 茨城県南部 茨城県 1 桜川市岩瀬* =1.0 取手市寺田* =0.8 土浦市常名* =0.8 笠間市笠間* =0.7 つくば市小茎* =0.6 土浦市下高津* =0.6 笠間市石井* =0.6 石岡市若宮* =0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町* =0.8 栃木市旭町* =0.5 | 36° 01.4' N | 140° 03.6' E | 58km | M: 3.1 |
| 34 | 5 11 51 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志* =0.5 | 32° 58.3' N | 130° 55.3' E | 5km | M: 2.0 |
| 35 | 5 14 30 | 宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町* =0.6 宮城県 1 宮城川崎町前川* =0.8 石巻市北上町* =0.8 | 38° 14.4' N | 141° 54.8' E | 52km | M: 3.7 |
| 36 | 5 21 57 | 新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内* =1.0 魚沼市今泉* =0.7 | 37° 17.7' N | 138° 52.5' E | 12km | M: 2.5 |
| 37 | 6 10 36 | 長野県北部 長野県 1 野沢温泉村豊郷* =0.7 飯山市飯山福寿町* =0.5 | 36° 56.6' N | 138° 28.1' E | 6km | M: 2.1 |
| 38 | 6 16 07 | 島根県東部 鳥取県 1 日南町生山* =0.6 島根県 1 奥出雲町三成* =1.1 奥出雲町横田* =1.0 広島県 1 庄原市高野町* =0.7 | 35° 08.4' N | 133° 07.4' E | 9km | M: 2.8 |
| 39 | 6 23 44 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志* =1.0 | 32° 58.6' N | 130° 55.2' E | 4km | M: 2.0 |
| 40 | 7 04 12 | 北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東* =1.1 根室市瑤瑤* =0.7 | 43° 34.1' N | 147° 14.0' E | 32km | M: 4.3 |
| 41 | 7 06 25 | 熊本県熊本地方 熊本県 3 菊池市旭志* =2.8 1 阿蘇市内牧* =0.9 菊池市隈府* =0.9 大津町引水* =0.9 菊陽町久保田* =0.9 菊池市七城町* =0.8 玉名市中尾* =0.8 熊本西区春日* =0.5 | 32° 58.4' N | 130° 55.3' E | 5km | M: 3.1 |
| 42 | 7 11 39 | 岩手県内陸南部 岩手県 2 奥州市衣川区* =1.6 1 一関市千厩町* =0.7 金ヶ崎町西根* =0.6 平泉町平泉* =0.6 奥州市胆沢区* =0.6 一関市室根町* =0.6 一関市花泉町* =0.5 奥州市前沢区* =0.5 宮城県 2 栗原市栗駒* =1.6 1 栗原市鶯沢* =1.0 栗原市一迫* =0.9 栗原市築館* =0.6 名取市増田* =0.5 秋田県 1 東成瀬村椿川* =1.3 湯沢市横堀* =0.9 湯沢市皆瀬* =0.9 湯沢市沖鶴* =0.7 湯沢市川連町* =0.6 東成瀬村田子内* =0.6 | 39° 03.3' N | 140° 51.3' E | 8km | M: 3.7 |
| 43 | 7 12 24 | 福島県会津 福島県 1 北塩原村北山* =1.3 | 37° 40.6' N | 139° 55.8' E | 8km | M: 2.0 |
| 44 | 7 18 02 | 茨城県沖 茨城県 1 ひたちなか市南神敷* =0.8 日立市助川小学校* =0.7 水戸市千波町* =0.5 | 36° 14.4' N | 140° 59.2' E | 41km | M: 3.3 |
| 45 | 8 01 22 | 茨城県沖 茨城県 3 小美玉市上玉里* =2.5 2 ひたちなか市南神敷* =2.4 東海村東海* =2.3 小美玉市堅倉* =2.2 茨城鹿嶋市鉢形* =2.2 常陸大宮市山方* =2.1 那珂市福田* =2.1 那珂市瓜連* =2.1 日立市役所* =2.1 土浦市常名* =2.1 常陸大宮市北町* =2.1 かすみがうら市上土田* =2.1 石岡市柿岡* =2.0 日立市助川小学校* =2.0 潮来市堀之内* =2.0 笠間市石井* =2.0 潮来市辻* =1.9 土浦市下高津* =1.9 鉾田市造谷* =1.9 石岡市若宮* =1.8 常陸太田市高柿町* =1.8 常陸太田市大中町* =1.8 鉾田市汲上* =1.8 茨城町小堤* =1.7 常陸太田市町屋町* =1.7 水戸市金町* =1.7 かすみがうら市大和田* =1.7 常陸太田市金井町* =1.7 茨城鹿嶋市宮中* =1.7 美浦村受領* =1.6 阿見町中央* =1.6 土浦市藤沢* =1.6 水戸市千波町* =1.6 常陸大宮市中富町* =1.6 城里町石塚* =1.6 日立市十王町友部* =1.6 高萩市下手綱* =1.6 常陸大宮市上小瀬* =1.6 稲敷市役所* =1.5 石岡市八郷* =1.5 取手市寺田* =1.5 神栖市溝口* =1.5 行方市玉造* =1.5 鉾田市鉾田* =1.5 牛久市城中町* =1.5 ひたちなか市東石川* =1.5 常陸大宮市野口* =1.5 水戸市内原町* =1.5 | 36° 10.7' N | 140° 38.6' E | 53km | M: 4.4 |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 笠間市笠間*=1.5 稲敷市江戸崎甲*=1.5 1 常陸太田市町田町*=1.4 笠間市中央*=1.4 大子町池田*=1.4 つくば市天王台*=1.4 つくば市研究学園*=1.4 行方市麻生*=1.4 行方市山田*=1.3 桜川市羽田*=1.3 ひたちなか市山ノ上町=1.3 大洗町磯浜町*=1.3 稲敷市結佐*=1.3 筑西市門井*=1.3 つくば市小笠*=1.2 龍ヶ崎市役所*=1.2 笠間市下郷*=1.2 桜川市岩瀬*=1.2 桜川市真壁*=1.1 筑西市舟生=1.1 坂東市山*=1.1 稲敷市柴崎*=1.1 常陸大宮市高部*=1.0 神栖市波崎*=1.0 北茨城市磯原町*=1.0 下妻市本城町*=0.9 牛久市中央*=0.9 稲敷市須賀津*=0.9 筑西市海老ヶ島*=0.8 常総市水海道諏訪町*=0.7 下妻市鬼怒*=0.7 城里町阿波山*=0.7 利根町布川=0.6 坂東市岩井=0.6 城里町徳蔵*=0.5 2 矢祭町東館*=1.5 白河市東*=1.5 1 玉川村小高*=1.4 浅川町浅川*=1.3 白河市新白河*=1.2 棚倉町棚倉中居野=1.2 田村市滝根町*=1.2 田村市大越町*=1.1 鏡石町不時沼*=1.1 古殿町松川新桑原*=1.1 白河市大信*=1.0 泉崎村泉崎*=1.0 いわき市平梅本*=1.0 檜葉町北田*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 須賀川市八幡山*=1.0 小野町中通*=1.0 いわき市平四ツ波*=0.9 白河市郭内=0.9 郡山市開成*=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 矢祭町戸塚*=0.9 田村市常葉町*=0.9 田村市都路町*=0.9 二本松市油井*=0.9 いわき市小名浜=0.9 いわき市三和町=0.9 田村市船引町=0.8 浪江町幾世橋=0.8 南相馬市小高区*=0.8 川俣町樋ノ口*=0.8 いわき市錦町*=0.8 郡山市朝日=0.8 石川町下泉*=0.8 天栄村下松本*=0.7 小野町小野新町*=0.7 二本松市針道*=0.7 福島広野町下北迫大谷地原*=0.7 葛尾村落合落合*=0.6 古殿町松川横川=0.6 川内村上川内小山平*=0.5 郡山市湖南町*=0.5 2 大田原市湯津上*=1.7 真岡市石島*=1.7 1 市貝町市塙*=1.4 茂木町茂木*=1.3 益子町益子=1.2 栃木那珂川町馬頭*=1.2 下野市田中*=1.2 真岡市田町*=1.2 那須烏山市中央=1.1 栃木那珂川町小川*=1.1 那須町寺子*=1.0 小山市神鳥谷*=1.0 芳賀町祖母井*=0.8 宇都宮市明保野町=0.7 宇都宮市中里町*=0.7 下野市石橋*=0.7 日光市中鉢石町*=0.6 栃木さくら市喜連川*=0.5 2 香取市役所*=1.7 香取市佐原平田=1.6 香取市羽根川*=1.6 香取市仁良*=1.6 1 旭市南堀之内*=1.4 野田市鶴奉*=1.4 成田市花崎町=1.4 多古町多古=1.3 香取市佐原諏訪台*=1.3 印西市笠神*=1.3 成田国際空港=1.2 成田市松子*=1.2 旭市高生*=1.1 旭市萩園*=1.1 神崎町神崎本宿*=1.1 柏市柏*=1.1 銚子市川口町=1.0 旭市二*=1.0 匝瑳市八日市場ハ*=1.0 香取市岩部*=1.0 八千代市大和田新田*=1.0 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*=1.0 印西市大森*=1.0 白井市復*=1.0 栄町安食台*=1.0 山武市埴谷*=0.9 千葉中央区都町*=0.9 柏市旭町=0.9 東金市日吉台*=0.8 銚子市若宮町*=0.7 千葉花見川区花島町*=0.7 芝山町小池*=0.7 千葉美浜区ひび野=0.6 千葉中央区千葉市役所*=0.6 東金市東新宿=0.5 山武市松尾町富士見台=0.5 1 岩沼市桜*=0.8 群馬県 1 渋川市赤城町*=1.1 太田市西本町*=0.7 邑楽町中野*=0.6 桐生市黒保根町*=0.6 埼玉県 1 加須市大利根*=0.6 久喜市下早見=0.6 埼玉美里町木部*=0.6 宮代町笠原*=0.6 三郷市幸房*=0.5 本庄市尻玉町=0.5 春日部市柏壁*=0.5 東京都 1 東京足立区神明南*=0.6 東京千代田区大手町=0.5 調布市西つつじヶ丘*=0.5 | | | | |
| 46 | 8 12 37 | 岩手県内陸南部 秋田県 2 東成瀬村椿川*=1.6 1 湯沢市皆瀬*=1.4 湯沢市沖鶴=1.2 湯沢市川連町*=1.1 東成瀬村田子内*=1.1 湯沢市横堀*=0.9 湯沢市寺沢*=0.9 羽後町西馬音内*=0.5 岩手県 1 奥州市衣川区*=1.3 奥州市胆沢区*=0.8 金ヶ崎町西根*=0.6 一関市千厩町*=0.6 宮城県 1 栗原市栗駒=0.9 栗原市鶯沢*=0.6 | 39° 03.4' N | 140° 52.1' E | 7km | M: 3.6 |
| 47 | 8 14 26 | 熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*=2.2 1 大津町引水*=0.6 | 32° 58.4' N | 130° 54.6' E | 4km | M: 3.0 |
| 48 | 8 14 32 | 熊本県熊本地方 熊本県 2 菊池市旭志*=2.1 | 32° 58.4' N | 130° 54.6' E | 4km | M: 2.8 |
| 49 | 8 14 58 | 宮城県沖 宮城県 2 南三陸町志津川=1.8 1 気仙沼市赤岩=1.2 石巻市桃生町*=1.2 石巻市北上町*=1.1 女川町女川浜*=1.1 気仙沼市唐桑町*=0.8 岩沼市桜*=0.7 気仙沼市笹が陣*=0.7 登米市迫町*=0.7 石巻市鮎川浜*=0.5 登米市中田町=0.5 石巻市相野谷*=0.5 南三陸町歌津*=0.5 登米市東和町*=0.5 岩手県 1 大船渡市大船渡町=1.0 一関市室根町*=0.9 釜石市中妻町*=0.8 一関市藤沢町*=0.8 一関市千厩町*=0.8 大船渡市猪川町=0.7 | 38° 41.3' N | 142° 15.7' E | 38km | M: 4.1 |
| 50 | 8 15 07 | 宮城県沖 宮城県 2 南三陸町志津川=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.2 気仙沼市笹が陣*=1.0 気仙沼市唐桑町*=1.0 石巻市桃生町*=0.8 石巻市北上町*=0.6 登米市東和町*=0.5 南三陸町歌津*=0.5 岩手県 1 釜石市中妻町*=1.4 一関市千厩町*=1.1 一関市藤沢町*=1.0 大船渡市猪川町=0.9 一関市室根町*=0.9 一関市東山町*=0.8 大船渡市大船渡町=0.8 住田町世田米*=0.7 釜石市只越町=0.6 山田町大沢*=0.5 宮古市五月町*=0.5 遠野市青笹町*=0.5 | 38° 41.4' N | 142° 15.9' E | 39km | M: 4.1 |
| 51 | 8 15 33 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*=0.6 | 32° 58.2' N | 130° 55.6' E | 4km | M: 2.2 |
| 52 | 8 16 59 | 宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*=1.0 一関市東山町*=0.6 | 38° 32.0' N | 141° 43.0' E | 54km | M: 3.6 |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|--|-------------|--------------|-------|--------|
| 53 | 8 18 28 | 宮城県 1 涌谷町新町裏*0.8 女川町女川浜*0.8 石巻市桃生町*0.7 南三陸町志津川=0.5 気仙沼市笹が陣*0.5 気仙沼市赤岩=0.5 | 30° 57.6' N | 130° 23.5' E | 126km | M: 4.4 |
| | | 種子島近海 鹿児島県 2 鹿屋市串良町岡崎*1.6 大崎町仮宿*1.6 1 肝付町新富*1.3 錦江町田代支所*1.2 錦江町田代麓=1.1 鹿屋市新栄町=0.9 鹿屋市吾平町麓*0.9 鹿児島市喜入町*0.8 肝付町北方*0.7 志布志市志布志町志布志=0.6 鹿児島市東郡元=0.5 枕崎市高見町=0.5 | | | | |
| | | 高知県 大分県 宮崎県 1 高知市池*0.7 宿毛市桜町*0.6 1 佐伯市鶴見*1.0 佐伯市蒲江蒲江浦=0.8 1 都城市姫城町*1.3 都城市菖蒲原=1.2 小林市真方=1.1 宮崎市霧島=1.1 宮崎市松橋*1.1 都城市山之口町花木*1.0 国富町本庄*0.9 宮崎美郷町田代*0.8 延岡市北方町卯*0.7 西都市上の宮*0.7 宮崎市田野町体育館*0.7 高千穂町三田井=0.7 小林市野尻町東麓*0.6 日南市油津=0.6 綾町南保健健康センター*0.5 串間市都井*0.5 日南市吾田東*0.5 | | | | |
| 54 | 9 05 05 | 福島県沖 福島県 2 檜葉町北田*1.7 1 福島県広野町下北迫大谷地原*1.4 田村市船引町=0.8 大熊町野上*0.8 浪江町幾世橋=0.8 田村市都路町*0.7 いわき市三和町=0.6 川内村下川内=0.5 | 37° 16.4' N | 141° 04.9' E | 25km | M: 3.5 |
| 55 | 9 12 05 | 宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町*1.3 一関市藤沢町*1.3 一関市千厩町*1.2 一関市東山町*0.7 釜石市中妻町*0.6 | 38° 41.7' N | 142° 16.1' E | 38km | M: 4.0 |
| | | 宮城県 1 南三陸町志津川=1.3 女川町女川浜*1.3 石巻市桃生町*0.9 気仙沼市唐桑町*0.8 登米市東和町*0.7 気仙沼市笹が陣*0.7 石巻市鮎川浜*0.7 栗原市栗駒=0.7 石巻市北上町*0.6 | | | | |
| 56 | 9 12 26 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市千厩町*0.9 一関市藤沢町*0.8 釜石市中妻町*0.8 一関市室根町*0.6 1 南三陸町志津川=1.2 女川町女川浜*1.1 石巻市桃生町*1.0 石巻市北上町*0.6 石巻市鮎川浜*0.6 岩沼市桜*0.5 | 38° 42.1' N | 142° 15.6' E | 38km | M: 4.1 |
| 57 | 9 23 32 | 茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*0.6 | 36° 34.4' N | 141° 09.0' E | 31km | M: 3.0 |
| 58 | 10 01 30 | 千葉県東方沖 千葉県 2 長南町長南*1.6 1 山武市殿台*0.9 大網白里市大網*0.8 山武市松尾町富士見台=0.7 一宮町一宮=0.6 市原市姉崎*0.5 | 35° 22.4' N | 140° 40.9' E | 36km | M: 3.3 |
| 59 | 10 13 58 | 四国沖 高知県 1 黒潮町入野=0.9 | 32° 38.6' N | 133° 24.2' E | 33km | M: 3.0 |
| 60 | 10 15 08 | 熊本県熊本地方 熊本県 2 南阿蘇村河陽*1.5 1 南阿蘇村中松=0.7 菊池市旭志*0.7 | 32° 52.6' N | 130° 56.3' E | 9km | M: 2.5 |
| 61 | 11 03 11 | 岩手県沖 青森県 2 階上町道仏*1.6 1 青森南部町苦米地*1.4 八戸市内丸*1.2 青森南部町平*1.2 八戸市南郷*1.2 三戸町在府小路町*1.1 五戸町古館=1.1 八戸市湊町=0.9 青森南部町沖田面*0.5 おいらせ町中下田*0.5 | 39° 41.3' N | 142° 13.8' E | 47km | M: 4.0 |
| | | 岩手県 2 八幡平市田頭*1.9 盛岡市玉山区薮川*1.5 1 普代村銅屋*1.4 釜石市中妻町*1.4 軽米町軽米*1.3 盛岡市玉山区洪民*1.3 葛巻町葛巻元木=1.2 八幡平市吠田*1.2 野田村野田*1.2 宮古市田老*1.1 山田町大沢*1.1 九戸村伊保内*1.1 一関市室根町*1.1 宮古市川井*1.1 大船渡市大船渡町=1.0 矢巾町南矢幅*1.0 久慈市枝成沢=0.9 二戸市浄法寺町*0.9 一関市大東町=0.9 釜石市只越町=0.9 住田町世田米*0.9 一関市千厩町*0.8 岩手町五日市*0.8 花巻市大迫総合支所*0.8 岩手洋野町大野*0.8 北上市相去町*0.7 奥州市胆沢区*0.7 花巻市大迫町=0.7 八幡平市大更=0.7 一関市東山町*0.7 一関市藤沢町*0.6 田野畑村田野畑=0.6 宮古市区界*0.6 遠野市青笹町*0.6 遠野市宮守町*0.6 田野畑村役場*0.5 盛岡市山王町=0.5 盛岡市馬場町*0.5 陸前高田市高田町*0.5 二戸市福岡=0.5 | | | | |
| | | 宮城県 1 気仙沼市唐桑町*1.4 気仙沼市赤岩=1.0 気仙沼市笹が陣*0.8 南三陸町志津川=0.5 | | | | |
| 62 | 11 20 38 | 日向灘 宮崎県 1 川南町川南*0.9 宮崎都農町役場*0.7 | 32° 11.7' N | 132° 08.3' E | 18km | M: 3.3 |
| 63 | 11 20 59 | 和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町青木*0.9 | 34° 02.2' N | 135° 15.4' E | 5km | M: 1.8 |
| 64 | 11 21 33 | 栃木県南部 栃木県 2 日光市足尾町通洞*2.3 日光市足尾町中才*1.9 日光市中鉢石町*1.8 鹿沼市今宮町*1.7 1 日光市今市本町*1.3 日光市瀬川=1.1 日光市湯元*1.1 日光市芹沼*1.0 日光市日蔭*0.7 宇都宮市中里町*0.6 日光市中宮祠=0.6 | 36° 36.5' N | 139° 32.0' E | 7km | M: 3.7 |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 65 | 12 09 02 | 群馬県 1 片品村鎌田*=1.4 沼田市利根町*=1.3 桐生市黒保根町*=1.2 片品村東小川=1.1 沼田市西倉内町=0.8 東吾妻町原町=0.6 前橋市鼻毛石町*=0.6 | 39° 06.1' N | 142° 07.8' E | 45km | M: 3.4 |
| 66 | 12 13 31 | 岩手県沖 岩手県 1 大船渡市大船渡町=1.0 釜石市中妻町*=0.7 釜石市只越町=0.6 | 36° 14.7' N | 136° 54.3' E | 8km | M: 2.5 |
| 67 | 13 03 37 | 岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 白川村鳩谷*=0.9 飛騨市河合町元田*=0.6 | 31° 11.0' N | 129° 07.7' E | 8km | M: 4.3 |
| 68 | 13 06 05 | 薩摩半島西方沖 鹿児島県 1 鹿児島市喜入町*=1.3 指宿市開開十町*=1.3 指宿市十町*=1.2 南さつま市大浦町*=1.2 南さつま市金峰町尾下*=1.2 鹿児島市東郡元=0.9 南九州市穎娃町牧之内*=0.9 鹿屋市新栄町=0.7 南さつま市加世田川畑*=0.6 枕崎市高見町=0.5 鹿児島市下福元=0.5 | 38° 53.4' N | 141° 58.3' E | 49km | M: 4.0 |
| 69 | 13 07 03 | 宮城県沖 岩手県 2 大船渡市猪川町=1.9 一関市千厩町*=1.9 一関市藤沢町*=1.7 一関市室根町*=1.7 大船渡市大船渡町=1.6 1 釜石市中妻町*=1.4 陸前高田市高田町*=1.3 一関市東山町*=1.3 住田町世田米*=1.2 遠野市青笹町*=1.1 一関市大東町=1.0 一関市花泉町*=1.0 平泉町平泉*=0.9 北上市相去町*=0.7 釜石市只越町=0.6 大船渡市盛町*=0.6 一関市川崎町*=0.6 金ヶ崎町西根*=0.5 花巻市大迫町=0.5 宮城県 2 気仙沼市笹が陣*=2.2 気仙沼市赤岩=2.0 登米市東和町*=1.9 気仙沼市唐桑町*=1.7 大崎市田尻*=1.5 石巻市桃生町*=1.5 1 南三陸町志津川=1.4 石巻市北上町*=1.4 登米市豊里町*=1.2 塩竈市旭町*=1.2 石巻市泉町=1.1 南三陸町歌津*=1.0 気仙沼市本吉町津谷*=1.0 涌谷町新町裏=1.0 登米市中田町=0.9 登米市津山町*=0.9 栗原市栗駒=0.9 東松島市小野*=0.8 栗原市瀬峰*=0.7 宮城美里町北浦*=0.7 大崎市古川大崎=0.7 大崎市松山*=0.7 登米市米山町*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 登米市南方町*=0.7 登米市石越町*=0.7 東松島市矢本*=0.7 栗原市金成*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.6 松島町高城=0.6 女川町女川浜*=0.6 栗原市高清水*=0.5 栗原市築館*=0.5 大崎市古川三日町=0.5 | 31° 10.4' N | 129° 06.8' E | 6km | M: 4.3 |
| 70 | 13 10 52 | 薩摩半島西方沖 鹿児島県 2 南さつま市大浦町*=1.5 1 指宿市開開十町*=1.3 鹿児島市喜入町*=1.1 南さつま市金峰町尾下*=1.1 薩摩川内市鹿島町*=1.1 鹿児島市東郡元=0.9 南九州市穎娃町牧之内*=0.8 枕崎市高見町=0.8 南さつま市加世田川畑*=0.6 鹿屋市新栄町=0.6 鹿児島市下福元=0.6 | 46° 37.9' N | 153° 01.3' E | 30km F | M: 5.8 |
| 71 | 13 11 57 | 千島列島 北海道 1 別海町常盤=0.8 標津町北2条*=0.7 | 34° 59.7' N | 138° 22.0' E | 27km | M: 3.3 |
| 72 | 13 13 52 | 静岡県中部 長野県 静岡県 1 天龍村天龍小学校*=0.5 1 富士宮市野中*=1.3 浜松市竜区春野町*=1.3 富士市大淵*=1.1 静岡駿河区曲金=1.0 川根本町東藤川*=0.7 静岡葵区梅ヶ島*=0.7 | 35° 39.9' N | 140° 50.4' E | 13km | M: 2.9 |
| 73 | 13 14 58 | 千葉県東方沖 千葉県 1 旭市萩園*=0.7 | 29° 16.6' N | 129° 15.1' E | 10km | M: 1.9 |
| 74 | 13 16 53 | トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村小宝島*=0.8 | 39° 34.4' N | 140° 20.9' E | 5km | M: 2.3 |
| 75 | 13 18 32 | 秋田県内陸南部 秋田県 1 大仙市刈和野*=1.3 | 34° 08.7' N | 135° 04.9' E | 9km | M: 3.9 |
| 76 | 13 20 10 | 和歌山県 3 海南市下津*=2.8 有田市初島町*=2.7 2 湯浅町青木*=2.1 有田市箕島=2.0 和歌山広川町広*=2.0 和歌山市一番丁*=1.6 海南市日方*=1.5 和歌山市男野芝丁=1.5 1 和歌山日高町高家*=1.4 日高川町土生*=1.4 由良町里*=1.1 御坊市菌=1.1 紀美野町下佐々*=1.0 有田川町下津野*=0.9 紀の川市貴志川町神戸*=0.8 紀の川市粉河=0.7 田辺市中辺路町近露=0.6 田辺市鮎川*=0.5 兵庫県 1 南あわじ市市*=1.3 洲本市小路谷=1.2 淡路市郡家*=0.8 南あわじ市福良=0.7 徳島県 1 美馬市木屋平*=0.8 阿南市山口町*=0.8 那賀町和食*=0.8 徳島三好市池田総合体育館=0.7 阿南市羽ノ浦町*=0.7 徳島市大和町=0.7 阿南市那賀川町*=0.6 つるぎ町貞光*=0.6 阿南市富岡町=0.5 | 31° 23.8' N | 131° 25.8' E | 37km | M: 3.4 |
| 77 | 13 21 29 | 大隅半島東方沖 宮崎県 鹿児島県 1 日南市南郷町南町*=1.2 串間市都井*=0.8 日南市油津=0.8 1 大崎町仮宿*=1.3 鹿屋市新栄町=0.6 | 38° 20.2' N | 141° 36.7' E | 55km | M: 3.4 |
| 77 | 13 21 29 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 1 一関市室根町*=0.5 1 東松島市小野*=0.5 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 78 | 14 04 52 | 沖縄本島近海 沖縄県 1 宜野湾市野嵩*=0.8 | 26° 16.5' N | 127° 39.2' E | 22km | M: 2.3 |
| 79 | 14 06 14 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村大原=0.9 | 34° 23.2' N | 139° 11.4' E | 11km | M: 2.3 |
| 80 | 14 07 43 | 和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市粉河=1.1 かつらぎ町丁ノ町*=0.8 紀の川市那賀総合センター*=0.6 | 34° 15.2' N | 135° 25.1' E | 8km | M: 2.3 |
| 81 | 14 08 20 | 沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名*=1.0 本部町役場*=0.8 名護市港*=0.7 恩納村恩納*=0.7 今帰仁村仲宗根*=0.6 沖縄市美里*=0.6 うるま市石川石崎*=0.6 宜野座村宜野座*=0.5 | 26° 40.3' N | 127° 46.1' E | 47km | M: 3.4 |
| 82 | 14 10 26 | 茨城県北部 茨城県 2 高萩市下手綱*=2.1 日立市助川小学校*=1.7 日立市役所*=1.6 1 日立市十王町友部*=1.4 高萩市安良川*=1.4 常陸太田市町屋町=1.0 北茨城市磯原町*=0.9 常陸太田市大中町*=0.7 ひたちなか市南神敷台*=0.7 東海村東海*=0.7 大子町池田*=0.6 常陸大宮市北町*=0.6 土浦市常名=0.6 常陸太田市高柿町*=0.5 福島県 1 田村市都路町*=0.5 | 36° 40.6' N | 140° 39.0' E | 11km | M: 3.6 |
| 83 | 14 12 51 | 鳥取県中部 鳥取県 2 湯梨浜町龍島*=1.9 | 35° 26.9' N | 133° 54.5' E | 8km | M: 2.2 |
| 84 | 14 13 44 | 鳥取県中部 鳥取県 2 湯梨浜町龍島*=1.9 1 湯梨浜町久留*=1.4 北栄町土下*=1.0 倉吉市葵町*=0.8 | 35° 26.8' N | 133° 54.5' E | 7km | M: 2.8 |
| 85 | 14 15 01 | 鳥取県中部 鳥取県 4 湯梨浜町龍島*=4.0 3 湯梨浜町久留*=3.4 北栄町土下*=3.0 鳥取市青谷町青谷*=2.7 鳥取市鹿野町鹿野*=2.5 2 倉吉市葵町*=2.4 鳥取市気高町浜村*=1.9 鳥取市鹿野町鹿野小学校*=1.9 三朝町大瀬*=1.9 北栄町由良宿*=1.8 1 鳥取市吉成*=1.3 琴浦町徳万*=1.3 倉吉市関金町大鳥居*=1.2 鳥取市吉方=1.2 鳥取市福部町細川*=1.1 江府町江尾*=1.1 鳥取市用瀬町用瀬*=1.0 鳥取市佐治町加瀬木*=0.9 琴浦町赤碓中学校*=0.8 日吉津村日吉津*=0.7 鳥取日野町根雨*=0.7 八頭町郡家*=0.7 智頭町智頭=0.7 鳥取市河原町渡一木*=0.6 八頭町船岡*=0.6 琴浦町赤碓*=0.6 倉吉市岩倉長峯=0.6 境港市東本町=0.6 日南町霞*=0.5 岡山県 2 真庭市蒜山下福田*=1.5 1 鏡野町上齋原*=1.1 真庭市蒜山下和*=1.1 津山市阿波*=0.9 真庭市蒜山上福田*=0.9 和気町矢田*=0.5 真庭市豊栄*=0.5 島根県 1 隠岐の島町都万*=0.9 隠岐の島町北方*=0.7 海士町海士*=0.7 隠岐の島町山田=0.6 隠岐の島町布施*=0.5 隠岐の島町城北町*=0.5 広島県 1 府中町大通り*=0.9 呉市宝町=0.6 江田島市沖美町*=0.6 山口県 1 岩国市横山*=0.5 | 35° 26.7' N | 133° 54.6' E | 8km | M: 4.2 |
| 86 | 14 15 04 | 鳥取県中部 鳥取県 2 湯梨浜町龍島*=1.5 | 35° 26.7' N | 133° 54.6' E | 7km | M: 2.2 |
| 87 | 14 15 12 | 日向灘 宮崎県 1 宮崎都農町役場*=0.5 | 32° 08.2' N | 132° 03.9' E | 30km | M: 3.2 |
| 88 | 14 17 17 | 鳥取県中部 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*=1.4 | 35° 26.7' N | 133° 54.7' E | 8km | M: 2.1 |
| 89 | 14 21 25 | 鳥取県中部 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*=0.9 | 35° 26.8' N | 133° 54.4' E | 8km | M: 1.9 |
| 90 | 14 23 53 | 宮城県沖 宮城県 1 石巻市桃生町*=0.8 女川町女川浜*=0.8 | 38° 14.3' N | 141° 41.3' E | 51km | M: 3.4 |
| 91 | 15 05 48 | 紀伊水道 和歌山県 1 有田市初島町*=0.7 | 34° 08.6' N | 135° 04.5' E | 9km | M: 2.4 |
| 92 | 15 07 30 | 沖縄本島近海 沖縄県 1 本部町役場*=0.6 | 26° 54.2' N | 127° 26.7' E | 24km | M: 3.6 |
| 93 | 15 17 39 | 愛知県西部 岐阜県 1 恵那市上矢作町*=0.6 | 35° 03.2' N | 137° 17.2' E | 39km | M: 2.9 |
| 94 | 15 18 02 | 埼玉県北部 栃木県 群馬県 埼玉県 1 栃木市岩舟町静*=0.7 栃木市旭町=0.5 佐野市亀井町*=0.5 1 桐生市元宿町*=0.8 1 東松山市市ノ川*=0.7 東松山市松葉町*=0.7 桶川市上日出谷*=0.6 | 36° 06.5' N | 139° 21.0' E | 65km | M: 3.0 |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 95 | 15 18 18 | 十勝地方南部 北海道 | 42° 21.0' N | 143° 06.4' E | 50km | M: 3.6 |
| | | 1 更別村更別* = 0.5 | | | | |
| 96 | 16 00 13 | 山梨県東部・富士五湖 山梨県 | 35° 31.5' N | 138° 57.6' E | 19km | M: 3.2 |
| | | 2 大月市御太刀* = 2.2 大月市大月 = 1.8 甲州市大和町初鹿野* = 1.5 | | | | |
| | | 1 甲州市勝沼町勝沼* = 1.4 丹波山村丹波* = 1.3 富士河口湖町船津 = 1.2 西桂町小沼* = 1.1 大月市役所* = 1.0 甲府市相生* = 1.0 笛吹市八代町南* = 0.9 富士河口湖町長浜* = 0.8 鳴沢村役場* = 0.5 富士吉田市上吉田* = 0.5 上野原市上野原 = 0.5 | | | | |
| | | 神奈川県 | | | | |
| | | 1 山北町山北* = 1.2 相模原中央区上溝* = 0.5 相模原緑区中野* = 0.5 | | | | |
| 97 | 16 00 53 | 山梨県東部・富士五湖 神奈川県 | 35° 31.5' N | 138° 57.6' E | 19km | M: 3.8 |
| | | 2 山北町山北* = 1.7 | | | | |
| | | 1 松田町松田惣領* = 1.3 秦野市曾屋 = 1.1 南足柄市関本* = 1.0 秦野市平沢* = 0.8 湯河原町中央 = 0.8 神奈川大井町金子* = 0.8 相模原中央区上溝* = 0.7 相模原緑区中野* = 0.5 | | | | |
| | | 山梨県 | | | | |
| | | 2 富士河口湖町長浜* = 2.2 西桂町小沼* = 2.0 大月市御太刀* = 2.0 富士河口湖町船津 = 1.9 富士吉田市下吉田* = 1.6 富士吉田市上吉田* = 1.5 忍野村忍草* = 1.5 鳴沢村役場* = 1.5 甲府市相生* = 1.5 甲州市勝沼町勝沼* = 1.5 | | | | |
| | | 1 笛吹市八代町南* = 1.4 山梨北杜市長坂町* = 1.4 甲州市大和町初鹿野* = 1.4 山中湖村山中* = 1.4 富士河口湖町勝山* = 1.4 都留市上谷* = 1.3 大月市大月 = 1.3 富士河口湖町役場* = 1.2 富士川町鯉沢* = 1.2 上野原市上野原 = 1.2 甲府市古閑町* = 1.1 中央市大島居* = 1.0 山梨北杜市高根町* = 1.0 笛吹市境川町藤壘* = 0.9 丹波山村丹波* = 0.9 中央市成島* = 0.8 甲府市飯田 = 0.7 道志村役場* = 0.7 甲斐市下今井* = 0.7 富士河口湖町本栖* = 0.7 山梨市牧丘町窪平* = 0.6 身延町大磯小磯 = 0.6 甲州市塩山上於曾* = 0.6 甲州市役所* = 0.5 山梨北杜市明野町* = 0.5 上野原市秋山* = 0.5 | | | | |
| | | 群馬県 | | | | |
| | | 1 神流町生利* = 0.6 | | | | |
| | | 埼玉県 | | | | |
| | | 1 秩父市中津川* = 0.9 | | | | |
| | | 東京都 | | | | |
| | | 1 青梅市日向和田* = 0.7 あきる野市伊奈* = 0.6 国分寺市戸倉 = 0.5 | | | | |
| | | 長野県 | | | | |
| | | 1 小海町豊里* = 1.3 立科町芦田* = 1.0 佐久穂町畑* = 0.9 佐久市下小田切 = 0.9 佐久市中込* = 0.8 青木村田沢青木* = 0.6 佐久市望月* = 0.6 長野南牧村海ノ口* = 0.6 | | | | |
| | | 静岡県 | | | | |
| | | 1 函南町平井* = 1.4 富士宮市野中* = 1.4 三島市東本町 = 1.3 富士市大淵* = 1.3 富士市吉永* = 1.2 伊豆の国市長岡* = 1.1 静岡清水町堂庭* = 1.1 小山町藤曲* = 1.1 富士宮市弓沢町 = 0.9 松崎町江奈* = 0.9 御殿場市茱萸沢* = 0.8 沼津市戸田* = 0.8 伊豆市中伊豆グラウンド = 0.7 三島市大社町* = 0.6 西伊豆町一色* = 0.5 | | | | |
| 98 | 16 06 53 | 大隅半島東方沖 鹿児島県 | 30° 50.8' N | 131° 25.5' E | 33km | M: 3.9 |
| | | 1 鹿屋市新栄町 = 0.7 大崎町仮宿* = 0.5 錦江町田代支所* = 0.5 | | | | |
| 99 | 16 07 07 | 根室半島南東沖 北海道 | 42° 51.2' N | 146° 32.4' E | 43km | M: 4.3 |
| | | 1 根室市瑠瑠瑠* = 1.2 根室市落石東* = 0.7 | | | | |
| 100 | 16 07 41 | 宮城県沖 岩手県 | 38° 55.1' N | 141° 56.0' E | 51km | M: 3.8 |
| | | 2 一関市室根町* = 1.8 | | | | |
| | | 1 大船渡市大船渡町 = 1.4 大船渡市猪川町 = 1.4 一関市千厩町* = 1.4 釜石市中妻町* = 1.3 陸前高田市高田町* = 1.3 一関市大東町 = 1.1 釜石市只越町 = 1.1 花巻市大迫町 = 1.0 住田町世田米* = 0.8 大船渡市盛町* = 0.8 一関市藤沢町* = 0.8 遠野市青笹町* = 0.8 遠野市宮守町* = 0.7 一関市花泉町* = 0.7 花巻市石鳥谷町* = 0.6 一関市東山町* = 0.6 北上市相去町* = 0.6 平泉町平泉* = 0.5 | | | | |
| | | 宮城県 | | | | |
| | | 2 気仙沼市唐桑町* = 1.7 | | | | |
| | | 1 気仙沼市赤岩 = 1.4 気仙沼市笹が陣* = 1.4 登米市東和町* = 1.1 南三陸町志津川 = 1.1 気仙沼市本吉町津谷* = 0.9 気仙沼市本吉町西川内 = 0.7 南三陸町歌津* = 0.7 大崎市田尻* = 0.7 石巻市桃生町* = 0.7 石巻市泉町 = 0.6 石巻市北上町* = 0.5 | | | | |
| 101 | 16 15 37 | 鳥取県中部 鳥取県 | 35° 26.9' N | 133° 54.4' E | 8km | M: 2.4 |
| | | 2 湯梨浜町龍島* = 1.5 | | | | |
| 102 | 16 16 17 | 鳥取県中部 鳥取県 | 35° 26.9' N | 133° 54.5' E | 7km | M: 1.9 |
| | | 1 湯梨浜町龍島* = 1.0 | | | | |
| 103 | 17 03 20 | 宮崎県南部山沿い 宮崎県 | 31° 39.3' N | 131° 03.0' E | 1km | M: 2.8 |
| | | 3 都城市菖蒲原 = 2.6 都城市姫城町* = 2.6 | | | | |
| | | 2 都城市北原* = 1.5 | | | | |
| | | 1 三股町五本松* = 1.1 | | | | |
| | | 鹿児島県 | | | | |
| | | 2 曾於市大隅町中之内* = 1.5 | | | | |
| | | 1 曾於市末吉町二之方* = 1.1 | | | | |
| 104 | 17 08 39 | 宮城県沖 宮城県 | 38° 32.3' N | 141° 49.9' E | 51km | M: 3.5 |
| | | 1 岩沼市桜* = 0.5 | | | | |
| 105 | 17 10 44 | 茨城県沖 茨城県 | 36° 25.8' N | 140° 39.4' E | 53km | M: 3.4 |
| | | 2 東海村東海* = 2.0 | | | | |
| | | 1 日立市助川小学校* = 1.3 水戸市金町 = 1.1 日立市役所* = 1.0 ひたちなか市南神敷台* = 0.9 日立市十王町友部* = 0.7 笠間市石井* = 0.6 水戸市内原町* = 0.6 常陸大宮市野口* = 0.6 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|-----------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| | | 常陸大宮市北町*0.5 水戸市千波町*0.5 | | | | |
| 106 | 17 11 43 | 茨城県沖 茨城県 1 日立市助川小学校*1.3 日立市役所*0.8 茨城鹿嶋市宮中*0.6 東海村東海*0.5 | 36° 11.8' N | 140° 58.0' E | 44km | M: 3.5 |
| 107 | 17 13 11 | 宮崎県南部山沿い 宮崎県 3 都城市菖蒲原=2.7 都城市姫城町*2.6 2 都城市北原*1.7 1 三股町五本松*1.3 鹿児島県 1 曾於市大隅町中之内*1.4 曾於市末吉町二之方*0.9 | 31° 39.4' N | 131° 03.2' E | 3km | M: 2.8 |
| 108 | 17 14 00 | 新潟県中越地方 新潟県 1 小千谷市城内=0.7 小千谷市旭町*0.5 | 37° 15.4' N | 138° 45.2' E | 12km | M: 1.9 |
| 109 | 17 18 11 | 鹿児島県大隅地方 宮崎県 2 都城市菖蒲原=2.4 都城市姫城町*2.0 1 都城市北原*1.2 鹿児島県 1 曾於市末吉町二之方*0.8 曾於市大隅町中之内*0.6 | 31° 39.3' N | 131° 02.8' E | 2km | M: 2.7 |
| 110 | 17 18 12 | 鹿児島県大隅地方 宮崎県 1 都城市菖蒲原=0.8 都城市姫城町*0.6 | 31° 39.3' N | 131° 02.8' E | 3km | M: 1.9 |
| 111 | 17 18 13 | 鹿児島県大隅地方 宮崎県 1 都城市菖蒲原=1.3 都城市姫城町*1.3 鹿児島県 1 曾於市大隅町中之内*0.6 | 31° 39.2' N | 131° 02.8' E | 2km | M: 2.3 |
| (注) | 17 18 13 | 鹿児島県大隅地方 宮崎県 1 都城市菖蒲原=1.3 都城市姫城町*1.3 鹿児島県 1 曾於市大隅町中之内*0.6 | 31° 39.3' N | 131° 02.8' E | 2km | M: 2.2 |
| 112 | 17 19 12 | 宮崎県南部山沿い 宮崎県 1 都城市菖蒲原=0.7 都城市姫城町*0.6 | 31° 39.4' N | 131° 03.0' E | 3km | M: 1.7 |
| 113 | 17 19 47 | 紀伊水道 和歌山県 1 有田市初島町*1.3 海南市下津*0.9 | 34° 08.5' N | 135° 04.9' E | 9km | M: 2.6 |
| 114 | 18 01 06 | 北海道南西沖 北海道 1 八雲町熊石雲石町*0.6 | 41° 50.3' N | 139° 39.2' E | 17km | M: 3.4 |
| 115 | 18 03 11 | 根室半島南東沖 北海道 2 根室市瑤瑤瑠*1.9 根室市落石東*1.5 1 根室市厚床*1.3 根室市牧の内*1.0 別海町常盤=0.9 標津町北2条*0.7 別海町本別海*0.6 根室市弥栄=0.5 根室市豊里=0.5 | 42° 51.1' N | 146° 33.4' E | 44km | M: 4.5 |
| 116 | 18 03 15 | 鹿児島県大隅地方 宮崎県 1 都城市姫城町*0.7 都城市菖蒲原=0.6 | 31° 39.3' N | 131° 02.9' E | 2km | M: 1.9 |
| 117 | 18 03 35 | 北海道南西沖 北海道 1 せたな町瀬棚区北島歌*0.5 | 42° 39.5' N | 139° 12.6' E | 28km | M: 3.2 |
| 118 | 18 06 31 | オホーツク海南部 青森県 2 階上町道仏*1.5 1 青森南部町平*0.8 八戸市南郷*0.7 北海道 1 函館市新浜町*1.0 | 47° 19.0' N | 147° 21.9' E | 501km | M: 5.3 |
| 119 | 18 07 58 | 岩手県沖 青森県 1 階上町道仏*1.3 八戸市湊町=0.6 岩手県 1 軽米町軽米*0.7 | 40° 20.8' N | 142° 10.7' E | 45km | M: 3.5 |
| 120 | 18 08 01 | 茨城県沖 茨城県 1 東海村東海*0.6 龍ヶ崎市役所*0.6 | 36° 36.2' N | 141° 01.1' E | 21km | M: 3.4 |
| 121 | 18 09 47 | 茨城県沖 福島県 1 棚倉町棚倉中居野=0.7 檜葉町北田*0.7 いわき市三和町=0.5 浪江町幾世橋=0.5 茨城県 1 日立市助川小学校*1.1 高萩市下手綱*0.8 常陸大宮市北町*0.8 城里町石塚*0.8 笠間市石井*0.5 | 36° 46.2' N | 140° 58.6' E | 51km | M: 3.7 |
| 122 | 18 14 24 | 駿河湾 静岡県 1 松崎町江奈*0.7 | 34° 41.8' N | 138° 44.7' E | 9km | M: 2.5 |
| 123 | 18 23 13 | 長野県北部 長野県 2 長野市戸隠*2.1 1 長野市箱清水=1.1 長野市鶴賀緑町*0.5 | 36° 42.4' N | 138° 09.5' E | 8km | M: 2.5 |
| 124 | 19 03 41 | 宮城県沖 岩手県 2 一関市東山町*1.9 一関市藤沢町*1.8 一関市室根町*1.5 住田町世田米*1.5 平泉町平泉*1.5 | 38° 47.8' N | 141° 35.5' E | 71km | M: 4.1 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 奥州市衣川区*=1.5 1 花巻市東和町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.3 北上市相去町*=1.3 一関市千厩町*=1.3 釜石市中妻町*=1.2 陸前高田市高田町*=1.2 金ヶ崎町西根*=1.1 奥州市江刺区*=1.1 花巻市大迫町=1.0 一関市大東町=1.0 矢巾町南矢幅*=1.0 西和賀町沢内川舟*=0.9 奥州市胆沢区*=0.9 奥州市前沢区*=0.8 盛岡市玉山区渋民*=0.8 大船渡市猪川町=0.8 盛岡市山王町=0.8 西和賀町沢内太田*=0.8 一関市花泉町*=0.8 北上市柳原町=0.7 花巻市石鳥谷町*=0.7 大船渡市盛町*=0.7 盛岡市玉山区藪川*=0.6 宮古市区界*=0.6 盛岡市馬場町*=0.6 遠野市宮守町*=0.5 遠野市青笹町*=0.5 2 涌谷町新町裏=2.0 石巻市桃生町*=2.0 女川町女川浜*=2.0 南三陸町志津川=1.9 石巻市北上町*=1.8 登米市登米町*=1.8 石巻市大街道南*=1.7 石巻市泉町=1.7 塩竈市旭町*=1.6 登米市中田町=1.6 気仙沼市唐桑町*=1.5 登米市豊里町*=1.5 東松島市矢本*=1.5 東松島市小野*=1.5 大郷町粕川*=1.5 1 気仙沼市赤岩=1.2 色麻町四竈*=1.2 栗原市栗駒=1.2 登米市津山町*=1.2 大崎市鹿島台*=1.2 栗原市高清水*=1.1 登米市米山町*=1.1 気仙沼市笹が陣*=1.1 南三陸町歌津*=1.1 大崎市古川大崎=1.1 大崎市松山*=1.1 岩沼市桜*=1.1 仙台宮城野区苦竹*=1.1 大崎市田尻*=1.0 宮城川崎町前川*=1.0 仙台青葉区大倉=1.0 大崎市鳴子*=0.9 登米市石越町*=0.9 名取市増田*=0.9 気仙沼市本吉町津谷*=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 登米市東和町*=0.9 石巻市鮎川浜*=0.9 石巻市前谷地*=0.9 松島町高城=0.9 栗原市志波姫*=0.8 柴田町船岡=0.8 亘理町下小路*=0.8 石巻市大瓜=0.8 登米市南方町*=0.8 栗原市金成*=0.7 大崎市古川三日町=0.7 栗原市築館*=0.7 栗原市一迫*=0.7 登米市迫町*=0.7 仙台泉区将監*=0.7 栗原市瀬峰*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 石巻市雄勝町*=0.7 角田市角田*=0.7 気仙沼市本吉町西川内=0.6 栗原市鷲沢*=0.6 大崎市古川北町*=0.6 秋田県 1 大仙市刈和野*=0.5 大仙市高梨*=0.5 福島県 1 田村市都路町*=0.5 南相馬市原町区三島町=0.5 | | | | |
| 125 | 19 09 37 | 宮崎県南部山沿い 宮崎県 1 都城市菖蒲原=0.7 都城市姫城町*=0.6 | 31° 39.3' N | 131° 03.0' E | 2km | M: 1.8 |
| 126 | 19 11 44 | 福島県沖 宮城県 福島県 1 石巻市北上町*=0.7 宮城川崎町前川*=0.7 女川町女川浜*=0.6 1 福島伊達市霊山町*=0.8 | 37° 39.7' N | 142° 00.6' E | 31km | M: 4.4 |
| 127 | 19 15 17 | 陸奥湾 青森県 1 むつ市脇野沢*=0.7 | 41° 06.7' N | 140° 51.6' E | 10km | M: 2.7 |
| 128 | 19 20 48 | 播磨灘 兵庫県 岡山県 香川県 2 赤穂市加里屋*=1.8 1 たつの市御津町*=1.3 たつの市龍野町*=1.2 相生市旭=1.1 上郡町大持*=1.0 兵庫太子町鶴*=0.9 たつの市揖保川町*=0.9 多可町加美区*=0.8 姫路市網干*=0.8 たつの市新宮町*=0.7 宍粟市山崎町中広瀬=0.7 姫路市安田*=0.6 南あわじ市福良=0.6 市川町西川辺*=0.5 2 備前市東片上*=1.9 瀬戸内市長船町*=1.7 備前市伊部=1.6 赤磐市松木*=1.5 和気町尺所*=1.5 1 備前市日生町*=1.2 和気町矢田*=1.2 備前市吉永町*=1.1 岡山東区瀬戸町*=1.0 玉野市宇野*=1.0 瀬戸内市邑久町*=1.0 岡山北区御津金川*=0.9 赤磐市上市=0.8 岡山美咲町久木*=0.8 赤磐市周匝*=0.7 真庭市下方*=0.6 倉敷市下津井*=0.6 岡山南区浦安南町*=0.6 美作市福本*=0.5 高梁市原田南町*=0.5 2 小豆島町池田*=1.7 1 小豆島町安田*=1.4 土庄町甲=1.1 土庄町大部*=1.1 直島町役場*=1.0 綾川町山田下*=1.0 小豆島町馬木*=0.8 高松市扇町*=0.6 | 34° 39.1' N | 134° 15.5' E | 12km | M: 3.8 |
| 129 | 19 22 57 | 兵庫県南東部 大阪府 1 能勢町今西*=0.6 | 34° 56.9' N | 135° 20.5' E | 5km | M: 1.7 |
| 130 | 20 09 17 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町西古見=1.4 奄美市名瀬港町=1.3 瀬戸内町加計呂麻島*=1.1 瀬戸内町古仁屋*=0.9 瀬戸内町与路島*=0.6 瀬戸内町請島*=0.6 宇検村湯湾*=0.5 奄美市名瀬幸町*=0.5 | 28° 17.5' N | 129° 26.4' E | 28km | M: 3.4 |
| 131 | 20 12 45 | 奄美大島近海 鹿児島県 2 奄美市名瀬港町=1.9 1 瀬戸内町西古見=1.4 奄美市名瀬幸町*=1.3 大和村思勝*=1.1 龍郷町浦*=0.7 宇検村湯湾*=0.6 瀬戸内町加計呂麻島*=0.5 | 28° 18.0' N | 129° 26.0' E | 27km | M: 3.4 |
| 132 | 20 22 37 | 網走地方 北海道 2 釧路市阿寒町阿寒湖温泉*=1.6 | 43° 29.3' N | 144° 04.1' E | 0km | M: 2.5 |
| 133 | 21 07 44 | 日高地方東部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=1.2 十勝大樹町生花*=1.1 十勝大樹町東本通*=0.9 更別村更別*=0.7 浦河町築地*=0.6 えりも町目黒*=0.6 豊頃町茂岩本町*=0.5 浦河町潮見=0.5 広尾町白樺通=0.5 | 42° 19.4' N | 143° 03.2' E | 49km | M: 3.8 |
| 134 | 21 12 07 | 日向灘 宮崎県 2 日向市大王谷運動公園=2.0 延岡市天神小路=1.9 延岡市北川町川内名白石*=1.8 延岡市北浦町古江*=1.6 1 門川町本町*=1.2 延岡市東本小路*=1.1 宮崎美郷町田代*=1.1 延岡市北川町総合支所*=1.0 宮崎都農町役場*=0.9 延岡市北方町卯*=0.9 川南町川南*=0.7 日向市亀崎=0.7 | 32° 26.9' N | 132° 01.4' E | 22km | M: 3.9 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------------|----------------------|---|----|----|----|----|
| 135 | 21 17 00 | 大分県 1 佐伯市蒲江蒲江浦=1.3 佐伯市宇目*=1.2 佐伯市直川*=1.0 豊後大野市三重町=0.9 佐伯市本匠*=0.5 福島県沖 福島県 36° 51.4' N 141° 14.4' E 28km M: 4.2 2 いわき市平梅本*=2.0 いわき市三和町=1.5 川内村上川内早渡*=1.5 1 田村市大越町*=1.4 いわき市平四ツ波*=1.4 檜葉町北田*=1.3 田村市滝根町*=1.1 いわき市錦町*=1.0 田村市常葉町*=1.0 富岡町本岡*=1.0 川内村上川内小山平*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 田村市都路町*=1.0 二本松市油井*=0.9 いわき市小名浜=0.9 小野町中通*=0.8 小野町小野新町*=0.8 郡山市開成*=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*=0.8 大熊町野上*=0.7 川内村下川内=0.7 浅川町浅川*=0.7 白河市新白河*=0.5 田村市船引町=0.5 茨城県 1 日立市役所*=1.3 高萩市下手綱*=1.0 日立市助川小学校*=0.9 北茨城市磯原町*=0.9 | | | | |
| 136 | 22 00 44 | 福島県沖 福島県 37° 50.0' N 141° 18.8' E 66km M: 3.8 2 田村市都路町*=1.6 1 小野町中通*=1.4 川内村下川内=1.4 小野町小野新町*=1.2 田村市船引町=1.1 福島伊達市霊山町*=1.1 檜葉町北田*=1.1 二本松市油井*=1.0 富岡町本岡*=0.9 田村市常葉町*=0.8 浪江町幾世橋=0.8 いわき市三和町=0.7 二本松市針道*=0.6 棚倉町棚倉中居野=0.6 白河市新白河*=0.6 新地町谷地小屋*=0.6 南相馬市鹿島区西町*=0.6 宮城県 1 岩沼市桜*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 女川町女川浜*=0.7 石巻市大街道南*=0.7 山元町浅生原*=0.6 東松島市小野*=0.5 蔵王町円田*=0.5 | | | | |
| 137 | 22 01 59 | 宮城県沖 岩手県 38° 11.3' N 141° 50.1' E 60km M: 4.2 2 一関市千厩町*=1.7 一関市室根町*=1.6 一関市藤沢町*=1.5 一関市花泉町*=1.5 1 住田町世田米*=1.4 奥州市衣川区*=1.1 釜石市中妻町*=1.0 奥州市胆沢区*=1.0 大船渡市大船渡町=0.9 一関市東山町*=0.9 一関市大東町=0.8 北上市相去町*=0.8 奥州市前沢区*=0.8 一関市竹山町*=0.7 平泉町平泉*=0.7 大船渡市盛町*=0.6 北上市柳原町=0.6 陸前高田市高田町*=0.5 宮城県 2 石巻市鮎川浜*=2.3 涌谷町新町裏=2.2 石巻市桃生町*=2.1 登米市東和町*=2.0 塩竈市旭町*=1.9 仙台区将監*=1.8 大崎市田尻*=1.8 岩沼市桜*=1.7 大崎市鹿島台*=1.7 東松島市矢本*=1.7 女川町女川浜*=1.7 登米市南方町*=1.6 名取市増田*=1.6 松島町高城=1.6 宮城川崎町前川*=1.5 宮城美里町北浦*=1.5 石巻市大街道南*=1.5 石巻市北上町*=1.5 1 気仙沼市笹が陣*=1.4 栗原市栗駒=1.4 栗原市築館*=1.4 栗原市瀬峰*=1.4 栗原市高清水*=1.4 登米市迫町*=1.4 仙台宮城野区苦竹*=1.4 登米市豊里町*=1.3 登米市米山町*=1.3 栗原市一迫*=1.3 南三陸町志津川=1.3 栗原市金成*=1.3 石巻市前谷地*=1.3 七ヶ浜町東宮浜*=1.3 大衡村大衡*=1.3 登米市中田町=1.3 大崎市松山*=1.2 東松島市小野*=1.2 蔵王町円田*=1.2 村田町村田*=1.2 柴田町船岡=1.2 仙台宮城野区五輪=1.2 気仙沼市赤岩=1.2 仙台若林区遠見塚*=1.2 石巻市泉町=1.2 大郷町粕川*=1.1 宮城美里町木間塚*=1.1 大崎市古川三日町=1.1 栗原市志波姫*=1.1 栗原市若柳*=1.1 気仙沼市唐桑町*=1.1 互理町下小路*=1.1 利府町利府*=1.1 石巻市相野谷*=1.0 大崎市古川大崎=1.0 山元町浅生原*=1.0 登米市石越町*=1.0 登米市登米町*=1.0 大河原町新南*=1.0 宮城加美町中新田*=0.9 大崎市古川北町*=0.9 栗原市花山*=0.9 大和町吉岡*=0.9 仙台空港=0.8 角田市角田*=0.8 仙台太白区山田*=0.8 色麻町四竈*=0.8 南三陸町歌津*=0.8 多賀城市中央*=0.8 白石市互理町*=0.7 仙台青葉区大倉=0.7 大崎市鳴子*=0.7 大崎市三本木*=0.6 登米市津山町*=0.6 石巻市雄勝町*=0.6 福島県 2 南相馬市鹿島区西町*=1.6 相馬市中村*=1.5 1 飯館村伊丹沢*=1.4 田村市常葉町*=1.3 福島伊達市霊山町*=1.3 檜葉町北田*=1.3 南相馬市原町区高見町*=1.3 玉川村小高*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 田村市滝根町*=1.1 本宮市本宮*=1.1 田村市船引町=1.0 田村市都路町*=1.0 南相馬市原町区三島町=1.0 川俣町樋ノ口*=1.0 桑折町東大隅*=0.9 国見町藤田*=0.9 小野町中通*=0.8 福島伊達市梁川町*=0.8 福島市五老内町*=0.8 二本松市金色*=0.8 葛尾村落合落合*=0.8 二本松市油井*=0.8 福島市松木町=0.7 福島伊達市月館町*=0.7 福島市桜木町*=0.7 富岡町本岡*=0.7 浪江町幾世橋=0.7 小野町小野新町*=0.7 二本松市針道*=0.7 南相馬市鹿島区栞窪=0.7 須賀川市八幡山*=0.6 白河市新白河*=0.5 | | | | |
| 138 (注) | 22 07 18 22 07 18 | 茨城県北部 茨城県北部 茨城県 36° 45.8' N 140° 35.1' E 9km M: 3.9 36° 45.8' N 140° 35.1' E 9km M: - 3 高萩市下手綱*=3.2 高萩市安良川*=2.9 日立市十王町友部*=2.9 日立市役所*=2.6 2 常陸太田市大中町*=2.4 日立市助川小学校*=2.2 北茨城市磯原町*=1.7 1 ひたちなか市南神敷台*=1.3 東海村東海*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 土浦市常名=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.1 常陸太田市金井町*=1.1 常陸太田市町屋町=1.0 常陸太田市町田町*=1.0 常陸太田市高柿町*=0.9 土浦市下高津*=0.8 ひたちなか市東石川*=0.8 常陸大宮市高部*=0.8 笠間市笠間*=0.7 那珂市福田*=0.7 常陸大宮市北町*=0.7 笠間市石井*=0.7 筑西市門井*=0.6 水戸市金町=0.6 城里町石塚*=0.6 小美玉市堅倉*=0.5 つくば市小莖*=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 水戸市千波町*=0.5 かすみがうら市上土田*=0.5 かすみがうら市大和田*=0.5 桜川市羽田*=0.5 常陸大宮市野口*=0.5 福島県 1 いわき市錦町*=1.2 いわき市小名浜=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.7 矢祭町戸塚*=0.7 矢祭町東館*=0.7 白河市郭内=0.5 玉川村小高*=0.5 浅川町浅川*=0.5 田村市都路町*=0.5 白河市新白河*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.1 芳賀町祖母井*=1.0 那須烏山市中央=0.6 栃木那珂川町馬頭*=0.6 大田原市湯津上*=0.5 | | | | |
| 139 | 22 07 19 | 茨城県北部 茨城県 36° 46.0' N 140° 34.5' E 7km M: 2.9 1 常陸太田市大中町*=0.9 高萩市下手綱*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 | | | | |
| 140 | 22 07 40 | 茨城県北部 茨城県 36° 45.7' N 140° 35.7' E 6km M: 3.4 2 高萩市安良川*=1.5 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|-----------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| | | 1 日立市十王町友部*=1.1 常陸太田市大中町*=0.7 日立市助川小学校*=0.6 | | | | |
| 141 | 22 11 35 | 熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 八代市坂本町*=1.4 球磨村渡*=1.3 | 32° 21.9' N | 130° 38.0' E | 10km | M: 3.0 |
| 142 | 22 15 30 | 茨城県北部 茨城県 1 日立市十王町友部*=0.9 | 36° 45.5' N | 140° 36.6' E | 6km | M: 3.4 |
| 143 | 22 20 12 | 岩手県沿岸北部 岩手県 3 野田村野田*=2.5 1 普代村銅屋*=1.3 久慈市枝成沢=0.5 軽米町軽米*=0.5 青森県 1 青森南部町苦米地*=0.9 階上町道仏*=0.8 八戸市南郷*=0.7 八戸市内丸*=0.5 | 40° 04.2' N | 141° 49.7' E | 7km | M: 3.5 |
| 144 | 22 21 18 | 茨城県南部 栃木県 2 真岡市石島*=1.6 宇都宮市明保野町=1.5 1 栃木市旭町=1.4 小山市神鳥谷*=1.4 宇都宮市中里町*=1.2 鹿沼市晃望台*=1.2 鹿沼市今宮町*=1.1 真岡市田町*=1.1 栃木市大平町富田*=1.0 茂木町茂木*=1.0 下野市小金井*=1.0 栃木市岩舟町静*=0.8 下野市石橋*=0.8 小山市中央町*=0.8 佐野市葛生東*=0.7 下野市田中*=0.7 栃木市西方町本城*=0.7 益子町益子=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 佐野市中町*=0.6 足利市大正町*=0.6 栃木市万町*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.5 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 日光市足尾町通洞*=0.5 茨城県 1 常陸大宮市上小瀬*=1.4 筑西市門井*=1.4 笠間市石井*=1.3 桜川市岩瀬*=1.3 城里町徳蔵*=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 笠間市笠間*=1.1 城里町石塚*=1.1 桜川市羽田*=1.1 笠間市下郷*=1.1 水戸市内原町*=1.0 石岡市柿岡=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 東海村東海*=0.9 土浦市常名=0.8 常陸大宮市野口*=0.8 城里町阿波山*=0.8 日立市助川小学校*=0.7 つくば市研究学園*=0.7 笠間市中央*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 坂東市山*=0.6 つくば市天王台*=0.6 土浦市下高津*=0.5 筑西市下中山*=0.5 水戸市金町=0.5 常陸太田市町屋町=0.5 常陸大宮市高部*=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.6 桐生市元宿町*=0.5 館林市美園町*=0.5 埼玉県 1 滑川町福田*=0.9 熊谷市江南*=0.8 春日部市粕壁*=0.7 千葉県 1 野田市鶴奉*=1.2 | 36° 10.7' N | 140° 00.3' E | 51km | M: 3.7 |
| 145 | 22 21 35 | 長野県南部 長野県 1 王滝村鈴ヶ沢*=1.0 王滝村役場*=1.0 木曾町三岳*=0.5 | 35° 47.3' N | 137° 27.4' E | 9km | M: 2.6 |
| 146 | 23 09 33 | 茨城県沖 茨城県 2 水戸市内原町*=1.8 笠間市石井*=1.5 1 常陸大宮市野口*=1.4 東海村東海*=1.2 常陸大宮市山方*=1.2 常陸大宮市上小瀬*=1.2 笠間市笠間*=1.2 日立市役所*=1.1 高萩市安良川*=1.1 高萩市下手綱*=1.1 日立市助川小学校*=1.1 常陸大宮市北町*=1.0 土浦市常名=1.0 茨城町小堤*=1.0 ひたちなか市南神敷台*=1.0 城里町石塚*=0.9 水戸市千波町*=0.8 桜川市岩瀬*=0.8 鉾田市汲上*=0.8 那珂市瓜連*=0.8 水戸市金町=0.8 石岡市柿岡=0.7 美浦村受領*=0.7 かすみがうら市上土田*=0.7 ひたちなか市東石川*=0.7 鉾田市鉾田=0.7 常陸太田市町田町*=0.7 笠間市中央*=0.7 常陸太田市高柿町*=0.7 つくば市研究学園*=0.6 土浦市下高津*=0.6 小美玉市堅倉*=0.6 かすみがうら市大和田*=0.6 牛久市城中町*=0.6 常陸大宮市高部*=0.5 日立市十王町友部*=0.5 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 桜川市羽田*=0.5 小美玉市上玉里*=0.5 福島県 1 玉川村小高*=1.4 棚倉町棚倉中居野=0.7 栃木県 1 真岡市石島*=1.1 茂木町茂木*=1.1 市貝町市塙*=0.8 芳賀町祖母井*=0.6 大田原市湯津上*=0.5 | 36° 21.2' N | 140° 56.2' E | 47km | M: 3.9 |
| 147 | 23 10 00 | 大分県中部 大分県 2 由布市湯布院町川上*=2.2 別府市天間=2.1 1 別府市鶴見=0.7 宇佐市院内町*=0.5 由布市庄内町*=0.5 | 33° 18.7' N | 131° 22.6' E | 9km | M: 2.9 |
| 148 | 23 15 21 | 詳細不明 東京都 1 小笠原村母島=0.5 | | | | |
| 149 | 23 19 09 | 日向灘 宮崎県 1 川南町川南*=0.8 西都市上の宮*=0.6 宮崎都農町役場*=0.6 | 32° 08.1' N | 131° 50.6' E | 39km | M: 3.1 |
| 150 | 23 22 39 | 釧路沖 北海道 1 標津町北2条*=0.6 | 42° 34.1' N | 144° 18.4' E | 62km | M: 3.6 |
| 151 | 24 08 51 | 愛知県東部 愛知県 1 田原市福江町=1.1 田原市石神町=0.5 田原市古田町*=0.5 | 34° 38.3' N | 137° 05.6' E | 8km | M: 2.7 |
| 152 | 24 17 09 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 1 住田町世田米*=0.6 1 女川町女川浜*=0.5 | 38° 28.2' N | 142° 04.8' E | 49km | M: 3.7 |
| 153 | 25 00 13 | 福島県中通り 福島県 1 矢祭町戸塚*=0.6 | 36° 53.0' N | 140° 33.2' E | 8km | M: 2.9 |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|---|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| 154 | 25 11 20 | 四国沖 徳島県 | 33° 33.5' N | 134° 28.5' E | 34km | M: 4.2 |
| | | 3 美馬市木屋平* =2.6 那賀町和食* =2.5 2 美波町西の地* =2.4 那賀町木頭和無田* =2.1 吉野川市川島町* =2.0 海陽町大里* =1.9 阿南市山口町* =1.8 阿南市那賀川町* =1.7 東みよし町加茂* =1.7 海陽町穴喰浦* =1.7 吉野川市山川町* =1.6 那賀町上那賀* =1.6 石井町高川原* =1.6 吉野川市鴨島町* =1.5 美馬市穴吹町* =1.5 徳島三好市池田総合体育館=1.5 1 つるぎ町半田* =1.4 つるぎ町貞光* =1.3 上勝町旭* =1.3 牟岐町中村* =1.3 美波町奥河内* =1.3 那賀町木沢* =1.2 阿南市富岡町=1.2 神山町神領* =1.2 徳島三好市三野町* =1.1 海陽町奥浦* =1.1 小松島市横須町* =1.1 吉野川市美郷* =1.0 那賀町横石=1.0 阿波市市場町* =1.0 美馬市脇町=1.0 美馬市穴吹ふれすぽ公園=1.0 美馬市美馬町* =0.9 徳島三好市西祖谷山村* =0.9 徳島市大和町=0.9 勝浦町久国* =0.9 徳島三好市池田中学校* =0.8 阿波市阿波町* =0.7 阿南市羽ノ浦町* =0.7 阿波市吉野町* =0.6 鳴門市鳴門町* =0.6 藍住町奥野* =0.5 高知県 2 室戸市浮津* =2.2 東洋町生見* =2.0 安田町安田* =2.0 室戸市室戸岬町=1.7 1 馬路村馬路* =1.3 高知香南市夜須町坪井* =1.3 田野町役場* =1.2 安芸市西浜=1.1 安芸市矢ノ丸* =1.1 奈半利町役場* =1.1 北川村野友* =0.8 芸西村和食* =0.8 高知市春野町芳原=0.7 室戸市吉良川町=0.6 高知香南市赤岡支所* =0.6 兵庫県 1 南あわじ市福良=0.5 和歌山県 1 和歌山印南町印南* =1.3 有田市箕島=1.3 由良町里* =1.2 海南市日方* =1.1 御坊市藪=1.1 日高川町土生* =1.1 有田市初島町* =1.0 和歌山日高町高家* =0.9 湯浅町青木* =0.9 和歌山美浜町和田* =0.8 和歌山広川町広* =0.6 新宮市熊野川町日足* =0.5 岡山県 1 里庄町里見* =1.2 玉野市宇野* =0.7 倉敷市下津井* =0.5 広島県 1 福山市松永町=0.7 香川県 1 観音寺市瀬戸町* =1.1 三豊市三野町* =0.9 綾川町山田下* =0.9 三豊市詫間町* =0.8 さぬき市長尾総合公園* =0.8 観音寺市坂本町=0.6 三豊市豊中町* =0.6 多度津町家中=0.5 愛媛県 1 四国中央市三島宮川* =0.8 | | | | |
| 155 | 25 13 04 | トカラ列島近海 鹿児島県 | 29° 15.0' N | 129° 07.6' E | 10km | M: 2.7 |
| | | 1 鹿児島十島村宝島* =0.5 | | | | |
| 156 | 25 15 02 | 秋田県内陸北部 秋田県 | 39° 59.7' N | 140° 34.5' E | 3km | M: 3.6 |
| | | 2 北秋田市新田目* =1.5 仙北市西木町上桧木内* =1.5 1 北秋田市米内沢* =1.3 大館市比内町扇田* =1.2 北秋田市阿仁銀山* =1.1 能代市二ツ井町上台* =1.0 小坂町小坂砂森* =0.9 大館市比内町味噌内=0.8 上小阿仁村小沢田* =0.7 三種町鶴川* =0.6 北秋田市阿仁水無* =0.6 | | | | |
| 157 | 25 15 54 | 岩手県沖 岩手県 | 39° 25.5' N | 142° 41.4' E | 31km | M: 4.0 |
| | | 1 盛岡市玉山区薮川* =0.5 | | | | |
| 158 | 25 17 02 | 福島県浜通り 福島県 | 37° 03.3' N | 140° 41.8' E | 17km | M: 3.5 |
| | | 2 浅川町浅川* =1.8 玉川村小高* =1.5 石川町下泉* =1.5 1 古殿町松川新桑原* =1.3 棚倉町棚倉中居野=1.0 古殿町松川横川=0.9 白河市東* =0.7 | | | | |
| 159 | 25 22 53 | 福島県中通り 福島県 | 37° 03.8' N | 140° 32.6' E | 10km | M: 2.8 |
| | | 1 古殿町松川横川=1.1 浅川町浅川* =1.0 | | | | |
| 160 | 26 01 42 | 岩手県沿岸北部 岩手県 | 39° 40.4' N | 141° 28.3' E | 14km | M: 4.4 |
| | | 3 宮古市区界* =3.0 2 盛岡市玉山区薮川* =2.4 盛岡市山王町=2.3 普代村銅屋* =2.3 西和賀町沢内川舟* =2.3 矢巾町南矢幅* =2.1 盛岡市馬場町* =2.0 八幡平市田頭* =1.9 紫波町紫波中央駅前* =1.8 宮古市田老* =1.8 盛岡市玉山区浪民* =1.8 宮古市川井* =1.7 遠野市青笹町* =1.7 花巻市大迫町=1.6 花巻市石鳥谷町* =1.6 岩泉町大川* =1.6 一戸町高善寺* =1.6 滝沢市鶴飼* =1.6 釜石市中妻町* =1.5 葛巻町葛巻元木=1.5 葛巻町消防分署* =1.5 住田町世田米* =1.5 一関市千厩町* =1.5 奥州市胆沢区* =1.5 野田村野田* =1.5 1 宮古市鉄ヶ崎=1.4 宮古市茂市* =1.4 二戸市浄法寺町* =1.4 岩手町五日市* =1.4 八幡平市叭田* =1.4 遠野市宮守町* =1.4 久慈市川崎町=1.3 九戸村伊保内* =1.3 花巻市大迫総合支所* =1.3 葛巻町役場* =1.3 一関市藤沢町* =1.3 平泉町平泉* =1.3 岩泉町岩泉* =1.3 八幡平市大更=1.3 一関市室根町* =1.2 宮古市五月町* =1.2 大船渡市猪川町=1.2 奥州市衣川区* =1.2 二戸市福岡=1.2 雫石町千刈田=1.2 北上市相去町* =1.2 久慈市枝成沢=1.1 大船渡市大船渡町=1.1 花巻市東和町* =1.1 久慈市長内町* =1.1 雫石町西根上駒木野=1.1 軽米町軽米* =1.1 釜石市只越町=1.0 久慈市山形町* =1.0 奥州市前沢区* =0.9 山田町大沢* =0.9 八幡平市野駄* =0.9 西和賀町沢内太田* =0.9 奥州市江刺区* =0.9 一関市大東町=0.8 一関市花泉町* =0.8 一関市東山町* =0.8 宮古市長沢=0.8 花巻市材木町* =0.8 山田町八幡町=0.8 北上市柳原町=0.8 二戸市石切所* =0.7 田野畑村田野畑=0.7 岩手洋野町種市=0.6 陸前高田市高田町* =0.6 金ヶ崎町西根* =0.6 奥州市水沢区大鐘町=0.5 奥州市水沢区佐倉河* =0.5 西和賀町川尻* =0.5 青森県 2 階上町道仏* =1.6 五戸町古館=1.5 三戸町在府小路町* =1.5 1 青森南部町苦米地* =1.4 青森南部町平* =1.2 八戸市南郷* =1.2 東北町上北南* =0.9 野辺地町田狭沢* =0.8 七戸町森ノ上* =0.8 八戸市内丸* =0.8 八戸市湊町=0.8 田子町田子* =0.7 おいらせ町中下田* =0.6 宮城県 2 栗原市一迫* =1.9 石巻市桃生町* =1.7 栗原市栗駒=1.5 1 涌谷町新町裏=1.4 栗原市築館* =1.4 気仙沼市赤岩=1.2 南三陸町志津川=1.2 大崎市鹿島台* =1.2 大崎市田尻* =1.2 登米市迫町* =1.1 宮城加美町小野田* =1.1 色麻町四竈* =1.1 栗原市高清水* =1.0 登米市中田町=1.0 大崎市松山* =1.0 気仙沼市笹が陣* =1.0 気仙沼市唐桑町* =1.0 名取市増田* =1.0 大崎市岩出山* =0.9 栗原市若柳* =0.9 仙台青葉区作並* =0.9 栗原市志波姫* =0.9 栗原市金成* =0.9 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| | | 登米市南方町*0.9 宮城加美町中新田*0.9 宮城美里町北浦*0.9 大崎市古川三日町=0.9 大崎市古川北町*0.9 登米市米山町*0.8 石巻市大街道南*0.8 石巻市前谷地*0.8 東松島市矢本*0.8 利府町利府*0.8 女川町女川浜*0.8 大崎市古川大崎=0.8 蔵王町円田*0.7 石巻市北上町*0.7 栗原市鶯沢*0.7 宮城美里町木間塚*0.7 栗原市花山*0.7 宮城川崎町前川*0.6 登米市東和町*0.6 石巻市相野谷*0.6 松島町高城=0.6 岩沼市桜*0.6 大崎市鳴子*0.6 登米市石越町*0.5 石巻市泉町=0.5 秋田県 1 秋田市河辺和田*1.3 大仙市刈和野*1.3 仙北市西木町上桧木内*1.3 由利本荘市石脇=1.2 湯沢市沖鶴=1.2 大仙市北長野*1.1 大仙市高梨*1.1 仙北市角館町小勝田*1.1 横手市増田町増田*1.0 東成瀬村田子内*1.0 秋田市雄和女米木=0.8 横手市大雄*0.8 湯沢市寺沢*0.8 湯沢市佐竹町*0.8 秋田美郷町六郷東根=0.8 大仙市南外*0.8 仙北市田沢湖生保内上清水*0.8 仙北市西木町上荒井*0.8 羽後町西馬音内*0.7 大仙市神宮寺*0.7 由利本荘市岩城内道川*0.7 由利本荘市矢島町矢島町*0.7 仙北市角館町東勝楽丁=0.7 仙北市田沢湖生保内宮ノ後*0.7 湯沢市川連町*0.7 由利本荘市西目町沼田*0.6 由利本荘市岩谷町*0.6 大館市比内町扇田*0.6 北秋田市花園町=0.6 横手市雄物川町今宿=0.6 横手市大森町*0.6 横手市十文字町*0.6 横手市山内土湫*0.5 大仙市協和境野田*0.5 大館市早口*0.5 小坂町小坂砂森*0.5 東成瀬村椿川*0.5 にかほ市平沢*0.5 大館市桜町*0.5 山形県 1 酒田市山田*0.7 庄内町狩川*0.7 | | | | |
| 161 | 26 07 38 | 奄美大島近海 鹿児島県 | 28° 22.7' N | 130° 01.5' E | 27km | M: 3.3 |
| | | 2 喜界町滝川=1.7 1 喜界町湾*1.2 | | | | |
| 162 | 26 17 06 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 | 38° 42.9' N | 141° 33.5' E | 58km | M: 3.7 |
| | | 1 一関市室根町*1.0 一関市千厩町*1.0 住田町世田米*0.8 陸前高田市高田町*0.7 釜石市中妻町*0.7 大船渡市大船渡町=0.7 大船渡市猪川町=0.6 一関市藤沢町*0.6 1 涌谷町新町裏=1.2 気仙沼市唐桑町*1.0 石巻市泉町=1.0 石巻市北上町*1.0 石巻市桃生町*1.0 登米市中田町=0.8 登米市豊里町*0.8 女川町女川浜*0.8 登米市石越町*0.7 南三陸町志津川=0.6 気仙沼市笹が陣*0.5 | | | | |
| 163 | 26 22 12 | 東京湾 東京都 神奈川県 埼玉県 千葉県 | 35° 30.8' N | 139° 50.9' E | 26km | M: 3.1 |
| | | 2 東京江戸川区中央=1.5 1 東京千代田区大手町=1.3 東京練馬区豊玉北*1.3 東京文京区本郷*1.2 東京江戸川区船堀*1.2 東京江東区塩浜*1.1 東京文京区大塚*0.9 東京文京区スポーツセンタ*0.8 東京中央区勝どき*0.7 東京足立区神明南*0.7 東京港区芝公園*0.7 調布市西つつじヶ丘*0.6 東京江東区越中島*0.6 東京中野区中野*0.6 東京新宿区上落合*0.6 東京新宿区百人町*0.5 2 川崎宮前区宮前平*1.6 1 横浜鶴見区末広町*1.2 横浜鶴見区鶴見*0.9 川崎中原区小杉町*0.8 横浜旭区今宿東町*0.7 川崎川崎区宮前町*0.7 川崎中原区小杉陣屋町=0.7 1 川口市中青木分室*0.9 さいたま浦和区高砂=0.6 草加市高砂*0.6 1 市原市姉崎*1.4 千葉花見川区花島町*0.6 八千代市大和田新田*0.6 柏市旭町=0.5 | | | | |
| 164 | 26 23 04 | 東京湾 東京都 神奈川県 | 35° 30.6' N | 139° 52.6' E | 20km | M: 2.9 |
| | | 1 東京江戸川区船堀*0.6 東京文京区本郷*0.6 東京江東区塩浜*0.6 東京江戸川区中央=0.5 東京千代田区大手町=0.5 1 川崎宮前区宮前平*1.2 横浜鶴見区末広町*0.8 横浜鶴見区鶴見*0.6 横浜旭区今宿東町*0.6 | | | | |
| 165 | 26 23 16 | 東京湾 千葉県 神奈川県 | 35° 30.9' N | 139° 51.2' E | 23km | M: 2.9 |
| | | 1 市原市姉崎*0.6 1 川崎宮前区宮前平*0.6 | | | | |
| 166 | 26 23 18 | 東京湾 千葉県 東京都 神奈川県 | 35° 30.8' N | 139° 51.4' E | 23km | M: 2.8 |
| | | 1 市原市姉崎*0.5 1 東京千代田区大手町=0.6 1 川崎宮前区宮前平*1.2 横浜鶴見区末広町*1.0 横浜鶴見区鶴見*0.7 川崎中原区小杉町*0.6 横浜旭区今宿東町*0.5 | | | | |
| 167 | 26 23 20 | 東京湾 千葉県 神奈川県 | 35° 30.5' N | 139° 51.0' E | 23km | M: 3.4 |
| | | 2 市原市姉崎*1.8 君津市久保*1.6 鋸南町下佐久間*1.5 木更津市富士見*1.5 1 富津市下飯野*1.3 木更津市太田=1.1 袖ヶ浦市坂戸市場*0.9 君津市久留里市場*0.8 鴨川市横渚*0.6 南房総市上堀=0.5 2 川崎宮前区宮前平*2.0 横浜磯子区洋光台*1.8 横浜鶴見区鶴見*1.7 横浜神奈川区神大寺*1.7 横浜鶴見区末広町*1.6 横浜神奈川区広台太田町*1.5 横浜港北区日吉本町*1.5 横浜旭区今宿東町*1.5 1 横浜戸塚区平戸町*1.4 横浜西区浜松町*1.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*1.3 川崎川崎区宮前町*1.3 清川村煤ヶ谷*1.3 横浜中区山手町=1.2 横浜港南区丸山台東部*1.2 横浜緑区十日市場町*1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町*1.2 三浦市城山町*1.2 大和市下鶴間*1.2 横浜中区山吹町*1.1 川崎中原区小杉陣屋町=1.1 川崎中原区小杉町*1.1 横須賀市光の丘=1.1 横浜旭区川井宿町*1.1 横浜中区山下町*1.1 横浜瀬谷区三ツ境*1.0 横浜鶴見区馬場*1.0 横浜瀬谷区中屋敷*0.9 横浜中区日本大通*0.9 横浜西区みなとみらい*0.9 横浜浜区白帆*0.9 横浜旭区上白根町*0.9 相模原中央区上溝*0.9 横浜戸塚区鳥が丘*0.8 横須賀市坂本町*0.8 藤沢市辻堂東海岸*0.8 横浜港北区大倉山*0.8 横浜栄区小菅ヶ谷*0.8 横浜港南区丸山台北部*0.7 横浜青葉区榎が丘*0.7 逗子市桜山*0.7 川崎川崎区千鳥町*0.7 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------|--|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| | | 横浜金沢区釜利谷南*0.7 川崎高津区下作延*0.6 鎌倉市御成町*0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 埼玉県 1 さいたま緑区中尾*1.3 さいたま浦和区高砂=0.6 東京都 1 東京千代田区大手町=1.3 東京大田区多摩川*1.2 東京練馬区豊玉北*1.0 東京江東区塩浜*1.0 東京江戸川区中央=0.9 東京江東区越中島*0.9 東京港区海岸=0.9 東京文京区本郷*0.9 東京港区白金*0.8 東京江戸川区船堀*0.8 町田市中町*0.8 東京中央区勝どき*0.8 東京大田区本羽田*0.7 小金井市本町*0.7 調布市西つつじヶ丘*0.7 東京新宿区歌舞伎町*0.6 東京葛飾区立石*0.6 東京品川区平塚*0.6 町田市忠生*0.6 東京世田谷区成城*0.6 東京足立区神明南*0.5 東京目黒区中央町*0.5 東京国際空港=0.5 東京新宿区上落合*0.5 東京港区芝公園*0.5 東京品川区北品川*0.5 東京中野区中野*0.5 国分寺市戸倉=0.5 | | | | |
| 168 | 27 14 16 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町=0.5 | 28° 17.5' N | 129° 32.7' E | 32km | M: 2.8 |
| 169 | 27 17 30 | 宮城県沖 岩手県 1 大船渡市猪川町=0.8 釜石市中妻町*0.8 一関市千厩町*0.8 | 38° 47.5' N | 142° 05.9' E | 40km | M: 3.3 |
| 170 | 27 19 23 | 千葉県東方沖 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 | 35° 52.7' N | 140° 55.0' E | 25km | M: 3.2 |
| 171 | 28 05 53 | 茨城県南部 茨城県 1 常陸大宮市野口*1.2 城里町石塚*0.7 城里町阿波山*0.6 栃木県 1 佐野市中町*0.5 | 36° 21.5' N | 140° 01.2' E | 68km | M: 3.1 |
| 172 | 28 09 49 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村*0.5 | 34° 24.4' N | 139° 15.3' E | 10km | M: 2.1 |
| 173 | 28 20 07 | 福岡県北西沖 福岡県 3 春日市原町*2.5 2 福岡空港=2.2 糸島市志摩初=2.1 福岡西区今宿*2.1 福岡中央区大濠=2.0 新宮町緑ヶ浜*2.0 福岡早良区百道浜*1.9 福岡古賀市駅東*1.9 糸島市前原東*1.8 糸島市二丈深江*1.8 久留米市小森野町*1.8 福岡中央区天神*1.8 太宰府市観世音寺*1.7 福岡城南区神松寺*1.7 嘉麻市上臼井*1.7 福岡博多区博多駅前*1.7 大刀洗町富多*1.7 宗像市東郷*1.7 福岡中央区舞鶴*1.6 福岡那珂川町西隈*1.6 久留米市津福本町*1.6 大野城市曙町*1.5 福岡南区塩原*1.5 粕屋町仲原*1.5 糸島市前原西*1.5 飯塚市立岩*1.5 1 久山町久原*1.4 筑前町下高場=1.4 朝倉市宮野*1.4 宇美町宇美*1.3 宗像市神湊*1.3 福津市手光=1.3 福津市津屋崎*1.3 小郡市小郡*1.2 宗像市江口神原*1.2 福岡東区千早*1.2 うきは市吉井町*1.1 筑紫野市二日市西*1.1 飯塚市長尾*1.1 八女市吉田*1.1 須恵町須恵*1.1 福岡広川町新代*1.1 筑前町篠隈*1.0 福津市中央*1.0 桂川町土居*1.0 久留米市北野町*1.0 篠栗町篠栗*1.0 筑前町新町*1.0 宮若市福丸*0.9 飯塚市川島=0.9 志免町志免*0.9 福岡早良区板屋=0.9 飯塚市忠隈*0.8 添田町添田*0.8 八女市立花町*0.8 鞍手町中山*0.8 嘉麻市上山田*0.8 飯塚市新立岩*0.7 赤村内田*0.7 うきは市浮羽町*0.7 朝倉市堤*0.7 朝倉市杷池田*0.7 筑後市山ノ井*0.6 福岡川崎町原*0.6 宮若市宮田*0.6 八女市黒木町今*0.6 朝倉市菩提寺*0.6 嘉麻市岩崎*0.6 嘉麻市大隈町*0.5 八女市本町*0.5 宗像市大島*0.5 みやこ町豊津*0.5 東峰村小石原*0.5 飯塚市綱分*0.5 小竹町勝野*0.5 佐賀県 2 佐賀市三瀬*2.3 基山町宮浦*1.5 1 唐津市浜玉*1.4 嬉野市下宿乙*1.4 唐津市北波多*1.3 唐津市竹木場*1.1 唐津市相知*1.0 唐津市肥前*1.0 佐賀市富士町*1.0 唐津市西城内=0.9 佐賀市久保田*0.9 白石町有明*0.9 みやき町中原*0.9 唐津市七山*0.9 みやき町北茂安*0.8 鳥栖市宿町*0.8 神埼市脊振*0.7 小城市芦刈*0.6 吉野ヶ里町三田川*0.6 多久市北多久町*0.6 武雄市北方*0.6 白石町福富*0.6 長崎県 1 諫早市多良見町*1.0 松浦市志佐町*0.9 平戸市岩の上町=0.5 平戸市鏡川町*0.5 壱岐市郷ノ浦町*0.5 熊本県 1 山鹿市菊鹿町*0.9 山鹿市鹿本町*0.9 菊池市旭志*0.8 大分県 1 中津市三光*0.6 日田市三本松=0.5 | 33° 38.6' N | 130° 16.9' E | 12km | M: 3.9 |
| 174 | 29 02 12 | 天草灘 長崎県 2 長崎市元町*1.5 1 長崎市野母町*1.2 熊本県 2 天草市東浜町*1.5 1 天草市河浦町*0.6 天草市天草町*0.5 | 32° 30.4' N | 129° 51.4' E | 13km | M: 3.4 |
| 175 | 30 05 07 | 岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 白川村鳩谷*0.6 飛騨市河合町元田*0.6 | 36° 19.6' N | 137° 08.8' E | 9km | M: 2.7 |
| 176 | 30 07 56 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*0.7 | 32° 58.5' N | 130° 55.8' E | 3km | M: 2.1 |
| 177 | 30 08 22 | 熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志*0.5 | 32° 58.6' N | 130° 55.9' E | 4km | M: 2.1 |
| 178 | 30 20 53 | 青森県東方沖 北海道 1 函館市泊町*1.1 函館市新浜町*0.5 青森県 1 五戸町古館=1.1 東通村砂子又沢内*0.9 青森南部町平*0.8 野辺地町野辺地*0.8 | 40° 54.1' N | 142° 42.8' E | 21km | M: 4.1 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度) | 緯 度 | 経 度 | 深 さ | 規 模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 179 | 31 22 03 | 野辺地町田狭沢 *=0.7 西表島付近 沖縄県 1 竹富町船浮=0.8 | 23° 57.6' N | 123° 35.5' E | 31km | M: 3.6 |

●付録 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 27 年（2015 年）1 月～12 月>

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 | 記事 |
|-----------------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|---|------|--|
| 平成 27 年（2015 年） | | | | | | | | | | | |
| 1 月 | 94 | 39 | 13 | 3 | | | | | | 149 | |
| 2 月 | 100 | 42 | 8 | 3 | | 2 | | | | 155 | 6 日 徳島県南部（震度 5 強） 17 日 岩手県沖（震度 5 強） 三陸沖の地震活動 （震度 4：1 回、震度 3：1 回、震度 2：5 回、 震度 1：5 回） |
| 3 月 | 90 | 33 | 17 | 2 | | | | | | 142 | |
| 4 月 | 85 | 38 | 8 | 2 | | | | | | 133 | |
| 5 月 | 108 | 37 | 10 | 2 | 2 | 2 | | | | 161 | 13 日 宮城県沖（震度 5 強） 22 日 奄美大島近海（震度 5 弱） 25 日 埼玉県北部（震度 5 弱） 30 日 小笠原諸島西方沖（震度 5 強） 神奈川県西部の地震活動 （震度 2：2 回、震度 1：19 回） |
| 6 月 | 107 | 38 | 10 | 4 | 1 | | | | | 160 | 4 日 網走地方（震度 5 弱） 神奈川県西部の地震活動 （震度 3：2 回、震度 2：4 回、震度 1：10 回） |
| 7 月 | 84 | 36 | 11 | 2 | 1 | 1 | | | | 135 | 10 日 岩手県内陸北部（震度 5 弱） 13 日 大分県南部（震度 5 強） 八丈島近海の地震活動 （震度 2：3 回、震度 1：8 回） |
| 8 月 | 97 | 41 | 23 | 4 | | | | | | 165 | |
| 9 月 | 80 | 37 | 11 | 1 | 1 | | | | | 130 | 12 日 東京湾（震度 5 弱） |
| 10 月 | 106 | 46 | 12 | 5 | | | | | | 169 | 鳥取県中部の地震活動 （震度 4：3 回、震度 3：2 回、震度 2：3 回、 震度 1：15 回） |
| 11 月 | 113 | 33 | 13 | 5 | | | | | | 164 | 薩摩半島西方沖の地震活動 （震度 4：1 回、震度 3：1 回、震度 2：6 回、 震度 1：9 回） |
| 12 月 | 111 | 54 | 13 | 1 | | | | | | 179 | 熊本県熊本地方の地震活動 （震度 3：2 回、震度 2：4 回、震度 1：8 回） |
| 平成 27 年計 | 1175 | 474 | 149 | 34 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1842 | |

注)「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。

付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数 <平成27年 (2015年) 1月～12月>

| | M3.0 ～ M3.9 | M4.0 ～ M4.9 | M5.0 ～ M5.9 | M6.0 ～ M6.9 | M7.0 以上 | 計 M3.0 以上 | 計 M4.0 以上 | 記事 |
|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|-----------------|-----------------|--|
| 平成27年 (2015年) | | | | | | | | |
| 1月 | 377 | 82 | 10 | | | 469 | 92 | |
| 2月 | 461 | 93 | 10 | 5 | | 569 | 108 | 14日 台湾付近 (M6.2) 17日 三陸沖 (M6.9) 20日 三陸沖 (M6.5) 21日 三陸沖 (M6.4) 25日 鳥島近海 (M6.1) |
| 3月 | 406 | 73 | 6 | | | 485 | 79 | |
| 4月 | 371 | 66 | 11 | 3 | | 451 | 80 | 20日 与那国島近海 (M6.8) 20日 与那国島近海 (M6.0) 20日 与那国島近海 (M6.4) |
| 5月 | 360 | 70 | 10 | 3 | 1 | 444 | 84 | 11日 鳥島近海 (M6.3) 13日 宮城県沖 (M6.8) 30日 小笠原諸島西方沖 (M8.1) 31日 鳥島近海 (M6.6) |
| 6月 | 359 | 78 | 13 | 1 | | 451 | 92 | 23日 小笠原諸島西方沖 (M6.8) |
| 7月 | 363 | 85 | 5 | 1 | | 454 | 91 | 7日 北海道東方沖 (M6.3) |
| 8月 | 374 | 64 | 15 | 1 | | 454 | 80 | 17日 硫黄島近海 (M6.1) |
| 9月 | 335 | 92 | 11 | 1 | | 439 | 104 | 2日 鳥島近海 (M6.1) |
| 10月 | 373 | 68 | 5 | | | 446 | 73 | |
| 11月 | 558 | 112 | 12 | 1 | 1 | 684 | 126 | 14日 薩摩半島西方沖 (M7.1) 20日 父島近海 (M6.3) |
| 12月 | 384 | 69 | 4 | | | 457 | 73 | |
| 平成27年計 | 4721 | 952 | 112 | 16 | 2 | 5803 | 1082 | |

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 27 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震はなかった。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 75 回であった。

平成 19 年 10 月～平成 27 年 12 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

| 年\月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|------------------|--------|--------|----------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 平成19年 (2007年) | | | | | | | | | | 0(48) | 0(33) | 0(39) | 0(120) |
| 平成20年 (2008年) | 0(35) | 0(41) | 0(48) | 1(42) | 1(70) | 3(75) | 2(63) | 0(47) | 1(58) | 0(46) | 1(40) | 0(57) | 9(622) |
| 平成21年 (2009年) | 0(44) | 0(39) | 0(34) | 0(34) | 0(24) | 0(54) | 0(36) | 2(65) | 0(47) | 1(44) | 0(39) | 0(47) | 3(507) |
| 平成22年 (2010年) | 0(53) | 1(44) | 1(50) | 0(36) | 0(27) | 0(35) | 0(47) | 0(51) | 1(40) | 1(50) | 0(40) | 1(34) | 5(507) |
| 平成23年 (2011年) | 0(50) | 0(74) | 45(1191) | 26(770) | 5(425) | 5(304) | 5(248) | 3(239) | 4(188) | 1(163) | 2(135) | 1(136) | 97(3923) |
| 平成24年 (2012年) | 2(149) | 3(141) | 3(142) | 2(128) | 1(129) | 3(118) | 0(102) | 1(107) | 0(70) | 0(109) | 0(77) | 1(134) | 16(1406) |
| 平成25年 (2013年) | 0(81) | 2(99) | 0(53) | 3(103) | 0(91) | 0(83) | 0(102) | 2(97) | 1(61) | 0(80) | 0(93) | 1(67) | 9(1010) |
| 平成26年 (2014年) | 0(70) | 0(70) | 1(68) | 0(62) | 0(53) | 0(57) | 2(97) | 1(96) | 1(68) | 0(84) | 1(87) | 0(75) | 6(887) |
| 平成27年 (2015年) | 0(67) | 1(88) | 0(90) | 1(77) | 3(71) | 0(84) | 1(74) | 0(88) | 0(81) | 0(92) | 1(86) | 0(75) | 7(973) |

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、（）内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

緊急地震速報（警報及び予報）の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び国立研究開発法人海洋研究開発機構の地震観測データを利用している。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 27 年 12 月に長周期地震動階級* 1 以上を観測した地震はなかった。（平成 27 年 11 月は 1 回）

| 年 \ 月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計 |
|---------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|---|
| 平成 25 年 (2013 年) | | | 1 | 4 | 1※ | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 9 |
| 平成 26 年 (2014 年) | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 1 | 3 | 0 | 1 | 1 | 1 | 0 | 9 |
| 平成 27 年 (2015 年) | 0 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 |

平成 25 年 3 月～平成 27 年 12 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数
（平成 25 年 3 月 28 日の長周期地震動に関する観測情報（試行）**の提供開始以降）

※2013 年 5 月のオホーツク海の地震について、精査の結果長周期地震動階級 1 未満であったことから除外した。

長周期地震動階級関連解説表

| 長周期地震動階級 | 人の体感・行動 | 室内の状況 | 備考 |
|------------|--|--|-------------------------|
| 長周期地震動階級 1 | 室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。 | ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。 | — |
| 長周期地震動階級 2 | 室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 | キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 | — |
| 長周期地震動階級 3 | 立っていることが困難になる。 | キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | 間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。 |
| 長周期地震動階級 4 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。 | キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 | 間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。 |

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 12 月号「付録 5. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※ 長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

目次 平成 27 年 (2015 年) の地震・火山活動

| | |
|--|-----|
| ● 平成 27 年 (2015 年) の日本の地震活動 | 64 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動 | 82 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の日本及びその周辺で発生した主な地震 | 84 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の都道府県別の震度観測回数表 | 87 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の観測点別の震度観測回数表 | 88 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布 | 95 |
| ● 過去 10 年間 (2006 年～2015 年) の最大震度別の月別地震回数 | 96 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震 | 97 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の日本の主な火山活動 | 98 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の世界の主な地震活動 | 111 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の世界の主な火山活動 | 114 |
| ● 平成 27 年 (2015 年) の緊急地震速報の提供状況 | 116 |

●平成 27 年 (2015 年) の日本の地震活動

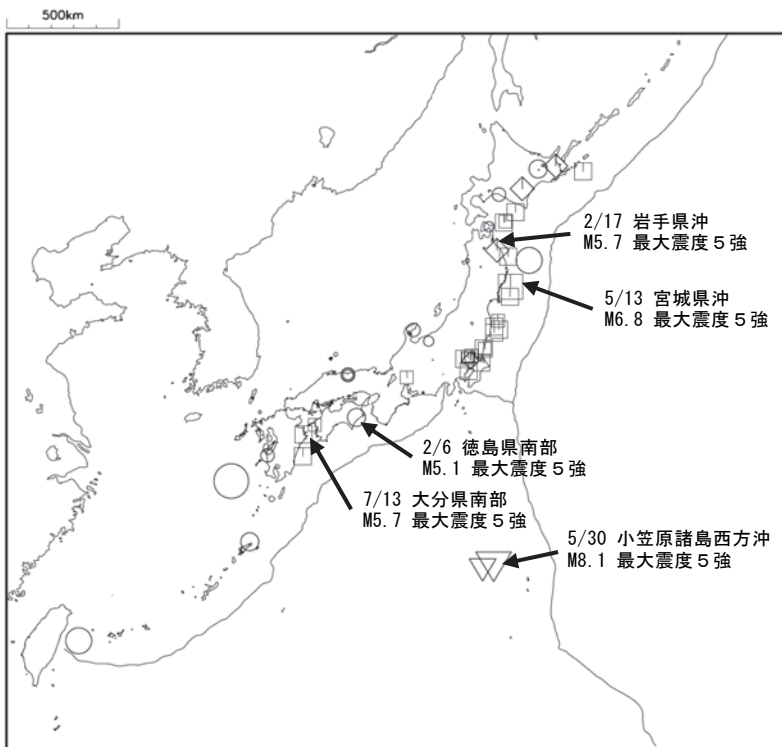


図 1 平成 27 年 (2015 年) に最大震度 4 以上を観測した地震の震央分布図
最大震度 5 強以上を観測した地震に矢印をつけた

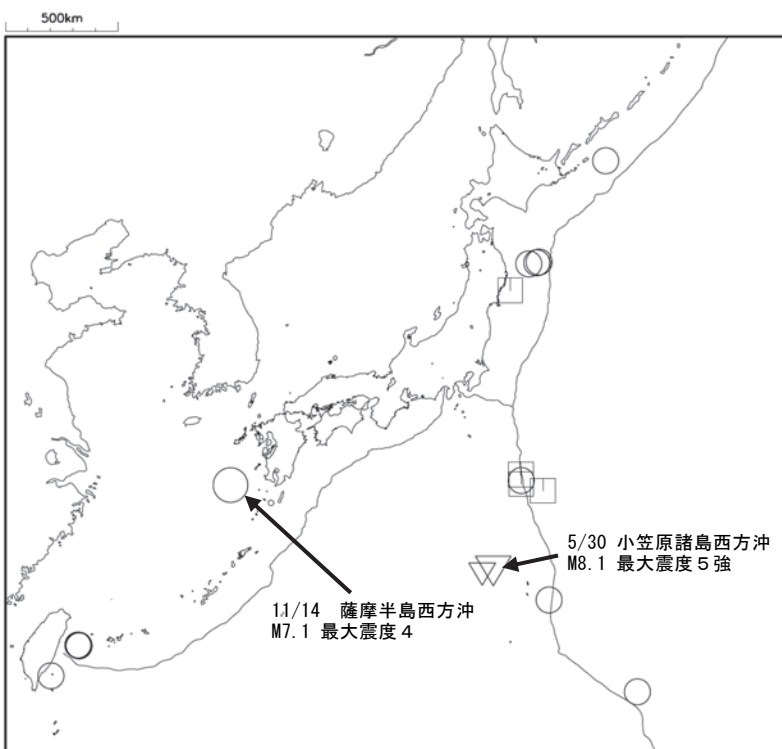


図 2 平成 27 年 (2015 年) に発生した M6.0 以上の地震の震央分布図
M7.0 以上の地震に矢印をつけた

【概況】

2015 年に国内で被害を伴った地震は 6 回 (2014 年は 7 回) 発生した。

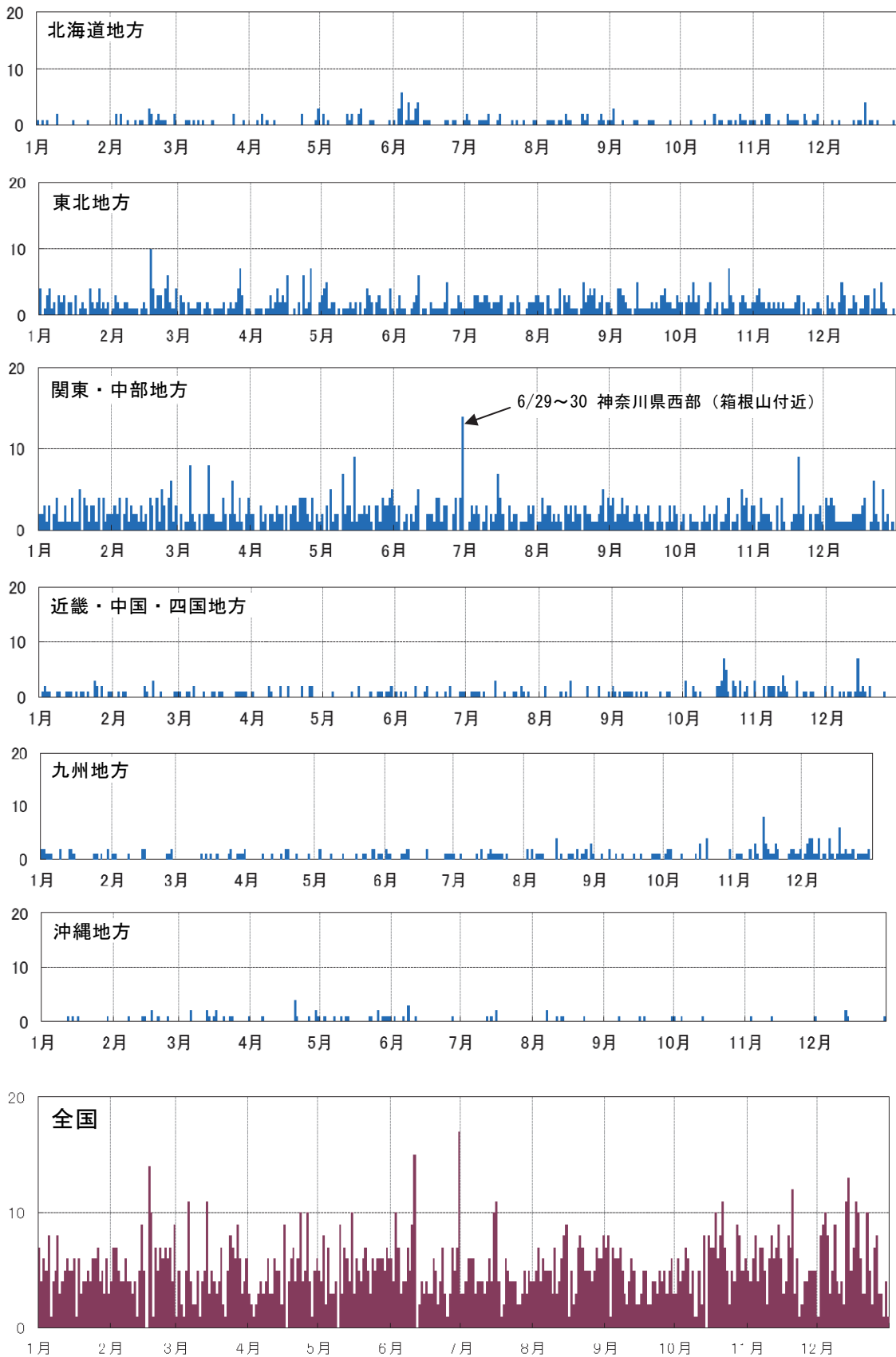
死者・行方不明者を伴った地震はなかった (2014 年もなかった)。

震度 1 以上を観測した地震は 1,842 回 (2014 年は 2,052 回)、最大震度 4 以上を観測した地震は 44 回 (2014 年は 55 回)、最大震度 5 弱以上を観測した地震は 10 回 (2014 年は 9 回) であり、2015 年中に観測した最大の震度は、2 月 6 日に徳島県南部で発生した地震 (M5.1)、2 月 17 日に岩手県沖で発生した地震 (M5.7)、5 月 13 日に宮城県沖で発生した地震 (M6.8)、5 月 30 日に小笠原諸島西方沖で発生した地震 (M8.1)、7 月 13 日に大分県南部で発生した地震 (M5.7) で観測された震度 5 強であった (図 1)。

M6.0 以上の地震は 18 回 (2014 年は 15 回) 発生した。過去 90 年間の発生回数の平均が 18.4 回、標準偏差が 12.8 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。2015 年中で最大規模の地震は、5 月 30 日に発生した小笠原諸島西方沖の地震で、M8.1 であった (図 2)。

日本で津波を観測した地震 (海外で発生した地震を含む) は 4 回 (2014 年は 3 回) であった。過去 89 年間の平均が 2.6 回、標準偏差が 2.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。

また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の余震域での活動は、次第に少なくなってきたものの、2015 年 12 月末現在、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が継続している。



2015 年の 1 年間に
最大震度 4 以上を
観測した地震回数
(最大震度別)

| 最大震度 | 回数 |
|------|----|
| 4 | 34 |
| 5 弱 | 5 |
| 5 強 | 5 |
| 6 弱 | 0 |
| 6 強 | 0 |
| 7 | 0 |
| 合計 | 44 |

図 3 平成 27 年（2015 年）に震度 1 以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6 つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方（三重県を含む）、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。

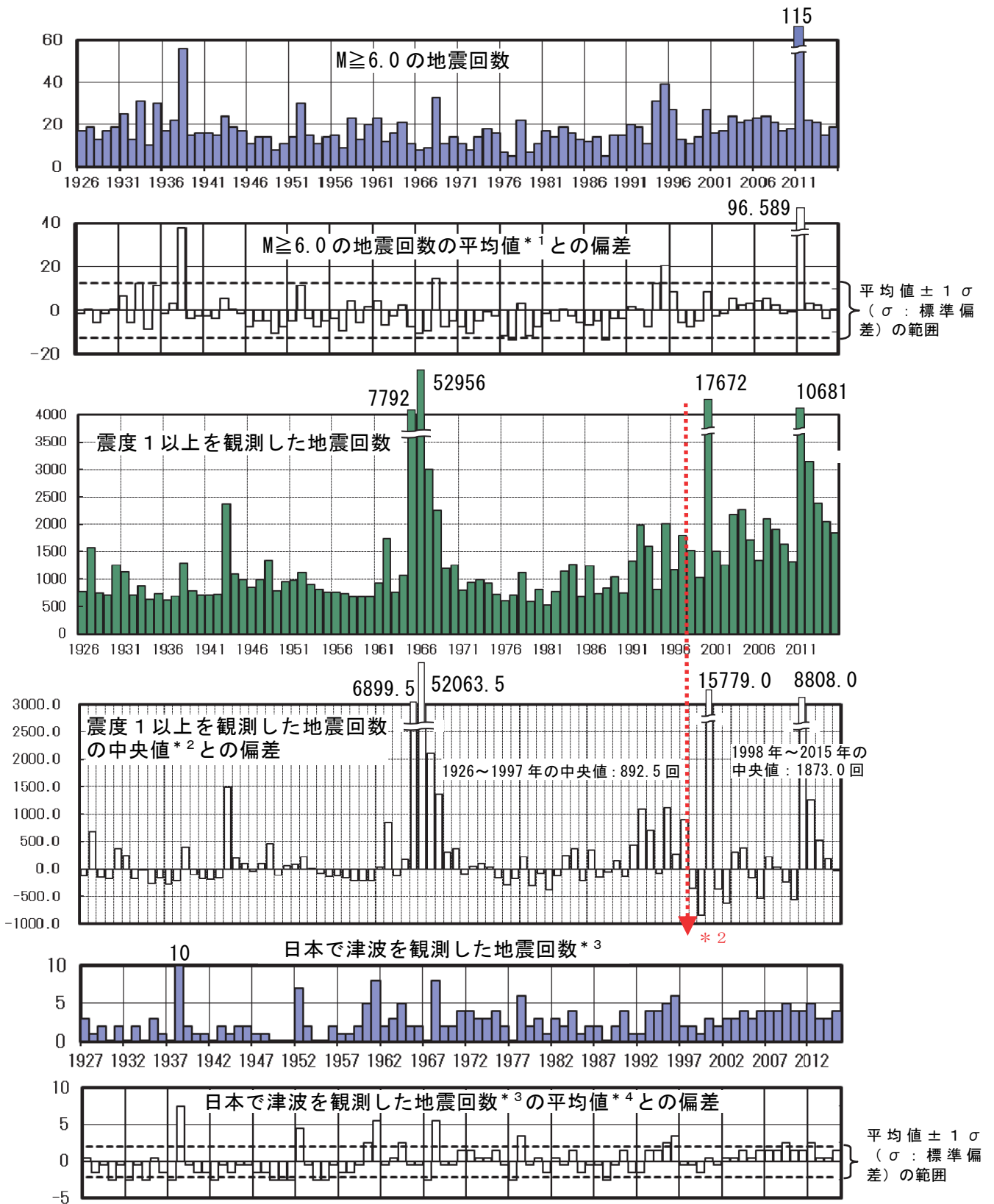


図 4 全国の $M \geq 6.0$ 、震度 1 以上および津波を観測した年別地震回数 (1926-2015 年)

- * 1 $M \geq 6.0$ の過去 90 年間 (1926~2015 年) の平均は 18.4 回/年、標準偏差は 12.8 であった。
- * 2 震度 1 以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期 (1997 年 11 月) を考慮し、1998 年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい 1965~1967 年には松代群発地震、2000 年には新島・神津島の地震活動、2011 年には「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」が発生している。
- * 3 海外で発生した地震を含む。
- * 4 日本で津波を観測した地震の過去 89 年間 (1927~2015 年) の平均は 2.6 回/年、標準偏差は 2.0 であった。

○北海道地方の地震活動

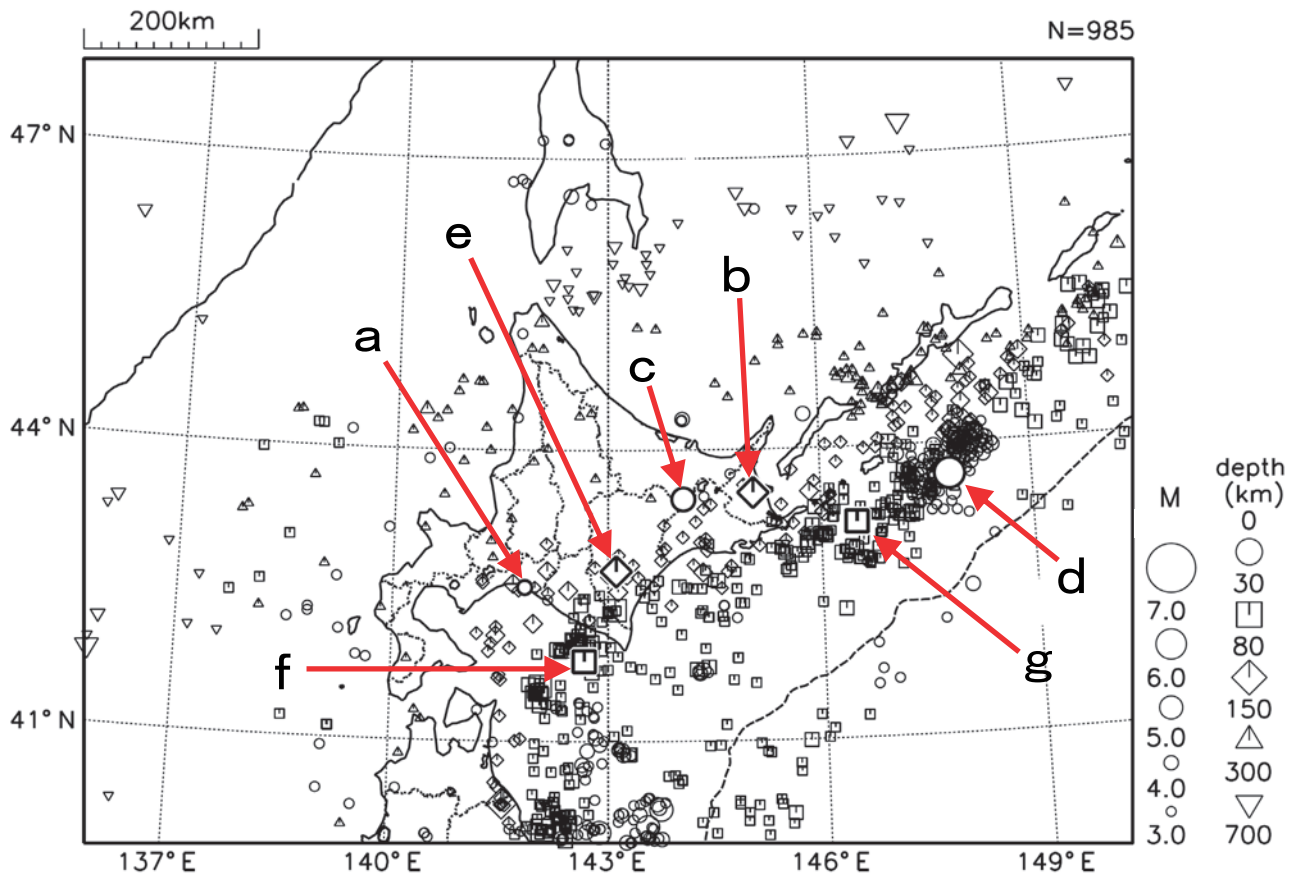


図5 北海道地方の震央分布図（2015年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2015年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回（2014年は6回）であった。2015年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次の通りである。

1月1日22時57分に苫小牧沖の深さ30kmでM4.5の地震（図5中のa）が発生し、北海道むかわ町で震度4を観測したほか、北海道と青森県で震度3～1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

1月9日03時42分に根室地方北部の深さ126kmでM5.5の地震（図5中のb）が発生し、北海道根室市、標茶町、別海町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

2月17日08時06分に三陸沖でM6.9の地震（図5の範囲外）が発生し、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により、北海道から岩手県の太平洋沿岸で津波を観測した。

6月4日04時34分に網走地方のごく浅い場所でM5.0の地震（図5中のc）が発生し、北海道釧路市阿寒町で震度5弱を観測したほか、北海道東部で震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。12月31日までに震度1以上を観測した余震が16回（震度3：4回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。

7月7日14時10分に北海道東方沖でM6.3の地震（図5中のd）が発生し、北海道根室市、中標津町、標津町、別海町、岩手県盛岡市、普代村で震度3を観測したほか、北海道から東北地方と関東地方の一部にかけて震度2～1を観測した。

8月14日13時43分に十勝地方中部の深さ80kmでM5.1の地震（図5中のe）が発生し、北海道浦幌町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

9月12日22時38分に浦河沖の深さ56kmでM5.4の地震（図5中のf）が発生し、北海道浦河町、様似町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月17日07時54分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生したMw8.3の地震により、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

北海道地方でもえりも町庶野で0.5m、浜中町霧多布港*で27cmなど、太平洋沿岸で津波を観測した。

※所属：国土交通省港湾局

11月28日11時51分に根室半島南東沖の深さ71kmでM5.6の地震（図5中のg）が発生し、北海道根室市、中標津町で震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

○東北地方の地震活動

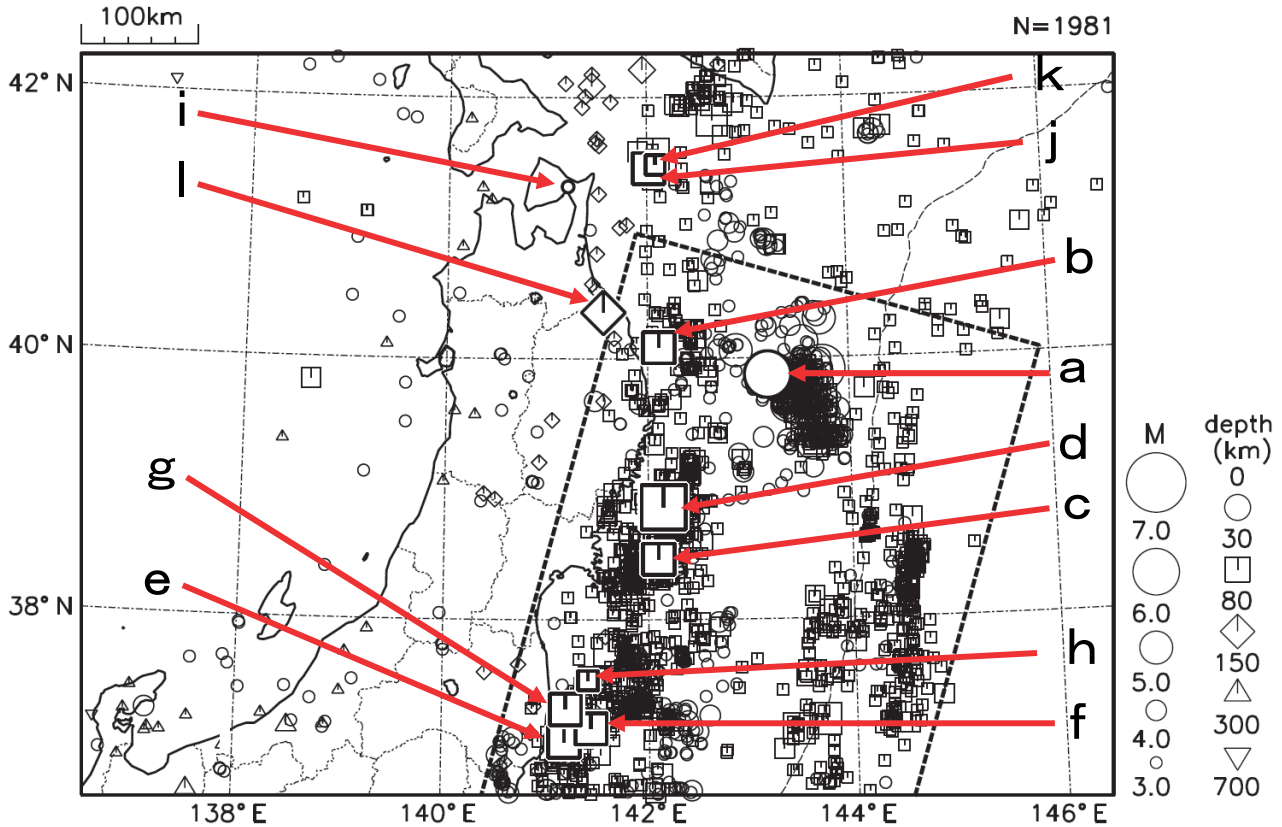


図6 東北地方の震央分布図（2015年1月1日～12月31日 M \geq 3.0）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

【概況】

2015年に東北地方で震度4以上を観測した地震は13回（2014年は23回）であった。

2015年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次の通りである（被害状況は総務省消防庁による）。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

2011年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は、全体的には少なくなっているものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な地震活動が継続している（p. 71～73参照）。

2月17日08時06分に三陸沖でM6.9の地震（図6中のa）が発生し、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、岩手県久慈港^{*}で27cmの津波を観測したほか、北海道から岩手県の太平洋沿岸で津波を観測した。

2月17日13時46分に岩手県沖の深さ50kmでM5.7の地震（図6中のb）が発生し、青森県階上町で震度5強を観測したほか、北海道から関東地方と新潟県にかけて震度5弱～1を観測した。

2月26日10時11分に宮城県沖の深さ50kmでM5.0の地震（図6中のc）が発生し、宮城県大崎市、石巻市、女川町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。

5月13日06時12分に宮城県沖の深さ46kmでM6.8の地震（図6中のd）が発生し、岩手県花巻市で震度5強を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、岩手県で住家一部破損2棟の被害が生じた。

5月15日12時30分に福島県沖の深さ51kmでM5.0の地震（図6中のe）が発生し、福島県広野町、檜葉町、富岡町、川内村で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方と新潟県にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月14日05時13分に福島県沖の深さ49kmでM5.1の地震（図6中のf）が発生し、福島県いわき市で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月21日15時04分に福島県沖の深さ37kmでM5.3の地震（図6中のg）が発生し、宮城県、福島県、茨城県、栃木県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、陸のプレート内で発生した。

11月19日18時33分に福島県沖の深さ51kmでM4.9の地震（図6中のh）が発生し、福島県檜葉町、浪江町で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

4月23日22時15分に青森県下北地方の深さ7kmでM3.8の地震（図6中のi）が発生し、青森県むつ市で震度4を観測したほか、北海道と青森県で震度3～1を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

6月8日15時01分に青森県東方沖の深さ66kmでM5.6の地震（図6中のj）が発生し、青森県階上町と東通村で震度4を観測したほか、北海道と東北地方で震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月23日00時35分に青森県東方沖の深さ63kmでM4.6の地震（図6中のk）が発生し、青森県東通村で震度4を観測したほか、北海道と青森県、岩手県で震度2～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月10日03時32分に岩手県内陸北部の深さ88kmでM5.7の地震（図6中のl）が発生し岩手県盛岡市で震度5弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震により、岩手県で負傷者2人の被害が生じた。

9月17日07時54分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生したMw8.3の地震により、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

東北地方でも岩手県久慈港^{*}で78cm、宮城県石巻市鮎川で36cmなど、青森県から福島県にかけての太平洋沿岸を中心に津波を観測した。

※所属：国土交通省港湾局

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

（1）概要

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」と記す。）の余震活動は、岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合いにかけて、震源域に対応する長さ約 500km、幅約 200km の範囲のほか、震源域に近い海溝軸の東側、福島県及び茨城県の陸域の浅い場所も含め広い範囲で発生した（図 6-1 の領域 a）。

余震活動は、次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、2015 年 12 月末現在、本震発生以前に比べて地震活動が活発な状態が継続している。

2015 年は、領域 a 内で震度 5 弱以上の余震が 2 回、M5.0 以上の余震が 39 回（M6.0 以上：4 回）発生している（2014 年は震度 5 弱以上の余震が 1 回、M5.0 以上の余震が 30 回発生している）（表 1）。

（2）主な余震活動

2015 年中の主な余震活動（震度 5 弱以上を観測、または津波を観測した地震）は次のとおりである。

ア. 2月17日 三陸沖の地震

2月17日 08時06分に三陸沖で M6.9 の地震が発生し、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度 4 を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、発震機構（CMT 解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により津波が発生し、岩手県久慈港（国土交通省港湾局）で 27cm の津波を観測したほか、北海道から岩手県の太平洋沿岸で微弱な津波を観測した。

イ. 2月17日 岩手県沖の地震

2月17日 13時46分に岩手県沖の深さ 50 km で M5.7 の地震が発生し、青森県階上町で震度 5 強を観測したほか、北海道から関東地方と新潟県にかけて震度 5 弱～1 を観測した。この地震の発震機構（CMT 解）は、北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

ウ. 5月13日 宮城県沖の地震

5月13日 06時12分に宮城県沖の深さ 46km で M6.8 の地震が発生し、岩手県花巻市で震度 5 強を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 5 弱～1 を観測した。この地震は、発震機構（CMT 解）が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、住家一部破損 2 棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。

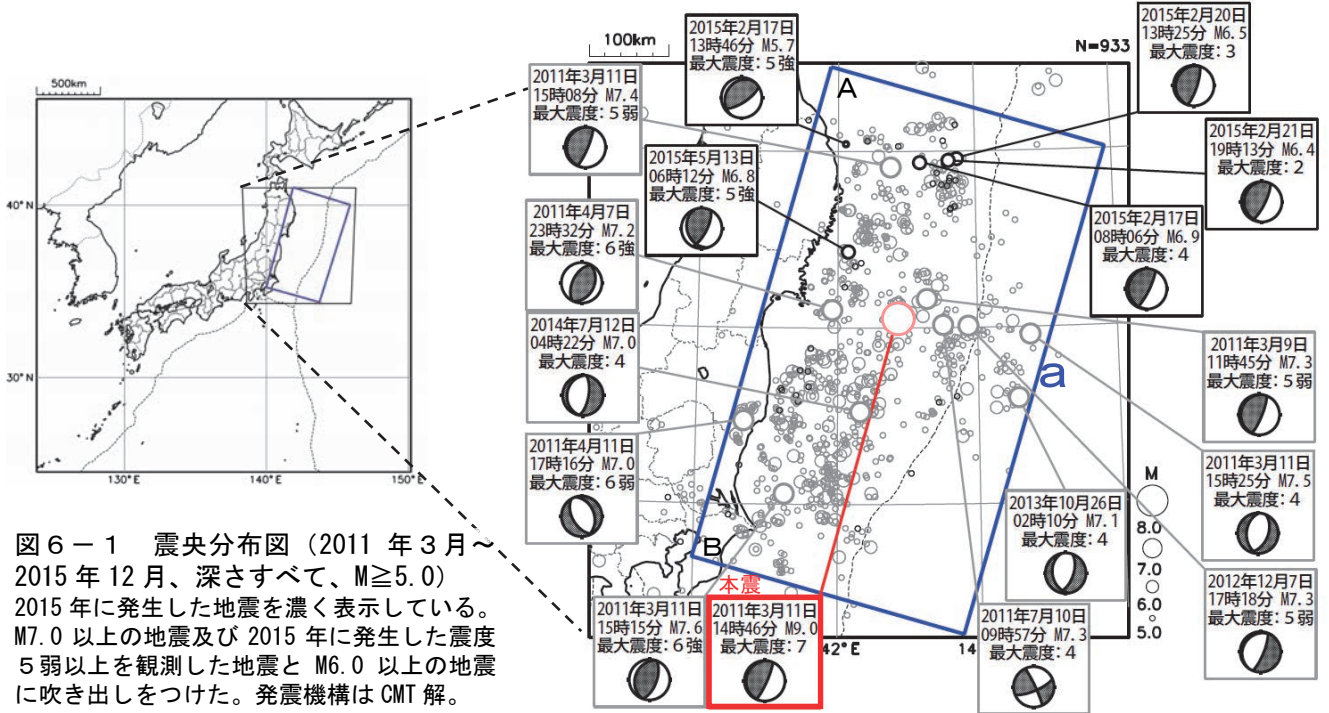


図 6-1 震央分布図 (2011 年 3 月～2015 年 12 月、深さすべて、 $M \geq 5.0$)
 2015 年に発生した地震を濃く表示している。 $M7.0$ 以上の地震及び 2015 年に発生した震度 5 弱以上を観測した地震と $M6.0$ 以上の地震に吹き出しをつけた。発震機構は CMT 解。

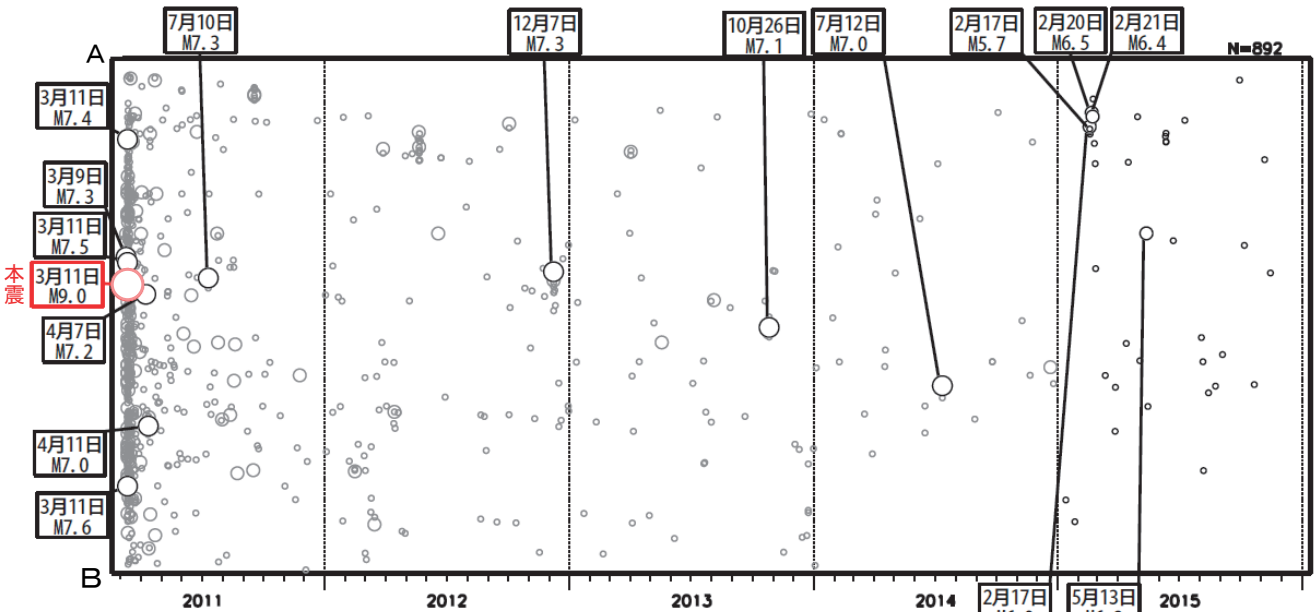


図 6-2 図 6-1 領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)
 2015 年に発生した地震を濃く表示している。 $M7.0$ 以上の地震及び 2015 年に発生した震度 5 弱以上を観測した地震と $M6.0$ 以上の地震に吹き出しをつけた。

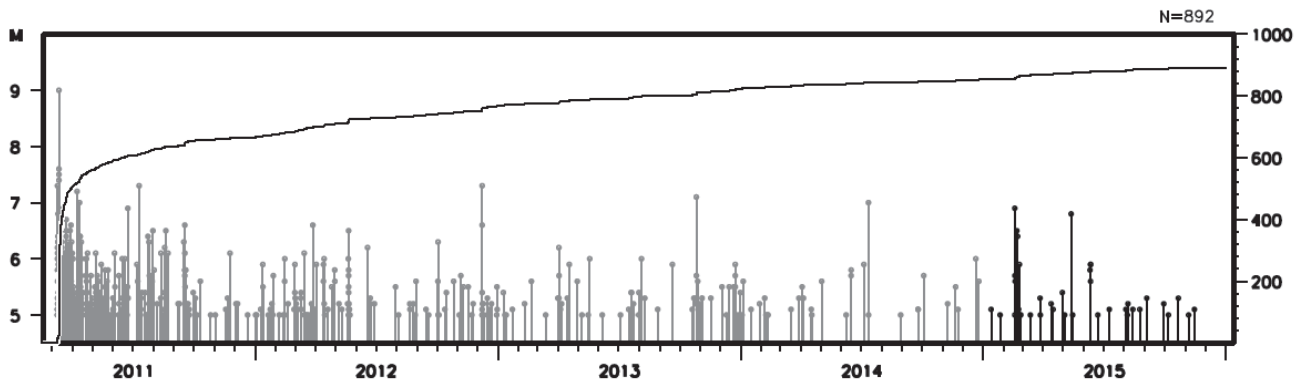


図 6-3 図 6-1 領域 a 内の M-T 図及び回数積算図
 2015 年に発生した地震を濃く表示している。

(3) 地震回数の推移

東北地方太平洋沖地震の余震域全体では、2011年3月にはM5.0以上の地震が479回（M4.0以上の地震が3,038回）、震度1以上を観測した地震が3,017回発生したが、その後は消長を繰り返しながら徐々に減少している。しかしながら、本震発生前に比べると2015年末現在も依然として活発な状態が継続している。

表1 東北地方太平洋沖地震の余震域の地震回数

| | M3.0 ~M3.9 | M4.0 ~M4.9 | M5.0 ~M5.9 | M6.0 ~M6.9 | M7.0 以上 | M3.0 以上 | M4.0 以上 | M5.0 以上 | 最大震度 | | | | | | | | 計 | |
|--------|---------------|---------------|---------------|---------------|------------|------------|------------|------------|-------|-------|-------|-----|----|----|----|----|--------|-----|
| | | | | | | | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | | |
| 2012年 | 1月 | 604 | 72 | 10 | | 686 | 82 | 10 | 152 | 65 | 21 | 5 | 1 | | | | | 244 |
| | 2月 | 422 | 65 | 8 | 1 | 496 | 74 | 9 | 113 | 49 | 14 | 5 | 1 | | | | | 182 |
| | 3月 | 596 | 77 | 13 | 2 | 688 | 92 | 15 | 160 | 57 | 17 | 2 | 3 | 1 | | | | 240 |
| | 4月 | 511 | 71 | 9 | 1 | 592 | 81 | 10 | 100 | 61 | 13 | 6 | 2 | | | | | 182 |
| | 5月 | 552 | 77 | 14 | 2 | 645 | 93 | 16 | 110 | 45 | 11 | 1 | | | | | | 167 |
| | 6月 | 381 | 50 | 3 | 1 | 435 | 54 | 4 | 79 | 52 | 11 | 3 | | | | | | 145 |
| | 7月 | 339 | 39 | 1 | | 379 | 40 | 1 | 72 | 35 | 7 | 2 | | | | | | 116 |
| | 8月 | 334 | 31 | 6 | | 371 | 37 | 6 | 76 | 40 | 10 | 2 | | 1 | | | | 129 |
| | 9月 | 297 | 35 | 2 | | 334 | 37 | 2 | 70 | 30 | 7 | 1 | | | | | | 108 |
| | 10月 | 361 | 52 | 6 | 1 | 420 | 59 | 7 | 92 | 38 | 15 | 4 | 1 | | | | | 150 |
| | 11月 | 316 | 37 | 6 | | 359 | 43 | 6 | 66 | 26 | 7 | 5 | | | | | | 104 |
| | 12月 | 911 | 166 | 15 | 1 | 1,094 | 183 | 17 | 60 | 26 | 13 | 5 | 1 | | | | | 105 |
| 2013年 | 1月 | 312 | 46 | 4 | | 362 | 50 | 4 | 53 | 28 | 7 | 3 | 2 | | | | | 93 |
| | 2月 | 254 | 39 | 2 | | 295 | 41 | 2 | 61 | 18 | 11 | 2 | | | | | | 92 |
| | 3月 | 218 | 21 | 2 | | 241 | 23 | 2 | 40 | 18 | 8 | 2 | | | | | | 68 |
| | 4月 | 259 | 41 | 8 | 1 | 309 | 50 | 9 | 63 | 19 | 5 | 3 | 1 | | | | | 91 |
| | 5月 | 235 | 38 | 2 | 1 | 276 | 41 | 3 | 57 | 33 | 8 | 1 | | 1 | | | | 100 |
| | 6月 | 200 | 21 | 1 | | 222 | 22 | 1 | 44 | 26 | 4 | 1 | | | | | | 75 |
| | 7月 | 242 | 34 | 8 | | 284 | 42 | 8 | 65 | 23 | 13 | 3 | | | | | | 104 |
| | 8月 | 221 | 41 | 2 | 1 | 265 | 44 | 3 | 59 | 34 | 9 | | | 1 | | | | 103 |
| | 9月 | 157 | 23 | 1 | | 181 | 24 | 1 | 48 | 22 | 5 | 3 | | 1 | | | | 79 |
| | 10月 | 352 | 74 | 8 | | 435 | 83 | 9 | 45 | 27 | 8 | 5 | | | | | | 85 |
| | 11月 | 317 | 41 | 3 | | 361 | 44 | 3 | 57 | 22 | 11 | 2 | | | | | | 92 |
| | 12月 | 224 | 23 | 9 | | 256 | 32 | 9 | 42 | 23 | 8 | 3 | 1 | | | | | 77 |
| 2014年 | 1月 | 210 | 26 | 4 | | 240 | 30 | 4 | 42 | 31 | 6 | 1 | | | | | | 80 |
| | 2月 | 186 | 23 | 4 | | 213 | 27 | 4 | 39 | 27 | 3 | 3 | | | | | | 72 |
| | 3月 | 222 | 21 | 2 | | 245 | 23 | 2 | 53 | 27 | 2 | | | | | | | 82 |
| | 4月 | 182 | 30 | 4 | | 216 | 34 | 4 | 39 | 22 | 8 | 2 | | | | | | 71 |
| | 5月 | 169 | 22 | 1 | | 192 | 23 | 1 | 40 | 12 | 0 | 1 | | | | | | 53 |
| | 6月 | 176 | 17 | 3 | | 196 | 20 | 3 | 40 | 13 | 6 | 3 | | | | | | 62 |
| | 7月 | 293 | 55 | 2 | | 351 | 58 | 3 | 46 | 21 | 4 | 4 | 1 | | | | | 76 |
| | 8月 | 152 | 23 | 1 | | 176 | 24 | 1 | 35 | 17 | 3 | 1 | | | | | | 56 |
| | 9月 | 120 | 9 | 2 | | 131 | 11 | 2 | 32 | 13 | 0 | 3 | | | | | | 48 |
| | 10月 | 154 | 14 | 1 | | 169 | 15 | 1 | 39 | 14 | 2 | 2 | | | | | | 57 |
| | 11月 | 160 | 23 | 3 | | 186 | 26 | 3 | 43 | 16 | 2 | 1 | | | | | | 62 |
| | 12月 | 147 | 25 | 1 | 1 | 174 | 27 | 2 | 31 | 15 | 5 | 2 | | | | | | 53 |
| 2015年 | 1月 | 148 | 18 | 2 | | 168 | 20 | 2 | 39 | 17 | 7 | 1 | | | | | | 64 |
| | 2月 | 278 | 53 | 8 | 3 | 342 | 64 | 11 | 39 | 22 | 4 | 2 | | 1 | | | | 68 |
| | 3月 | 159 | 26 | 3 | | 188 | 29 | 3 | 31 | 17 | 5 | | | | | | | 53 |
| | 4月 | 142 | 14 | 3 | | 159 | 17 | 3 | 34 | 13 | 4 | | | | | | | 51 |
| | 5月 | 143 | 13 | 2 | 1 | 159 | 16 | 3 | 32 | 12 | 5 | 1 | | 1 | | | | 51 |
| | 6月 | 135 | 20 | 5 | | 160 | 25 | 5 | 28 | 14 | 3 | | | | | | | 45 |
| | 7月 | 123 | 21 | 1 | | 145 | 22 | 1 | 34 | 7 | 6 | | | | | | | 47 |
| | 8月 | 116 | 18 | 5 | | 139 | 23 | 5 | 25 | 16 | 11 | 2 | | | | | | 54 |
| | 9月 | 124 | 25 | 2 | | 151 | 27 | 2 | 30 | 18 | 3 | | | | | | | 51 |
| | 10月 | 159 | 15 | 2 | | 176 | 17 | 2 | 46 | 15 | 3 | 1 | | | | | | 65 |
| | 11月 | 111 | 19 | 2 | | 132 | 21 | 2 | 39 | 8 | 4 | 2 | | | | | | 53 |
| | 12月 | 129 | 19 | | | 148 | 19 | 0 | 27 | 20 | 6 | | | | | | | 53 |
| 2011年* | 19,483 | 4,549 | 542 | 92 | 6 | 24,672 | 5,189 | 640 | 4,576 | 2,103 | 709 | 178 | 33 | 10 | 2 | 2 | 7,613 | |
| 2012年 | 5,624 | 772 | 93 | 9 | 1 | 6,499 | 875 | 103 | 1,150 | 524 | 146 | 41 | 9 | 2 | 0 | 0 | 1,872 | |
| 2013年 | 2,991 | 442 | 50 | 3 | 1 | 3,487 | 496 | 54 | 634 | 293 | 97 | 28 | 4 | 3 | 0 | 0 | 1,059 | |
| 2014年 | 2,171 | 288 | 28 | 1 | 1 | 2,489 | 318 | 30 | 479 | 228 | 41 | 23 | 1 | 0 | 0 | 0 | 772 | |
| 2015年 | 1,767 | 261 | 35 | 4 | 0 | 2,067 | 300 | 39 | 404 | 179 | 61 | 9 | 0 | 2 | 0 | 0 | 655 | |
| 計 | 32,036 | 6,312 | 748 | 109 | 9 | 39,214 | 7,178 | 866 | 7,243 | 3,327 | 1,054 | 279 | 47 | 17 | 2 | 2 | 11,971 | |

* 2011年は「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生後のみの回数(「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」を含まない)

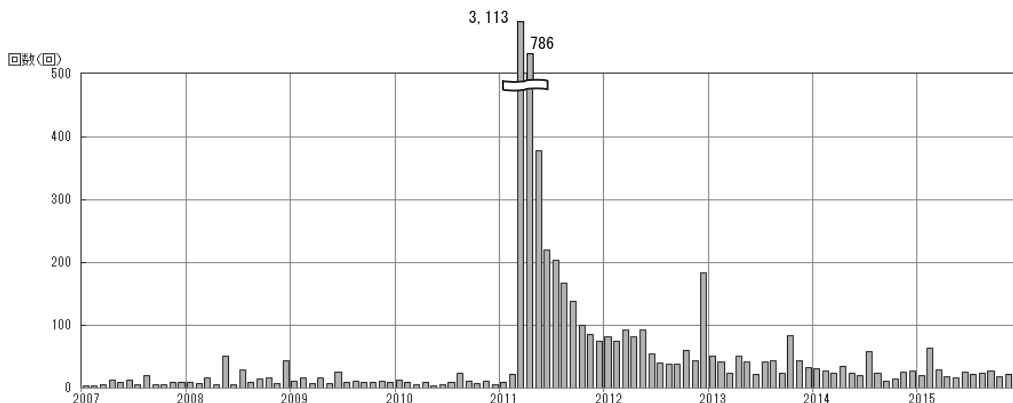


図6-4 東北地方太平洋沖地震の余震域で発生したM4.0以上の地震回数(2007年~2015年、月ごと)

○関東・中部地方の地震活動

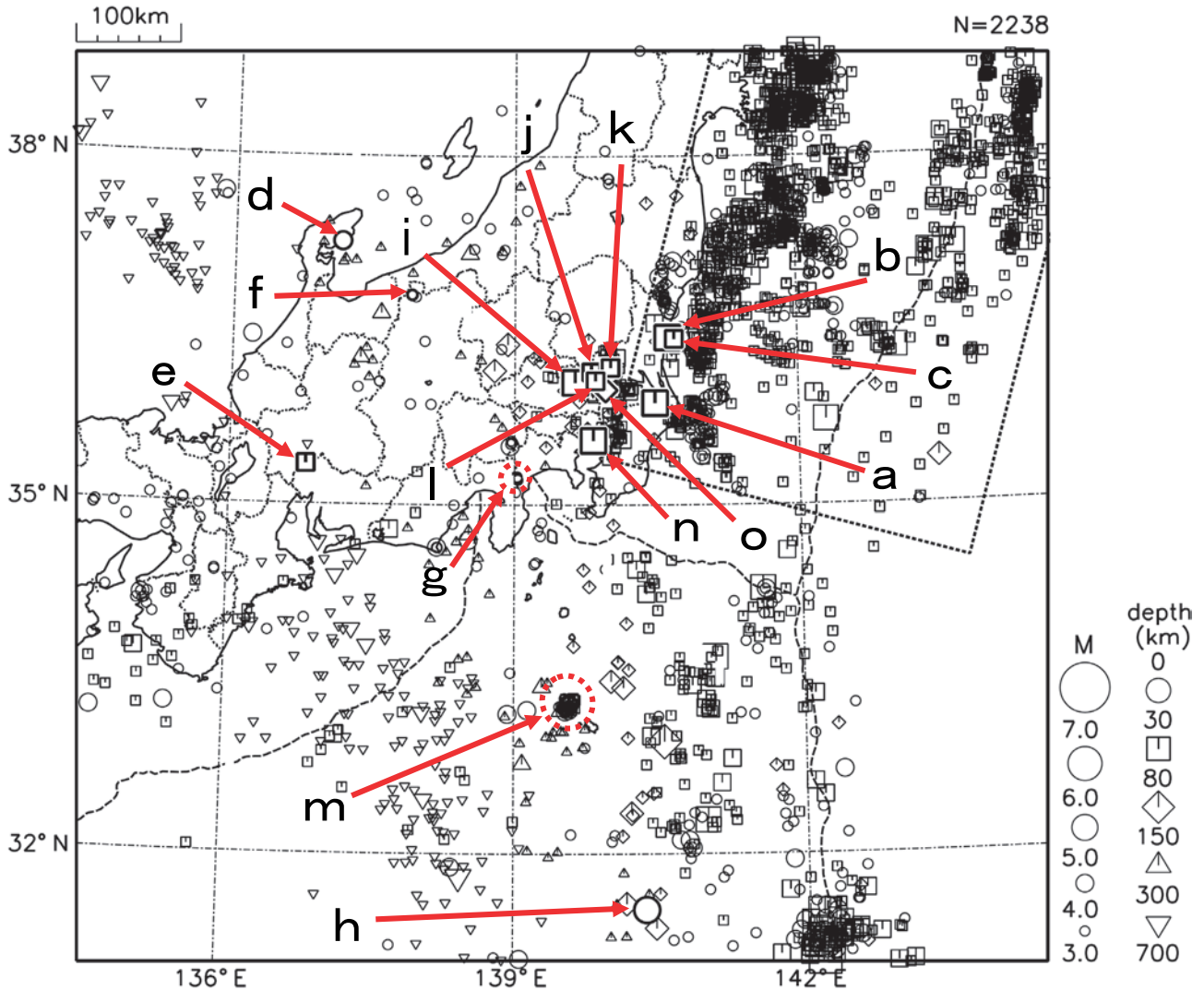


図7 関東・中部地方の震央分布図（2015年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）
「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を太い点線で示す。

【概況】

2015年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は15回（2014年は20回）であった。

2015年中の主な地震活動（津波を観測した地震を含む）は次の通りである（被害状況は総務省消防庁による）。

・「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の余震域内で発生した主な地震活動

1月26日07時20分に千葉県北東部の深さ37kmでM5.0の地震（図7中のa）が発生し、茨城県と千葉県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月22日08時20分に茨城県沖の深さ52kmでM4.8の地震（図7中のc）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、東北地方の一部、関東地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月6日18時22分に茨城県沖の深さ55kmでM5.2の地震（図7中のb）が発生し、福島県、茨城県、栃木県、千葉県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方、静岡県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

・「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域外で発生した主な地震活動

2月1日00時42分に富山湾の深さ15kmでM4.4の地震（図7中のd）が発生し、石川県輪島市、能登町で震度4を観測したほか、北陸地方及び岐阜県、長野県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

3月4日00時04分に愛知県西部の深さ40kmでM4.6の地震（図7中のe）が発生し、岐阜県川辺町、八百津町、愛知県一宮市で震度4を観測したほか、中部地方から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

3月24日01時06分に長野県北部の深さ3kmでM3.8の地震（図7中のf）が発生し、長野県小谷村で震度4を観測したほか、長野県、新潟県、石川県で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

4月26日から神奈川県西部で地殻内を震源とする地震活動（図7中の領域g）が活発となり、9月25日までに震度1以上を観測する地震が40回発生した。最大規模の地震は、6月30日06時56分に深さ3kmで発生したM3.3の地震であった。この地震により、神奈川県箱根町で震度3を観測したほか、神奈川県、静岡県で震度2～1を観測した。

5月3日01時50分に鳥島近海でM5.9の地震（図7中のh）が発生した。震度1以上を観測した地点はなかった。この地震により、東京都の八丈島八重根で0.6m、神津島神津島港^{※1}で21cmの津波を観測したほか、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

5月25日14時28分に埼玉県北部の深さ56kmでM5.5の地震（図7中のi）が発生し、茨城県土浦市で震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から近畿地方の一部にかけて震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により負傷者3人の被害が生じた。

5月30日01時06分に茨城県南部の深さ53km（フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近）でM4.8の地震が（図7中のj）発生し、群馬県桐生市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に東北地方南部から中部地方にかけて震度3～1を観測した。

※1 所属：海上保安庁

6月9日05時44分に茨城県南部の深さ51kmでM4.4の地震（図7中のk）が発生し、栃木県真岡市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月10日01時15分に茨城県南部の深さ45kmでM4.4の地震（図7中のl）が発生し、栃木県宇都宮市、栃木市、真岡市、下野市で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

7月14日から、八丈島近海（図7中の領域m）で地震活動がやや活発になり、9月17日までに震度1以上を観測する地震が11回発生した。

9月12日05時49分に東京湾の深さ57kmでM5.2の地震（図7中のn）が発生し、東京都調布市で震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に、東北地方から中部地方にかけて震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。この地震により負傷者7人の被害が生じた。

9月17日07時54分（日本時間）にチリ中部沿岸でMw8.3の地震が発生し、太平洋の広い範囲で津波が発生した。

関東・中部地方でも、東京都の父島二見と茨城県の神栖市鹿島港^{※2}で35cmなど、茨城県から三重県にかけての太平洋沿岸、伊豆・小笠原諸島で津波を観測した。

11月7日22時44分に茨城県南部の深さ101kmでM4.9の地震（図7中のo）が発生し、栃木県下野市で震度4を観測したほか、東北地方の一部、関東甲信越地方、静岡県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

※2 所属：国土交通省港湾局

○ 近畿・中国・四国地方の地震活動

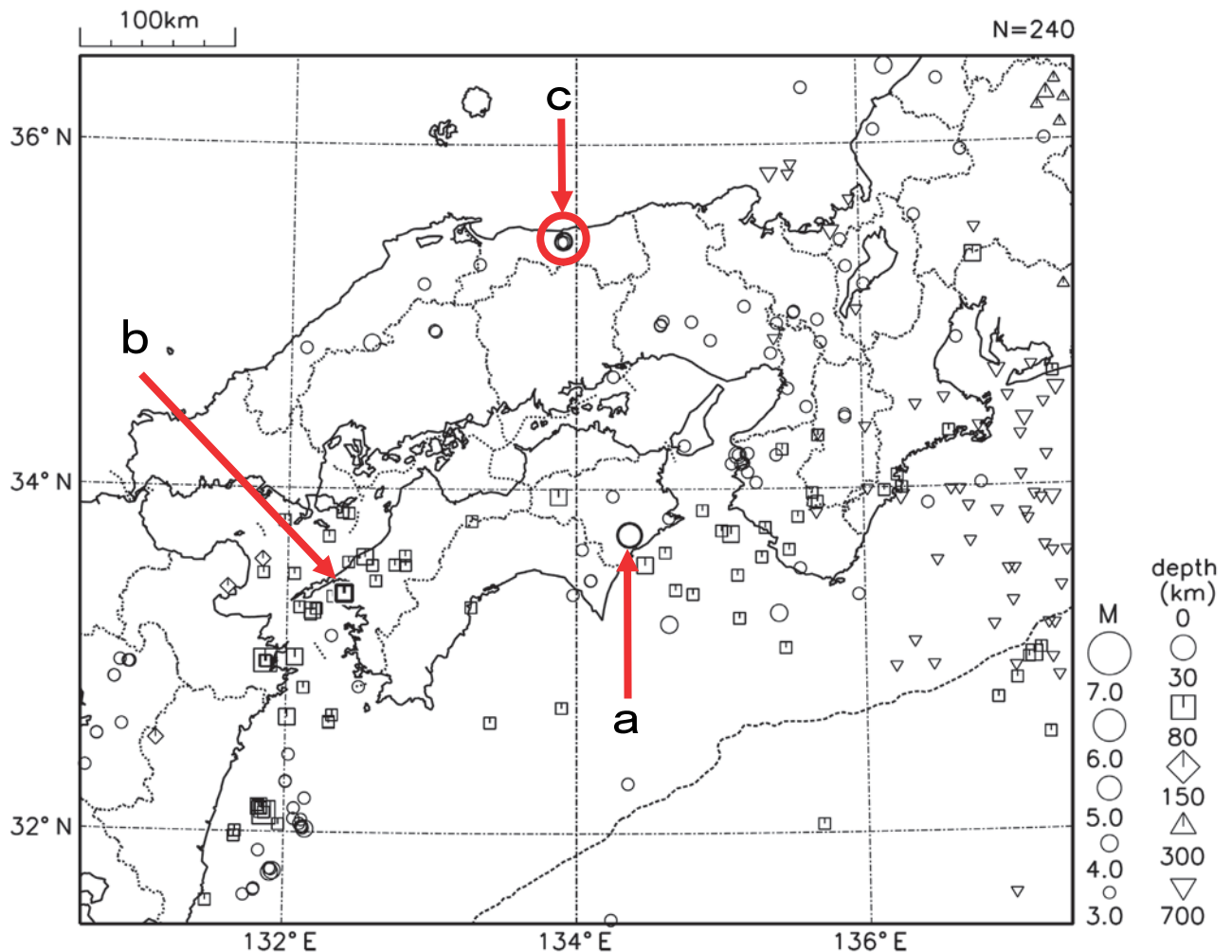


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2015 年に近畿・中国・四国地方で震度 4 以上を観測した地震は 7 回（2014 年は 3 回）であった。2015 年中の主な活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

2 月 6 日 10 時 25 分に徳島県南部の深さ 11km で $M5.1$ の地震（図 8 中の a）が発生し、徳島県牟岐町で震度 5 強を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方で震度 5 弱～1 を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

5 月 3 日 01 時 50 分に鳥島近海で $M5.9$ の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

近畿・四国地方でも、和歌山県と高知県の沿岸で津波を観測した。

7 月 24 日 17 時 53 分に愛媛県南予の深さ 44km で $M4.6$ の地震（図 8 中の b）が発生し、愛媛県西予市で震度 4 を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度 3～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生した $Mw8.3$ の地震により、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

近畿・四国地方でも、高知県の須崎港※で 31cm、和歌山県の串本町袋港で 25cm など、和歌山県、徳島県、高知県、愛媛県の沿岸で津波を観測した。

10 月 15 日から鳥取県中部（図 8 中の領域 c）で地殻内を震源とする地震活動が活発になり、12 月 31 日までに最大震度 1 以上を観測する地震が 32 回（最大震度 4：4 回、最大震度 3：2 回、最大震度 2：7 回、最大震度 1：19 回）発生した。この地震活動のうち規模が最大のものは、10 月 18 日 08 時 36 分に深さ 8 km で発生した $M4.3$ の地震（最大震度 4）である。

※所属：国土交通省港湾局

○九州地方の地震活動

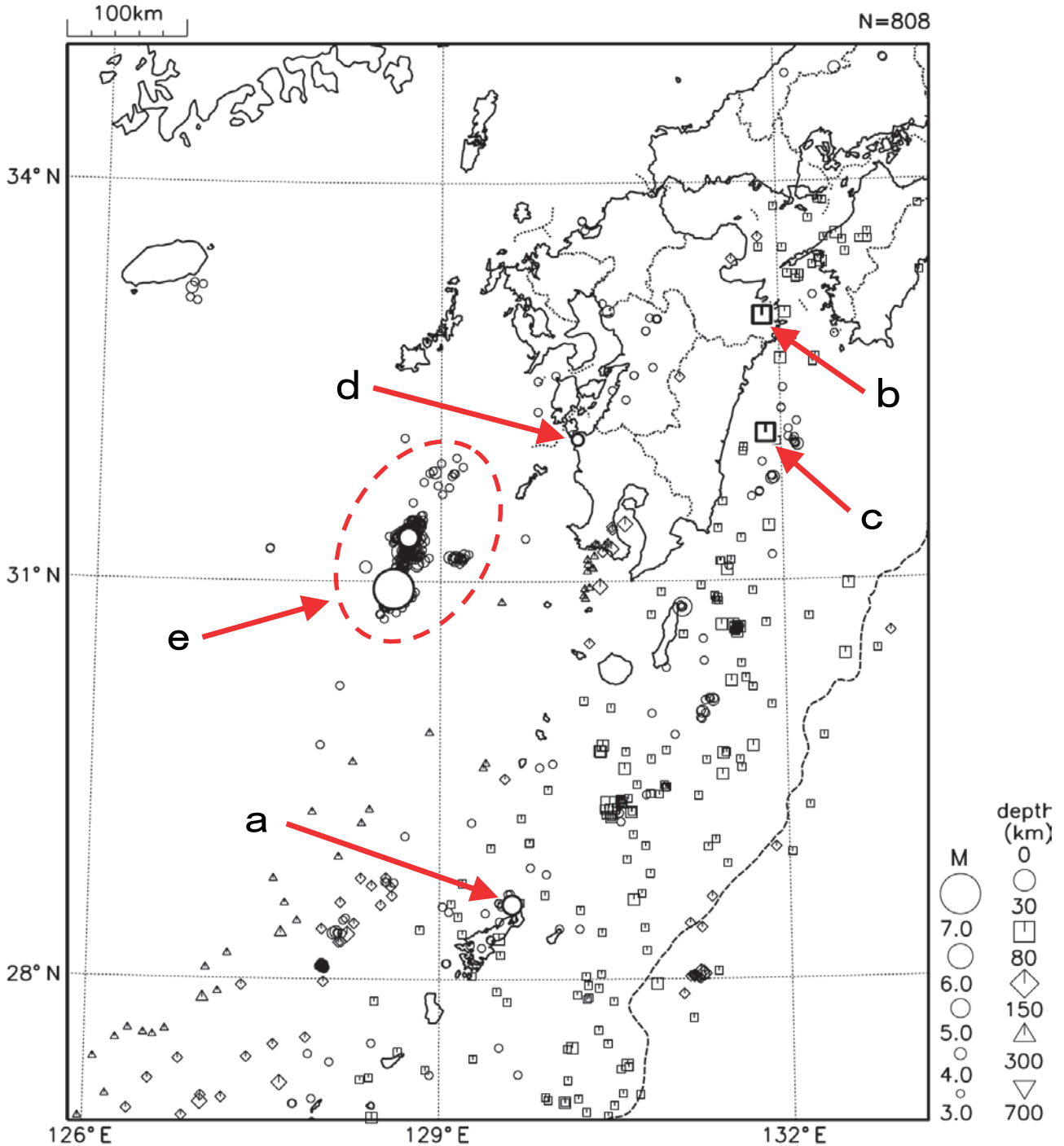


図9 九州地方の震央分布図 (2015年1月1日~12月31日、 $M \geq 3.0$)

[概況]

2015年に九州地方で震度4以上を観測した地震は5回(2014年は5回)であった。

2015年中の主な地震活動(津波を観測した地震を含む)は次のとおりである(被害状況は総務省消防庁による)。

5月3日01時50分に鳥島近海でM5.9の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

5月22日22時28分に奄美大島近海の深さ21kmでM5.1の地震(図9中のa)が発生し、鹿児島県奄美市(奄美大島)で震度5弱を観測したほか、トカラ列島から奄美群島にかけて震度4~1を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

7 月 13 日 02 時 52 分に大分県南部の深さ 58km で M5.7 の地震（図 9 中の b）が発生し、大分県佐伯市で震度 5 強、大分県豊後大野市、熊本県の阿蘇市、産山村、愛媛県西予市で震度 5 弱を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

この地震により負傷者 3 人、住家一部破損 3 棟などの被害が生じた。

8 月 26 日 07 時 51 分に日向灘の深さ 34km で M5.2 の地震（図 9 中の c）が発生し、宮崎県で震度 4 を観測したほか、九州地方から中国・四国地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で Mw8.3 の地震が発生し、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

九州地方でも、宮崎県の宮崎港^{※1}で 25cm、鹿児島県の奄美市小湊で 25cm などの津波を観測した。

※1 所属：国土交通省港湾局

10 月 3 日 04 時 09 分に鹿児島県薩摩地方の深さ 9 km で M4.1 の地震（図 9 中の d）が発生し、鹿児島県阿久根市で震度 4 を観測したほか、鹿児島県、熊本県、福岡県および長崎県で震度 3～1 を観測した。この地震は、地殻内で発生した。

11 月 14 日 05 時 51 分に薩摩半島西方沖（図 9 中の領域 e）で M7.1 の地震が発生し、佐賀県と鹿児島県で震度 4 を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は、陸のプレートの地殻内で発生した。

この地震により、鹿児島県の中之島^{※2}で 30cm の津波を観測した。

この地震発生以降、15 日 04 時 20 分に M5.9 の地震（最大震度 3）が発生するなど、地震活動が活発になった。

※2 所属：海上保安庁

○沖縄地方の地震活動

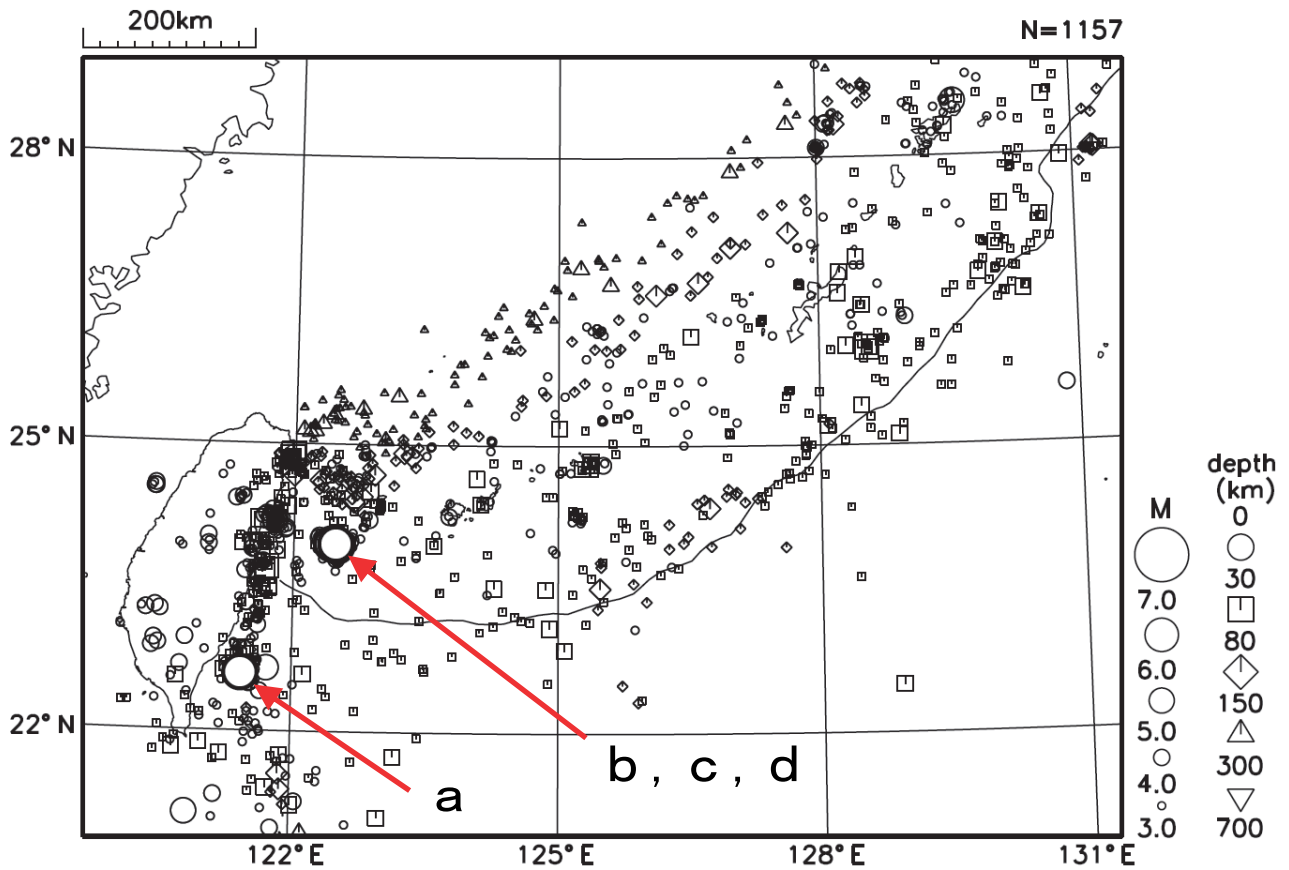


図 10 沖縄地方の震央分布図（2015 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2015 年に沖縄県内で震度 4 以上を観測した地震は 1 回（2014 年は 4 回）であった。2015 年中の主な活動（津波を観測した地震を含む）は次のとおりである。

2 月 14 日 05 時 06 分に台湾付近で $M6.2$ の地震（図 10 中の a）が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）と竹富町（西表島）で震度 1 を観測した。

4 月 20 日 10 時 42 分に与那国島近海で $M6.8$ の地震（図 10 中の b）が発生し、沖縄県与那国町（与那国島）で震度 4 を観測したほか、沖縄県内の与那国島から宮古島にかけて震度 3～1 を観測した。この地震により、沖縄県の宮古島・八重山地方に津波注意報を発表した。なお、津波は観測されなかった。この地震の震央付近では同日 20 時 45 分に $M6.0$ の地震（最大震度 3、図 10 中の c）、20 時 59 分に $M6.4$ の地震（最大震度 2、図 10 中の d）が発生した。

5 月 3 日 01 時 50 分に鳥島近海で $M5.9$ の地震が発生し、千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

沖縄地方では、南大東島で津波を観測した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で $Mw8.3$ の地震が発生し、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

沖縄地方でも、沖縄本島から与那国島にかけて津波を観測した。

○その他の地域の地震活動

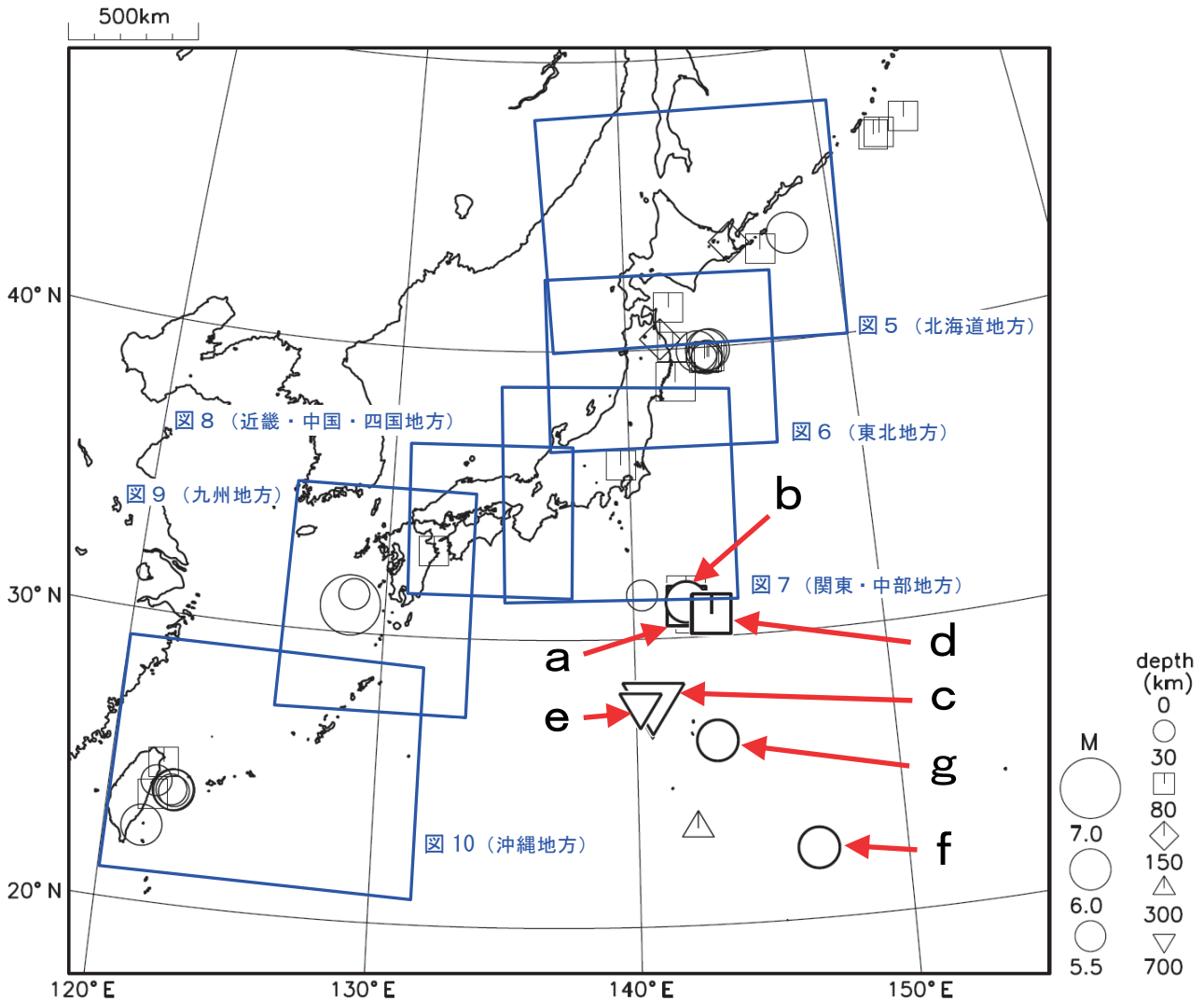


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2015 年 1 月 1 日～12 月 31 日、M \geq 5.5)

[概況]

2015 年に日本周辺で発生した M6.0 以上の地震は 18 回 (2014 年は 15 回) であった。2015 年中に図 5～10 の領域外で発生した主な活動は次のとおりである (被害状況は総務省消防庁による)。

2 月 25 日 16 時 00 分に鳥島近海で M6.1 の地震 (図 11 中の a) が発生した。

5 月 11 日 06 時 25 分に鳥島近海で M6.3 の地震 (図 11 中の b) が発生した。

5 月 30 日 20 時 23 分に小笠原諸島西方沖の深さ 682km で M8.1 の地震 (図 11 中の c) が発生し、東京都小笠原村 (母島)、神奈川県二宮町で震度 5 強、埼玉県鴻巣市、春日部市、宮代町で震度 5 弱を観測したほか、関東地方を中心に、全国で震度 4～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。この地震により、東京都で地震関連負傷者 8 件、埼玉県で負傷者 3 人、神奈川県で負傷者 2 人等の被害が生じた。

5 月 31 日 03 時 49 分に鳥島近海で M6.6 の地震 (図 11 中の d) が発生し、東北地方から東海地方の一部及び伊豆・小笠原諸島で震度 1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

6 月 23 日 21 時 18 分に小笠原諸島西方沖の深さ 484km で M6.8 の地震 (図 11 中の e) が発生し、東京都小笠原村 (母島) で震度 4 を観測したほか、東北地方の一部から関東地方、新潟県の一部にかけて震度 2～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

8 月 17 日 23 時 42 分に硫黄島近海で M6.1 の地震 (図 11 中の f) が発生した。国内で震度 1 以上を観測した地点はなかった。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

11 月 20 日 14 時 31 分に父島近海で M6.3 の地震（図 10 中の g）が発生し、東京都小笠原村（母島、父島）で震度 2 を観測した。

9 月 17 日 07 時 54 分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生した Mw8.3 の地震（上図範囲外）により津波が発生し、北海道から沖縄県にかけての太平洋沿岸等で津波を観測した。

●平成 27 年（2015 年）の東海地震の想定震源域及び その周辺の地震活動

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

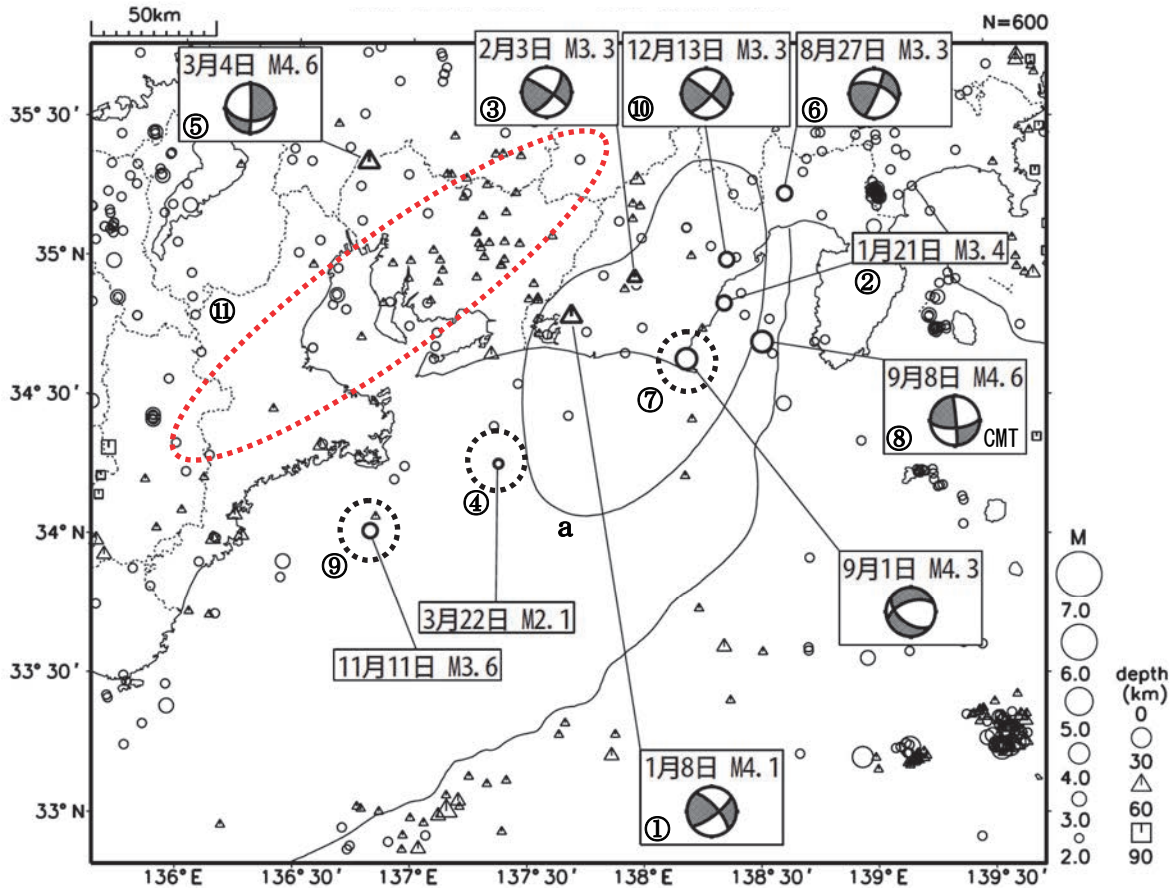


図1 震央分布図（2015年1月1日～12月31日：深さ0～90km、Mすべて。図中の領域 a は東海地震の想定震源域。）

〔概況〕

1月8日に静岡県西部でM4.1の地震（最大震度3）が発生した。
 3月4日に愛知県西部でM4.6の地震（最大震度4）が発生した。
 8月27日に静岡県東部でM3.3の地震（最大震度3）が発生した。
 8月29日以降、静岡県中部（御前崎付近）でややまとまった地震活動があった。このうち最大規模の地震は9月1日のM4.3の地震（最大震度3）である。
 9月8日に駿河湾でM4.6の地震（最大震度3）が発生した。
 なお、平成 25 年はじめ頃から浜名湖付近のプレート境界で発生した「長期的ゆっくりすべり」は継続している

- ① 1月8日12時01分に、静岡県西部の深さ34kmでM4.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ② 1月21日20時36分に、駿河湾の深さ25kmでM3.4の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ③ 2月3日12時38分に、静岡県西部の深さ36kmでM3.3の地震（最大震度1）が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ④ 2月25日頃から3月22日にかけて遠州灘でややまとまった地震活動があった。このうち最大の地震は3月22日のM2.1である。

- ⑤ 3月4日 00時04分に、愛知県西部の深さ40kmでM4.6の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構が北東-南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑥ 8月27日 23時02分に、静岡県東部の深さ16kmでM3.3の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は、北北西-南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。
- ⑦ 8月29日から9月2日にかけて、静岡県中部(御前崎付近)でややまとまった地震活動が見られた。今回の活動で最大規模の地震は9月1日00時29分のM4.3の地震(深さ10km、最大震度3)である。9月2日までに最大震度1以上を観測する地震が8回発生した。9月1日のM4.3の地震は、発震機構が南北方向に張力軸を持つ型で、地殻内で発生した。
- ⑧ 9月8日 20時22分に、駿河湾の深さ23kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。この地震とほぼ同じ場所で2011年8月1日のM6.2の地震(最大震度5弱)が発生している。
- ⑨ 11月5日から12月下旬にかけて三重県南東沖で、ややまとまった地震活動が見られた。このうち最大規模の地震は、11月11日13時51分のM3.6の地震(最大震度1)である。
- ⑩ 12月13日11時57分に、静岡県中部の深さ27kmでM3.3の地震(最大震度1)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。
- ⑪ 想定震源域に近い長野県南部から愛知県付近を震央とする深部低周波地震活動を右の通り観測した。
- ・1月1日～5日(伊勢湾から三重県)
 - ・1月8日～17日(愛知県西部)
 - ・2月5日(愛知県西部)
 - ・2月25日～28日(長野県南部から愛知県東部)
 - ・4月4日～8日(愛知県西部)
 - ・4月14日～20日(愛知県)
 - ・4月25日～5月6日(愛知県)
 - ・5月7日～10日(伊勢湾から三重県)
 - ・7月18日～8月4日(伊勢湾から奈良県)
 - ・8月12日(愛知県西部)
 - ・8月16日(愛知県西部)
 - ・8月24日～29日(長野県南部)
 - ・9月8日(三重県中部)
 - ・10月26日～30日(三重県)
 - ・12月7日(愛知県西部)
 - ・12月29日～(三重県から伊勢湾)

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

●平成 27 年（2015 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震

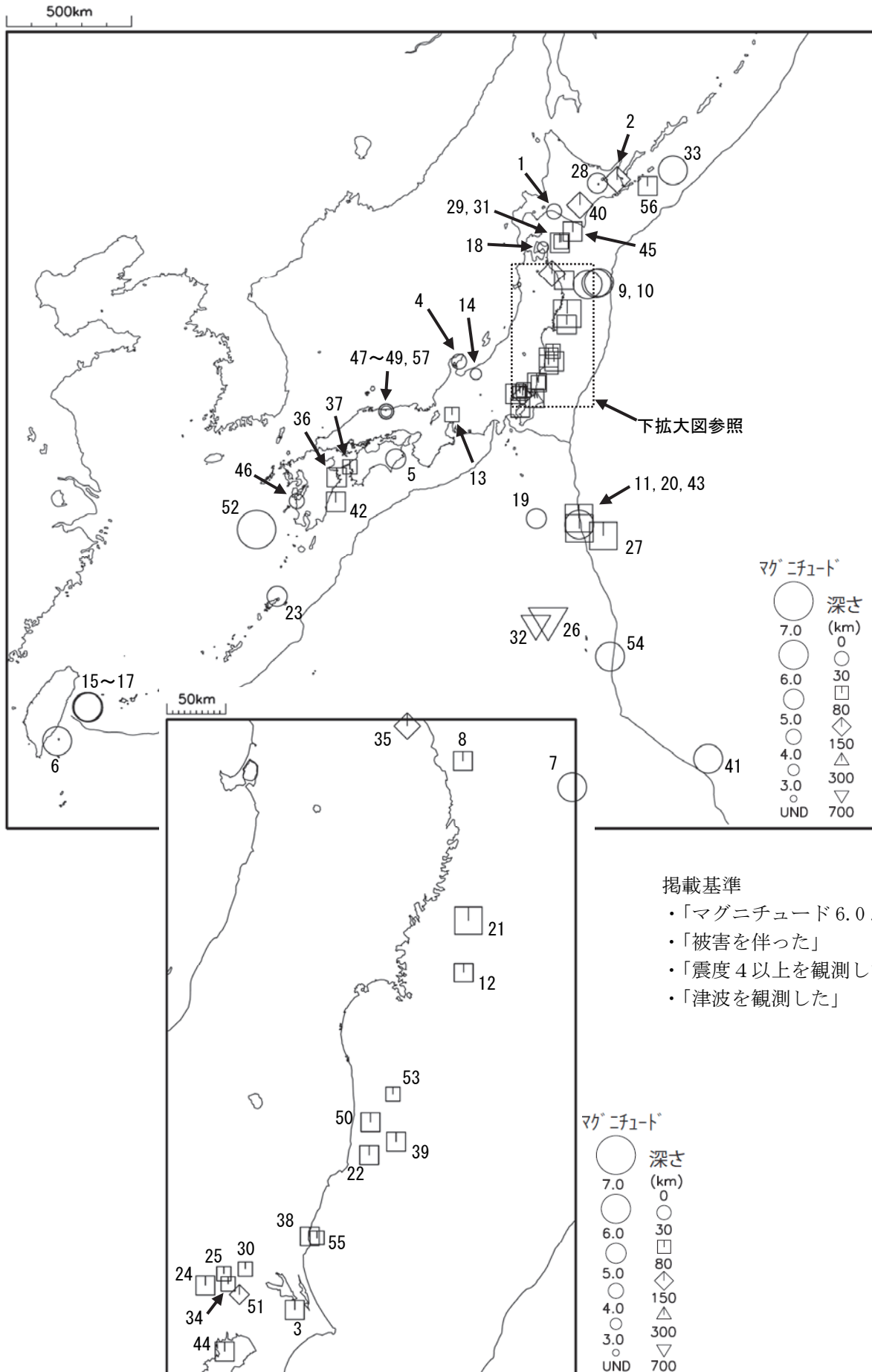


図 1 平成 27 年（2015 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

表 1 図 1 中の「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

| No. | 震源時 | | | | 震央地名 (注 1) | 震源要素 (注 2) | | | | | | M H S T (注 3) | 最大震度・被害状況など (注 4) | |
|-----|-----|----|----|----|---------------|------------|-------|------|-------|------------|-----|------------------|----------------------|---|
| | 月 | 日 | 時 | 分 | | 緯度 | | 経度 | | 深さ (km) | M | | | Mw |
| | | | | | | 度 | 分 | 度 | 分 | | | | | |
| 1 | 1 | 1 | 22 | 57 | 苫小牧沖 | 42° | 35.0' | 141° | 50.2' | 30 | 4.5 | 4.4 | ・ ・ ・ ・ | 4：北海道 むかわ町松風* |
| 2 | 1 | 9 | 03 | 42 | 根室地方北部 (※1) | 43° | 33.1' | 145° | 2.8' | 126 | 5.5 | 5.3 | ・ ・ ・ ・ | 4：北海道 根室市厚床* など1道5地点 |
| 3 | 1 | 26 | 07 | 20 | 千葉県北東部 | 35° | 52.6' | 140° | 28.9' | 37 | 5.0 | 5.0 | ・ ・ ・ ・ | 4：茨城県 小美玉市堅倉* など2県20地点 |
| 4 | 2 | 1 | 00 | 42 | 富山湾 (※2) | 37° | 15.7' | 137° | 8.6' | 15 | 4.4 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：石川県 能登町松波* 輪島市鳳至町 |
| 5 | 2 | 6 | 10 | 25 | 徳島県南部 | 33° | 44.0' | 134° | 22.2' | 11 | 5.1 | 4.8 | ・ ・ ・ ・ | 5強：徳島県 牟岐町中村* 緊急地震速報 (警報) 発表 |
| 6 | 2 | 14 | 05 | 06 | 台湾付近 | 22° | 36.0' | 121° | 25.6' | 28 | 6.2 | 6.2 | M ・ ・ ・ | 1：沖縄県 与那国町久部良 竹富町船浮 |
| 7 | 2 | 17 | 08 | 06 | 三陸沖 | 39° | 52.3' | 143° | 11.5' | 13 | 6.9 | 6.7 | M ・ S T | 4：岩手県 矢巾町南矢幅* など4県22地点 津波注意報 を岩手県に発表 津波観測 ：北海道から岩手県にかけての太平洋沿岸で津波を観測 |
| 8 | 2 | 17 | 13 | 46 | 岩手県沖 | 40° | 5.1' | 142° | 6.7' | 50 | 5.7 | 5.4 | ・ ・ ・ ・ | 5強：青森県 階上町道仏* |
| 9 | 2 | 20 | 13 | 25 | 三陸沖 | 39° | 54.7' | 143° | 43.9' | 8 | 6.5 | 6.2 | M ・ ・ ・ | 3：岩手県 盛岡市玉山区薮川* 宮城県 涌谷町新町裏 |
| 10 | 2 | 21 | 19 | 13 | 三陸沖 | 39° | 53.6' | 143° | 36.6' | 11 | 6.4 | 6.0 | M ・ ・ ・ | 2：岩手県 盛岡市玉山区薮川* など4県19地点 |
| 11 | 2 | 25 | 16 | 00 | 鳥島近海 | 31° | 5.3' | 142° | 8.2' | 44 | 6.1 | 5.8 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点なし |
| 12 | 2 | 26 | 10 | 11 | 宮城県沖 | 38° | 27.8' | 142° | 5.9' | 50 | 5.0 | 5.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：宮城県 女川町女川浜* など1県4地点 |
| 13 | 3 | 4 | 00 | 04 | 愛知県西部 (※3) | 35° | 20.6' | 136° | 48.2' | 40 | 4.6 | 4.6 | ・ ・ ・ ・ | 4：岐阜県 八百津町八百津* 川辺町中川辺* 愛知県 一宮市木曾川町* |
| 14 | 3 | 24 | 01 | 06 | 長野県北部 | 36° | 48.1' | 137° | 53.9' | 3 | 3.8 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：長野県 小谷村中小谷* |
| 15 | 4 | 20 | 10 | 42 | 与那国島近海 | 23° | 57.3' | 122° | 25.6' | 22 | 6.8 | 6.3 | M ・ S ・ | 4：沖縄県 与那国町役場* 与那国町久部良 緊急地震速報 (警報) を発表 津波注意報 を沖縄県の宮古島・八重山地方に発表 |
| 16 | 4 | 20 | 20 | 45 | 与那国島近海 | 23° | 57.4' | 122° | 28.5' | 21 | 6.0 | 5.9 | M ・ ・ ・ | 3：沖縄県 与那国町久部良 与那国町役場* |
| 17 | 4 | 20 | 20 | 59 | 与那国島近海 | 23° | 56.0' | 122° | 29.1' | 21 | 6.4 | 6.0 | M ・ ・ ・ | 2：沖縄県 与那国町役場* など1県11地点 |
| 18 | 4 | 23 | 22 | 15 | 青森県下北地方 | 41° | 19.0' | 141° | 12.1' | 7 | 3.8 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：青森県 むつ市金谷* |
| 19 | 5 | 3 | 01 | 50 | 鳥島近海 | 31° | 31.0' | 140° | 21.2' | 28 | 5.9 | 5.7 | ・ ・ ・ T | 震度1以上を観測した地点なし 津波注意報 を伊豆諸島・小笠原諸島に発表 津波観測 ：千葉県から沖縄県にかけての太平洋沿岸で微弱な津波を観測 |
| 20 | 5 | 11 | 06 | 25 | 鳥島近海 | 31° | 13.9' | 142° | 8.7' | 10 | 6.3 | 5.9 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点はなし |
| 21 | 5 | 13 | 06 | 12 | 宮城県沖 | 38° | 51.7' | 142° | 9.0' | 46 | 6.8 | 6.8 | M H S ・ | 5強：岩手県 花巻市大迫町 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 ：住家一部破損2棟 |
| 22 | 5 | 15 | 12 | 30 | 福島県沖 | 37° | 3.7' | 141° | 10.8' | 51 | 5.0 | 4.9 | ・ ・ ・ ・ | 4：福島県 川内村上川内早渡* など1県5地点 |
| 23 | 5 | 22 | 22 | 28 | 奄美大島近海 | 28° | 33.7' | 129° | 37.2' | 21 | 5.1 | 5.0 | ・ ・ ・ ・ | 5弱：鹿児島県 奄美市名瀬港町 緊急地震速報 (警報) を発表 |
| 24 | 5 | 25 | 14 | 28 | 埼玉県北部 | 36° | 3.2' | 139° | 38.3' | 56 | 5.5 | 5.2 | ・ H S ・ | 5弱：茨城県 土浦市常名 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 ：負傷者3人 |
| 25 | 5 | 30 | 01 | 06 | 茨城県南部 | 36° | 8.7' | 139° | 48.6' | 53 | 4.8 | 4.8 | ・ ・ ・ ・ | 4：群馬県 桐生市元宿町* |
| 26 | 5 | 30 | 20 | 23 | 小笠原諸島西方沖 | 27° | 51.6' | 140° | 40.9' | 682 | 8.1 | 7.9 | M H S ・ | 5強：神奈川県 二宮町中里* 東京都 小笠原村母島 被害 ：地震関連負傷者8件、負傷者5人など |
| 27 | 5 | 31 | 03 | 49 | 鳥島近海 | 30° | 46.4' | 143° | 7.7' | 45 | 6.6 | 6.2 | M ・ ・ ・ | 1：福島県 玉川村小高* など1都10県68地点 |
| 28 | 6 | 4 | 04 | 34 | 網走地方 (※4) | 43° | 29.5' | 144° | 3.6' | 0 | 5.0 | 4.8 | ・ ・ ・ ・ | 5弱：北海道 釧路市阿寒町阿寒湖温泉* |
| 29 | 6 | 8 | 15 | 01 | 青森県東方沖 | 41° | 27.3' | 142° | 1.1' | 66 | 5.6 | 6.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：青森県 東通村砂子又沢内* 階上町道仏* |
| 30 | 6 | 9 | 05 | 44 | 茨城県南部 | 36° | 10.9' | 140° | 0.8' | 51 | 4.4 | 4.3 | ・ ・ ・ ・ | 4：栃木県 真岡市石鳥* |
| 31 | 6 | 23 | 00 | 35 | 青森県東方沖 | 41° | 29.0' | 142° | 5.2' | 63 | 4.6 | 4.7 | ・ ・ ・ ・ | 4：青森県 東通村砂子又沢内* |
| 32 | 6 | 23 | 21 | 18 | 小笠原諸島西方沖 | 27° | 42.0' | 140° | 10.7' | 484 | 6.8 | 6.5 | M ・ S ・ | 4：東京都 小笠原村母島 |
| 33 | 7 | 7 | 14 | 10 | 北海道東方沖 | 43° | 40.5' | 147° | 50.3' | 1 | 6.3 | 6.3 | M ・ ・ ・ | 3：北海道 根室市落石東* など1道1県8地点 |
| 34 | 7 | 10 | 01 | 15 | 茨城県南部 | 36° | 4.1' | 139° | 51.1' | 45 | 4.4 | 4.4 | ・ ・ ・ ・ | 4：栃木県 下野市田中* など1県4地点 |
| 35 | 7 | 10 | 03 | 32 | 岩手県内陸北部 (※5) | 40° | 21.2' | 141° | 33.5' | 88 | 5.7 | 5.6 | ・ H S ・ | 5弱：岩手県 盛岡市玉山区薮川* 被害 ：負傷者2人 |
| 36 | 7 | 13 | 02 | 52 | 大分県南部 | 32° | 59.5' | 131° | 51.3' | 58 | 5.7 | 5.5 | ・ H S ・ | 5強：大分県 佐伯市鶴見* 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 ：負傷者3人、住家一部破損3棟など |
| 37 | 7 | 24 | 17 | 53 | 愛媛県南予 | 33° | 23.3' | 132° | 23.5' | 44 | 4.6 | 4.6 | ・ ・ ・ ・ | 4：愛媛県 西予市明浜町* |
| 38 | 8 | 6 | 18 | 22 | 茨城県沖 (※6) | 36° | 26.3' | 140° | 37.1' | 55 | 5.2 | 5.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：茨城県 東海村東海* など4県39地点 |
| 39 | 8 | 14 | 05 | 13 | 福島県沖 | 37° | 9.9' | 141° | 26.2' | 49 | 5.1 | 5.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：福島県 いわき市三和町 |
| 40 | 8 | 14 | 13 | 43 | 十勝地方中部 | 42° | 45.1' | 143° | 6.7' | 80 | 5.1 | 5.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：北海道 浦幌町桜町* |
| 41 | 8 | 17 | 23 | 42 | 硫黄島近海 | 22° | 26.3' | 146° | 40.3' | 12 | 6.1 | 5.6 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点なし |
| 42 | 8 | 26 | 07 | 51 | 日向灘 | 32° | 6.4' | 131° | 51.8' | 34 | 5.2 | 5.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：宮崎県 宮崎美郷町田代* など1県4地点 |
| 43 | 9 | 2 | 00 | 25 | 鳥島近海 | 31° | 27.9' | 142° | 8.4' | 57 | 6.1 | 5.9 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点なし |
| 44 | 9 | 12 | 05 | 49 | 東京湾 | 35° | 33.2' | 139° | 49.7' | 57 | 5.2 | 5.0 | ・ H S ・ | 5弱：東京都 調布市西つつじヶ丘* 被害 ：負傷者7人 |
| 45 | 9 | 12 | 22 | 38 | 浦河沖 | 41° | 49.5' | 142° | 40.2' | 56 | 5.4 | 5.5 | ・ ・ ・ ・ | 4：北海道 浦河町築地* など1道3地点 |
| 46 | 10 | 3 | 04 | 09 | 鹿児島県薩摩地方 | 32° | 4.1' | 130° | 12.3' | 9 | 4.1 | 4.1 | ・ ・ ・ ・ | 4：鹿児島県 阿久根市赤瀬川 |
| 47 | 10 | 17 | 17 | 53 | 鳥取県中部 | 35° | 26.2' | 133° | 54.7' | 8 | 3.8 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：鳥取県 湯梨浜町龍島* |
| 48 | 10 | 18 | 08 | 30 | 鳥取県中部 | 35° | 26.2' | 133° | 54.3' | 8 | 4.2 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：鳥取県 湯梨浜町龍島* |
| 49 | 10 | 18 | 08 | 36 | 鳥取県中部 | 35° | 26.3' | 133° | 54.7' | 8 | 4.3 | — | ・ ・ ・ ・ | 4：鳥取県 湯梨浜町龍島* |

| No. | 震源時 月 日 時 分 | | 震央地名 (注 1) | 震源要素 (注 2) | | | | | | M H S T (注 3) | | 最大震度・被害状況など (注 4) | | |
|-----|----------------------|----|---------------|------------|----------|-----|-------|------------|-------|------------------|-----|----------------------|-------|---|
| | | | | 緯度 | | 経度 | | 深さ (km) | M | | | | Mw | |
| | 度 | 分 | | 度 | 分 | | | | | | | | | |
| 50 | 10 | 21 | 15 | 04 | 福島県沖 | 37° | 18.8' | 141° | 11.5' | 37 | 5.3 | 5.3 | ・・S・ | 4：福島県 白河市新白河* など4県26地点 |
| 51 | 11 | 7 | 22 | 44 | 茨城県南部 | 35° | 59.3' | 139° | 57.6' | 101 | 4.9 | 5.0 | ・・S・ | 4：栃木県 下野市田中* |
| 52 | 11 | 14 | 05 | 51 | 薩摩半島西方沖 | 30° | 56.5' | 128° | 35.4' | 17 | 7.1 | 6.7 | M・S・T | 4：鹿児島県 鹿児島市喜入町* など2県9地点 緊急地震速報（警報） を公表 津波注意報 を種子島・屋久島地方、奄美群島・トカラ列島、鹿児島県西部に発表 津波観測：鹿児島県で津波を観測 |
| 53 | 11 | 19 | 18 | 33 | 福島県沖 | 37° | 32.0' | 141° | 24.5' | 51 | 4.9 | 4.9 | ・・S・ | 4：福島県 檜葉町北田* 浪江町幾世橋 |
| 54 | 11 | 20 | 14 | 31 | 父島近海（※7） | 26° | 23.0' | 143° | 6.3' | 0 | 6.3 | 5.8 | M・・・ | 2：東京都 小笠原村母島 など1都3地点 |
| 55 | 11 | 22 | 08 | 20 | 茨城県沖 | 36° | 25.7' | 140° | 41.2' | 52 | 4.8 | — | ・・S・ | 4：茨城県 鉾田市汲上* など1県5地点 |
| 56 | 11 | 28 | 11 | 51 | 根室半島南東沖 | 43° | 13.4' | 146° | 30.1' | 71 | 5.6 | 5.5 | ・・S・ | 4：北海道 中標津町丸山* 根室市落石東* |
| 57 | 12 | 14 | 15 | 01 | 鳥取県中部 | 35° | 26.8' | 133° | 54.6' | 8 | 4.2 | — | ・・S・ | 4：鳥取県 湯梨浜町龍島* |

(注 1) 震央地名に※1～7印を付した地震については、情報発表で以下の震央地名を用いた。

※1 根室地方中部 ※2 石川県能登地方 ※3 岐阜県美濃中西部 ※4 釧路地方中南部

※5 岩手県沿岸北部 ※6 茨城県北部 ※7 硫黄島近海

(注 2) 震源要素は再調査後、修正することがある。

(注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は出典の記載がないものは総務省消防庁による。

●平成 27 年（2015 年）の都道府県別の震度観測回数表

| 都道府県名 | 震度1 | 震度2 | 震度3 | 震度4 | 震度5弱 | 震度5強 | 震度6弱 | 震度6強 | 震度7 | 合計 |
|-------|------|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 北海道 | 113 | 51 | 22 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 192 |
| 青森県 | 118 | 52 | 6 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 183 |
| 岩手県 | 212 | 93 | 27 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 336 |
| 宮城県 | 160 | 84 | 25 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 273 |
| 秋田県 | 45 | 12 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 63 |
| 山形県 | 30 | 20 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 |
| 福島県 | 161 | 64 | 18 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 248 |
| 茨城県 | 191 | 71 | 24 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 292 |
| 栃木県 | 93 | 41 | 12 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 153 |
| 群馬県 | 58 | 21 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 89 |
| 埼玉県 | 73 | 18 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104 |
| 千葉県 | 115 | 47 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 177 |
| 東京都 | 113 | 34 | 6 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 157 |
| 神奈川県 | 80 | 30 | 5 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 118 |
| 新潟県 | 37 | 20 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 |
| 富山県 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 石川県 | 7 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 福井県 | 9 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| 山梨県 | 21 | 16 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 |
| 長野県 | 65 | 25 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 |
| 岐阜県 | 41 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 |
| 静岡県 | 66 | 11 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84 |
| 愛知県 | 17 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| 三重県 | 11 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 滋賀県 | 15 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 京都府 | 21 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| 大阪府 | 17 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| 兵庫県 | 30 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 43 |
| 奈良県 | 16 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 |
| 和歌山県 | 41 | 15 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 |
| 鳥取県 | 25 | 11 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 |
| 島根県 | 19 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 岡山県 | 14 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 広島県 | 18 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| 徳島県 | 17 | 6 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 香川県 | 9 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| 愛媛県 | 18 | 8 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 高知県 | 17 | 11 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 山口県 | 13 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| 福岡県 | 9 | 2 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 佐賀県 | 5 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 長崎県 | 14 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| 熊本県 | 43 | 18 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 68 |
| 大分県 | 17 | 6 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 27 |
| 宮崎県 | 37 | 13 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 56 |
| 鹿児島県 | 92 | 30 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 133 |
| 沖縄県 | 43 | 22 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 77 |
| 合計 | 1175 | 474 | 149 | 34 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1842 |

●平成 27 年（2015 年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点（平成 27 年 11 月 26 日現在）について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

| 地方 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|---------|---------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 石狩・渡島 | 石狩市花川 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 石狩市聚富 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 札幌中央区北2条 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 江別市高砂町 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 千歳市北栄 | 12 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 新千歳空港 | 18 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| | 恵庭市漁平 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 八雲町上の湯 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 函館市美原 | 11 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 函館市尾札部町 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 七飯町桜町 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 渡島森町御幸町 | 11 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 渡島松前町福山 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 渡島松前町清部 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 知内町小谷石 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 檜山・後志 | 檜山江差町姥神 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | せたな町北檜山区豊岡 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 小樽市勝納町 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 積丹町日司町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 余市町朝日町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 倶知安町南1条 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 島牧村江ノ島 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 寿都町新栄 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 岩内町清住(旧) ^{注)} | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 岩内町高台 ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 奥尻町松江 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 空知・上川 | 北竜町竜西 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 芦別市旭町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 滝川市大町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 夕張市若菜 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 岩見沢市5条 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 美瑛市西5条 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 士別市東6条 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 士別市朝日町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 名寄市大通 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 旭川市宮前1条 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 上川地方上川町越路 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 富良野市若松町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 上富良野町大町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 南富良野町幾寅 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 留萌・宗谷 | 羽幌町南3条 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 羽幌町焼尻 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 初山別村有明 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 留萌市大町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 稚内市恵北 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 稚内市開運 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 宗谷枝幸町岬町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 宗谷枝幸町本町(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 宗谷枝幸町本町 ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 礼文町上泊崎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 利尻富士町鬼脇 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |

| 地方 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-------|------------|----|----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 網走・胆振 | 網走市台町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 美幌町東3条 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 斜里町本町 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 北見市公園町 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 北見市留辺蘂町上町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 北見市常呂町吉野 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 紋別市南が丘町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 遠軽町丸瀬布金湧山 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 雄武町雄武 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 胆振伊達市梅本 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 室蘭市山手町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 苫小牧市末広町 | 17 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 登別市鉾山 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 白老町大町 | 9 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 厚真町鹿沼 | 21 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | |
| 日高・十勝 | 平取町仁世宇 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 新ひだか町静内山手町 | 22 | 14 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 |
| | 新ひだか町静内御園 | 9 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 浦河町野深 | 21 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |
| | 浦河町潮見 | 35 | 12 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 |
| | えりも町本町 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 足寄町上蝶湾 | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 帯広市東4条 | 15 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| | 十勝清水町南4条 | 11 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 幕別町忠類明和 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 本別町北2丁目 | 18 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 広尾町並木通 | 18 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 広尾町白樺通 | 18 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| | 弟子屈町美里 | 19 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| | 釧路市幸町 | 18 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 釧路市音別町尺別 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| 釧路・根室 | 厚岸町尾幌 | 14 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 浜中町湯沸 | 11 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 中標津町養老牛 | 17 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 標津町古多糠 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 羅臼町春日 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 別海町常盤 | 31 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 |
| | 根室市弥栄 | 9 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 根室市豊里 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |

注)

- 「岩内町清住(旧)」 平成 27 年 5 月 28 日まで
- 「岩内町高台」 平成 27 年 5 月 28 日から
- 「宗谷枝幸町本町(旧2)」 平成 27 年 11 月 26 日まで
- 「宗谷枝幸町本町」 平成 27 年 11 月 26 日から

東北地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-------------------------|------------|--------|----|----|---|----|----|----|----|-----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 青森県 | 青森市花園 | 15 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| | 五所川原市栄町 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 五所川原市太田 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 平内町小湊 | 3 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 弘前市和田町 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 弘前市弥生 | 2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 鱒ヶ沢町本町 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 深浦町長慶平 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 深浦町深浦岡町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 八戸市島守 | 15 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 八戸市湊町 | 73 | 14 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 93 |
| | 七戸町北天間館 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 六ヶ所村尾館 | 19 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| | 六ヶ所村出戸 | 11 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 五戸町古館 | 69 | 16 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 |
| | むつ市金曲 | 20 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35 |
| | むつ市大畑町奥薬研 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 東通村砂子又蒲谷地 | 25 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 |
| | 岩手県 | 宮古市鎌ヶ崎 | 57 | 8 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 70 |
| | | 宮古市長沢 | 31 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 |
| 久慈市川崎町 | | 35 | 5 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44 | |
| 久慈市枝成沢 | | 66 | 4 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 74 | |
| 山田町八幡町 | | 50 | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65 | |
| 田野畑村田野畑 | | 26 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | |
| 岩手洋野町種市 | | 28 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | |
| 大船渡市大船渡町 | | 102 | 34 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 143 | |
| 大船渡市猪川町 | | 91 | 25 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120 | |
| 釜石市只越町 | | 80 | 17 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 105 | |
| 盛岡市山王町 | | 59 | 15 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 78 | |
| 二戸市福岡 | | 24 | 1 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| 雫石町千刈田 | | 26 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | |
| 雫石町西根上駒木野 | | 10 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| 葛巻町葛巻元木 | | 41 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | |
| 八幡平市大更 | | 40 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 47 | |
| 花巻市大迫町 | | 60 | 13 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 77 | |
| 北上市柳原町 | | 49 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | |
| 一関市大東町(旧) ^{注)} | | 8 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| 一関市大東町 ^{注)} | | 60 | 16 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 79 | |
| 奥州市水沢区大鐘町 | 30 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | | |
| 宮城県 | 気仙沼市赤岩 | 101 | 36 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 143 | |
| | 気仙沼市本吉町西川内 | 40 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 47 | |
| | 涌谷町新町裏 | 46 | 37 | 8 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 93 | |
| | 栗原市栗駒 | 70 | 17 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 93 | |
| | 登米市中田町 | 75 | 30 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 112 | |
| | 南三陸町志津川 | 103 | 33 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 149 | |
| | 大崎市古川三日町 | 62 | 25 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 | |
| | 大崎市古川大崎 | 69 | 18 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92 | |
| | 仙台空港 | 27 | 13 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 | |
| | 柴田町船岡 | 36 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | |
| | 丸森町上滝 | 13 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 仙台青葉区大倉 | 40 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 | |
| | 仙台宮城野区五輪 | 35 | 13 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | |
| | 石巻市泉町 | 67 | 16 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 85 | |
| | 石巻市大瓜 | 27 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 | |
| | 松島町高城 | 72 | 18 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | |

注)
「一関市大東町(旧)」 平成 27 年 3 月 30 日まで
「一関市大東町」 平成 27 年 3 月 30 日から

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|------------|-------------------------|----|----|---|---|----|----|----|----|-----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 秋田県 | 能代市緑町 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 能代市常盤山谷 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 男鹿市男鹿中 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 五城目町西磯ノ目 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 秋田市山王 | 4 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 秋田市雄和女米木 | 8 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 由利本荘市石脇 | 9 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 大館市比内町味噌内 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 北秋田市花園町 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 横手市雄物川町今宿 | 5 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 湯沢市沖館 | 12 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 秋田美郷町六郷東根 | 11 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 山形県 | 仙北市角館町東勝楽丁 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 鶴岡市馬場町 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 鶴岡市温海川 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 酒田市飛鳥 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 酒田市亀ヶ崎 | 8 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 遊佐町遊佐 | 6 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 遊佐町小原田 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 新庄市東谷地田町 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 山形金山市中田 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 山形市緑町 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 河北町谷地 | 20 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| | 米沢市駅前 | 13 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 米沢市アルカディア | 17 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| 山形小国町岩井沢 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 白鷹町黒鶴 | 6 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 福島県 | 福島市松木町 | 36 | 11 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | |
| | 郡山市朝日 | 46 | 8 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | |
| | 白河市郭内 | 38 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 | |
| | 大玉村曲藤 | 19 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | |
| | 棚倉町棚倉中居野 | 65 | 21 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 91 | |
| | 古殿町松川横川 | 35 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 | |
| | 田村市船引町(旧) ^{注)} | 11 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 田村市船引町 ^{注)} | 60 | 10 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 76 | |
| | いわき市小名浜 | 43 | 14 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62 | |
| | いわき市三和町 | 73 | 21 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 | |
| | 川内村下川内 | 42 | 11 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58 | |
| | 浪江町幾世橋 | 87 | 12 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 109 | |
| 南相馬市原町区三島町 | 35 | 4 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 47 | | |
| 南相馬市鹿島区栃窪 | 31 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 | | |
| 会津若松市材木町 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | | |
| 西会津町野沢 | 9 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | | |
| 猪苗代町城南 | 21 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | | |
| 柳津町大成沢 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | | |
| 南会津町田島 | 9 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | | |

注)
「田村市船引町(旧)」 平成 27 年 3 月 19 日まで
「田村市船引町」 平成 27 年 3 月 19 日から

関東地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | |
|----------|--------------------------|--------|----|----|---|----|----|----|----|---|-----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 | |
| 茨城県 | 水戸市金町 | 65 | 14 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 | |
| | 常陸太田市町屋町 | 48 | 15 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 69 | |
| | ひたちなか市山ノ上町 | 24 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | |
| | 常陸大宮市中富町 | 27 | 10 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | |
| | 土浦市常名 | 109 | 27 | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 149 | |
| | 石岡市柿岡 | 83 | 18 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 | |
| | 茨城鹿嶋市鉢形(旧) ^{注)} | 20 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | |
| | 茨城鹿嶋市鉢形 ^{注)} | 37 | 14 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 | |
| | 潮来市堀之内 | 39 | 15 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 | |
| | 利根町布川 | 21 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | |
| | 坂東市岩井 | 42 | 11 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58 | |
| | 筑西市舟生 | 56 | 17 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84 | |
| | 銚田市銚田 | 43 | 11 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | |
| | 栃木県 | 日光市瀬川 | 22 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| | | 日光市中宮祠 | 8 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 大田原市黒羽田町 | | 22 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| 那須塩原市蓋沼 | | 10 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 宇都宮市明保野町 | | 67 | 18 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 | |
| 栃木市旭町 | | 46 | 15 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 67 | |
| 益子町益子 | | 49 | 16 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 72 | |
| 群馬県 | 那須烏山市中央 | 43 | 15 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 | |
| | 沼田市西倉内町 | 22 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | |
| | 中之条町日影 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| | 片品村東小川 | 27 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35 | |
| | 東吾妻町原町 | 13 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| | 前橋市昭和町 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| | 桐生市織姫町 | 17 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | |
| 埼玉県 | 富岡市七日市 | 10 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 板倉町板倉 | 19 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | |
| | 熊谷市桜町 | 11 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 本庄市児玉町 | 18 | 13 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 | |
| | 久喜市下早見 | 43 | 11 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 63 | |
| | 鳩山町大豆戸 | 11 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 川越市旭町 | 14 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | |
| | 飯能市功生 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | さいたま浦和区高砂 | 28 | 9 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | |
| | 秩父市上町 | 13 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | |
| 千葉県 | 小笠野町両神薄 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 銚子市川口町 | 26 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | |
| | 銚子市天王台 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| | 東金市東新宿 | 29 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | |
| | 多古町多古 | 39 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 57 | |
| | 一宮町一宮 | 27 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | |
| | 長柄町大津倉 | 14 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | |
| | 香取市佐原平田 | 37 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 | |
| | 山武市松尾町富士見台 | 37 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | |
| | 千葉中央区中央港 | 41 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | |
| | 千葉美浜区ひび野 | 40 | 5 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 49 | |
| | 成田市花崎町 | 44 | 21 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 73 | |
| | 成田国際空港 | 22 | 14 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | |
| | 柏市旭町 | 30 | 10 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | |
| | 浦安市日の出 | 23 | 9 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 35 | |
| | 館山市長須賀 | 20 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| | 木更津市太田 | 10 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| | 勝浦市墨名 | 11 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 鴨川市八色 | 13 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 鴨川市内浦 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 南房総市上堀 | 3 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |

注)
「茨城鹿嶋市鉢形(旧)」
「茨城鹿嶋市鉢形」

平成 27 年 3 月 26 日まで
平成 27 年 3 月 26 日から

| 都 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|------------|------------------------|----|----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 東京都 | 東京千代田区大手町 | 46 | 16 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 |
| | 東京港区海岸 | 23 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |
| | 東京新宿区西新宿 | 11 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 東京墨田区横川 | 13 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 東京江東区青海 | 17 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| | 東京国際空港 | 22 | 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |
| | 東京杉並区阿佐谷 | 12 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 東京江戸川区中央 | 27 | 9 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| | 八王子市大横町 | 10 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 国分寺市戸倉 | 27 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 |
| | 青梅市東青梅 | 7 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 神津島村金長 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 伊豆大島町差木地 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 伊豆大島町元町 | 13 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 東京利島村東山 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 新島村大原 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 新島村式根島 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 三宅村神着(旧) ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 三宅村神着 ^{注)} | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 三宅村役場臨時庁舎 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 御蔵島村西川 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 八丈町榎立 | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 八丈町三根 | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 青ヶ島村 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 小笠原村父島西町 | 13 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | |
| 小笠原村父島三日月山 | 17 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| 小笠原村母島 | 19 | 5 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 28 | |
| 神奈川県 | 横浜中区山手町 | 29 | 8 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| | 川崎中原区小杉陣屋町 | 22 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 |
| | 横須賀市光の丘 | 14 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 茅ヶ崎市茅ヶ崎 | 19 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| | 小田原市久野 | 16 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| | 秦野市菅屋 | 11 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 湯河原町中央 | 30 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 |
| | 相模原中央区中央 | 2 | 1 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 相模原緑区若柳 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |

注)
「三宅村神着(旧)」
「三宅村神着」

平成 27 年 2 月 19 日まで
平成 27 年 2 月 19 日から

中部地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 新潟県 | 糸魚川市一の宮 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 上越市中ノ俣 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 上越市大手町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 長岡市幸町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 小千谷市城内 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 出雲崎町米田 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 魚沼市米沢 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 南魚沼市六日町 | 11 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 村上市塩町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 五泉市村松乙 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 粟島浦村笹畑 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 阿賀野市畑江 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 胎内市新和町 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 新潟空港 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 新潟中央区美咲町 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 新潟秋葉区程島 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 新潟西蒲区役所 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 佐渡市相川金山 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 佐渡市相川三町目 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 富山県 | 富山市石坂 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 富山市八尾町福島 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 魚津市新迦堂 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 立山町吉峰 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 富山朝日町道下 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 高岡市伏木 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 小矢部市泉町 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 南砺市天神 ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 南砺市天池 ^{注)} | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 七尾市本府中町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 石川県 | 輪島市鳳至町 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 輪島市船倉島 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 珠洲市三崎町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 羽咋市柳田町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 志賀町富来領家町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 能登町宇出津 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 金沢市西念 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 小松市小馬出町 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 加賀市直下町 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 津幡町加賀爪 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 福井県 | 福井市豊島 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 勝山市旭町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 越前市高瀬 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 福井坂井市三国町中央 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 敦賀市松栄町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 福井美浜町新庄 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 高浜町宮崎 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 山梨県 | 甲府市飯田 | 10 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 身延町大磯小磯 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 甲州市塩山下於曾 | 7 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 大月市大月 | 6 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 上野原市上野原 | 12 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 富士河口湖町船津 | 21 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 |
| 長野県 | 長野市箱清水 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 長野市松代 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 大町市役所 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 山ノ内町平穏 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 松本市沢村 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 上田市上田古戦場公園 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 諏訪市湖岸通り | 10 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 佐久市下小田切 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 軽井沢町追分 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 安曇野市穂高支所(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 安曇野市穂高支所 ^{注)} | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 筑北村坂井 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 飯田市高羽町 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 伊那市高遠町荊口 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 辰野町中央 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 飯島町飯島 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 泰阜村梨久保 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | |
|-------------------------|-------------|-------------|----|---|---|----|----|----|----|---|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 | |
| 岐阜県 | 高山市丹生川町森部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 高山市桐生町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 飛騨市神岡町殿 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 下呂市森 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 中津川市かやの木町 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 美濃加茂市太田町 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 白川町黒川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 岐阜市加納二之丸 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 揖斐川町三輪 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 岐阜山県市谷合運動場 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 郡上市八幡町島谷 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 静岡県 | 熱海市網代 | 9 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | | 伊東市大原 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | | 下田市加増野 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | | 南伊豆町石廊崎 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | | 伊豆市中伊豆グラウンド | 23 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| | | 三島市東本町 | 12 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| 富士宮市弓沢町 | | 9 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| 富士市富士総合運動公園 | | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 御殿場市萩原 | | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 島田市中央町 | | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 島田市川根町家山 | | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 静岡駿河区曲金 | | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 静岡清水区千歳町 | | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 牧之原市鬼女新田 | | 6 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 掛川市篠場 | | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 袋井市新屋 | | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 御前崎市御前崎 | | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 愛知県 | 浜松中区高丘東 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 浜松北区三ヶ日町 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 浜松北区滝沢町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 豊橋市向山 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 新城市乗本 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 新城市矢部 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 田原市石神町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 田原市福江町 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 名古屋千種区日和町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 岡崎市若宮町 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 一宮市千秋 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 豊田市小坂本町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 豊田市大洞町 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 西尾市一色町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 常滑市新開町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 中部国際空港 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 南知多町豊浜 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 愛西市稲葉町(旧) ^{注)} | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | | |
| 愛西市稲葉町 ^{注)} | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | | |
| 三重県 | 四日市市日永 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 鈴鹿市西条 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 津市島崎町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 津市片田薬王寺町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 松阪市上川町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 伊賀市緑ヶ丘本町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 尾鷲市南陽町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 三重御浜町寺谷総合公園 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 三重紀北町十須 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 伊勢市矢持町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 志摩市志摩町和具 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |

注)
「愛西市稲葉町(旧)」 平成 27 年 3 月 18 日まで
「愛西市稲葉町」 平成 27 年 3 月 18 日から

注)
「南砺市天神」 平成 27 年 3 月 18 日まで
「南砺市天池」 平成 27 年 3 月 18 日から

「安曇野市穂高支所(旧)」 平成 27 年 2 月 18 日まで
「安曇野市穂高支所」 平成 27 年 2 月 18 日から

近畿地方

| 府県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | |
|-------------|-----------|----------|---|---|---|----|----|----|----|---|----|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 | |
| 滋賀県 | 彦根市城町 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 大津市御陵町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 大津市南小松 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 近江八幡市桜宮町 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| | 甲賀市水口町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 京都府 | 東近江市君ヶ畑町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 福知山市内記 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 舞鶴市下福井 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 京丹後市弥栄町吉沢 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 京都中京区西ノ京 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 宇治市宇治琵琶 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 亀岡市安町 | 10 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 京丹波町坂原 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 大阪府 | 大阪中央区大手前 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | | 大阪国際空港 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 高槻市桃園町 | | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 箕面市箕面 | | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 岸和田市岸城町 | | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 富田林市本町 | | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 関西国際空港 | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 大阪堺市中区深井清水町 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | | |

| 府県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|------|--------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 兵庫県 | 豊岡市桜町 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 兵庫香美町香住区三川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 朝来市和田山町枚田 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 神戸中央区脇浜 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 明石市中崎 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 西宮市宮前町 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 加古川市加古川町 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 三木市細川町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 三田市下深田 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 加西市下万願寺町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 篠山市北新町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 加東市社 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 姫路市神子岡前 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 相生市旭 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 宍粟市山崎町中広瀬 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 洲本市小路谷 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 南あわじ市福良(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 南あわじ市福良 ^{注)} | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 淡路市富島 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 淡路市長瀬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 奈良市半田開町 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 桜井市初瀬 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 平群町鳴川 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 大淀町桜垣本 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 和歌山県 | 天川村洞川 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 和歌山市男野芝丁 | 10 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 有田市箕島 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 御坊市菌 | 12 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 高野町高野山中学校 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | みなべ町土井 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 紀の川市粉河 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 田辺市中辺路町近露 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 新宮市新宮 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 白浜町消防本部 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 和歌山県 | 串本町潮岬 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 古座川町高池 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |

注)
 「南あわじ市福良(旧)」 平成 27 年 2 月 25 日まで
 「南あわじ市福良」 平成 27 年 2 月 25 日から

中国地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | 合計 | | |
|-----|-----------|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | | 6強 | 7 |
| 鳥取県 | 鳥取市吉方 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 岩美町浦富 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 智頭町智頭 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 倉吉市岩倉長峯 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 米子市博労町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 島根県 | 境港市東本町 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 松江市西生馬町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 松江市西津田 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 出雲市今市町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 出雲市坂浦町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 雲南市大東町大東 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 浜田市大辻町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 益田市匹見町石谷 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 島根美郷町君谷 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 隠岐の島町西町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 岡山県 | 隠岐の島町山田 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 津山市林田 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 新見市新見 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 美作市尾谷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 倉敷市新田 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 備前市伊部 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 赤磐市上市 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 浅口市天草公園 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 岡山北区桑田町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 岡山北区足守 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 広島県 | 広島三次市十日市中 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 庄原市西城町熊野 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 北広島町都志見 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 北広島町有田 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 三原市門一町 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 広島空港 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 福山市松永町 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 広島中区上八丁堀 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 呉市宝町 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 呉市倉橋町藪ヶ柴 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 山口県 | 東広島市黒瀬町 | 8 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 萩市土原 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 萩市見島宇津 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 下関市竹崎 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 下関市豊浦町川棚 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 宇部市野中 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 岩国市今津 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 田布施町下田布施 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 防府市寿 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 下松市瀬戸 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |

四国地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | 合計 | | |
|-----|------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | | 6強 | 7 |
| 徳島県 | 徳島市大和町 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 鳴門市撫養町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 吉野川市鴨島町 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 美馬市脇町 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 美馬市穴吹ふれスポ公園 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 徳島三好市池田総合体育館 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 阿南市富岡町 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 那賀町横石 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 高松市伏石町 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 高松空港 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 香川県 | 東かがわ市三本松 ^{注)} | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 東かがわ市西村 ^{注)} | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 土庄町甲 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 坂出市王越町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 観音寺市坂本町 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 多度津町家中 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 今治市南宝来町二丁目 | 5 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 新居浜市一宮町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 西条市丹原町鞍瀬 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 松山市北持田町 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 愛媛県 | 宇和島市住吉町 | 8 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 八幡浜市広瀬 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 大洲市豊茂 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 西予市野村町 | 3 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 愛媛鬼北町成川 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 室戸市吉良川町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 室戸市室戸岬町 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 安芸市西浜 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 高知市本町 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 高知市春野町芳原 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| 高知県 | 須崎市山手町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 香美市土佐山田町宝町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 香美市物部町神池 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 宿毛市片島 | 6 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 土佐清水市有永 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 土佐清水市足摺岬 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 四万十町窪川中津川 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 黒潮町入野 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |

注)
「東かがわ市三本松」
「東かがわ市西村」

平成 27 年 3 月 19 日まで
平成 27 年 3 月 19 日から

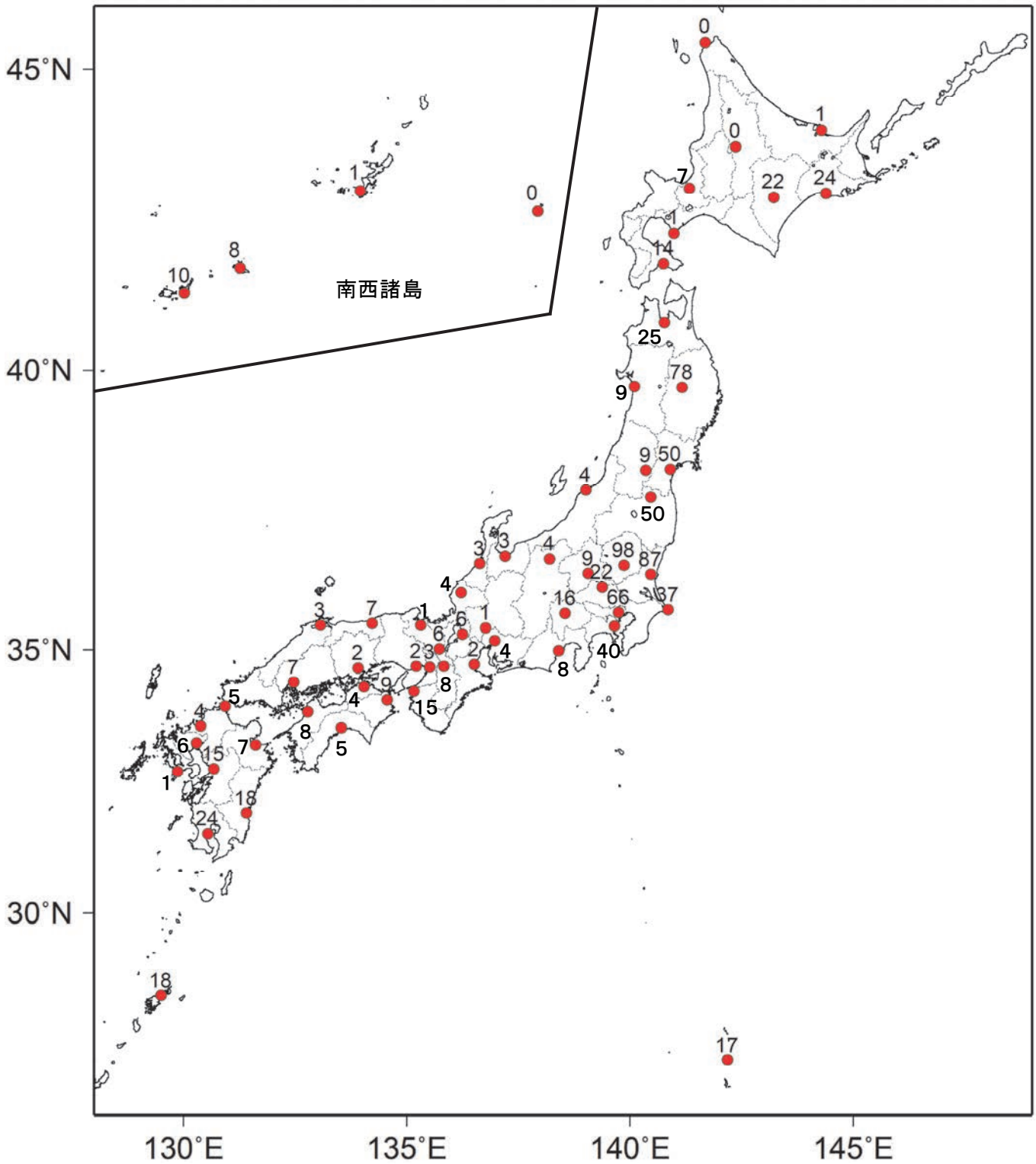
九州地方及び沖縄地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | 合計 | | |
|-----|--------------|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | | 6強 | 7 |
| 福岡県 | 福岡空港 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 福岡中央区大濠 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 福岡早良区板屋 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 福津市手光 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 糸島市志摩初 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 北九州八幡東区桃園 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 苅田町若久 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 飯塚市川島 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 福智町上野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 大牟田市笹林 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 久留米市津福本町 | 2 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 八女市黒木町北木屋 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 筑前町下高場 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 唐津市西城内 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 佐賀県 | 佐賀市駅前中央 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 太良町多良 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 嬉野市不動山 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 長崎県 | 佐世保市千尽町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 平戸市岩の上町 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 長崎市南山手 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 長崎市黒浜町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 長崎市長浦町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 諫早市東小路町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 雲仙市国見町 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 雲仙市小浜町雲仙 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 長崎対馬市厳原町東里 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 長崎対馬市上県町銅所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 長崎対馬市美津島町鶴居瀬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 壱岐市芦辺町中野 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 五島市富江町繁敷 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 五島市木場町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 熊本県 | 南阿蘇村中松 | 8 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 八代市平山新町 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 八代市泉町 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 玉名市築地 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 宇城市松橋町 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 熊本西区春日 | 10 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 人吉市西間下町 | 3 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 多良木町多良木 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 芦北町芦北 | 2 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 上天草市大矢野町 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 天草市本町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 天草市牛深町 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 中津市上宮永 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 国東市国見町西方寺 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 大分県 | 国東市鶴川 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 大分市長浜 | 1 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 別府市鶴見 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 別府市天間 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 臼杵市乙見 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 佐伯市蒲江蒲江浦 | 10 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 佐伯市堅田 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 佐伯市蒲江猪串浦 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 豊後大野市三重町 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 日田市中津江村合瀬 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 日田市三本松 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 玖珠町帆足 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | 合計 | | |
|-----------|--------------|----|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | | 6強 | 7 |
| 宮崎県 | 延岡市北方町末 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 延岡市天神小路 | 7 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 日向市亀崎 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 日向市大王谷運動公園 | 4 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 新富町上富田 | 6 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 宮崎都農町川北 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 高千穂町三田井 | 13 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 宮崎市霧島 | 15 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 日南市油津 | 6 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 日南市北郷町大藤 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 串間市奈留 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 都城市葛蒲原 | 14 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| | 都城市高崎町江平 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 小林市真方 | 15 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| 鹿児島県 | 鹿児島市東郡元 | 20 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 鹿児島市下福元 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 枕崎市高見町 | 14 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 阿久根市赤瀬川 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 指宿市山川新生町 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 薩摩川内市中郷 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | さつま町宮之城屋地 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 霧島市隼人町内山田 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 伊佐市大口山野 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 鹿屋市新栄町 | 25 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 |
| | 錦江町代麓 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 志布志市志布志町志布志 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 鹿児島十島村中之島徳之尾 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 薩摩川内市下飯町青瀬 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 西之表市住吉 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 沖縄県 | 西之表市西之表 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 南種子町中之下 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 屋久島町小瀬田 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 屋久島町口永良部島池田 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 屋久島町平内 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 瀬戸内町西古見 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 龍郷町屋入 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 喜界町滝川 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 奄美市名瀬港町 | 14 | 2 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 天城町当部 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 和泊町国頭 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 知名町瀬利覚 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 与論町表屋 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 名護市宮里 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 名護市豊原 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 国頭村奥 | 8 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| 粟国村浜 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 伊平屋村我喜屋 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 那覇市樋川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 那覇空港 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 読谷村産喜味 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 南城市玉城字玉城 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 久米島町山城 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 久米島町謝名堂 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 南大東村在所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 南大東村池之沢 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 北大東村黄金山 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 多良間村塩川 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 宮古島市平良下里 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 宮古島市城辺福北 | 5 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| 宮古島市平良池間 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 宮古島市伊良部国仲 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 宮古島市上野新里 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 石垣市登野城 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 石垣市新川 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 石垣市平久保 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| 与那国町祖納 | 4 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 与那国町久部良 | 13 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 竹富町大原 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 竹富町黒島 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 竹富町波照間 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 竹富町船浮 | 13 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | |

● 平成 27 年（2015 年）に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布

（主な観測点：全国の主な気象官署（気象庁本庁、父島気象観測所、日本海海洋気象センター、管区気象台、沖縄気象台、地方気象台、測候所）で震度観測を行っている地点）



● 過去 10 年間 (2006 年～2015 年) の最大震度別の月別地震回数

| 震度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 | 震度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 |
|---------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|---|------|---------|------|------|-----|-----|----|----|----|----|---|-------|
| 2006年1月 | 61 | 20 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86 | 2011年1月 | 49 | 18 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 77 |
| 2月 | 44 | 30 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 81 | 2月 | 108 | 38 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 163 |
| 3月 | 66 | 31 | 11 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 109 | 3月 | 2341 | 1120 | 412 | 120 | 21 | 6 | 2 | 3 | 1 | 4026 |
| 4月 | 89 | 47 | 22 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 162 | 4月 | 1167 | 549 | 201 | 46 | 12 | 2 | 2 | 1 | 0 | 1980 |
| 5月 | 81 | 20 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 109 | 5月 | 587 | 258 | 78 | 18 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 943 |
| 6月 | 59 | 34 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 | 6月 | 450 | 187 | 60 | 14 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 715 |
| 7月 | 82 | 24 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 121 | 7月 | 393 | 148 | 35 | 11 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 592 |
| 8月 | 63 | 22 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 | 8月 | 363 | 153 | 34 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 567 |
| 9月 | 64 | 21 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | 9月 | 301 | 106 | 44 | 10 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 464 |
| 10月 | 73 | 23 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 | 10月 | 303 | 101 | 32 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 440 |
| 11月 | 98 | 22 | 11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135 | 11月 | 232 | 88 | 28 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 357 |
| 12月 | 82 | 46 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145 | 12月 | 224 | 97 | 32 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 357 |
| 計 | 862 | 340 | 113 | 25 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1343 | 計 | 6518 | 2863 | 976 | 253 | 45 | 17 | 4 | 4 | 1 | 10681 |
| 2007年1月 | 63 | 28 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 | 2012年1月 | 221 | 84 | 27 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 344 |
| 2月 | 62 | 21 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 | 2月 | 196 | 83 | 24 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 311 |
| 3月 | 280 | 105 | 35 | 8 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 432 | 3月 | 232 | 80 | 23 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 343 |
| 4月 | 135 | 47 | 23 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 213 | 4月 | 171 | 83 | 19 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 281 |
| 5月 | 92 | 37 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 142 | 5月 | 162 | 67 | 20 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 253 |
| 6月 | 126 | 47 | 13 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 195 | 6月 | 154 | 66 | 19 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 244 |
| 7月 | 169 | 83 | 24 | 7 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 285 | 7月 | 166 | 62 | 22 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 259 |
| 8月 | 107 | 35 | 23 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170 | 8月 | 150 | 82 | 15 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 254 |
| 9月 | 99 | 21 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 126 | 9月 | 129 | 46 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 185 |
| 10月 | 89 | 41 | 9 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 144 | 10月 | 169 | 71 | 27 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 273 |
| 11月 | 63 | 22 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92 | 11月 | 124 | 44 | 11 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 185 |
| 12月 | 66 | 33 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 | 12月 | 136 | 48 | 16 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 207 |
| 計 | 1351 | 520 | 170 | 48 | 4 | 2 | 1 | 2 | 0 | 2098 | 計 | 2010 | 816 | 232 | 65 | 12 | 4 | 0 | 0 | 0 | 3139 |
| 2008年1月 | 59 | 30 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 | 2013年1月 | 124 | 45 | 12 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 188 |
| 2月 | 58 | 24 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 | 2月 | 171 | 62 | 26 | 4 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 265 |
| 3月 | 59 | 24 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 | 3月 | 95 | 50 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 162 |
| 4月 | 64 | 25 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 | 4月 | 183 | 62 | 18 | 6 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 272 |
| 5月 | 89 | 41 | 17 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 151 | 5月 | 134 | 52 | 17 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 206 |
| 6月 | 367 | 135 | 54 | 12 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 570 | 6月 | 108 | 56 | 9 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 179 |
| 7月 | 116 | 36 | 11 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 168 | 7月 | 136 | 55 | 18 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 214 |
| 8月 | 86 | 38 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 136 | 8月 | 133 | 56 | 16 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 209 |
| 9月 | 77 | 40 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 131 | 9月 | 110 | 41 | 6 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 163 |
| 10月 | 94 | 26 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 133 | 10月 | 97 | 50 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 165 |
| 11月 | 68 | 29 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 | 11月 | 126 | 43 | 20 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 194 |
| 12月 | 79 | 35 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 130 | 12月 | 106 | 41 | 18 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170 |
| 計 | 1216 | 483 | 163 | 34 | 6 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1904 | 計 | 1523 | 613 | 187 | 52 | 5 | 6 | 1 | 0 | 0 | 2387 |
| 2009年1月 | 62 | 28 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 | 2014年1月 | 92 | 50 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 152 |
| 2月 | 70 | 27 | 6 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 | 2月 | 84 | 48 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 146 |
| 3月 | 59 | 26 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 | 3月 | 101 | 48 | 8 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 159 |
| 4月 | 73 | 19 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 | 4月 | 92 | 44 | 13 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 153 |
| 5月 | 75 | 27 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 111 | 5月 | 125 | 45 | 15 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 187 |
| 6月 | 89 | 30 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 129 | 6月 | 92 | 34 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 143 |
| 7月 | 71 | 22 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 105 | 7月 | 118 | 46 | 9 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 180 |
| 8月 | 99 | 39 | 19 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 163 | 8月 | 103 | 43 | 9 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 161 |
| 9月 | 86 | 34 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 131 | 9月 | 141 | 37 | 11 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 196 |
| 10月 | 57 | 33 | 11 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 106 | 10月 | 92 | 35 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 142 |
| 11月 | 67 | 30 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 106 | 11月 | 177 | 67 | 16 | 5 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 267 |
| 12月 | 260 | 84 | 28 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 381 | 12月 | 111 | 38 | 13 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 166 |
| 計 | 1068 | 399 | 124 | 36 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1631 | 計 | 1328 | 535 | 134 | 46 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 2052 |
| 2010年1月 | 72 | 27 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 | 2015年1月 | 94 | 39 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 149 |
| 2月 | 74 | 19 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 | 2月 | 100 | 42 | 8 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 155 |
| 3月 | 69 | 24 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104 | 3月 | 90 | 33 | 17 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 142 |
| 4月 | 71 | 23 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 101 | 4月 | 85 | 38 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 133 |
| 5月 | 65 | 23 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 | 5月 | 108 | 37 | 10 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 161 |
| 6月 | 59 | 19 | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 91 | 6月 | 107 | 38 | 10 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 160 |
| 7月 | 72 | 27 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 | 7月 | 84 | 36 | 11 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 135 |
| 8月 | 65 | 24 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 | 8月 | 97 | 41 | 23 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 165 |
| 9月 | 80 | 30 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 123 | 9月 | 80 | 37 | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 130 |
| 10月 | 106 | 36 | 15 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 164 | 10月 | 106 | 46 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 169 |
| 11月 | 64 | 25 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 101 | 11月 | 113 | 33 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 164 |
| 12月 | 86 | 17 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 | 12月 | 111 | 54 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 179 |
| 計 | 883 | 294 | 99 | 32 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1313 | 計 | 1175 | 474 | 149 | 34 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1842 |

震度観測点数の変遷は以下の通り。

| | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| ～1995年 4月 12日：約 150 点 | 2001年 5月 10日～：約 2,800 点 | 2006年 6月 20日～：約 4,120 点 |
| 1995年 4月 13日～：約 300 点 | 2001年 7月 19日～：約 2,890 点 | 2007年 3月 1日～：約 4,220 点 |
| 1996年 10月 1日～：約 600 点 | 2001年 12月 12日～：約 3,000 点 | 2009年 8月 21日～：約 4,230 点 |
| 1997年 11月 1日～：約 1,200 点 | 2002年 3月 20日～：約 3,250 点 | 2010年 7月 1日～：約 4,250 点 |
| 1998年 6月 15日～：約 1,500 点 | 2002年 7月 29日～：約 3,400 点 | 2011年 1月 6日～：約 4,270 点 |
| 1998年 10月 15日～：約 2,100 点 | 2003年 3月 10日～：約 3,440 点 | 2011年 5月 12日～：約 4,320 点 |
| 2000年 1月 12日～：約 2,500 点 | 2004年 5月 26日～：約 3,520 点 | 2013年 1月 7日～：約 4,300 点 |
| 2000年 11月 30日～：約 2,650 点 | 2004年 11月 1日～：約 3,760 点 | 2014年 1月 7日～：約 4,380 点 |
| 2001年 3月 22日～：約 2,700 点 | 2006年 3月 1日～：約 3,920 点 | 2015年 11月 26日 現在 4,384 点 |

● 平成 27 年（2015 年）に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成 27 年（2015 年）に長周期地震動階級[※] 1 以上を観測した地震は 7 回であった（平成 26 年は 9 回）。

表 1 平成 27 年に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

| No | 震源時 | 震央地名 | 深さ (km) | M | 最大 階級 | 最大の長周期地震動階級を 観測した地域（地点） |
|----|---------------------|----------|------------|-----|----------|--|
| 1 | 2 月 17 日 08 時 06 分 | 三陸沖 | 12 | 6.9 | 2 | 秋田県内陸南部（横手市雄物川町今宿） |
| 2 | 4 月 20 日 10 時 42 分 | 与那国島近海 | 22 | 6.8 | 1 | 沖縄県与那国（与那国町久部良、与那国町祖納） |
| 3 | 5 月 13 日 06 時 12 分 | 宮城県沖 | 46 | 6.8 | 3 | 宮城県北部（涌谷町新町裏、登米市中田町） |
| 4 | 5 月 30 日 20 時 23 分 | 小笠原諸島西方沖 | 681 | 8.1 | 2 | 埼玉県北部（久喜市下早見） 千葉県北西部（柏市旭町） 八丈島（青ヶ島村） 小笠原（小笠原村母島） 神奈川県東部（横浜鶴見区大黒ふ頭） 長野県中部（諏訪市湖岸通り） |
| 5 | 7 月 10 日 03 時 32 分 | 岩手県内陸北部 | 88 | 5.7 | 1 | 青森県津軽北部（青森市花園） 岩手県沿岸北部（久慈市川崎町） 宮城県北部（登米市中田町） |
| 6 | 7 月 13 日 02 時 52 分 | 大分県南部 | 58 | 5.7 | 1 | 福岡県筑後（久留米市津福本町） 熊本県球磨（人吉市西間下町） |
| 7 | 11 月 14 日 05 時 51 分 | 薩摩半島西方沖 | 17 | 7.1 | 2 | 鹿児島県薩摩（鹿児島市東郡元） |

【注】震源要素は気象庁による。震源要素、震央地名は情報発表時の値（速報値）とは異なる場合がある。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、本誌「付録 10. 長周期地震動階級関連解説表」を参照。

※※長周期地震動に関する観測情報（試行）に関する詳細は、地震・火山月報（防災編）平成 25 年 4 月号「特集 3. 長周期地震動に関する観測情報（試行）について」を参照。

● 2015 年の日本の主な火山活動

【北海道地方】

しれとこいおうざん

知床硫黄山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

5 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西側中腹の爆裂火口では噴気は認められず、地熱域に特段の変化はなかった。

らうすだけ

羅臼岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

5 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気は認められず、特段の変化はなかった。

てんちやうざん

天頂山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

5 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂付近及び火口列に噴気は認められず、特段の変化はなかった。

アトサヌプリ [噴火予報（活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10 月の現地調査、2 月及び 5 月の上空からの観測（それぞれ第一管区海上保安本部、国土交通省北海道開発局の協力による）では、各火口の状況に特段の変化はなかった。

おあかんだけ

雄阿寒岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

5 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気は認められず、地熱域に特段の変化はなかった。

めあかんだけ

雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

4 月 15 日から 18 日にかけて、ポンマチネシリ火口付近の浅い所を震源とする微小な火山性地震が増加し、その後も 3 月以前と比べてやや多い状態で経過した。

7 月 13 日から 16 日にかけて、ポンマチネシリ火口付近の浅い所を震源とする微小な火山性地震が一時的に増加し、その後やや減少したものの、7 月 26 日から再び増加した。また、7 月 27 日の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）及び 7 月 28 日の現地調査でポンマチネシリ第 3・第 4 火口で地熱域が拡大し、96-1 火口の噴煙の勢いが増大しているのが認められた。

全磁力¹⁾ 連続観測では 3 月中旬以降、ポンマチネシリ 96-1 火口近傍の地下で熱活動が活発化している可能性を示す変化がみられていた。これらのことから、ごく小規模な水蒸気噴火の発生する可能性が高まったと判断し、7 月 28 日に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（活火山で

あることに留意）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。

その後火山性地震は 8 月に入り徐々に減少し、8 月下旬以降は少ない状態で経過した。また、10 月の現地調査では地熱域のわずかな拡大や噴煙の勢いの増大等がみられたが、11 月の現地調査では、地熱域のさらなる拡大等は観測されず、過去の活動と比較して熱活動の高まりは小規模なものに留まっていたことから、ごく小規模な噴火が発生する可能性は低くなったものと考えられ、11 月 13 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げた。

その他の火口については特段の変化はなかった。

まるやま

丸山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

9 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北西斜面に位置する火口列（第 1～3 火口）に噴気は認められず、地熱域に特段の変化はなかった。

たいせつざん

大雪山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調に経過した。

2 月、4 月、8 月、9 月に実施した上空からの観測（第一管区海上保安本部及び国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気の状態や地熱域に特段の変化はなかった。

とくあだけ

十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙量増加および地震増加、火山性微動の発生、発光現象などが観測されており、火山活動に高まりがみられている。

山体浅部の膨張によるとみられる地殻変動の変化率や常時微動²⁾の振幅レベルの増大により、2014 年 11 月頃から 12 月頃にかけてごく小規模な水蒸気噴火の発生する可能性が高まったが、その後、これらの活動は低下する傾向がみられることから、水蒸気噴火の兆候は認められなくなったと判断し、2 月 24 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（平常）に引き下げた。

1 月から 4 月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局、第一管区海上保安本部及び北海道警察の協力による）では、62-2 火口内で地熱域のわずかな拡大がみられたものの、噴気や火口の状況に特段の変化は無かった。

4 月 4 日から 7 日にかけて火山性地震が一時

的に増加するなど、4月から7月にかけて火山性地震の一時的な増加や火山性微動の発生がしばしば観測されたが、8月以降は少ない状態で経過した。

8月及び9月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）や6月から9月にかけて実施した現地調査では、振子沢噴気孔群で地熱域の広がりや強い刺激臭を伴う噴気の増加、前十勝周辺で新たな列状の噴気を観測した。また、7月及び9月に実施した観測では火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾が4月の観測に比べて増加していることを確認した。62-2火口とその周辺では熱活動が徐々に高まっていると考えられる。

GNSS⁴⁾連続観測では、62-2火口近傍のGNSS観測点で山体浅部の局所的な膨張によるとみられる変動が5月頃から大きくなっていったが、7月以降鈍化した。また、山体深部の膨張を示すとみられる変動が5月頃から観測されたが、8月以降停滞した。

利尻山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

8月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、噴気及び地熱域は認められなかった。

樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気活動は低調に経過した。

5月に山頂溶岩ドーム直下のごく浅い所を震源とする微小な火山性地震が一時的に増加したが、表面現象や地殻変動に変化はなく、火山性微動の発生も無かった。上記以外の期間については、地震活動は低調に経過した。

6月の現地調査、2月及び7月の上空からの観測（それぞれ第一管区海上保安本部、国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂溶岩ドームの高温状態が継続していた。また、2009年以降の山頂溶岩ドーム付近の収縮傾向も継続していた。

恵庭岳 [噴火予報（活火山であることに留意）]

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂東側の爆裂火口から弱い白色噴気が認められたが、これまでの観測結果と比べて噴気の勢いや量、地熱域の状況に特段の変化はなかった。

倶多楽 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

4月の現地調査では、日和山山頂爆裂火口の噴

気温度は140℃程度で、2007年以降、高い状態が継続していた。大湯沼、地獄谷などの噴気活動や地熱域には特段の変化はなかった。また、大正地獄は、2011年以降満水状態であり、熱水がごく少量流出しているのを確認した。7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、火口の状況に特段の変化はなかった。

有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

噴気活動は低調に経過した。

4月に有珠山北側山腹のやや深い所を震源とする微小な火山性地震が一時的に増加したものの、1977年や2000年の噴火前の地震活動とは異なり地震の規模は小さく、地震回数の急激な増加はみられなかった。地殻変動にも特段の変化は見られなかった。上記以外の期間については、地震活動は低調に経過した。

8月の現地調査及び7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、火口の噴気の状況や地熱域に特段の変化はなかった。GNSS⁴⁾連続観測では、1977年から1978年にかけての噴火後の山体収縮を示す地殻変動が継続している。

羊蹄山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂火口周辺及び山腹に噴気及び地熱域は認められなかった。

ニセコ [噴火予報（活火山であることに留意）]

7月の上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、イワオヌプリ（硫黄山）山頂部や五色温泉周辺に噴気は認められず、特段の変化はなかった。

北海道駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

5月の現地調査では、火口の噴気の状況や地熱域に特段の変化はなかった。

恵山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

11月の現地調査では、火口の状況や地熱域に特段の変化はなかった。

【東北地方】

岩木山 [噴火予報（活火山であることに留意）]

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、過去に噴気活動などがみられた赤倉沢上流や赤沢上流に噴気は認められなかった。

八甲田山はっこうださん [噴火予報（活火山であることに留意）]

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

6 月、11 月の現地調査では、地獄沼東岸で一時的な地熱の変化が認められた。11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、井戸岳、赤倉岳北斜面、地獄沼周辺及び酸ヶ湯沢上流の状況に特段の変化は認められなかった。

十和田とわだ [噴火予報（活火山であることに留意）]

3 月に低周波地震が 3 回発生したが、火山性地震は少ない状態で経過した。

11 月の上空からの観測（青森県の協力による）では、噴気及び地熱域は認められなかった。

秋田焼山あきたやけやま [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10 月の現地調査では、叫沢源頭部及び湯沼付近の地熱域の状況に特段の変化は認められなかった。

岩手山いわてさん [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

7 月に山頂直下のやや深い所が震源と推定される低周波地震が一時的に増加したが、その他の期間、地震活動は低調に経過した。噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

1 月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、岩手山山頂付近、黒倉山東側崖面、大地獄谷の地熱域に特段の変化はなかった。6 月、10 月の西岩手山の現地調査では、噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

秋田駒ヶ岳あきたこまがたけ [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

女岳めだけでは地熱域のわずかな拡大が認められている。5 月、7 月、12 月に火山性地震が一時的に増加したが、地震活動は概ね低調に経過した。地殻変動にも特段の変化はなかった。

1 月（陸上自衛隊の協力による）、4 月（岩手県の協力による）、6 月（東北地方整備局の協力による）の上空からの観測では、2009 年以降地熱

域の拡大がみられる女岳の山頂北部、北斜面、北東斜面、南東火口の地熱域が継続していた。7 月の現地調査では、女岳南東火口縁外側及び北東斜面から北斜面の間の一部で地熱域のわずかな拡大が認められた。女岳の山頂北部、北斜面、北東斜面及び南東火口内の地熱域や噴気の状態に特段の変化はなかった。

鳥海山ちょうかいさん [噴火予報（活火山であることに留意）]

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

栗駒山くりこまやま [噴火予報（活火山であることに留意）]

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

1 月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、ゼッタ沢上流、ゆげ山、旧火口の地熱域を引き続き確認し、昭和湖及び周辺に熱異常はみられなかった。5 月、9 月の現地調査では、旧火口の南東側火口壁上部の地熱域が引き続き認められた。昭和湖、ゆげ山、ゼッタ沢上流の噴気及び地熱域に特段の変化はなかった。

蔵王山ざおうざん [噴火予報（活火山であることに留意）]

4 月 7 日以降、御釜付近が震源と推定される微小な火山性地震が増加し、火山性微動が発生するなど火山活動が活発となった。小規模な噴火が発生する可能性があることから、4 月 13 日 13 時 30 分に火口周辺警報を発表し、噴火予報（平常）から火口周辺警報（火口周辺危険）に引き上げた。

4 月の火山性地震の回数は 319 回と 2010 年 9 月の観測開始以降最多となった。5 月下旬以降、地震は少ない状態で経過し、現地調査や上空からの観測等では、御釜周辺と丸山沢噴気地熱地帯をはじめ想定火口域（馬の背カルデラ）内に特段の変化は確認されていないことから、噴火の発生する可能性が低くなったと判断し、6 月 16 日 09 時 00 分に噴火予報を発表し、火口周辺警報（火口周辺危険）から噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げた。6 月中旬以降、火山性地震が多い状態となったが、7 月以降低調となった。

火山性微動は 11 回発生した。GNSS⁴⁾ 連続観測では、一部の基線で 2014 年 10 月以降わずかな膨張を示す地殻変動が観測されていたが、6 月頃から停滞している。

吾妻山あづまやま [火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制）]

大穴火口の噴気活動は引き続きやや活発な状態で経過している。

1月、3月の上空からの観測（陸上自衛隊及び福島県の協力による）では、大穴火口外で地熱域が拡大していた。現地調査では、大穴火口内及びその周辺で地熱域を引き続き確認し、一切経山西側の登山道沿いで弱い噴気を観測した。

火山性微動が3回発生した。火山性地震は、増減を繰り返しながらやや多い状態で経過していたが、10月以降、少ない状態で経過している。

浄土平の傾斜計⁵⁾では、6月頃まで西側（火口方向側）上がりの変動で推移し7月頃から停滞していたが、9月後半から西側下がり傾向となっている。GNSS⁴⁾連続観測では、一切経山付近の膨張を示す緩やかな変化がみられていたが、6月頃から停滞している。

あだたらやま
安達太良山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

1月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、噴気はみられず、地熱域に特段の変化はなかった。

ばんだいさん
磐梯山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

6月に山頂付近を震源とする火山性地震が一時的に多くなったが、その他の期間は、低調に経過した。噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

1月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）では、沼ノ平及び山体北側火口壁噴気地帯の噴気や地熱域に特段の変化はなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

なすだけ
那須岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では、北西斜面の噴気地帯周辺で、地上からの観測と同様、析出した硫黄が多く確認された。赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、茶臼岳西斜面（無間地獄）、北西斜面、南西の牛ヶ首付近の噴気地帯周辺で高温域を確認した。地上からの観測と比べて、噴気地帯周辺の状況及び高温領域の分布に特段の変化は認められなかった。

にっこうしらねさん
日光白根山【噴火予報（活火山であることに留意）】

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で地殻変動にも特段の変化はなかった。

10月の上空からの観測（栃木県の協力による）では、噴気及び地熱域は認められなかった。

くまつしらねさん
草津白根山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火山性地震は概ね少ない状態で経過した。地殻変動観測によると2014年4月頃から湯釜付近の膨張を示す変動が認められていたが、4月頃より鈍化している。

湯釜火口内北東部や北壁及び水釜火口の北から北東側にかけての斜面で熱活動の活発な状態が継続している。東京工業大学によると北側噴気地帯のガス組成及び湯釜湖水の化学成分にも火山活動の活発化を示す変化が継続している。

3月（群馬県の協力による）、10月（陸上自衛隊東部方面航空隊の協力による）の上空からの観測、及び5月、9月の現地調査では、湯釜火口内北側斜面、北側噴気地帯で引き続き高温域と明瞭な噴気を確認した。前年（2014年）調査時と比べて、特段の変化は認められなかった。

あさまやま
浅間山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

火口直下のごく浅い所を震源とする体を感じない火山性地震が2014年頃から長期的に増加傾向となり、4月頃からさらに増加した。火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、6月8日の観測で1日あたり500トン、11日の観測では、1,700トンと急増している。これらのことから、火山活動が高まっていると考えられ、今後、火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性がある判断し、同日15時30分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げた。

6月16日及び19日に山頂火口でごく小規模な噴火が発生した。浅間山で噴火が発生したのは、2009年5月27日以来である。19日の噴火以降、噴火は発生していない。

6月16日の噴火の後に実施した降灰調査では、浅間山の北から北東にかけて噴火による微量（1m²あたり0～2g）の降灰を確認した。16日の上空からの観測（関東地方整備局の協力による）では、火口付近北側の降灰の状況を確認した。火口内の形状に特段の変化は認められなかった。

19日の噴火では、山麓での降灰は確認されていない。

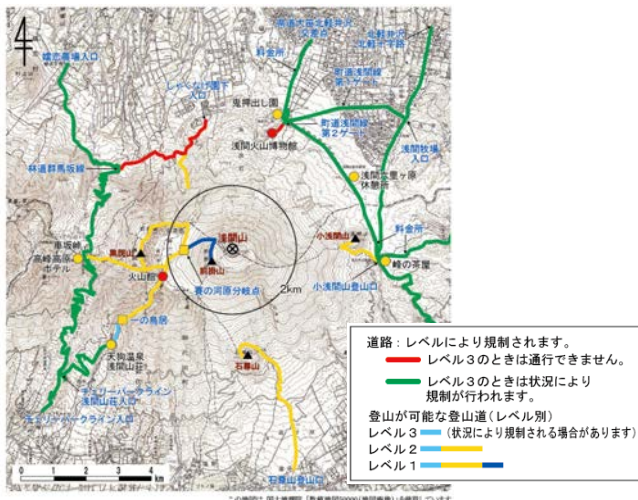
6月16日、19日の噴火時を除き、火口からの噴煙は白色で、火口縁上概ね1,200m以下で経過した。一時的に火口縁上1,200mを超えたこともあり、噴煙量は6月以降増加している。山頂火口で、6月から夜間に高感度カメラで確認できる程

度の微弱な火映を時々観測している。

山頂火口からの火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、6月25日の観測では1日あたり5,600トン（2002年7月4日の観測開始以降、最高値）とさらに増加した。その後も1日あたり概ね1,000トン～2,000トンと引き続き多い状態で経過した。

火山性地震は6月20日には最多で日回数206回を観測した。8月以降、やや回数が減少しているが、引き続き多い状態で経過している。発生した地震の多くはBL型地震（低周波地震）であった。7月に増加した周期の短い火山性地震（BH型地震）は、8月以降減少している。震源の浅部への移動等の変化はみられていない。火山性微動は、8月19日以降、やや増加していたが、9月は少ない状態で経過し、10月以降は11月に1回観測したのみであった。

光波測距観測⁷⁾では、6月頃からの山頂と追分の間でみられていた縮みの傾向が、10月頃から停滞している。傾斜計⁵⁾による地殻変動観測では、6月上旬頃から緩やかな変化がみられており、鈍化しながらも継続している。GNSS⁴⁾の観測では、5月頃からの浅間山を挟む基線で見られていたわずかな伸びは、10月頃から停滞している。



浅間山 警戒が必要な範囲（黒円内：火口から概ね2 kmの範囲）

新潟焼山【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

山頂部東側斜面の噴気は、7月頃から2014年の同時期に比べやや多いものの、高さは概ね200m以下で経過した。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

9月の現地調査では、茶臼岳付近の噴気や地熱域の状況に変化はなかった。10月の上空からの観測（栃木県消防防災航空隊の協力による）では、北西斜面の噴気地帯周辺で、地上からの観測と同

様に、析出した硫黄が多く確認された。また、赤外熱映像装置による観測では、茶臼岳西斜面（無間地獄）、北西斜面、南西の牛ヶ首付近の噴気地帯周辺で引き続き高温域を確認した。

弥陀ヶ原【噴火予報（活火山であることに留意）】

弥陀ヶ原近傍を震源とする地震活動は低調に経過した。

10月の現地調査及び11月の上空からの観測（北陸地方整備局の協力による）では、地獄谷周辺で引き続き活発な噴気活動が認められた。赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、地獄谷周辺などに引き続き高温域がみられ、その分布は2014年9月と比較して特段の変化はなかった。

焼岳【噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）】

7月に焼岳山頂の北東3 km付近で一時的に地震活動が活発となった。その他の期間では火山性地震は概ね少なく、地震活動は静穏に経過した。

噴気活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

乗鞍岳【噴火予報（活火山であることに留意）】

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

御嶽山【火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）】

2014年10月を最後に噴火が発生しておらず、火山性微動は、2014年11月に継続時間の短いものが計4回発生した以外は観測されなかった。火山性地震も、2014年10月上旬までは1日あたり数十回と多い状態であったが、その後は減少傾向となり、1日あたり数回から十数回とやや少ない状態となった。

国土地理院のGNSS⁴⁾データの解析によると、2014年9月上旬頃から御嶽山を挟む基線でごくわずかな伸びと、9月下旬頃からわずかな縮みの傾向がみられ、2014年12月までに9月上旬頃の基線長に戻った。以上のように火山活動は次第に低下し、2014年9月27日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられたことから、2015年1月19日17時00分に噴火警戒レベル3（入山規制）を切替え、警戒の必要な範囲を山頂火口から概ね4 kmから概ね3 kmに縮小した。

その後も火山活動は低下してきており、2014年9月27日の噴火と同程度、またはそれを上回る規模の噴火が発生する可能性は低くなっていることから、3月31日10時00分に噴火警戒レベル3（入山規制）を切替え、警戒の必要な範囲

を火口から概ね 3 km から概ね 2 km 及び南西側のみ 2.5 km に縮小した。

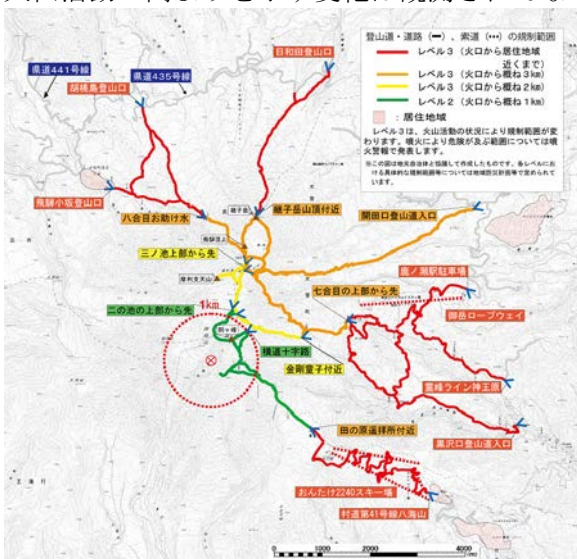
噴煙は減少した状態で経過しており、火山性地震は、2014 年 8 月以前の状態には戻っていないが、少ない状況が続いていた。火山性微動は 2014 年 12 月以降観測されていなかった。地殻変動観測では、火山活動の高まりを示す変化は観測されていない。この様に御嶽山の火山活動は低下した状態が続き、2014 年 9 月 27 日と同程度の噴火の可能性は低下していると考えられたことから、6 月 26 日 17 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

遠望カメラ等による観測では、白色の噴煙が火口縁上 100～1,000m の高さで経過した。また、一時的には最大で 1,300m の高さまで上がった。

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾は、1 月～3 月の観測では 1 日あたり 100～300 トンと、やや少ない量であった。6 月、9 月、10 月の現地調査では、二酸化硫黄は観測されなかった。

4 月と 7 月に規模の大きな火山性地震を観測した。これらの地震の発生時及びその前後で、噴煙や地殻変動の観測データに火山活動の高まりを示す変化はみられなかった。その他の期間では、火山性地震は少ない状態で経過したが、2014 年 8 月以前の状況には戻っていない。7 月 20 日に 2014 年 11 月 23 日以来の火山性微動が発生した。この火山性微動の発生に伴い、傾斜計⁵⁾にわずかな山側（北西）上がりの変化が観測された。火山性微動の発生時の遠望カメラによる噴煙の状況は、視界不良のため確認できなかったが、空振計の観測データに特段の変化はみられなかった。

7 月 20 日の火山性微動の発生に伴い、傾斜計にわずかな山側（北西）上がりの変化が観測された。それ以外、傾斜計⁵⁾や GNSS⁴⁾連続観測で、火山活動の高まりを示す変化は観測されていない。



御嶽山 噴火警戒レベル 2 の警戒が必要な範囲（赤円内：火口から概ね 1 km の範囲）

はくさん 白山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

遠望カメラによる観測では、山頂部に噴気は認められない。10 月の上空からの観測（北陸地方整備局の協力による）では、山頂付近に噴気は認められず、地表面温度分布にも特段の異常は認められなかった。

8 月、10 月、11 月、12 月に白山付近の浅部を震源とする微小な地震がややまとまって発生したが、その他の期間では、地震活動は静穏に経過した。火山性微動は観測されなかった。

ふじさん 富士山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部（富士山の南部付近）で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発化したが、その後、活動は低下してきている。深さ 15 km 付近を震源とする深部低周波地震は少ない状況で経過している。遠望カメラで噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

はこねやま 箱根山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

4 月 26 日以降、地震回数が増加し、5 月 5 日には箱根町湯本で震度 1 を観測する地震が 3 回発生した。5 月 3 日からは大涌谷温泉供給施設の蒸気の噴出量が増大した。4 月下旬頃からは火山活動に関連するとみられる地殻変動も観測された。以上のように、箱根山では火山活動が活発になっており、大涌谷周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があることから、5 月 6 日 06 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1（平常）から 2（火口周辺規制）に引き上げた。その後も火山性地震の多い状態が継続した。5 月 10 日には箱根町湯本などで震度 1 以上を観測する地震が 6 回発生するなど 270 回の火山性地震が発生し、5 月 15 日には箱根町湯本などで震度 1 以上を観測する地震が 6 回発生するなど 442 回の火山性地震が発生した。その後 6 月に入ってから次第に減少した。

6 月 29 日 07 時 32 分に傾斜変動を伴う継続時間約 5 分間の火山性微動を観測した。火山性微動が発生して以降火山性地震が増加し、6 月 29 日から 30 日にかけて震度 1 以上を観測する地震が 15 回発生し、そのうち箱根町湯本で震度 3 を観測する地震が 2 回発生した。また、6 月 30 日の火山性地震の日回数は 603 回となり、日回数としては 2001 年以降最多となった。30 日の神奈川県温泉地学研究所及び機動観測班により、大涌谷で 29 日に確認した新たな噴気孔の周囲において、

火山灰等の噴出物の堆積による盛り上がりを確認した。また、ロープウェイ大涌谷駅付近で降灰を確認した。これらのことから大涌谷でごく小規模な噴火が発生したものとみられ、大涌谷周辺の想定火口域から 700m 程度の範囲まで影響を及ぼす噴火が発生する可能性があることから、同日 12 時 30 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 3（入山規制）へ引き上げた。

6 月 29 日 16 時から 7 月 1 日にかけて、断続的に空振を観測した。大涌谷に設置している遠望カメラでは、多量の噴気や天候不良のため、空振に伴う現象の発生状況は不明であったが、空振が多発する前後で火口の生成や拡大が認められており、降灰を確認していることなどから、6 月 29 日から 7 月 1 日にかけてごく小規模な噴火が断続的に発生していたものと考えられる。

7 月 1 日にごく小規模な噴火が発生して以降、噴火はみられず、火山性地震は少ない状態で経過している。また、火山性微動は、6 月 29 日以降は観測されていない。地殻変動については、GNSS⁴⁾ 観測等により、山体膨張は停止したものと考えられる。これらのことから 9 月 11 日 14 時 00 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

その後、火山性地震の活動は低下傾向が継続し、4 月下旬の火山性地震が増加する以前の状態となっていることから 11 月 20 日 14 時 00 分に火口周辺警報を解除し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げた。

火山性地震は 2015 年 7 月以降低下傾向が続いており、ほぼ 2015 年 4 月の活発化以前の状態となっている。低周波地震及び火山性微動は観測されていない。気象庁と神奈川県温泉地学研究所が設置している傾斜計⁵⁾ 及び気象庁の湯河原鍛冶屋の体積ひずみ計⁸⁾ では 2015 年 8 月以降火山活動に関連する変動はみられていない。国土地理院の GNSS⁴⁾ 連続観測によると、箱根山周辺の基線で 2015 年 4 月から山体の膨張を示す地殻変動がみられていたが、8 月下旬頃からその傾向が停滞している。遠望カメラによる観測では、15-1 火口や噴気孔、またその周辺の大涌谷温泉供給施設から引き続き蒸気が勢いよく噴出しているのを確認している。現地調査では、15-1 火口及び 15-2～4 の各噴気孔、またその周辺の大涌谷温泉供給施設から引き続き噴煙や噴気が勢いよく噴出しているのを確認した。15-1 火口内部での土砂噴出とみられる現象は、2015 年 10 月 9 日の現地調査以降認められない。

いずとうぶかさんぐん 伊豆東部火山群 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

9 月 2 日 22 時 56 分に伊豆半島東方沖を震源とするマグニチュード (M) 3.5 の地震が発生し、東伊豆町奈良本で最大震度 2 を観測した。その後 23 時 19 分にも M2.5 の地震が発生し、東伊豆町奈良本で震度 1 を観測した。11 月 25 日 12 時 13 分に伊豆半島東方沖を震源とする M2.9 の地震が発生し、熱海市泉で震度 1 を観測した。その他の期間は、地震活動は低調に経過した。低周波地震及び火山性微動は観測されなかった。

遠望カメラでは、噴気は見られず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

いずおおしま 伊豆大島 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

2 月、3 月、10 月に西方沖を震源とする火山性地震が一時的に増加した。2 月 18 日には島内の伊豆大島町元町で震度 1 を 3 回観測した。3 月 6 日にも震度 1 を観測する地震を 6 回観測、12 時 21 分に発生した M3.1 の地震では、伊豆大島町元町で震度 3 を観測した。4 月 23 日には伊豆大島町元町で震度 1 を観測する地震が 1 回発生した。

6 月 14 日 07 時 10 分に低周波地震が 1 回発生した。低周波地震の発生は 2014 年 9 月 3 日以来である。火山性微動は観測されなかった。

GNSS⁴⁾ による観測では、地下深部へのマグマの供給によると考えられる島全体の膨張傾向が続いている。2011 年頃から鈍化していたが、2013 年 8 月頃から再び膨張傾向がみられる。また、長期的な山体膨張に加えて約 1 年周期で膨張と収縮を繰り返す変動が見られている。体積ひずみ計⁸⁾ 及び光波距離計⁷⁾ による観測では、GNSS⁴⁾ による観測と同様に、2013 年 8 月頃からの伸びの傾向がみられていたが、2015 年 1 月頃から縮みの傾向、10 月頃から再び伸びの傾向がみられている。

定期的に行っている現地調査や遠望カメラでは、三原山山頂火口内やその周辺、剣ガ峰付近や三原新山付近の噴気活動は低調で、地熱域にも特段の変化は認められなかった。

にいしま 新島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

震度 1 以上を観測する地震が 12 月に 2 回発生した。その他の期間では地震活動は低調に経過した。遠望カメラでは、噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

こうづしま 神津島 [噴火予報（活火山であることに留意）]

震度 1 以上を観測する地震が 6 月、8 月に各 1 回発生した。その他の期間では、地震活動は低調に経過した。遠望カメラでは、噴気は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなかった。

みやげしま

三宅島【噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）】

多量の火山ガスの放出が長期間続いていたが、緩やかに減少しており、2013年9月以降は1日あたり500トン以下で経過している。山頂直下の浅部を震源とする地震は概ね少ない状態で経過している。これらのことから、三宅島では噴火が発生する可能性は低くなったものと考えられ、6月5日14時00分に火口周辺警報を解除し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から1（活火山であることに留意）に引き下げた。

2月の上空からの観測（陸上自衛隊の協力による）、1月、3月～5月、7月～12月の現地調査では、山頂火口南側内壁に位置する主火孔及びその周辺で引き続き高温領域が認められたが、火口内の状況に特段の変化は認められなかった。

GNSS⁴⁾ 連続観測によると、2000年以降、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、2013年頃から停滞している。島内の長距離の基線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

はちじょうしま

八丈島【噴火予報（活火山であることに留意）】

遠望カメラでは噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

あおがしま

青ヶ島【噴火予報（活火山であることに留意）】

遠望カメラでは、丸山西斜面に噴気は観測されなかった。

地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

にしのみしま

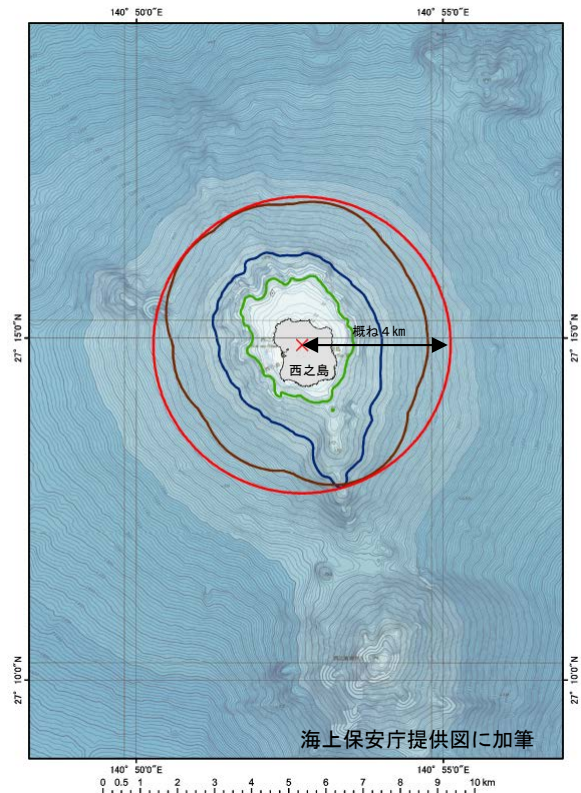
西之島【火口周辺警報（入山危険）】

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島では、今後も新たに形成された陸地にある火口で噴火活動が継続すると考えられる。また、西之島周辺の海底で噴火が発生する可能性も引き続き考えられ、噴火による影響が海上まで及んだ場合、弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁰⁾ や水面を高速で広がるベースサージ⁹⁾ 等の影響が概ね2kmの範囲に及ぶおそれがある。文献調査により、一般に、海上まで影響が及ぶ海底噴火は概ね水深400m以浅の場合に限られ、うち水深数十m以浅の噴火の際にベースサージ⁹⁾ を伴う場合があることが分かった。これらのことから、2月24日18時00分に火口周辺警報（入山危険）及び火山現象に関する海上警報を切り替え、西之島周辺での警戒が必要な範囲を、島の中心から概ね4kmに縮小した。

12月22日に海上保安庁が実施した上空からの

観測では、調査中（13時45分～14時45分）に第7火口及びその他の場所からの噴火は観測されなかった。第7火口内壁及び火砕丘南側山麓からごく弱い白色の噴煙が認められた。新たな溶岩流は認められなかった。熱計測の結果では、第7火口や溶岩流も含めて、西之島島内に顕著な高温域は認められず、前回の調査（11月17日）と比較すると顕著な温度低下が認められた。

新たな陸地の大きさは、東西約1,900m、南北約1,920mとなり、前回の調査時と比べてほぼ変化はなかった。新たな陸地の面積は、2.62km²（前回2.63km²）であった。



西之島 警戒が必要な範囲（島の中心（×印）から概ね4km以内の範囲）

赤線：島の中心から概ね4kmの範囲（警戒が必要な範囲）

【参考】

茶線：水深100m以浅から概ね2kmの範囲（緑線内の海底噴火が起きた際にベースサージが及ぶ範囲）

青線：水深400m（海底噴火が起きた際に海上まで影響が及ぶ範囲）

緑線：水深100m（ベースサージ⁹⁾を伴う場合がある海底噴火が起こる範囲）

いおうとう

硫黄島【火口周辺警報（火口周辺危険）】

地震活動は、一時的な火山性地震の増加や火山性微動の発生はみられたが、概ね低調に経過した。

GNSS⁴⁾ 観測によると、地殻変動は隆起・停滞を繰り返している。2014年以降は、島の北部ほど隆起が大きい状態が継続している。

島北西部の井戸ヶ浜では、5月22日、24日及び6月20日に最大100～200mの水蒸気の噴出を観測した。その他の期間は、噴気の高さは50m以下で経過した。

硫黄島の海上自衛隊からの情報提供によると、8月7日に断続的に小規模な噴火が発生した。8月の上空からの観測（海上自衛隊の協力による）では、火口は北の鼻の活発な噴気地帯の少し南側の台地に2箇所あり、火口から西側700～800m程度の範囲まで泥が飛散しているのを確認した。赤外熱映像装置⁶⁾では、火口のやや北側と東側の海岸付近に高温領域を確認した。調査時には火口から噴気は上がっていなかった。また、火口の東側の海岸付近で噴気が勢い良く噴出していた。

ミリオンダラーホール（旧噴火口）では、8月の調査時に噴気が上がっているのを確認した。また、前回（2月）の調査時には認められなかった泥の噴出跡を確認した。海上自衛隊からの情報提供によると、時々噴気が上がっているのを確認している。

福徳岡ノ場^{ふくとくおか} [噴火警報（周辺海域警戒）]

8月18日の上空からの観測（海上自衛隊の協力による）では、福徳岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる変色水を確認した。海底噴火の際に見られるような浮遊物等は確認されなかった。

【九州地方、南西諸島】

鶴見岳^{つるみだけ}・伽藍岳^{がらんだげ} [噴火予報（活火山であることに留意）]

鶴見岳監視カメラ（大分県）では噴気は観測されなかった。地震活動は低調で、地殻変動にも特段の変化はなかった。

2月と12月の現地調査では、伽藍岳周辺及び鶴見岳地獄谷赤池噴気孔の熱異常域に特段の変化は認められなかった。

九重山^{くじゅうざん} [噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）]

地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

GNSS⁴⁾連続観測では、2012年頃から一部の基線わずかに伸びの傾向が認められる。

10月、11月の現地調査では、C領域の噴気量が増加していた。熱異常域に特段の変化は認められなかった。また、全磁力観測¹⁾では、2014年の観測からみられ始めた硫黄山付近の熱消磁傾向が継続していることを確認した。

阿蘇山^{あそざん} [火口周辺警報（噴火警戒レベル2、火口周辺規制）]

2014年11月25日に始まった連続的なマグマ噴火は、5月21日まで断続的に続いた。

5月3日22時04分に、継続時間約5分間の振幅の大きな火山性微動が発生し、南阿蘇村中松で震

度1を観測した。火山性微動により震度1以上を観測したのは、1995年7月4日（震度1）以来である。6月～7月には、噴火は観測されなかった。7月、8月の現地調査では、141火孔南西側に高温の噴気孔を確認し、赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、噴気孔の温度は約600℃と高い状態だった。また141火孔内の一部で100～200℃の温度の高い領域を確認した。南側火口壁の熱異常域の最高温度は約400℃と高い状態であった。

8月8日から時々ごく小規模な噴火が発生した後、9月14日09時43分に火砕流を伴う噴火が発生した。この噴火では、灰色の噴煙が火口縁上2,000mまで上がり北西方向へ流れた。噴火に伴い小規模な火砕流が火口周辺に流下し、弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁰⁾が火口周辺に飛散するのを確認した。



阿蘇山 噴火の状況（9月14日09時47分、一の宮総合運動公園より撮影）

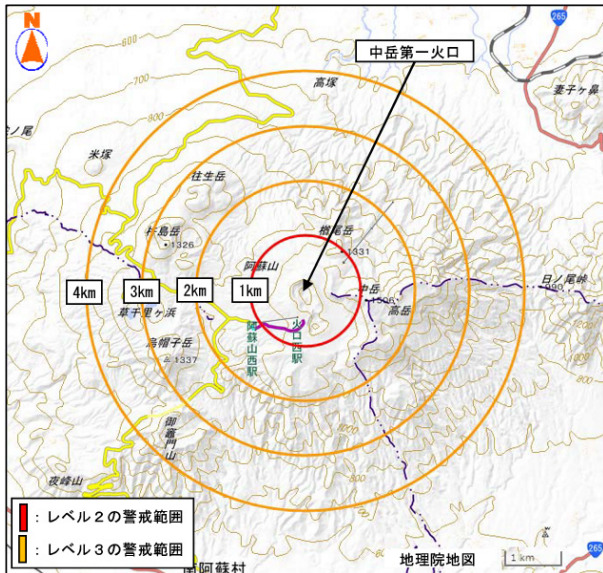
今後も同程度の噴火が発生し、弾道を描いて飛散する大きな噴石が火口から1kmを超えて飛散する可能性がある判断し、同日10時10分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）からレベル3（入山規制）に引き上げた。

同日に九州地方整備局の協力により気象庁機動調査班（以下、JMA-MOT）が実施した上空からの観測では、中岳第一火口周辺に変色域が認められ、南東方向に約1.3km、北東方向に約1.0km広がっているのを確認した。この変色域は、概ね火砕流が流下した領域に対応すると考えられる。赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、火口周辺でやや温度の高い領域を確認した。顕著な高温域は認められないことから、比較的低温の火砕流であったと考えられる。現地調査及び聞き取り調査によると、火口より西側の熊本県北部から福岡県の一部にかけて降灰を確認した。

9月14日の噴火以降、連続的に噴火が発生し、10月23日まで継続した。10月23日の噴火以降、噴火は発生しておらず、火山性微動の振幅は概ね小さな状態となり、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾も10月下旬にはやや減少傾向がみられたこ

とから、火口から 1 km を超える範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと判断し、11月24日14時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 3（入山規制）から 2（火口周辺規制）に引き下げた。

その後、12月7日に、ごく小規模な噴火が発生した他、現地調査の結果から12月25日04時21分頃に発生した空振を伴う振幅のやや大きな火山性微動の際に噴火が発生していたものと考えられる。



阿蘇山 噴火警戒レベル 2 の警戒が必要な範囲
（中岳第一火口火口から概ね 1 km の範囲（図中赤丸））

雲仙岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

噴気活動は低調に経過した。

火山性地震は少ない状態で経過し、震源は主に平成新山直下の 0～3 km に分布した。長期的には 2010 年頃から火山性地震の活動がやや活発となっている。火山性微動は観測されなかった。

GNSS⁴⁾ 連続観測では、一部の基線で、6 月頃からわずかな伸びの傾向がみられていたが、10 月頃から停滞している。

霧島山（新燃岳）[火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）]

新燃岳では、噴火は発生しなかった。白色の噴煙を時々観測した。

火山性地震は 3 月から 5 月と 10 月、12 月にやや増加した。3 月 1 日に継続時間 1 分未満の振幅の小さな火山性微動が 1 回発生した。火山性微動を観測したのは 2012 年 2 月 1 日以来である。

傾斜計⁵⁾ では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。GNSS⁴⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2013 年 12 月頃から伸びの傾向が見られていたが、

2015 年 1 月頃から停滞している。一方、新燃岳周辺の一部の基線では、5 月頃からわずかに伸びの傾向がみられていたが、10 月頃から停滞している。

3 月、5 月、10 月の現地調査では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾ は、検出限界（概ね 1 日あたり 10 トン）未満で経過した。

霧島山（御鉢）[噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意）]

遠望カメラによる観測では、火口縁を超える噴煙は認められなかった。

火山性地震は 7 月頃からやや増加し、9 月 15 日には日回数で 20 回発生するなどやや活発となった。年回数は 190 回で、前年（2014 年：25 回）より増加した。震源は、御鉢付近のごく浅い所～海拔下 1 km に分布した。継続時間の短い火山性微動が 4 回（2014 年：26 回）発生した。GNSS⁴⁾ 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

8 月、9 月の現地調査では、火口内の噴気に特段の変化は認められず、赤外熱映像装置⁶⁾ による観測では、火口底付近で熱異常域の範囲が縮小しているのを確認した。

霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）[噴火予報（活火山であることに留意）]

2013 年 12 月頃から火山性地震の多い状態が続いていたが、2015 年 4 月頃から少ない状態となった。2014 年 8 月 20 日には、硫黄山付近が震源とみられる火山性微動が発生したが、その後は発生していない。GNSS⁴⁾ 連続観測では、えびの高原（硫黄山）周辺の一部の基線で、2013 年 12 月頃からみられた地盤の伸びの傾向は、2015 年 1 月頃から停滞している。火山活動によると考えられる傾斜変動は認められない。また、噴気は認められず、赤外熱映像装置⁶⁾ による観測では熱異常域は認められない。硫黄山周辺の全磁力¹⁾ 繰り返し観測でも、地下の熱活動の高まりは認められない。これらのことから、えびの高原（硫黄山）周辺の火山活動は低下しており、硫黄山周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなったと判断し、5 月 1 日 10 時 00 分に噴火予報を発表し、火口周辺警報（火口周辺危険）から噴火予報（平常）に引き下げた。

7 月以降、火山性地震が時々増加し、振幅の小さな火山性微動が時々発生した。

12 月 14 日にえびの高原の硫黄山で、噴気が発生しているとの通報があった。当日の現地調査及び 12 月 15 日から 17 日に JMA-MOT が実施した現地調査では、硫黄山火口内の南西側で弱い噴気と硫化水素臭を確認した。赤外熱映像装置⁶⁾ による観測では、噴気を確認した付近で熱異常域を確

認した。その後、12月21日及び28日に実施した現地調査では、熱異常域がわずかに拡大しているのを確認した。

まぐらじま 桜島 [火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)]

昭和火口では、6月までは活発な噴火活動がみられたが、7月以降は活動が低下した。その後9月上旬に一時的に活発化したものの、それ以降、再び活動が低下した状態が続いた。2015年の噴火回数は1250回(2014年:655回)で、そのうち爆発的噴火の回数は737回(2014年:450回)であった。噴煙の高さが3,000mを超える噴火が40回発生し、5月21日10時20分の爆発的噴火では、噴煙が火口縁上4,300mに達した。

大きな噴石¹⁰⁾が3合目(昭和火口から1,300~1,800m)まで達する爆発的噴火が12回発生した。また、火砕流は6回発生し、最大は3月17日15時37分の噴火による火砕流で昭和火口の南東側へ約600m流下した。小さな噴石¹⁰⁾(火山れき¹¹⁾)が山麓まで降下する噴火が5回発生し、1月15日と30日及び3月4日と14日、5月13日の爆発的噴火では、鹿児島市有村町(昭和火口から南側約3km)で最大約2cmの小さな噴石¹⁰⁾(火山れき¹¹⁾)が確認された。また1月30日の爆発的噴火では、鹿児島市黒神町(昭和火口から東側約3.5km)で、最大約2cmの小さな噴石¹⁰⁾(火山れき¹¹⁾)が確認された。昭和火口では、夜間に高感度カメラで明瞭に見える火映¹²⁾を1月から9月にかけて時々観測した。南岳山頂火口では、小規模な噴火が2回発生し、9月28日02時33分の噴火では、噴煙が火口縁上2,700mまで達した。南岳山頂火口で噴火が発生したのは2014年11月7日以来である。そのほかの期間で、ごく小規模な噴火も発生した。

8月15日07時頃から島内を震源とする地震が多発し、桜島島内に設置している傾斜計⁵⁾及び伸縮計¹³⁾では山体膨張を示す急激な地殻変動が観測されたことから、同日10時15分に噴火警報(居住地域)を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)から4(避難準備)に引き上げた。その後、多発した火山性地震は16日以降急激に減少し、2015年1月以降の噴火活動が継続していた時期と同程度となった。傾斜計⁵⁾や衛星による地殻変動の観測結果では、17日以降に地盤の隆起はみられていない。これらの観測データの状況から、南岳の地下に貫入したマグマの浅部への上昇は停止し、深部からの新たなマグマの貫入も生じていないと考えられることから、桜島は噴火警戒レベルを4に引き上げる以前の火山活動に戻っていると判断し、9月1日16時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3(入山規制)に引き下げた。

その後、昭和火口では、9月17日以降爆発的噴火は発生しておらず、9月29日以降は、南岳山頂火口を含めて小規模な噴火も観測されていない。火山性地震は、11月14日から15日にかけて一時的に増加したが、10月以降、火山性地震及び火山性微動は少ない状態が続いており、山体の膨張を示す地殻変動もみられていない。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量³⁾は、10月以降1日あたり100トン以下と少なくなっている。これらのことから、桜島の火山活動は低下していると判断し、11月25日11時00分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2(火口周辺規制)に引き下げた。

鹿児島地方気象台における観測では、降灰量は年合計で546g/m²(降灰日数79日)であった。なお、過去最多は、1985年に鹿児島市荒田で観測した15,908g/m²である。鹿児島県の降灰量観測データをもとに解析した2015年の総降灰量は、11月までの合計で約480万トン(2014年:約330万トン)であった。



桜島 南岳山頂火口及び昭和火口から半径2kmの常時立入禁止区域

(桜島では、鹿児島市が災害対策基本法第63条に則り、噴火警戒レベル2においてもレベル3と同様に南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内は立入り禁止としている)

まつまいおうじま 薩摩硫黄島 [噴火予報 (噴火警戒レベル 1、活火山であることに留意)]

硫黄岳山頂火口の噴煙活動は、やや低下した状態で経過しており、白色噴煙が概ね火口縁上500m程度(最高は火口縁上1,300m)の高さで経過した。また、同火口では、夜間に高感度カメラで火映¹²⁾を時々観測した。

火山性地震は、少ない状態で経過した。継続時間が短く振幅の小さい火山性微動が3回発生した。4月の現地調査では、噴煙の状況に特段の変化はなく、硫黄岳北側斜面及び西側斜面の地熱域に火山活動によると考えられる変化は認められなかった。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量³⁾は1日あたり500トンとやや多い状態だった。

GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

くちのえらぶしま

口永良部島[噴火警報(噴火警戒レベル5、避難)]

2014年8月3日の噴火以降、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量³⁾が増加し、2014年11月下旬以降は1日あたり1,000～4,600トンと、多い状態で経過した。3月23日から実施した現地調査では、新岳火口および西側斜面及び南西側斜面で白色の噴煙が上がっているのを確認した。赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、引き続き新岳火口縁の西側及び南西斜面の噴気地帯で熱異常域を確認した。西側の熱異常域では3月頃から明らかな温度の上昇が認められた。

3月24日以降、夜間に高感度カメラで新岳西側斜面の火映¹²⁾を観測した。口永良部島で火映¹²⁾を観測したのは、2004年の遠望観測開始以来、初めてであった。3月25日にJMA-MOTが第十管区海上保安本部の協力を得て実施した上空からの調査では、新岳西側の熱異常域で、2014年12月18日の調査と比較して温度の上昇が認められた他、火口内で新たな熱異常域を確認した。

GNSS⁴⁾連続観測では、2014年12月頃から一部の基線わずかな伸びの傾向が認められていたが、2015年2月頃から鈍化した。光波距離計⁷⁾による観測では、2015年1月から2月にかけて古岳の収縮もしくは新岳の膨張を示す変動が認められたが、3月以降は大きな変化は認められなかった。

3月頃から山体浅部を震源とするB型地震がやや増加しはじめた。また、島内の深さ2～3kmを震源とするA型地震も時々発生した。5月23日08時00分には規模の大きなA型地震が発生し（マグニチュード2.3、暫定値）、屋久島町口永良部島公民館で震度3を観測した。この地震以降、震度1以上を観測する地震は発生していないが、A型地震が増加し、翌24日以降はB型地震が明らかに増加した。

5月29日09時59分に新岳で、爆発的噴火が発生し、黒灰色の噴煙が火口縁上9,000m以上に上がった。この噴火に伴い火砕流が発生し、新岳の北西側（向江浜地区）では海岸まで達したことから、同日10時07分に噴火警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から5（避難）に引き上げた。

また、同日10時34分に火山現象に関する海上警報を発表した。



口永良部島 爆発的噴火に伴う噴煙と火砕流の状況（5月29日10時02分 本村から撮影）

5月29日から6月6日にかけて、国土交通省九州地方整備局と鹿児島県の協力によりJMA-MOTが実施した上空からの観測では、火砕流は新岳火口からほぼ全方位に流下しており、特に北西側への流下を明瞭に確認した他、南西側では海岸付近まで、南東側では中腹付近まで流下しているのを確認した。また、北西側の谷筋では火砕流の流下方向に倒木が認められた。赤外熱映像装置⁶⁾では、新岳の北西から南西にかけて火砕流の痕跡と考えられる熱異常域を確認した。また、新岳西側割れ目付近でも熱異常域を確認した。

5月29日の噴火以降、噴火は発生せず、火山性地震は、やや少ない状態が続いていたが、6月16日頃からB型地震が増加し、6月18日12時17分頃に噴火が発生した。天候不良のため噴煙の状況は不明であった。第十管区海上保安本部によると、この噴火に伴い、口永良部島の東海上（新岳火口から約9km）で、0.5～2.5cm程度の小さな噴石¹⁰⁾が、12時23分頃から3分間にわたり連続的に降り注ぎ、周辺海域で降灰が確認された。同日実施した現地調査及び聞き取り調査では、屋久島町、西之表市及び中種子町で降灰を確認した。

6月20日にJMA-MOTが九州地方整備局の協力を得て実施した上空からの観測では、新岳火口周辺や山体斜面で6月18日の噴火による火口の形状に変化はなく、新たな火砕流の痕跡は認められなかった。

6月18日16時31分と6月19日09時43分にごく小規模な噴火が発生し、いずれも噴煙は火口縁上200mまで上がった。その後、噴火は発生していない。また、5月29日の噴火以降、新岳火口付近で火映は観測されていない。9月に実施した赤外熱映像装置⁶⁾による観測では、2015年3月頃から5月29日の噴火前に新岳西側割れ目付近の温度上昇が認められていた領域の温度が低下しており、その後の観測でも、低下した状態が続いているのを確認した。

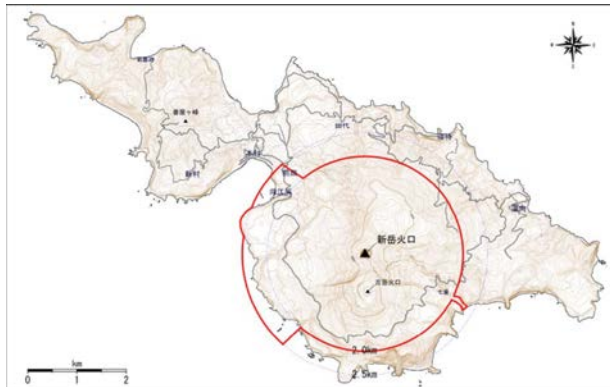
東京大学大学院理学系研究科、京都大学防災研究所、産業技術総合研究所、屋久島町及び気象庁が実施した観測では、1日あたりの火山ガス（二

酸化硫黄)の放出量³⁾は、6月は800~1,700トンであったが、次第に減少し9月以降は1日あたり100~300トンとやや少ない状態となった。12月中旬以降は1日あたり100~900トン(速報値)と一時的にやや多くなった。

火山性型地震は8月中旬頃まで多い状態が継続したが、次第に減少した。

GNSS⁴⁾連続観測では、2014年8月3日の噴火により火口付近の観測点が障害となっているため、火口付近の状況は不明だが、山麓の基線では2015年5月29日の噴火以降に特段の変化は認められない。傾斜計⁵⁾では、噴火発生時を除き特段の変化は認められない。

以上のように火山活動が高まる傾向はみられず、5月29日と同程度の噴火が発生する可能性は低くなっているものと考えられることから10月21日18時00分に噴火警戒レベル5(避難)を切替え、警戒の必要な範囲を新岳火口から概ね2kmの範囲及び新岳火口の西側の概ね2.5kmの範囲とした。



口永良部島 警戒が必要な範囲

(新岳火口から概ね2kmの範囲及び火砕流の流下による影響が及ぶと予想される新岳火口の西側の概ね2.5kmの範囲)

諏訪之瀬島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

御岳火口では、噴火が時々発生した。そのうち爆発的噴火は107回で、前年(2014年:49回)と比べて増加した。遠望カメラで爆発的噴火に伴い、火口付近に飛散する噴石を時々確認した。

4月11日10時16分に発生した爆発的噴火では、灰白色の噴煙が最高で火口縁上1,700mまで上がった。同火口ではほぼ年間を通して夜間に高感度カメラで火映¹²⁾を観測した。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、御岳の南南西約4kmの集落で降灰を確認した日数は9日(2014年:7日)であった。

火山性地震は消長を繰り返しながらやや多い状態が継続している。火山性微動は、時々発生した。GNSS⁴⁾連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

硫黄鳥島 [噴火予報(活火山であることに留意)]

1月、4月、9月、11月の海上からの観測、2月、5月、6月、7月、11月に第十一管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、島の北側に位置する硫黄岳火口及び従来から認められている場所において、少量の噴気が確認されたが、その状況に特段の変化なかった。島の中央部に位置するグスク火山火口では、噴気は確認されなかった。

※5月18日から噴火予報におけるキーワードを「平常」から「活火山であることに留意」に変更している。

- 1) 火山体の南側で全磁力を観測した場合、全磁力値が減少すると火山体内部で温度上昇が、全磁力値が増加すると火山体内部で温度低下が生じていると推定される。
- 2) 主に火口近傍に設置した地震計が捉えている震動で、火山性地震や火山性微動とちがいで、途切れることなく長時間にわたって継続する。山体浅部の熱水活動などに起因する現象の可能性はある。
- 3) 火口から放出される火山ガスには、マグマに溶けていた水蒸気や二酸化硫黄、硫化水素など様々な成分が含まれており、これらのうち、二酸化硫黄はマグマが浅部へ上昇するとその放出量が増加する。気象庁では、二酸化硫黄の放出量を観測し、火山活動の評価に活用している。
- 4) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 5) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの供給による変化を観測する。
- 6) 赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。
- 7) レーザなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測する。
- 8) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの貫入等で変化が観測されることがある。
- 9) 火山ガスと火山灰等の混合物が、水面や地表面を高速で横方向に広がり、地表の物を巻き込む現象。人体や建物、船舶等に大きな被害を与える恐れがあり、とても危険である。
- 10) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 11) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着しているため、付加表現している。
- 12) 赤熱した溶岩や高温の火山ガス等が、噴煙や雲に映って明るく見える現象。
- 13) 火山活動による地殻の伸び縮みを観測する機器。マグマ溜まりや火道内の圧力増加によって生じる火口周辺の変化が観測されることがある。

● 平成 27 年 (2015 年) の世界の主な地震

2015 年 (以下、日本時間を基準とする) に人的被害^注を伴った地震は 28 回 (2014 年は 30 回) であり、Mj (気象庁マグニチュード) もしくは Mw (モーメントマグニチュード) 7.0 以上の地震は 17 回 (2014 年は 13 回) であった。また、Mj もしくは Mw8.0 以上の地震は 2 回発生した (2014 年は 1 回) (図 1 及び表 1 参照)。

2015 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、9 月 17 日にチリ中部沿岸で発生した Mw8.3 の地震であった。

USGS の統計によると、M8.0 以上の地震の年間発生回数の平均は 1 回、M7.0~M7.9 の地震の年間発生回数の平均は 15 回であり、2015 年の地震発生回数は平年よりやや多かったといえる。

以下、死者が 20 人を超える地震または Mj もしくは Mw8.0 以上の地震について記述する。

4 月 25 日、ネパールの深さ 8 km で Mw7.9 の地震 (図 1 中の 10) が発生し、ネパール国内で死者 7675 人、負傷者 16392 人などの被害が生じた。

5 月 12 日、ネパールの深さ 15km で Mw7.2 の地震 (図 1 中の 14) が発生し、死者約 150 人などの被害が生じた。

5 月 30 日、小笠原諸島西方沖の深さ 682km で Mj8.1 の地震 (図 1 中の 17) が発生し、地震関連負傷者 8 件、負傷者 5 人などの被害が生じた。

9 月 17 日、チリ中部沿岸の深さ 22km で Mw8.3 の地震 (図 1 中の 30) が発生し、日本を含む太平洋沿岸の多くの国で津波を観測した。チリ国内では、地震と津波により、死者 12 人、家屋全壊約 60 棟、家屋半壊約 200 棟などの被害が生じた。

10 月 26 日、アフガニスタン、ヒンドークシの深さ 231km で Mw7.5 の地震 (図 1 中の 35) が発生し、パキスタンで死者 279 人、アフガニスタンで死者 107 人などの被害が生じた。

注：被害状況については、米国地質調査所 (USGS) の地震リスト (表 1 脚注参照) または各国公的機関の発表資料・記事に記載があるものを対象とした。ただし、日本国内の被害状況については総務省消防庁による。

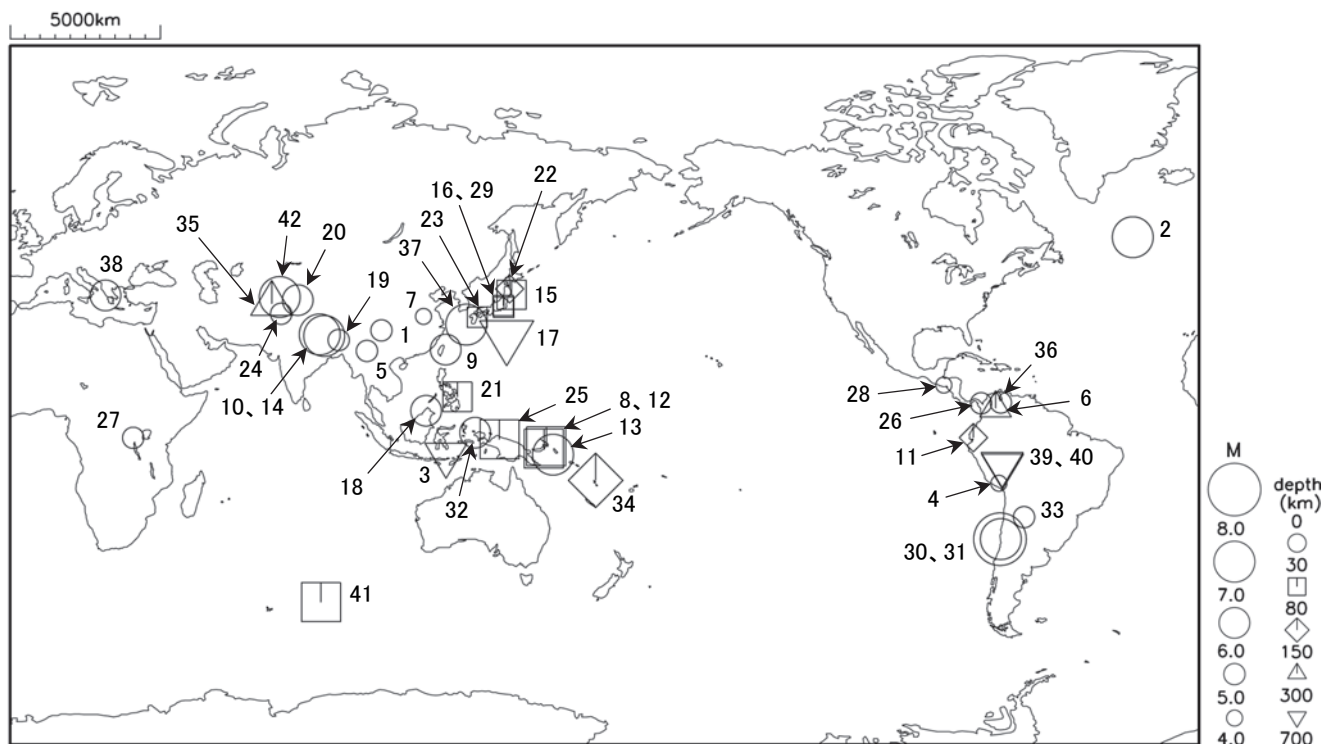


図 1 2015 年に世界で発生した M7.0 以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、1 月 1 日～8 月 12 日は米国地質調査所 (USGS) 発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8 月 13 日～12 月 31 日は同所ホームページの “Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 1 月 4 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、及び一部の規模の大きな地震の Mw (モーメントマグニチュード) については気象庁による (表 1 参照)。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表 1 の値を使用している。海外の地震については、Mw (モーメントマグニチュード) を、Mw が決まっていない場合は mb (実体波マグニチュード) の値を表示している。日本国内の地震については、Mj (気象庁マグニチュード) の値を表示している。

表 1 2015 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Mj | Mw | 震央地名 | 被害状況等 | 北西 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|------------|-----|-----|-------|-------------------|--|----|----|
| 1 | 01月14日14時21分 | N29° 21.1′ | E103° 11.9′ | 10 | 5.3 | | | 中国、スーチョワン（四川）省 | 負傷者11人、家屋損壊2000棟など | | |
| 2 | 02月14日03時59分 | N52° 38.9′ | W 31° 54.1′ | 17 | 6.5 | | 7.1 | 大西洋中央海嶺北部 | | | |
| 3 | 02月27日22時45分 | S 7° 17.8′ | E122° 32.0′ | 552 | 6.6 | | 7.0 | フローレス海 | | | |
| 4 | 03月01日05時10分 | S15° 42.0′ | W 71° 59.4′ | 12 | 4.8 | | | ペルー南部 | 家屋全壊64棟、家屋損壊500棟など | | |
| 5 | 03月01日19時24分 | N23° 33.9′ | E 98° 51.2′ | 10 | 5.2 | | | ミャンマー・中国国境 | 負傷者39人、家屋全壊220棟など | | |
| 6 | 03月11日05時55分 | N 6° 46.5′ | W 72° 59.2′ | 155 | 6.3 | | 6.2 | コロンビア北部 | 家屋全壊180棟、家屋損壊約2100棟など | | |
| 7 | 03月14日15時13分 | N33° 09.0′ | E115° 48.0′ | 10 | 4.6 | | | 中国南東部 | 死者2人、負傷者13人、家屋全壊155棟など | | |
| 8 | 03月30日08時48分 | S 4° 43.7′ | E152° 33.7′ | 41 | 6.5 | | (7.4) | パプアニューギニア、ニューブリテン | ソロモン諸島のタロ島で3cmの津波を観測 | ○ | ○ |
| 9 | 04月20日10時42分 | N23° 57.3′ | E122° 25.6′ | 22 | | 6.8 | (6.3) | 与那国島近海 | 台湾で死者1人、負傷者1人、家屋損壊19棟など | ○ | |
| 10 | 04月25日15時11分 | N28° 13.8′ | E 84° 43.8′ | 8 | 7.1 | | (7.9) | ネパール | ネパール国内で死者7,675人、負傷者16,392人など ^{*1} | | ○ |
| 11 | 04月28日20時19分 | S 2° 05.1′ | W 79° 37.3′ | 89 | 5.3 | | 5.4 | エクアドル沿岸 | エクアドルで負傷者2人など | | |
| 12 | 05月05日10時44分 | S 5° 27.7′ | E151° 52.5′ | 55 | | | (7.5) | パプアニューギニア、ニューブリテン | | ○ | ○ |
| 13 | 05月07日16時10分 | S 7° 13.0′ | E154° 33.4′ | 10 | 6.8 | | (7.0) | ブーゲンビル・ソロモン諸島 | | ○ | ○ |
| 14 | 05月12日16時05分 | N27° 48.5′ | E 86° 03.9′ | 15 | 6.8 | | (7.2) | ネパール | 死者約150人など ^{*1} | | ○ |
| 15 | 05月13日06時12分 | N38° 51.7′ | E142° 09.0′ | 46 | | 6.8 | (6.8) | 宮城県沖 | 住家一部破損2棟など | ○ | |
| 16 | 05月25日14時28分 | N36° 03.2′ | E139° 38.3′ | 56 | | 5.5 | (5.2) | 埼玉県北部 | 負傷者3人 | | |
| 17 | 05月30日20時23分 | N27° 51.6′ | E140° 40.9′ | 682 | | 8.1 | (7.9) | 小笠原諸島西方沖 | 地震関連負傷者8件、負傷者5人など | ○ | |
| 18 | 06月05日08時15分 | N 5° 59.2′ | E116° 32.4′ | 10 | 5.9 | | 6.0 | ボルネオ | 死者18人など | | |
| 19 | 06月28日10時05分 | N26° 38.3′ | E 90° 24.6′ | 26 | 5.5 | | 5.1 | インド北東部 | 負傷者2人、家屋損壊多数など | | |
| 20 | 07月03日10時07分 | N37° 27.5′ | E 78° 09.2′ | 20 | 6.0 | | 6.4 | 中国、シンチアンウイグル自治区南部 | 死者6人、家屋倒壊3000棟など ^{*2} | | |
| 21 | 07月03日15時43分 | N10° 10.1′ | E125° 53.4′ | 32 | 6.0 | | 6.1 | フィリピン諸島、レイテ | 死者1人 | | |
| 22 | 07月10日03時32分 | N40° 21.2′ | E141° 33.5′ | 88 | | 5.7 | (5.6) | 岩手県内陸北部 | 負傷者2人 | | |
| 23 | 07月13日02時52分 | N32° 59.5′ | E131° 51.3′ | 58 | | 5.7 | (5.5) | 大分県南部 | 負傷者3人など | | |
| 24 | 07月25日05時59分 | N33° 51.3′ | E 73° 11.5′ | 17 | 5.1 | | 5.1 | パキスタン | 死者3人、負傷者1人など | | |
| 25 | 07月28日06時41分 | S 2° 37.7′ | E138° 31.6′ | 48 | 6.7 | | (7.0) | インドネシア、パプア | 死者1人など | ○ | ○ |
| 26 | 07月29日09時10分 | N 8° 13.8′ | W 77° 18.9′ | 12 | 6.0 | | 5.9 | パナマ・コロンビア国境 | 負傷者6人、家屋損壊45棟など | | |
| 27 | 08月07日10時25分 | S 2° 08.4′ | E 28° 53.8′ | 11 | 5.6 | | 5.8 | タンガニーカ湖 | 死者2人など | | |
| 28 | 08月09日16時05分 | N13° 40.0′ | W 88° 28.6′ | 10 | 4.6 | | 4.5 | エルサルバドル | 負傷者4人、家屋損壊92棟 | | |
| 29 | 09月12日05時49分 | N35° 33.2′ | E139° 49.7′ | 57 | | 5.2 | (5.0) | 東京湾 | 負傷者7人 | | |
| 30 | 09月17日07時54分 | S31° 34.3′ | W 71° 40.4′ | 22 | | | (8.3) | チリ中部沿岸 | チリ国内で死者12人、家屋全壊約60棟、家屋半壊約200棟など 日本で津波注意報発表、日本の太平洋沿岸などで津波を観測 | | ○ |
| 31 | 09月17日08時18分 | S31° 33.7′ | W 71° 25.5′ | 28 | | | 7.0 | チリ中部沿岸 | | | |
| 32 | 09月25日00時53分 | S 0° 37.2′ | E131° 15.7′ | 18 | | | 6.6 | インドネシア、イリアンジャヤ | 負傷者62人、家屋損壊260棟など | ○ | |
| 33 | 10月17日20時33分 | S25° 28.0′ | W 64° 29.0′ | 17 | | | 5.8 | アルゼンチン、サルタ州 | 死者1人、負傷者数人など ^{*1} | | |

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Mj | Mw | 震央地名 | 被害状況等 | 北西 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|------------|----|-----|-------|---------------------|--|----|----|
| 34 | 10月21日06時52分 | S14° 51.5′ | E167° 18.1′ | 135 | | | (7.1) | バヌアツ諸島 | | | ○ |
| 35 | 10月26日18時09分 | N36° 31.5′ | E 70° 21.7′ | 231 | | | (7.5) | アフガニスタン、 ヒンドゥークシ | パキスタンで死者279人、アフガニスタンで死者107人など ^{※1} | | ○ |
| 36 | 11月07日15時58分 | N 8° 27.8′ | W 71° 24.5′ | 12 | | | 5.3 | ベネズエラ | 死者1人など ^{※1} | | |
| 37 | 11月14日05時51分 | N30° 56.5′ | E128° 35.4′ | 17 | | 7.1 | (6.7) | 薩摩半島西方沖 | 中之島で30cmの津波を観測 ^{※4} | ○ | |
| 38 | 11月17日16時10分 | N38° 40.2′ | E 20° 36.0′ | 11 | | | 6.5 | ギリシャ | ギリシャで死者2人など ^{※3} 、イタリアのクロトーネで15cmの津波を観測 | | |
| 39 | 11月25日07時45分 | S10° 32.9′ | W 70° 54.2′ | 601 | | | (7.5) | ペルー・ブラジル 国境 | | | ○ |
| 40 | 11月25日07時50分 | S10° 02.8′ | W 71° 01.3′ | 612 | | | | ペルー・ブラジル 国境 | No39の地震と同規模の地震 | | |
| 41 | 12月05日07時25分 | S47° 36.9′ | E 85° 05.4′ | 35 | | | (7.1) | 南東インド洋海嶺 | | | ○ |
| 42 | 12月07日16時50分 | N38° 15.4′ | E 72° 46.0′ | 26 | | | (7.2) | タジキスタン | 死者2人、負傷者14人など ^{※1} | | ○ |

- ・震源要素は、1月1日～8月12日は米国地質調査所（USGS）発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、8月13日～12月31日は同所ホームページの“Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による（2016年1月4日現在）。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9時間] である。
- ・被害状況は、出典のないものは USGS による。ただし、日本国内の被害状況は、総務省消防庁による。
- ・※1：OCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所) による。
- ・※2：新華通信社による。
- ・※3：NERIT (新ギリシャ・ラジオ・インターネット・テレビジョン) による。
- ・国外の津波の観測値は、米国海洋大気庁 (NOAA) による (2016年1月12日現在)。
- ・※4：中之島は海上保安庁の観測施設である。
- ・気象庁、総務省消防庁によるデータは、網掛けで記載している。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005年5月号参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

● 2015 年の世界の主な火山活動

平成 27 年（2015 年）に噴火が報告された主な火山（日本を除く）*は図のとおりである。
このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

カルブコ（Calbuco） チリ（図中 A） 標高 2,003m

4 月 22 日 18 時 04 分に噴火が始まり、噴煙の高さは 15km に達した。噴火を受け、火口から半径 20km の中が避難範囲となり、住民は避難命令を受けた。道路や橋は灰で通行できなくなった。4 月 23 日 01 時からは 2 回目の大きな活動が始まった。噴煙は 15km 以上上がり、火砕流は最長で 7km 流下し、土石流は 15km 流れ下った。およそ 5,000 人の人々が避難し、チリ政府当局は、土石流の心配のため、沢筋から 200m 以内の範囲には入らないよう警告した。24 日以降も噴火が続き、これまでに避難者数は 4 月 24 日から 26 日にかけて 6,514 人に上った。火山に近いエリアでは、降り積もった火山灰の重さでつぶれた家もあった。また、新聞記事によると、国内外の大都市を結ぶ航空機に遅れやキャンセルが出た。噴火活動はその後低下した。

シナブン（Sinabung）インドネシア（図中 B） 標高 2,460m

2013 年 9 月 15 日の噴火開始以降、噴火活動が継続し、2015 年も溶岩流及び火砕流が断続的に発生した。

2 月 20 日には大規模な噴火が発生し、噴煙が海拔 13.7 km まで上昇したことが衛星画像等から確認された。また、6 月に発生した噴火により、溶岩流や火砕流が山腹を流れ下った。インドネシア当局によれば、この噴火で 10,184 人が退去や 10 の避難所に収容された。

シベルチ（Sheveluch）ロシア（図中 C） 標高 3,283m

1 月及び 2 月の期間を通して、北山腹にある溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火が繰り返し発生した。1 月は、7 日に発生した爆発的噴火により小規模な火砕流が発生した。また 10～12 日及び 15 日に発生した爆発的噴火により噴煙が海拔 6～10km まで上昇し、12 日には南西に 50km 離れた村で降灰が確認された。2 月は、1 日及び 8 日に発生した爆発的噴火で、噴煙が海拔 9～10km まで上昇した。また、28 日には、噴火に伴う火山灰により、西アラスカの数本の航空便が欠航となった。3 月以降も活発な噴火活動は続き、火砕流や溶岩流が断続的に発生した。

リンジャニ（Rinjani）インドネシア（図中 D） 標高 3,726m

噴火は 10 月 25 日から始まった。ダーウィン航空路火山灰情報センターによると、噴煙は南から北西方向にかけて流れた。また、11 月 4～10 日にかけては、噴煙が海拔 4.3～6.1km まで上がり、740km まで流れた。ニュース記事によると、同国のロンボク国際空港は 11 月 3 日から 10 日まで閉鎖されるなど 3 つの空港が一時閉鎖した。観光客や住民は半径 3 km 以内の火口内には近づかないよう警告された。



図 平成 27 年 (2015 年) に噴火した主な火山 (日本を除く) *

* 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ “Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report” (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針 (参考編)」による。

● 平成 27 年（2015 年）の緊急地震速報の提供状況

平成 27 年に緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 973 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は 7 回であった（表 1、表 2 参照）。

表 1. 平成 27 年に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

| 年月 | 平成 27 年 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | |
| 緊急地震速報（予報） | 67 | 88 | 90 | 77 | 71 | 84 | 74 | 88 | 81 | 92 | 86 | 75 | 973 |
| 緊急地震速報（警報） | 0 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 7 |

表 2. 平成 27 年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

| 地震発生日時 | 震央地名 | マグニチュード (M) | 最大震度 | 予想最大震度 | 警報発表までの経過時間 (秒) |
|-----------------------------|---------|-------------|------|--------|-----------------|
| 平成 27 年 02 月 06 日 10 時 25 分 | 徳島県南部 | 5.1 | 5 強 | 5 弱 | 6.8 |
| 平成 27 年 04 月 20 日 10 時 42 分 | 与那国島近海 | 6.8 | 4 | 5 弱 | 17.5 |
| 平成 27 年 05 月 13 日 06 時 12 分 | 宮城県沖 | 6.8 | 5 強 | 5 強 | 5.8 |
| 平成 27 年 05 月 22 日 22 時 28 分 | 奄美大島近海 | 5.1 | 5 弱 | 5 弱 | 8.1 |
| 平成 27 年 05 月 25 日 14 時 28 分 | 埼玉県北部 | 5.5 | 5 弱 | 5 弱 | 12.3 |
| 平成 27 年 07 月 13 日 02 時 52 分 | 大分県南部 | 5.7 | 5 強 | 5 弱 | 6.5 |
| 平成 27 年 11 月 14 日 05 時 51 分 | 薩摩半島西方沖 | 7.1 | 4 | 5 弱 | 54.6 |

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（警報）で発表した予想震度の最大値、「警報発表までの経過時間（秒）」は地震検知から緊急地震速報（警報）第 1 報発表までの経過時間（秒）を示す。

（震度 5 弱以上を観測し、緊急地震速報（警報）を発表しなかった地震）

| 地震発生日時 | 震央地名 | マグニチュード (M) | 最大震度 | 予想最大震度 |
|-----------------------------|----------|-------------|------|--------|
| 平成 27 年 02 月 17 日 13 時 46 分 | 岩手県沖 | 5.7 | 5 強 | 4 |
| 平成 27 年 05 月 30 日 20 時 23 分 | 小笠原諸島西方沖 | 8.1 | 5 強 | — |
| 平成 27 年 06 月 04 日 04 時 34 分 | 網走地方 | 5.0 | 5 弱 | 4 |
| 平成 27 年 07 月 10 日 03 時 32 分 | 岩手県内陸北部 | 5.7 | 5 弱 | 4 |
| 平成 27 年 09 月 12 日 05 時 49 分 | 東京湾 | 5.2 | 5 弱 | 4 |

※表中の「予想最大震度」は緊急地震速報（予報）の最終報で発表した予想震度の最大値を示す。

● 付録 6. 気象庁震度階級関連解説表

平成 21 年 3 月 31 日

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の 1 回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5 年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

| 用語 | 意味 |
|--------------------------|---|
| まれに わずか 大半 ほとんど | 極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。 |
| が（も）ある、 が（も）いる | 当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。 |
| 多くなる | 量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。 |
| さらに多くなる | 上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。 |

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

| 震度階級 | 人の体感・行動 | 屋内の状況 | 屋外の状況 |
|------|---|--|---|
| 0 | 人は揺れを感じないが、地震計には記録される。 | — | — |
| 1 | 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。 | — | — |
| 2 | 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。 | 電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。 | — |
| 3 | 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。 | 棚にある食器類が音を立てることがある。 | 電線が少し揺れる。 |
| 4 | ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。 | 電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。 | 電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。 |
| 5弱 | 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 | 電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。 |
| 5強 | 大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 | 棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。 | 窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。 |
| 6弱 | 立っていることが困難になる。 | 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 |
| 6強 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。 | 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。 |
| 7 | 揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。 | 固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。 |

● 木造建物（住宅）の状況

| 震度階級 | 木造建物（住宅） | |
|------|----------------------------------|--|
| | 耐震性が高い | 耐震性が低い |
| 5弱 | — | 壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。 |
| 5強 | — | 壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。 |
| 6弱 | 壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。 | 壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 |
| 6強 | 壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。 | 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。 |
| 7 | 壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。 | 傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 |

(注 1) 木造建物(住宅)の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

(注 2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。

(注 3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

| 震度階級 | 鉄筋コンクリート造建物 | |
|------|---|--|
| | 耐震性が高い | 耐震性が低い |
| 5強 | — | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。 |
| 6弱 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。 |
| 6強 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。 |
| 7 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。 |

(注 1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。

(注 2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

| 震度階級 | 地盤の状況 | 斜面等の状況 |
|------|--|--|
| 5弱 | 亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。 | 落石や崖崩れが発生することがある。 |
| 5強 | | |
| 6弱 | 地割れが生じることがある。 | 崖崩れや地すべりが発生することがある。 |
| 6強 | 大きな地割れが生じることがある。 | 崖崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。 |
| 7 | | |

※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。

※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。

※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

| | |
|----------------|---|
| ガス供給の停止 | 安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。 |
| 断水、停電の発生 | 震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。 |
| 鉄道の停止、高速道路の規制等 | 震度 4 程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。） |
| 電話等通信の障害 | 地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度 6 弱程度以上の揺れがあった地震などの災害などの発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。 |
| エレベーターの停止 | 地震管制装置付きのエレベーターは、震度 5 弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。 |

※ 震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

| | |
|-----------------------|---|
| 長周期地震動※による超高層ビルの揺れ | 超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱い OA 機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。 |
| 石油タンクのスロッシング | 長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。 |
| 大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落 | 体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。 |

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなる可能性がある。

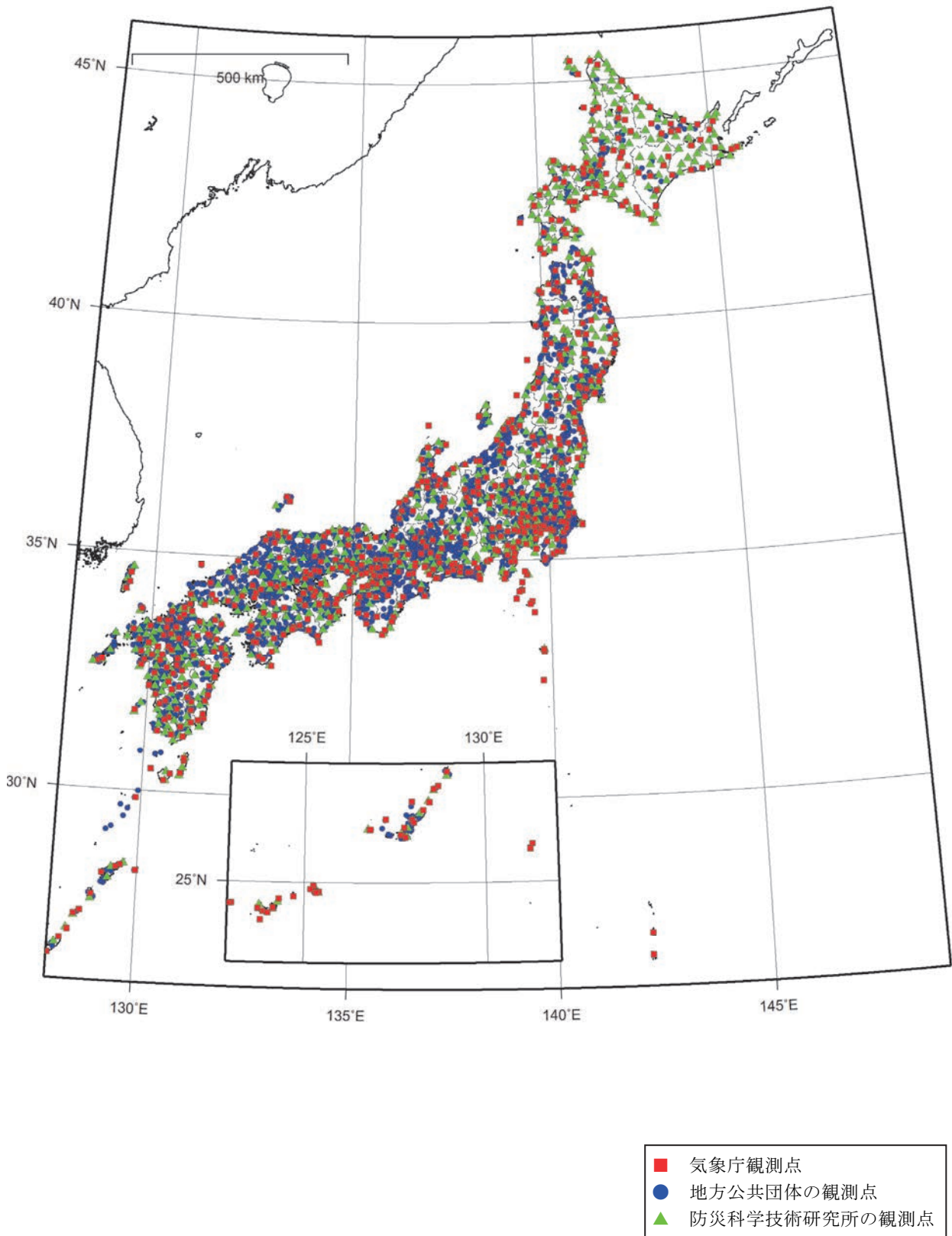
● 付録 7. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

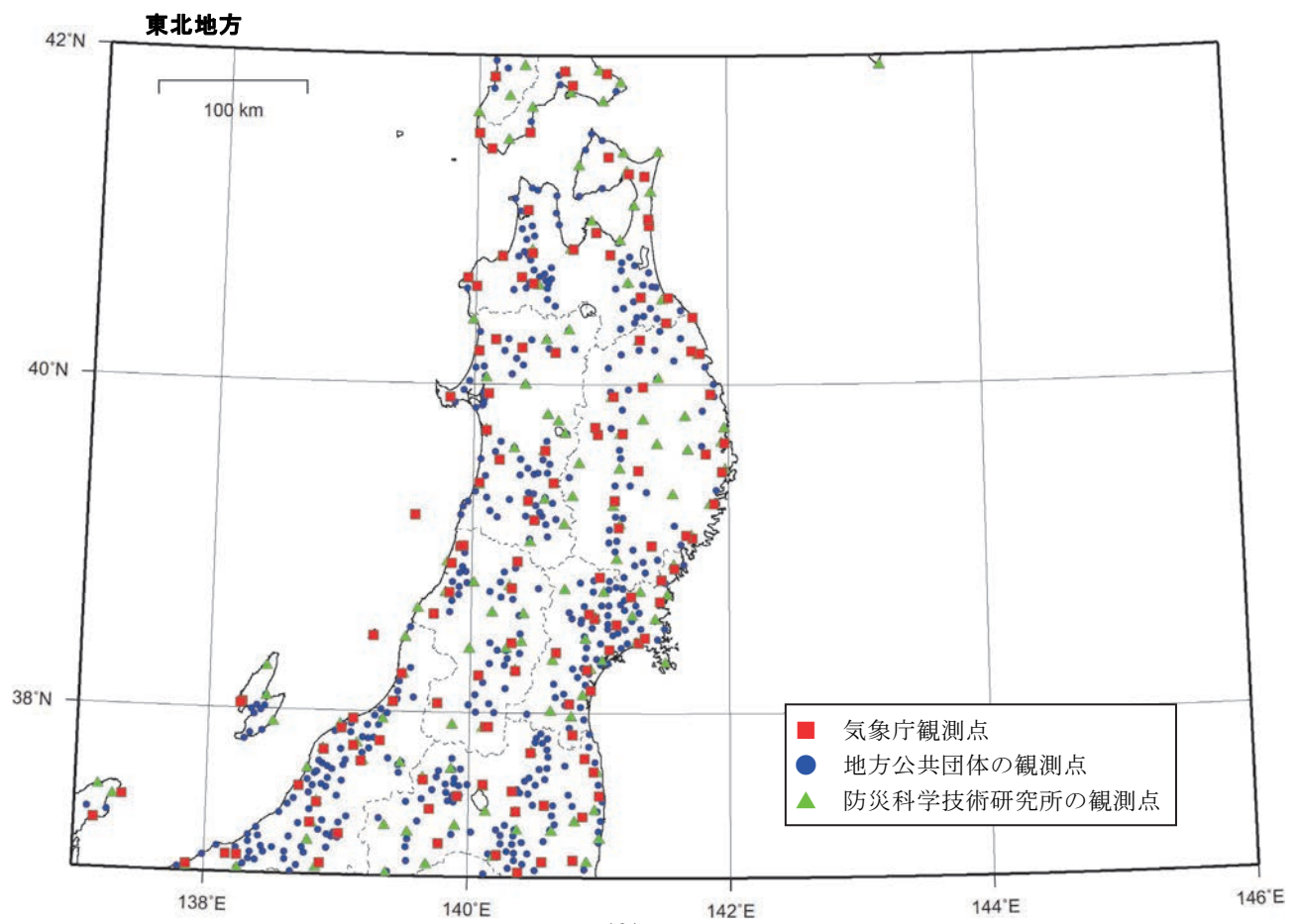
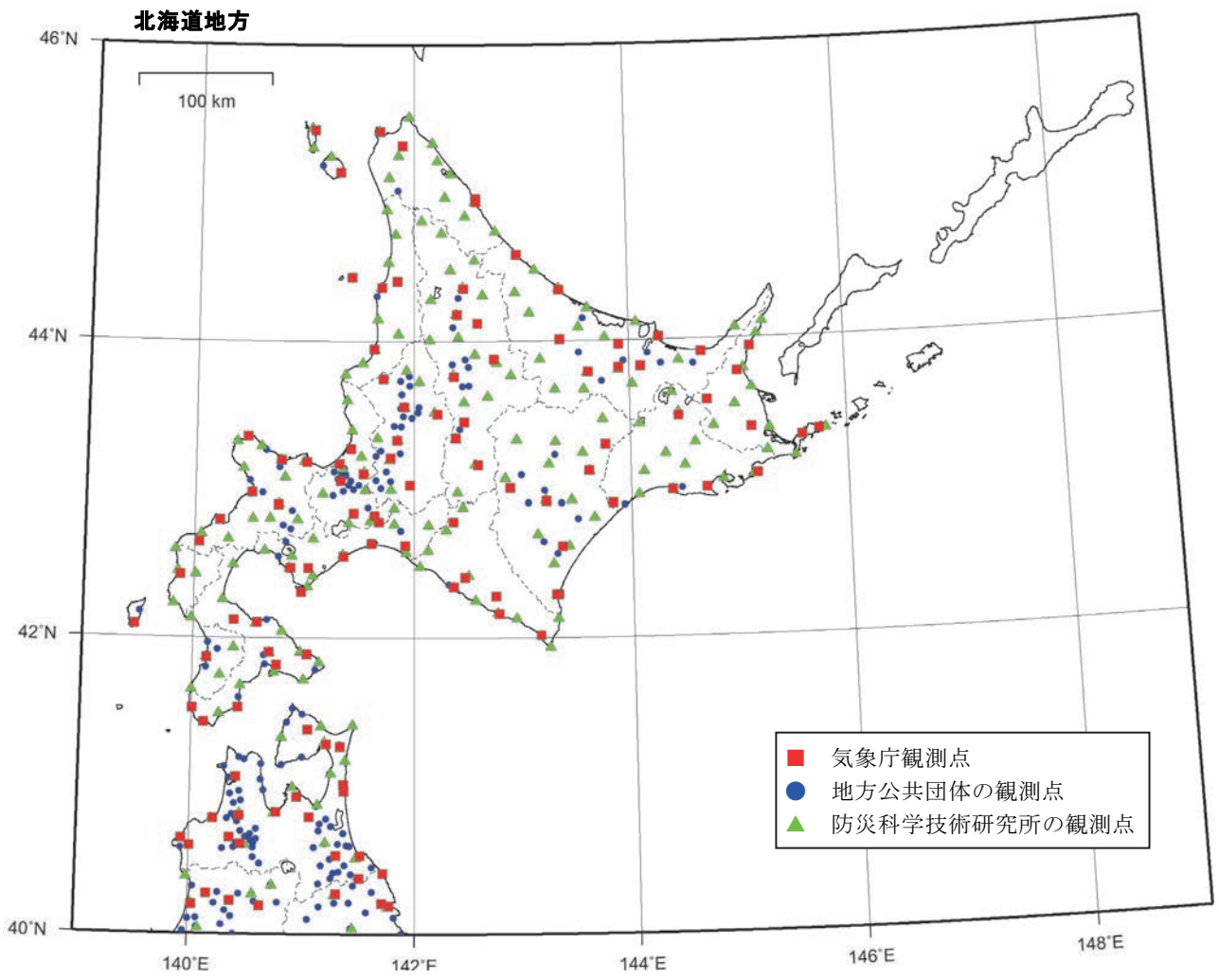
| 震度階級 | 計測震度 | 震度階級 | 計測震度 |
|------|---------------|------|---------------|
| 0 | 0.5 未満 | 5弱 | 4.5 以上 5.0 未満 |
| 1 | 0.5 以上 1.5 未満 | 5強 | 5.0 以上 5.5 未満 |
| 2 | 1.5 以上 2.5 未満 | 6弱 | 5.5 以上 6.0 未満 |
| 3 | 2.5 以上 3.5 未満 | 6強 | 6.0 以上 6.5 未満 |
| 4 | 3.5 以上 4.5 未満 | 7 | 6.5 以上 |

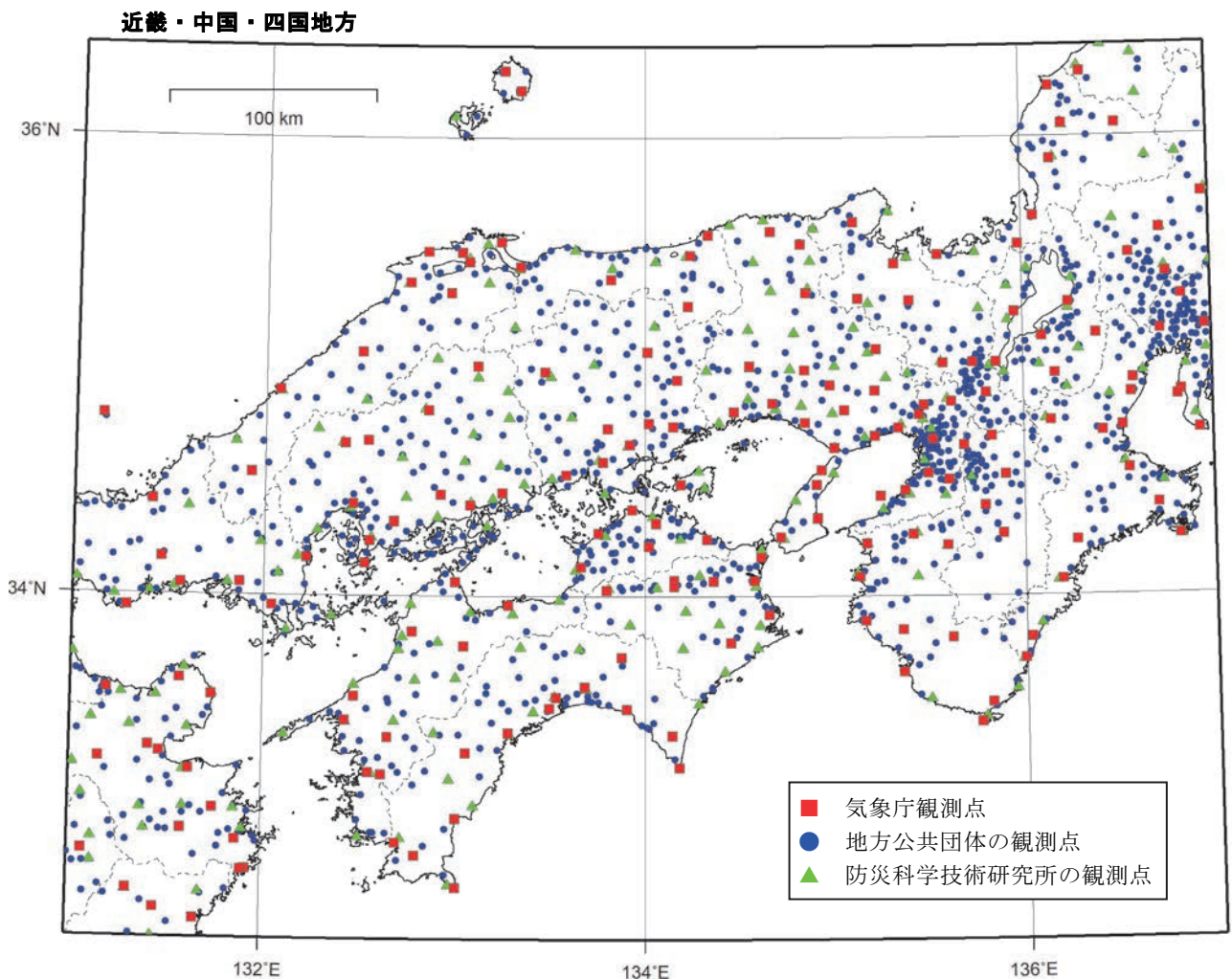
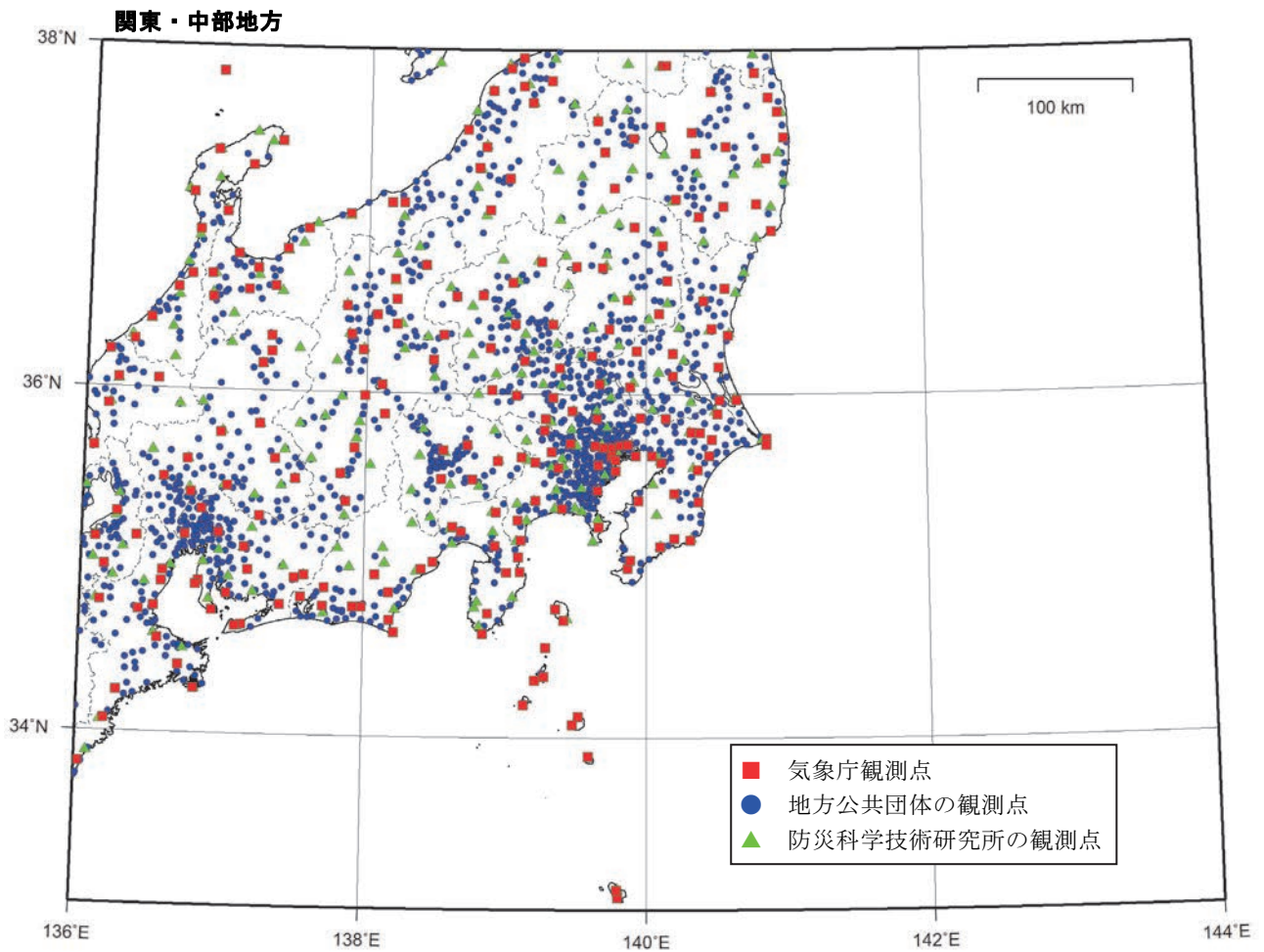
「気象庁震度階級表」より抜粋

● 付録 8. 震度観測点（平成 27 年 11 月 26 日現在）

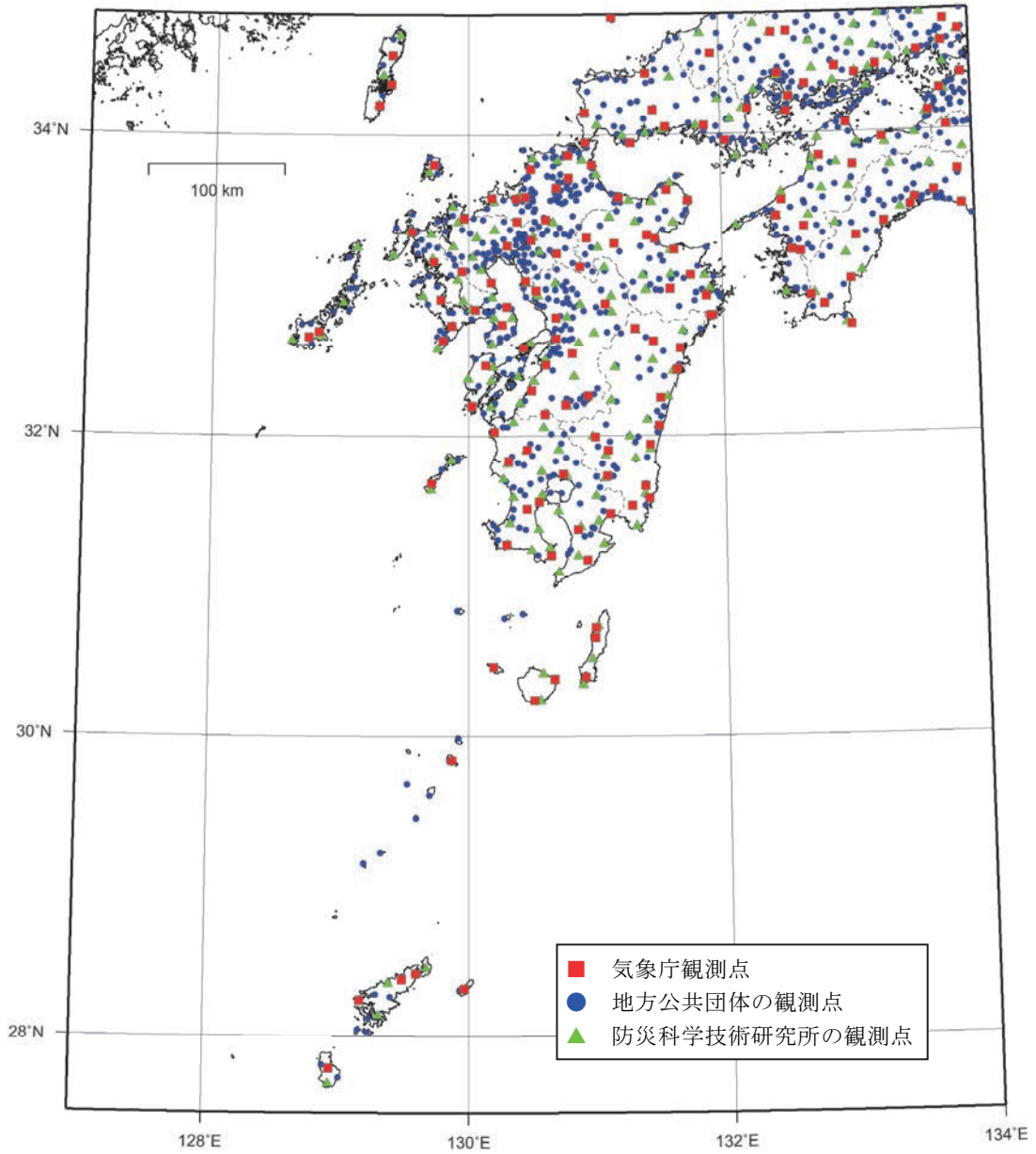


平成 27 年 11 月 26 日現在、気象庁の観測点（■印）は 670 点、地方公共団体の観測点（●印）は 2,932 点、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は 782 点である。

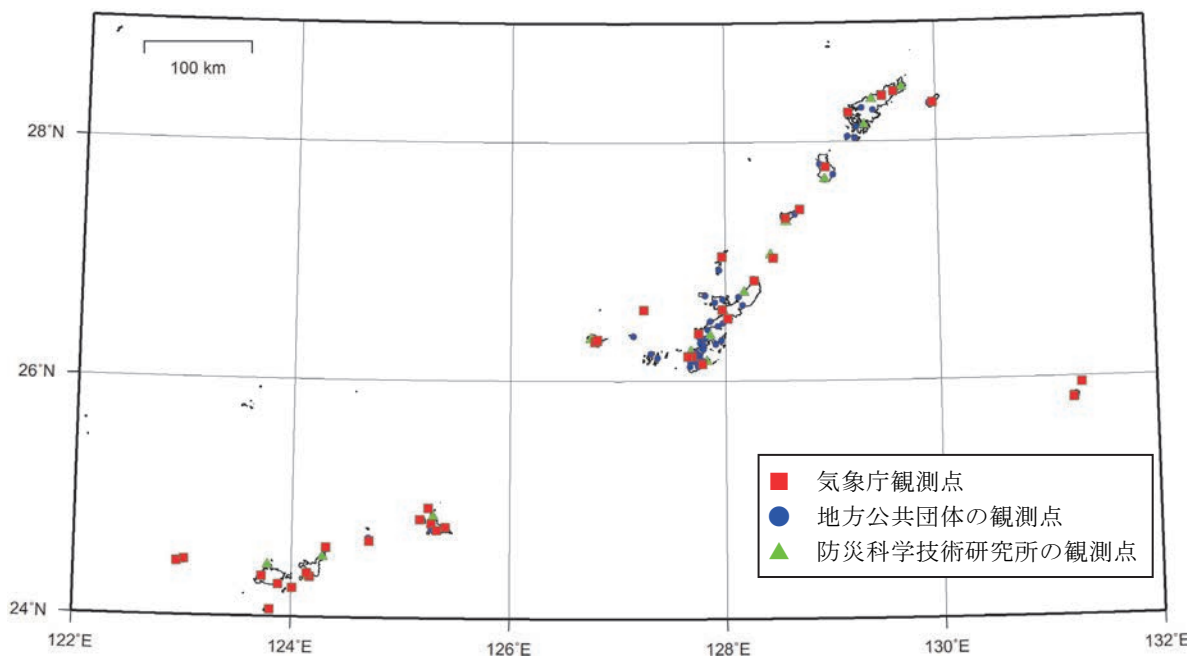




九州地方



沖縄地方



●付録 9.

震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年～2015年）

※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。

※ 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震について、震源要素と震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点を掲載した。

※ 各観測点の末尾に計測震度（付録 7 参照）を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）。

※ 観測点名称は 2015 年 11 月 26 日現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号 1～13 に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。

※ (旧) のついている地点は、観測点の移設により現在とは異なる環境で観測していた地点等を示す。

※ 被害は、死者を伴った地震について死者と行方不明者の人数を記載した。被害は、総務省消防庁による。ただし、※印が付いている被害は「日本被害地震総覧」による。

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名（地震の通称）・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| 1 | 1927 3 7 18 27 | 京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出）敦賀測候所（敦賀市川崎町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 広島県 5 福山測候所（福山市松永町） （北丹後地震） 死者 2,912人 ※、津波あり | 35° 37.9' N | 134° 55.8' E | 18km | M: 7.3 |
| 2 | 1930 11 26 04 02 | 静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町） （北伊豆地震） 死者 272人 ※ | 35° 02.5' N | 138° 58.4' E | 1km | M: 7.3 |
| 3 | 1935 7 11 17 24 | 静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金（旧）） （静岡地震） 死者 9人 ※ | 35° 01.4' N | 138° 23.6' E | 10km | M: 6.4 |
| 4 | 1941 7 15 23 45 | 長野県北部 長野県 6 長野地方気象台（長野市箱清水） 死者 5人 ※ | 36° 39.4' N | 138° 11.6' E | 5km | M: 6.1 |
| 5 | 1943 9 10 17 36 | 鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 岡山県 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 山口県 5 萩測候所（萩市江向） （鳥取地震） 死者 1,083人 ※ | 35° 28.3' N | 134° 11.0' E | 0km | M: 7.2 |
| 6 | 1944 12 7 13 35 | 三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出）敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町（旧）） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） （東南海地震） 死者 1,183人 ※、津波あり | 33° 34.4' N | 136° 10.5' E | 40km | M: 7.9 |
| 7 | 1948 6 28 16 13 | 福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） （福井地震） 死者 3,769人 ※ | 36° 10.3' N | 136° 17.4' E | 0km | M: 7.1 |
| 8 | 1972 12 4 19 16 | 八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） 1972年12月4日八丈島東方沖地震 津波あり | 33° 12' N | 141° 05' E | 50km | M: 7.2 |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|--|-------------|--------------|-------|--------|
| 9 | 1982 3 21 11 32 | 浦河沖 北海道 6 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 昭和57年 (1982年) 浦河沖地震 | 42° 04' N | 142° 36' E | 40km | M: 7.1 |
| 10 | 1993 1 15 20 06 | 釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台 (釧路市幣舞町 (旧)) 5 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 帯広測候所 (帯広市東4条) 広尾測候所 (広尾町並木通) 青森県 5 八戸測候所 (八戸市湊町 (旧)) 平成5年 (1993年) 釧路沖地震 死者 2人 ※ | 42° 55.2' N | 144° 21.2' E | 101km | M: 7.5 |
| 11 | 1994 10 4 22 22 | 北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台 (釧路市幣舞町 (旧)) 厚岸町尾幌 5 浦河測候所 (浦河町潮見 (旧)) 足寄町上螺湾 広尾測候所 (広尾町並木通) 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所 (根室市弥栄) 平成6年 (1994年) 北海道東方沖地震 択捉島など北方四島で死者 11人 ※、津波あり | 43° 22.5' N | 147° 40.4' E | 28km | M: 8.2 |
| 12 | 1994 12 28 21 19 | 三陸沖 青森県 6 八戸測候所 (八戸市湊町 (旧)) 5 青森地方気象台 (青森市花園) むつ測候所 (むつ市金曲) 岩手県 5 盛岡地方気象台 (盛岡市山王町) 平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震 死者 3人 ※、津波あり | 40° 25.8' N | 143° 44.7' E | 0km | M: 7.6 |
| 13 | 1995 1 17 05 46 | 大阪湾 兵庫県 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び 淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台 (神戸中央区中山手) 洲本測候所 (洲本市小路谷) 5 豊岡測候所 (豊岡市桜町 (旧)) 滋賀県 5 彦根地方気象台 (彦根市城町 (旧)) 京都府 5 京都地方気象台 (京都中京区西ノ京) 平成7年 (1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434人、行方不明 3人、津波あり | 34° 35.9' N | 135° 02.1' E | 16km | M: 7.3 |
| 14 | 1997 5 13 14 38 | 鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地 (旧) =5.4 5弱 阿久根市赤瀬川 (旧) =4.8 | 31° 56.9' N | 130° 18.1' E | 9km | M: 6.4 |
| 15 | 1998 9 3 16 58 | 岩手県内陸北部 岩手県 6弱 雫石町長山=5.9 | 39° 48.3' N | 140° 54.0' E | 8km | M: 6.2 |
| 16 | 2000 7 1 16 01 | 新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場 (旧) *=5.6 5弱 新島村本村*=4.8 死者 1人 | 34° 11.4' N | 139° 11.6' E | 16km | M: 6.5 |
| 17 | 2000 7 9 03 57 | 新島・神津島近海 東京都 6弱 神津島村役場 (旧) *=5.5 5強 神津島村金長=5.1 | 34° 12.7' N | 139° 13.8' E | 15km | M: 6.1 |
| 18 | 2000 7 15 10 30 | 新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地 (旧) =4.9 | 34° 25.4' N | 139° 14.5' E | 10km | M: 6.3 |
| 19 | 2000 7 30 21 25 | 三宅島近海 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着 (旧) =4.9 神津島村金長=4.5 | 33° 58.2' N | 139° 24.6' E | 17km | M: 6.5 |
| 20 | 2000 8 18 10 52 | 新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島 (旧) =5.5 5強 神津島村役場 (旧) *=5.0 5弱 神津島村金長=4.9 | 34° 12.0' N | 139° 14.4' E | 12km | M: 6.1 |
| 21 | 2000 8 18 12 49 | 新島・神津島近海 東京都 6弱 新島村式根島 (旧) =5.7 | 34° 17.6' N | 139° 10.4' E | 7km | M: 5.1 |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| 22 | 2000 10 6 13 30 | 鳥取県西部 鳥取県 島根県 岡山県 香川県 兵庫県 広島県 徳島県 平成12年 (2000年) 鳥取県西部地震 | 35° 16.4' N | 133° 20.9' E | 9km | M: 7.3 |
| | | 6強 鳥取日野町根雨* =6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺* =5.9 鳥取南部町天萬* =5.9 伯耆町溝口* =5.7 境港市上道町* =5.6 伯耆町吉長* =5.6 米子市淀江町* =5.6 日吉津村日吉津* =5.5 5強 米子市博労町 (旧) =5.1 5弱 大山町国信* =4.7 北栄町由良宿* =4.7 倉吉市関金町大鳥居* =4.6 湯梨浜町龍島* =4.6 北栄町土下* =4.6 琴浦町徳万 (旧) * =4.5 大山町御来屋* =4.5 大山町赤坂* =4.5 5強 奥出雲町三成 (旧) * =5.4 安来市安来町* =5.3 松江市宍道町昭和 (旧) * =5.0 5弱 松江市八束町波入 (旧) * =4.9 松江市東出雲町掛屋* =4.9 松江市玉湯町湯町* =4.8 松江市西津田 (旧) =4.8 松江市鹿島町佐陀本郷* =4.8 仁摩町仁万 (旧) * =4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中 (旧) * =4.7 八雲村西岩坂 (旧) * =4.6 雲南市三刀屋町三刀屋 (旧) * =4.5 出雲市湖陵町二部 (旧) * =4.5 江津市桜江町川戸 (旧) * =4.5 島根斐川町荻原町 (旧) * =4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷* =5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部 (旧) * =5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘 (旧) * =5.0 5弱 新庄村役場* =4.9 真庭市久世 (旧) * =4.9 玉野市宇野* =4.9 真庭市下皆部* =4.8 真庭市蒜山上福田 (旧) * =4.8 真庭市蒜山上長田* =4.7 真庭市蒜山下和* =4.7 神郷町下神代 (旧) * =4.7 早島町前潟* =4.6 岡山北区大供* =4.6 岡山北区御津金川* =4.6 倉敷市真備町* =4.6 賀陽町豊野 (旧) * =4.5 真庭市勝山* =4.5 岡山東区瀬戸町* =4.5 岡山南区片岡* =4.5 倉敷市船徳町 (旧) * =4.5 笠岡市笠岡* =4.5 高梁市有漢町 (旧) * =4.5 香川県 5強 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊 (旧) * =4.7 小豆島町池田 (旧) * =4.7 高松市庵治町 (旧) * =4.6 高松市国分寺町 (旧) * =4.5 観音寺市坂本町 (旧) =4.5 三豊市三野町 (旧) * =4.5 豊中町本山 (旧) * =4.5 兵庫県 5弱 淡路市志筑 (旧) * =4.7 広島県 5弱 庄原市高野町 (旧) * =4.9 福山市駅家町* =4.8 大崎上島町中野* =4.8 呉市川尻町 (旧) * =4.6 府中町大通り (旧) * =4.6 福山市新市町 (旧) * =4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町 (旧) =4.5 徳島市新蔵町 (旧) * =4.5 | | | | |
| 23 | 2001 3 24 15 27 | 安芸灘 広島県 愛媛県 山口県 | 34° 07.9' N | 132° 41.6' E | 46km | M: 6.7 |
| | | 6弱 東広島市河内町 (旧) * =5.9 熊野町役場 (旧) * =5.5 大崎上島町中野* =5.5 5強 呉市川尻町 (旧) * =5.4 呉市倉橋町支所* =5.4 広島安佐南区緑井* =5.3 呉市下蒲刈町* =5.3 府中町大通り (旧) * =5.3 江田島市能美町* =5.3 三原市円一町=5.2 音戸町鱒浜 (旧) * =5.2 廿日市市下平良* =5.2 呉市広* =5.2 海田町上市* =5.2 三原市久井町 (旧) * =5.2 広島西区己斐* =5.2 尾道市向島町 (旧) * =5.1 東広島市安芸津町 (旧) * =5.1 江田島市沖美町* =5.1 江田島市大柿町 (旧) * =5.1 呉市豊町 (旧) * =5.1 広島豊浜町豊島 (旧) * =5.1 呉市安浦町 (旧) * =5.0 北広島町有田 (旧) =5.0 三原市本郷南 (旧) * =5.0 広島安佐北区可部南* =5.0 東広島市黒瀬町=5.0 東広島市豊栄町 (旧) * =5.0 呉市宝町=5.0 5弱 三原市大和町 (旧) * =4.9 尾道市瀬戸田町 (旧) * =4.9 呉市倉橋町鶯ヶ巣=4.9 呉市焼山 (旧) * =4.9 呉市蒲刈町 (旧) * =4.9 廿日市市津田* =4.9 大崎上島町東野 (旧) * =4.9 大崎上島町木江* =4.8 広島中区大手町* =4.8 広島安芸区中野* =4.8 世羅町西上原* =4.8 江田島市江田島町* =4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町 (旧) * =4.7 広島三次市吉舎町 (旧) * =4.7 安芸高田市吉田町 (旧) * =4.7 広島福富町久芳 (旧) * =4.7 広島南区宇品海岸* =4.7 廿日市市宮島町 (旧) * =4.7 世羅西町小国 (旧) * =4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町* =4.6 坂町役場* =4.6 広島三次市三良坂町 (旧) * =4.6 北広島町都志見=4.5 福山市新市町 (旧) * =4.5 尾道市久保 (旧) * =4.5 尾道市御調町* =4.5 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町* =5.4 今治市大三島町* =5.4 西条市丹原町鞆瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町* =5.2 今治市菊間町* =5.2 今治市吉海町* =5.2 愛媛松前町筒井* =5.2 久万高原町久万* =5.2 西予市三瓶町 (旧) * =5.2 今治市大西町* =5.1 砥部町宮内* =5.1 愛媛吉田町東小路 (旧) * =5.1 西予市宇和町 (旧) * =5.1 上島町弓削 (旧) * =5.1 西条市丹原町池田* =5.0 上島町生名* =5.0 上島町岩城 (旧) * =5.0 5弱 今治市朝倉北* =4.9 今治市玉川町* =4.9 西条市新田* =4.9 西条市小松町 (旧) * =4.9 内子町平岡* =4.9 西予市明浜町 今治市宮窪町* =4.8 松山市中島大浦* =4.8 伊予市中山町 (旧) * =4.8 八幡浜市保内町* =4.8 大洲市大洲* =4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村 (旧) * =4.7 東温市見奈良* =4.6 伊方町湊浦 (旧) * =4.6 宇和島市三間町 (旧) * =4.5 新居浜市一宮町=4.5 山口県 5強 和木町和木 (旧) * =5.4 阿東町徳佐 (旧) * =5.3 周防大島町森* =5.3 周防大島町久賀 (旧) * =5.2 周防大島町小松* =5.2 岩国市今津 (旧) 2) =5.1 柳井市南町 (旧) =5.1 柳井市大島 (旧) * =5.1 平生町平生 (旧) * =5.1 田布施町役場* =5.0 周防大島町西安下庄* =5.0 5弱 下松市大手町 (旧) * =4.8 岩国市由宇町* =4.8 岩国市玖珂総合支所 (旧) * =4.8 岩国市美和町生見* =4.7 上関町長島 (旧) * =4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り (旧) * =4.6 光市中央 (旧) * =4.6 山口市小郡下郷* =4.5 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称)・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 岩国市周東町下久原*4.5 光市岩田 (旧)*4.5 島根県 5弱 邑南町下口羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸 (旧)*4.5 高知県 5弱 高知市本町=4.6 大分県 5弱 佐伯市上浦 (旧)*4.5 平成13年 (2001年) 芸予地震 死者 2人 | | | | |
| 24 | 2003 5 26 18 24 | 宮城県沖 岩手県 宮城県 青森県 秋田県 山形県 福島県 | 38° 49.2' N | 141° 39.0' E | 72km | M: 7.1 |
| | | 6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町 (旧)*5.7 平泉町平泉 (旧)*5.6 奥州市衣川区 (旧)*5.6 奥州市江刺区*5.5 5強 岩手洋野町大野 (旧)*5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅 (旧)*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 一関市藤沢町*5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町 (旧)*5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町 (旧)*5.2 奥州市胆沢区 (旧)*5.1 一関市川崎町 (旧)*5.1 住田町世田米 (旧)*5.1 盛岡市玉山区渋民*5.0 二戸市福岡 (旧)=5.0 花巻市材木町 (旧)*5.0 5弱 山田町八幡町 (旧)=4.9 普代村銅屋 (旧)*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町 (旧)=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰 (旧)*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町 (旧)*4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*4.7 滝沢市鶴飼*4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役*4.5 西和賀町沢内太田*4.5 6弱 栗原市高清水 (旧)*5.6 石巻市桃生町 (旧)*5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成 (旧)*5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫 (旧)*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫 (旧)*5.3 鹿島台町平渡 (旧)*5.3 栗原市瀬峰 (旧)*5.2 登米市迫町 (旧)*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻*5.2 栗原市若柳*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本*5.2 鳴瀬町小野 (旧)*5.2 南三陸町志津川 (旧)=5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四籠 (旧)*5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*5.0 5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亙理町下小路*4.8 仙台泉区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南 (旧)*4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*4.7 気仙沼市本吉町*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡 (旧)*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町 (旧)*4.6 石巻市大瓜=4.5 5強 階上町道仏 (旧)*5.1 5弱 八戸市南郷区 (旧)*4.7 青森南部町苦米地 (旧)*4.5 五戸町古館=4.5 5強 大仙市刈和野*5.0 5弱 横手市大雄 (旧)*4.9 大仙市大曲花園町 (旧)*4.7 大仙市高梨 (旧)*4.7 秋田市雄和妙法 (旧)*4.6 羽後町西馬音内*4.6 湯沢市川連町*4.5 5強 山形中山町長崎 (旧)*5.1 5弱 村山市中央*4.8 最上町向町 (旧)*4.5 5弱 南相馬市鹿島区 (旧)*4.8 相馬市中村 (旧)*4.6 田村市都路町 (旧)*4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区 (旧)*4.5 | | | | |
| 25 | 2003 7 26 00 13 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 26.0' N | 141° 09.8' E | 12km | M: 5.6 |
| | | 6弱 鳴瀬町小野 (旧)*5.9 東松島市矢本*5.5 5強 鹿島台町平渡 (旧)*5.4 宮城美里町木間塚*5.1 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町粕川*4.5 | | | | |
| 26 | 2003 7 26 07 13 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 24.3' N | 141° 10.2' E | 12km | M: 6.4 |
| | | 6強 東松島市矢本*6.2 宮城美里町木間塚*6.0 鳴瀬町小野 (旧)*6.0 6弱 鹿島台町平渡 (旧)*5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*5.7 宮城美里町北浦*5.5 石巻市桃生町 (旧)*5.5 5強 大崎市松山*5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻*5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*5.0 5弱 栗原市志波姫 (旧)*4.9 石巻市相野谷*4.9 栗原市一迫 (旧)*4.8 栗原市瀬峰 (旧)*4.8 大郷町粕川*4.8 仙台泉区将監*4.7 栗原市高清水 (旧)*4.7 登米市迫町 (旧)*4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*4.5 栗原市金成 (旧)*4.5 | | | | |
| 27 | 2003 7 26 16 56 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 30.0' N | 141° 11.3' E | 12km | M: 5.5 |
| | | 6弱 石巻市前谷地*5.7 5強 宮城美里町木間塚*5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町 (旧)*4.7 | | | | |
| 28 | 2003 9 26 04 50 | 十勝沖 北海道 | 41° 46.7' N | 144° 04.7' E | 45km | M: 8.0 |
| | | 6弱 幕別町本町 (旧)*5.8 釧路町別保 (旧)*5.8 新冠町北星町 (旧)*5.7 浦河町潮見 (旧)=5.6 新ひだか町静内ときわ町=5.5 幕別町忠類錦町 (旧)*5.5 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| | | 豊頃町茂岩本町 (旧) *5.5 鹿追町東町 (旧) *5.5 厚岸町尾幌=5.5 5強 釧路市幸町=5.4 別海町常盤=5.4 更別村更別 (旧) *5.3 広尾町並木通=5.2 本別町北2丁目=5.2 厚真町京町 (旧) *5.2 釧路市音別町尺別=5.1 足寄町上螺湾=5.1 弟子屈町美里=5.0 帯広市東4条=5.0 5弱 南幌町栄町 (旧) *4.9 音更町元町 (旧) *4.9 十勝清水町南4条=4.9 幕別町忠類明和=4.9 北見市公園町=4.8 芽室町東2条 (旧) *4.8 長沼町中央 (旧) *4.8 苫小牧市しらかほ=4.7 上士幌町上士幌 (旧) *4.7 清里町羽衣町 (旧) *4.7 新篠津村第47線 (旧) *4.6 栗山町松風 (旧) *4.5 訓子府町東町 (旧) *4.5 中富良野町市街地 (旧) *4.5 岩見沢市栗沢町東本町 (旧) *4.5 平成15年 (2003年) 十勝沖地震 死者 1人、行方不明 1人、津波あり | | | | |
| 29 | 2003 9 26 06 08 | 十勝沖 北海道 6弱 浦河町潮見 (旧) =5.8 5強 新冠町北星町 (旧) *5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町 (旧) *4.6 青森県 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又 (旧) *4.6 野辺地町野辺地*4.5 | 41° 42.5' N | 143° 41.4' E | 21km | M: 7.1 |
| 30 | 2004 10 23 17 56 | 新潟県中越地方 新潟県 7 長岡市東川口*6.5 6強 長岡市古志竹沢*6.3 小千谷市城内=6.3 長岡市小国町法坂*6.0 6弱 十日町市千歳町*5.9 十日町市上山 (旧) *5.9 魚沼市堀之内 (旧) *5.9 十日町市水口沢 (旧) *5.7 魚沼市須原 (旧) *5.7 長岡市浦*5.6 刈羽村割町新田 (旧) *5.6 長岡市幸町=5.5 長岡市上岩井*5.5 魚沼市今泉*5.5 長岡市栃尾大町*5.5 魚沼市穴沢 (旧) *5.5 5強 長岡市中之島 (旧) *5.4 上越市安塚区安塚*5.3 長岡市与板町与板 (旧) *5.3 見附市昭和町 (旧) *5.3 長岡市小島谷*5.2 出雲崎町米田=5.2 魚沼市小出島*5.2 南魚沼市六日町=5.2 南魚沼市浦佐*5.2 南魚沼市塩沢庁舎*5.2 津南町下船渡*5.1 十日町市松之山 (旧) *5.0 十日町市松代 (旧) *5.0 5弱 三条市西裏館*4.9 三条市新堀*4.9 柏崎市中央町 (旧) *4.9 柏崎市西山町池浦 (旧) *4.9 弥彦村矢作 (旧) *4.8 柏崎市高柳町岡野町 (旧) *4.7 上越市吉川区原之町*4.7 出雲崎町川西*4.7 魚沼市米沢=4.7 燕市秋葉町 (旧) *4.7 燕市分水桜町 (旧) *4.7 新潟市中之口*4.7 加茂市幸町*4.6 上越市三和区井ノ口*4.6 新潟市月潟*4.6 魚沼市大沢*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 上越市大手町 (旧) =4.5 燕市吉田日之出町 (旧) *4.5 上越市木田*4.5 上越市蒲川原区釜淵*4.5 新潟西蒲区役所=4.5 上越市牧区柳島*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 福島県 5弱 只見町只見*4.7 西会津町野沢=4.5 柳津町柳津 (旧) *4.5 群馬県 5弱 渋川市北橋町*4.7 高崎市高松町*4.6 片品村東小川=4.5 埼玉県 5弱 久喜市下早見=4.7 長野県 5弱 飯綱町芋川 (旧) *4.6 平成16年 (2004年) 新潟県中越地震 死者 68人 | 37° 17.5' N | 138° 52.0' E | 13km | M: 6.8 |
| 31 | 2004 10 23 18 11 | 新潟県中越地方 新潟県 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*5.7 長岡市小国町法坂*5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内 (旧) *4.9 柏崎市西山町池浦 (旧) *4.8 長岡市与板町与板 (旧) *4.8 長岡市小島谷*4.8 長岡市栃尾大町*4.7 長岡市幸町=4.7 長岡市中之島 (旧) *4.6 十日町市水口沢 (旧) *4.6 魚沼市今泉*4.5 | 37° 15.1' N | 138° 49.7' E | 12km | M: 6.0 |
| 32 | 2004 10 23 18 34 | 新潟県中越地方 新潟県 6強 長岡市東川口*6.2 十日町市千歳町*6.1 長岡市小国町法坂*6.1 6弱 十日町市水口沢 (旧) *5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内 (旧) *5.6 魚沼市今泉*5.6 十日町市松代 (旧) *5.6 南魚沼市浦佐*5.6 魚沼市穴沢 (旧) *5.5 十日町市上山 (旧) *5.5 上越市安塚区安塚*5.5 5強 魚沼市須原 (旧) *5.4 長岡市上岩井*5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市蒲川原区釜淵*5.3 南魚沼市塩沢庁舎*5.3 魚沼市小出島*5.2 柏崎市高柳町岡野町 (旧) *5.2 長岡市浦*5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦 (旧) *5.1 長岡市小島谷*5.1 長岡市与板町与板 (旧) *5.0 上越市大手町 (旧) =5.0 魚沼市大沢*5.0 上越市牧区柳島*5.0 上越市三和区井ノ口*5.0 5弱 上越市清里区荒牧*4.9 十日町市松之山 (旧) *4.9 見附市昭和町 (旧) *4.8 長岡市栃尾大町*4.7 長岡市中之島 (旧) *4.7 津南町下船渡*4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*4.6 上越市吉川区原之町*4.6 上越市頸城区百間町*4.5 三条市新堀*4.5 柏崎市中央町 (旧) *4.5 上越市板倉区針 (旧) *4.5 出雲崎町川西*4.5 上越大島区上達*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 群馬県 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*4.7 沼田市白沢町*4.6 群馬昭和村糸井*4.5 | 37° 18.3' N | 138° 55.8' E | 14km | M: 6.5 |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 33 | 2004 10 23 19 45 | 新潟県中越地方 新潟県 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*=5.0 5弱 魚沼市堀之内(旧)*=4.7 長岡市浦*=4.5 | 37° 17.7' N | 138° 52.5' E | 12km | M: 5.7 |
| 34 | 2004 10 27 10 40 | 新潟県中越地方 新潟県 6弱 魚沼市今泉*=5.6 魚沼市須原(旧)*=5.5 魚沼市穴沢(旧)*=5.5 5強 魚沼市堀之内(旧)*=5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*=5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*=5.1 魚沼市小出島*=5.1 長岡市栃尾大町*=5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*=5.0 長岡市浦*=5.0 5弱 長岡市中之島(旧)*=4.9 見附市昭和町(旧)*=4.9 南魚沼市浦佐*=4.9 長岡市小島谷*=4.7 三条市新堀*=4.6 長岡市与板町与板(旧)*=4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町(旧)*=4.6 上越市安塚区安塚*=4.5 刈羽村割町新田(旧)*=4.5 上越市大手町(旧)=4.5 福島県 5弱 只見町只見*=4.6 群馬県 5弱 渋川市北橋町*=4.7 沼田市西倉内町(旧)=4.5 | 37° 17.5' N | 139° 02.0' E | 12km | M: 6.1 |
| 35 | 2005 3 20 10 53 | 福岡県北西沖 福岡県 6弱 福岡中央区舞鶴*=5.7 糸島市前原西(旧)*=5.5 福岡東区東浜*=5.5 5強 須恵町須恵*=5.3 新宮町緑ヶ浜*=5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*=5.3 福岡西区今宿*=5.2 嘉麻市上臼井(旧)*=5.2 福岡早良区百道浜*=5.2 春日市原町(旧)*=5.1 久留米市津福本町=5.1 福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*=5.0 飯塚市忠隈*=5.0 粕屋町仲原*=5.0 久山町久原*=5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*=4.9 大野城市曙町*=4.9 宮若市福丸(旧)*=4.9 みやま市高田町(旧)*=4.9 筑前町篠隈*=4.8 福津市津屋崎*=4.8 久留米市北野町(旧)*=4.8 久留米市城島町*=4.8 柳川市本町(旧)*=4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*=4.7 遠賀町今古賀*=4.7 福岡南区塩原*=4.7 篠栗町篠栗*=4.7 志免町志免*=4.7 うきは市浮羽町(旧)*=4.6 北九州八幡西区相生町*=4.6 宗像市大島(旧)*=4.6 朝倉市宮野*=4.6 宗像市東郷*=4.6 小郡市小郡*=4.6 大木町八町牟田*=4.6 北九州戸畑区千防*=4.5 宗像市江口*=4.5 中間市中間*=4.5 福岡那珂川町西隈*=4.5 大刀洗町富多*=4.5 直方市新町(旧)*=4.5 飯塚市川島(旧)=4.5 飯塚市長尾*=4.5 宇美町宇美*=4.5 佐賀県 6弱 みやき町北茂安(旧)*=5.6 5強 上峰町坊所(旧)*=5.1 白石町有明(旧)*=5.1 唐津市七山(旧)*=5.0 5弱 佐賀市久保田(旧)*=4.9 白石町福田(旧)*=4.9 小城市芦刈(旧)*=4.9 神埼市千代田(旧)*=4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町(旧)*=4.8 白石町福富(旧)*=4.8 佐賀市川副(旧)*=4.7 嬉野市下宿乙(旧)*=4.7 神埼市神埼(旧)*=4.7 佐賀市諸富(旧)*=4.7 佐賀市三瀬(旧)*=4.6 多久市北多久町(旧)*=4.6 江北町山口(旧)*=4.6 小城市牛津(旧)*=4.6 唐津市北波多(旧)*=4.6 吉野ヶ里町三田川(旧)*=4.6 佐賀市大和(旧)*=4.6 武雄市北方(旧)*=4.5 唐津市呼子(旧)*=4.5 みやき町中原(旧)*=4.5 小城市三日月(旧)*=4.5 佐賀市東与賀(旧)*=4.5 長崎県 5強 壱岐市芦辺町芦辺(旧)*=5.1 5弱 壱岐市石田町(旧)*=4.5 大分県 5弱 中津市三光(旧)*=4.5 死者 1人 | 33° 44.3' N | 130° 10.5' E | 9km | M: 7.0 |
| 36 | 2005 8 16 11 46 | 宮城県沖 宮城県 6弱 宮城川崎町前川*=5.6 5強 石巻市桃生町(旧)*=5.3 東松島市矢本*=5.2 蔵王町円田*=5.2 栗原市築館(旧)*=5.2 宮城美里町北浦*=5.1 涌谷町新町=5.1 石巻市門脇*=5.0 大崎市田尻*=5.0 名取市増田*=5.0 登米市迫町(旧)*=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台泉区将監*=5.0 5弱 栗原市金成(旧)*=4.9 登米市南方町*=4.9 南三陸町志津川(旧)=4.9 南三陸町歌津(旧)*=4.9 岩沼市桜*=4.9 山元町浅生原(旧)*=4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*=4.9 東松島市小野*=4.9 宮城美里町木間塚*=4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*=4.8 石巻市北上町(旧)*=4.8 石巻市鮎川浜*=4.8 石巻市相野谷*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台若林区遠見塚*=4.7 栗原市若柳*=4.7 栗原市高清水(旧)*=4.7 栗原市志波姫(旧)*=4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*=4.7 大衡村大衡(旧)*=4.7 登米市登米町*=4.7 栗原市瀬峰(旧)*=4.6 大崎市松山*=4.6 角田市角田*=4.6 大河原町新南(旧)*=4.6 女川町女川浜(旧)*=4.6 亶理町下小路*=4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*=4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町柏川*=4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*=4.5 登米市東和町*=4.5 白石市亶理町*=4.5 栗原市一迫(旧)*=4.5 石巻市雄勝町(旧)*=4.5 岩手県 5強 一関市藤沢町*=5.0 5弱 一関市室根町(旧)*=4.9 奥州市前沢区*=4.8 奥州市衣川区(旧)*=4.8 一関市千厩町(旧)*=4.8 一関市花泉町(旧)*=4.7 平泉町平泉(旧)*=4.7 | 38° 08.9' N | 142° 16.6' E | 42km | M: 7.2 |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 福島県 5強 矢巾町南矢幅 (旧) * =4.7 一関市山目 * =4.6 奥州市江刺区 * =4.6 二戸市福岡 (旧) =4.6 奥州市胆沢区 (旧) * =4.6 陸前高田市高田町 (旧) * =4.6 花巻市東和町 (旧) * =4.6 北上市柳原町 =4.5 一関市舞川 (旧) =4.5 花巻市材木町 (旧) * =4.5 金ヶ崎町西根 * =4.5 5弱 新地町谷地小屋 (旧2) * =5.4 相馬市中村 (旧) * =5.3 国見町藤田 (旧) * =5.1 川俣町五百田 * =5.1 南相馬市鹿島区 (旧) * =5.0 5弱 二本松市針道 (旧) * =4.8 桑折町東大隅 * =4.8 南相馬市小高区 (旧) * =4.7 福島市五老内町 (旧) * =4.6 田村市大越町 * =4.6 福島伊達市梁川町 * =4.6 飯館村伊丹沢 (旧) * =4.6 中島村滑津 * =4.5 田村市都路町 (旧) * =4.5 福島伊達市保原町 * =4.5 福島伊達市霊山町 * =4.5 南相馬市原町区三島町 =4.5 茨城県 5弱 日立市役所 * =4.5 | | | | |
| 37 | 2007 3 25 09 41 | 能登半島沖 石川県 6強 輪島市門前町走出 (旧) * =6.4 穴水町大町 (旧) * =6.3 七尾市田鶴浜町 (旧) * =6.2 輪島市鳳至町 =6.1 6弱 志賀町香能 * =5.9 中能登町能登部下 (旧) * =5.7 志賀町富来領家町 =5.6 能登町宇出津 =5.6 中能登町末坂 (旧) * =5.5 輪島市河井町 * =5.5 志賀町末吉千古 (旧) * =5.5 能登町松波 (旧) * =5.5 5強 七尾市本府中町 =5.3 七尾市袖ヶ江町 * =5.2 珠洲市正院町 * =5.1 5弱 羽咋市旭町 * =4.9 珠洲市大谷町 * =4.8 中能登町井田 (旧) * =4.8 能登町柳田 (旧) * =4.8 宝達志水町子浦 * =4.5 羽咋市柳田町 =4.5 かほく市浜北 (旧) * =4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) * =4.5 富山県 5弱 氷見市加納 (旧) * =4.9 富山市新桜町 * =4.8 舟橋村仏生寺 * =4.7 射水市加茂中部 * =4.6 富山市婦中町笹倉 * =4.6 滑川市寺家町 * =4.6 小矢部市水牧 * =4.6 射水市本町 * =4.6 射水市戸破 * =4.5 平成19年 (2007年) 能登半島地震 死者 1人、津波あり | 37° 13.2' N | 136° 41.1' E | 11km | M: 6.9 |
| 38 | 2007 7 16 10 13 | 新潟県上中越沖 新潟県 6強 柏崎市中央町 (旧) * =6.3 柏崎市西山町池浦 (旧) * =6.2 長岡市小国町法坂 * =6.1 刈羽村割町新田 (旧2) * =6.0 6弱 出雲崎町米田 =5.9 上越市吉川区原之町 * =5.8 上越市柿崎区柿崎 * =5.8 長岡市山古志竹沢 * =5.7 柏崎市高柳町岡野町 (旧) * =5.6 長岡市上岩井 * =5.6 上越市三和区井ノ口 * =5.5 小千谷市土川 * =5.5 長岡市中之島 (旧) * =5.5 出雲崎町川西 * =5.5 5強 上越市大島区岡 * =5.4 長岡市与板町与板 (旧) * =5.4 長岡市小島谷 * =5.4 上越市大手町 (旧) =5.3 長岡市浦 * =5.3 上越市牧区柳島 * =5.3 上越市頸城区百間町 * =5.3 三条市新堀 * =5.3 燕市分水桜町 (旧) * =5.3 上越市蒲川原区釜淵 * =5.2 上越市五智 * =5.2 上越市安塚区安塚 * =5.1 小千谷市城内 =5.1 十日町市千歳町 * =5.0 十日町市松代 (旧) * =5.0 南魚沼市六日町 =5.0 長岡市千手 * =5.0 上越市大潟区土底浜 * =5.0 十日町市高山 * =5.0 5弱 上越市中ノ俣 =4.9 見附市昭和町 (旧) * =4.9 上越市名立区名立大町 (旧) * =4.8 長岡市寺泊上田町 * =4.8 三条市西裏館 * =4.8 十日町市松之山 (旧) * =4.8 上越市木田 * =4.8 弥彦村矢作 (旧) * =4.8 上越市清里区荒牧 * =4.7 長岡市幸町 =4.7 燕市吉田日之出町 (旧) * =4.7 十日町市水口沢 (旧) * =4.7 新潟西蒲区役所 =4.7 新潟西蒲区巻甲 * =4.7 加茂市幸町 * =4.6 長岡市寺泊一里塚 * =4.6 長岡市東川口 * =4.6 南魚沼市塩沢庁舎 * =4.6 五泉市太田 * =4.5 上越市板倉区針 (旧) * =4.5 魚沼市堀之内 (旧) * =4.5 長野県 6強 飯綱町芋川 (旧) * =6.2 5強 飯綱町牟礼 * =5.3 中野市豊津 * =5.1 飯山市飯山福寿町 * =5.0 信濃町柏原東裏 * =5.0 5弱 長野市戸隠 * =4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町 =4.6 能登町宇出津 =4.6 珠洲市正院町 * =4.5 平成19年 (2007年) 新潟県上中越沖地震 死者 15人、津波あり | 37° 33.4' N | 138° 36.5' E | 17km | M: 6.8 |
| 39 | 2007 7 16 15 37 | 新潟県上中越沖 新潟県 6弱 長岡市小島谷 * =5.6 出雲崎町米田 =5.5 5強 出雲崎町川西 * =5.2 柏崎市西山町池浦 (旧) * =5.1 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) * =4.9 新潟西蒲区役所 =4.8 新潟西蒲区巻甲 * =4.8 弥彦村矢作 (旧) * =4.6 長岡市中之島 (旧) * =4.6 燕市分水桜町 (旧) * =4.6 上越市大島区岡 * =4.5 上越市柿崎区柿崎 * =4.5 長岡市与板町与板 (旧) * =4.5 柏崎市中央町 (旧) * =4.5 小千谷市土川 * =4.5 | 37° 30.2' N | 138° 38.6' E | 23km | M: 5.8 |
| 40 | 2008 6 14 08 43 | 岩手県内陸南部 岩手県 6強 奥州市衣川区 (旧) * =6.1 6弱 奥州市胆沢区 (旧) * =5.5 5強 平泉町平泉 (旧) * =5.2 金ヶ崎町西根 * =5.1 奥州市水沢区大鐘町 =5.1 奥州市前沢区 * =5.1 北上市二子町 * =5.0 奥州市江刺区 * =5.0 一関市山目 * =5.0 5弱 一関市花泉町 (旧) * =4.9 奥州市水沢区佐倉河 * =4.8 一関市千厩町 (旧) * =4.7 一関市室根町 (旧) * =4.7 遠野市宮守町 * =4.7 一関市藤沢町 * =4.6 西和賀町川尻 * =4.6 | 39° 01.7' N | 140° 52.8' E | 8km | M: 7.2 |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名(地震の通称)・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|---|----|----|----|----|
| | | <p>一関市舞川=4.6 北上市柳原町=4.5</p> <p>宮城県 6強 栗原市一迫(旧)*=6.2</p> <p>6弱 栗原市栗駒=5.9 栗原市鶯沢*=5.8 栗原市築館(旧)*=5.7 栗原市金成(旧)*=5.6</p> <p>大崎市古川三日町=5.6 栗原市高清水(旧)*=5.5 栗原市志波姫(旧)*=5.5</p> <p>栗原市花山*=5.5 大崎市鳴子*=5.5 大崎市古川北町*=5.5 大崎市田尻*=5.5</p> <p>5強 大崎市松山*=5.4 大崎市岩出山*=5.4 栗原市若柳*=5.3 名取市増田*=5.3</p> <p>宮城美里町木間塚*=5.2 登米市南方町*=5.2 宮城美里町北浦*=5.2 宮城加美町中新田*=5.0</p> <p>涌谷町新町*=5.0 登米市迫町(旧)*=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台若林区遠見塚*=5.0</p> <p>利府町利府*=5.0</p> <p>5弱 登米市米山町*=4.9 大崎市鹿島台*=4.9 大河原町新南(旧)*=4.9</p> <p>石巻市桃生町(旧2)*=4.9 仙台空港=4.8 色麻町四竈*=4.8 栗原市瀬峰(旧)*=4.8</p> <p>宮城加美町小野田*=4.8 蔵王町円田*=4.7 登米市中田町=4.7 角田市角田*=4.7</p> <p>岩沼市桜*=4.7 仙台宮城野区五輪=4.6 仙台泉区将監*=4.6</p> <p>石巻市前谷地*=4.6 大衡村大衡(旧)*=4.6 大崎市三本木*=4.5 宮城川崎町前川*=4.5</p> <p>仙台青葉区大倉=4.5 仙台青葉区作並*=4.5 仙台青葉区雨宮*=4.5 宮城加美町宮崎*=4.5</p> <p>秋田県 5強 東成瀬村椿川*=5.2 東成瀬村田子内*=5.2 湯沢市川連町*=5.0</p> <p>5弱 湯沢市沖鶴=4.9 湯沢市皆瀬*=4.9 横手市山内土淵(旧)*=4.8 湯沢市横堀*=4.8</p> <p>横手市十文字町*=4.7 大仙市高梨(旧)*=4.7 横手市増田町増田*=4.6</p> <p>横手市平鹿町浅舞*=4.6 横手市大森町*=4.6 横手市大雄(旧)*=4.6 秋田美郷町土崎*=4.6</p> <p>横手市安田柳堤地内*=4.5 横手市中央町*=4.5 羽後町西馬音内*=4.5</p> <p>大仙市大曲花園町(旧)*=4.5</p> <p>山形県 5弱 最上町向町(旧)*=4.7</p> <p>福島県 5弱 新地町谷地小屋(旧2)*=4.6</p> <p>平成20年(2008年) 岩手・宮城内陸地震 死者 17人、行方不明 6人</p> | | | | |
| 41 | 2008 7 24 00 26 | <p>岩手県沿岸北部 39° 43.9' N 141° 38.1' E 108km M: 6.8</p> <p>青森県 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区(旧)*=5.5 八戸市内丸*=5.5 階上町道仏(旧)*=5.5</p> <p>5強 青森南部町平(旧)*=5.4 東北町上北南*=5.2 東通村小田野沢*=5.0 八戸市湊町=5.0</p> <p>5弱 三沢市桜町*=4.9 七戸町森ノ上*=4.9 五戸町倉石中市(旧)*=4.9</p> <p>青森南部町苫米地(旧)*=4.9 東通村砂子又*=4.8 野辺地町田狭沢*=4.6</p> <p>十和田市西十二番町*=4.6 おいらせ町中下田*=4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*=4.5</p> <p>岩手県 6弱 野田村野田*=5.5</p> <p>5強 宮古市茂市*=5.4 普代村銅屋(旧)*=5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3</p> <p>宮古市田老(旧)*=5.2 大槌町新町(旧)*=5.2 二戸市福岡(旧)=5.2 八幡平市田頭*=5.2</p> <p>北上市二子町*=5.2 一関市千蔵町(旧)*=5.2 奥州市江刺区*=5.2 岩手洋野町種市=5.2</p> <p>奥州市前沢区*=5.1 一関市室根町(旧)*=5.1 平泉町平泉(旧)*=5.1 釜石市中妻町*=5.1</p> <p>山田町大沢(旧)*=5.0 一戸町高善寺*=5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄(旧)*=5.0</p> <p>軽米町軽米*=5.0 遠野市宮守町*=5.0 一関市花泉町(旧)*=5.0</p> <p>5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米(旧)*=4.9 盛岡市玉山区薮川*=4.9</p> <p>花巻市材木町(旧)*=4.9 遠野市松崎町*=4.9 一関市山目*=4.9 奥州市胆沢区(旧)*=4.9</p> <p>奥州市衣川区(旧)*=4.9 矢巾町南矢幅(旧)*=4.8 花巻市石鳥谷町*=4.8</p> <p>久慈市長内町*=4.8 花巻市東和町(旧2)*=4.8 田野畑村田野畑=4.8</p> <p>陸前高田市高田町(旧)*=4.8 一関市藤沢町*=4.8 宮古市五月町*=4.8 宮古市川井*=4.8</p> <p>盛岡市玉山区洪民*=4.8 二戸市浄法寺町*=4.8 岩泉町岩泉*=4.7 山田町八幡町(旧)=4.7</p> <p>田野畑村役場*=4.7 葛巻町消防分署*=4.6 滝沢市鶯飼*=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6</p> <p>奥州市水沢区佐倉河*=4.6 九戸村伊保内*=4.6 宮古市区界*=4.6 花巻市大迫町=4.6</p> <p>盛岡市山王町=4.6 八幡平市叭田*=4.5 二戸市石切所(旧)*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5</p> <p>宮古市長沢=4.5 紫波町日詰(旧)*=4.5 葛巻町役場*=4.5 八幡平市大更=4.5</p> <p>宮城県 5強 栗原市志波姫(旧)*=5.4 石巻市桃生町(旧2)*=5.4 涌谷町新町=5.2</p> <p>大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳*=5.0</p> <p>栗原市一迫(旧)*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0</p> <p>5弱 栗原市金成(旧)*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本*=4.9 登米市中田町=4.8</p> <p>登米市豊里町*=4.8 登米市迫町(旧)*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8</p> <p>大崎市田尻*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7</p> <p>南三陸町志津川(旧)=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館(旧)*=4.7 石巻市門脇*=4.7</p> <p>気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町(旧)*=4.5</p> <p>登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 互理町下小路*=4.5</p> <p>死者 1人</p> | | | | |
| 42 | 2009 8 11 05 07 | <p>駿河湾 34° 47.1' N 138° 29.9' E 23km M: 6.5</p> <p>静岡県 6弱 牧之原市相良*=5.9 御前崎市白羽*=5.9 御前崎市御前崎=5.7 焼津市崇高*=5.6</p> <p>伊豆市市山(旧)*=5.5 牧之原市静波*=5.5</p> <p>5強 静岡駿河区曲金(旧)=5.4 焼津市東小川*=5.3 静岡菊川市赤土*=5.3 伊豆の国市田京*=5.2</p> <p>松崎町宮内*=5.1 東伊豆町奈良本*=5.1 静岡葵区駒形通*=5.1 静岡清水区庵原町*=5.1</p> <p>伊豆の国市長岡*=5.1 静岡菊川市堀之内*=5.1 富士宮市野中*=5.0 松崎町江奈*=5.0</p> <p>牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名*=5.0 焼津市本町(旧)*=5.0 西伊豆町仁科*=5.0</p> | | | | |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|--|----|----|----|----|
| 43 | 2011 3 11 14 46 | <p>5弱 沼津市戸田*4.9 藤枝市岡部町岡部*4.9 吉田町住吉*4.9 掛川市西大淵*4.9 掛川市三俣*4.9 島田市金谷代官町*4.8 河津町田中*4.8 伊豆の国市四日町*4.8 静岡葵区追手町役所*4.8 島田市中央町*4.8 静岡葵区追手町県庁*4.7 南伊豆町下賀茂 (旧) *4.7 袋井市新屋*4.7 御前崎市池新田*4.7 南伊豆町入間*4.6 下田市東本郷*4.6 島田市川根町*4.6 下田市中*4.6 磐田市福田*4.5 函南町平井*4.5 静岡葵区峰山*4.5 長泉町中土狩*4.5 東伊豆町稲取*4.5</p> <p>長野県 5弱 泰阜村役場 (旧) *4.8</p> <p>死者 1人、津波あり</p> | | | | |
| | | <p>三陸沖 38° 06.2' N 142° 51.6' E 24km M: 9.0</p> <p>宮城県 7 栗原市築館 (旧) *6.6</p> <p>6強 栗原市若柳*6.3 石巻市桃生町*6.3 登米市米山町*6.2 大崎市古川三日町*6.2 大崎市田尻*6.2 宮城川崎町前川*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 名取市増田*6.1 栗原市高清水 (旧) *6.1 大崎市古川北町*6.1 宮城美里町木間塚*6.1 東松島市矢本*6.1 大崎市鹿島台*6.0 栗原市一迫*6.0 塩竈市旭町*6.0 涌谷町新町裏*6.0 大衡村大衡*6.0 蔵王町円田*6.0 登米市南方町*6.0 山元町浅生原 (旧) *6.0</p> <p>6弱 栗原市金成 (旧) *5.9 登米市迫町*5.9 大崎市松山*5.9 岩沼市桜*5.9 石巻市門脇*5.9 石巻市前谷地*5.9 気仙沼市赤岩*5.8 角田市角田*5.8 栗原市瀬峰 (旧) *5.8 仙台若林区遠見塚*5.8 仙台東区将監*5.8 宮城美里町北浦*5.8 登米市豊里町*5.7 仙台青葉区大倉*5.7 登米市登米町*5.7 栗原市栗駒*5.7 東松島市小野*5.7 松島町高城*5.7 登米市中田町*5.7 白石市亘理町*5.6 利府町利府*5.6 大郷町粕川*5.6 大河原町新南*5.6 仙台青葉区作並*5.6 仙台宮城野区五輪*5.6 南三陸町志津川 (旧) *5.6 南三陸町歌津 (旧) *5.6 石巻市鮎川浜*5.6 富谷町富谷*5.5 仙台空港*5.5 石巻市泉町*5.5 石巻市北上町 (旧) *5.5 石巻市相野谷*5.5 亘理町下小路*5.5 登米市東和町*5.5 気仙沼市唐桑町*5.5 仙台青葉区雨宮*5.5 大和町吉岡*5.5 仙台青葉区落合*5.5</p> <p>5強 気仙沼市笹が陣*5.4 宮城加美町中新田*5.4 色麻町四竈*5.4 栗原市鶯沢*5.4 大崎市三本木*5.4 村田町村田*5.4 柴田町船岡*5.4 丸森町鳥屋*5.4 仙台太白区山田*5.4 七ヶ浜町東宮浜*5.4 登米市石越町*5.3 石巻市津山町*5.3 大崎市岩出山*5.3 宮城加美町小野*5.3 多賀城市中央*5.3 栗原市花山*5.2 丸森町上滝*5.1 大崎市鳴子 (旧) *5.1 石巻市大瓜*5.0 七ヶ宿町関*5.0 気仙沼市本吉町津谷*5.0</p> <p>5弱 宮城加美町宮崎*4.9</p> <p>福島県 6強 国見町藤田 (旧 2) *6.3 大熊町下野上*6.3 天栄村下松本*6.2 双葉町新山 (旧) *6.1 浪江町幾世橋*6.1 新地町谷地小屋*6.1 白河市新白河*6.1 富岡町本岡*6.0 須賀川市八幡町*6.0 鏡石町不時沼*6.0 檜葉町北田*6.0</p> <p>6弱 郡山市開成*5.9 田村市大越町*5.9 福島広野町下北迫大谷地原*5.9 須賀川市八幡山*5.8 二本松市油井*5.8 中島村滑津*5.8 川内村上川内早渡*5.8 郡山市朝日*5.8 郡山市湖南町*5.8 白河市表郷*5.7 桑折町東大隅*5.7 田村市常葉町*5.7 田村市滝根町*5.7 いわき市三和町*5.7 相馬市中村*5.7 大熊町野上*5.7 南相馬市原町区高見町*5.7 南相馬市鹿島区西町*5.7 田村市都路町*5.6 福島伊達市梁川町*5.6 いわき市錦町*5.6 矢吹町一本木*5.6 浅川町浅川*5.6 小野町小野新町*5.6 福島伊達市前川原*5.5 福島市五老内町*5.5 本宮市白岩*5.5 いわき市小名浜*5.5 川内村上川内小山平*5.5 須賀川市長沼支所*5.5 飯館村伊丹沢*5.5 二本松市金色*5.5 猪苗代町千代田*5.5 川俣町五百田*5.5 西郷村熊倉*5.5 棚倉町棚倉中居野*5.5 玉川村小高*5.5 小野町中通*5.5</p> <p>5強 白河市郭内*5.4 白河市八幡小路*5.4 白河市東*5.4 いわき市平四ツ波*5.4 葛尾村落合落合*5.4 南相馬市原町区三島町*5.4 南相馬市原町区本町*5.4 湯川村笈川 (旧) *5.4 会津美里町新鶴庁舎*5.4 大玉村玉井 (旧) *5.3 泉崎村泉崎*5.3 平田村永田 (旧) *5.3 古殿町松川新桑原*5.3 田村市船引町 (旧) *5.3 福島伊達市保原町*5.3 福島伊達市霊山町*5.3 本宮市本宮*5.3 猪苗代町城南*5.3 会津坂下町市中三番甲*5.3 矢祭町東館*5.2 福島伊達市月館町*5.2 福島市松木町*5.2 福島市桜木町*5.2 川内村下川内*5.2 磐梯町磐梯*5.2 大玉村曲藤*5.2 福島広野町下北迫苗代替*5.1 白河市大信 (旧) *5.1 喜多方市塩川町*5.1 石川町下泉*5.1 三春町大町*5.1 会津若松市東栄町*5.0 矢祭町東館下上野内*5.0</p> <p>5弱 福島市飯野町*4.9 棚倉町棚倉ヶ丘*4.9 塙町塙*4.9 会津若松市材木町 (旧) *4.9 二本松市小浜*4.7 鮫川村赤坂中野*4.7 会津若松市北会津町*4.7 会津若松市河東町*4.7 喜多方市高郷町*4.7 西会津町野沢*4.7 西会津町登世島*4.7 会津美里町本郷庁舎*4.7 下郷町塩生*4.5 柳津町柳津*4.5 会津美里町高田庁舎*4.5 南会津町田島*4.5 喜多方市御清水 (旧) *4.5</p> <p>茨城県 6強 日立市助川小学校*6.4 鉾田市当間*6.4 那珂市瓜連*6.2 小美玉市上玉里*6.1 日立市十王町友部*6.0 高萩市本町*6.0 笠間市中央*6.0 常陸大宮市北町*6.0 筑西市舟生*6.0</p> <p>6弱 常陸太田市高柿町 (旧) *5.9 高萩市安良川*5.9 笠間市石井 (旧) *5.9 城里町石塚 (旧) *5.9 城里町阿波山 (旧) *5.9 つくば市研究学園*5.9</p> | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|--|----|----|----|----|
| | | <p> 銚田市汲上*5.9 水戸市金町=5.8 水戸市中央*5.8 水戸市内原町 (旧) *5.8 ひたちなか市南神敷台*5.8 ひたちなか市東石川*5.8 常陸大宮市山方*5.8 土浦市下高津*5.8 稲敷市役所*5.8 行方市山田*5.8 水戸市千波町*5.7 北茨城市磯原町*5.7 茨城町小堤*5.7 東海村東海 (旧) *5.7 常陸大宮市野口 (旧) *5.7 土浦市常名=5.7 取手市井野*5.7 美浦村受領*5.7 筑西市門井 (旧) *5.7 銚田市銚田=5.7 那珂市福田*5.6 小美玉市堅倉*5.6 石岡市柿岡=5.6 石岡市石岡*5.6 つくば市天王台*5.6 茨城鹿嶋市鉢形 (旧) =5.6 潮来市辻 (旧) *5.6 行方市玉造*5.6 日立市役所*5.6 小美玉市小川*5.5 茨城鹿嶋市宮中*5.5 坂東市山*5.5 稲敷市結佐*5.5 つかみみらい市上土田*5.5 行方市麻生 (旧) *5.5 桜川市岩瀬*5.5 桜川市真壁*5.5 銚田市造谷*5.5 常総市新石下*5.5 つくばみらい市加藤*5.5 笠間市下郷*5.5 常陸大宮市中富町=5.5 5強 大子町池田*5.4 常陸大宮市高部*5.4 常陸大宮市上小瀬*5.4 土浦市藤沢*5.4 石岡市八郷*5.4 下妻市鬼怒*5.4 取手市寺田*5.4 取手市藤代*5.4 河内町源清田*5.4 筑西市海老ヶ島*5.4 つかみみらい市大和田*5.4 桜川市羽田*5.4 結城市結城*5.3 阿見町中央*5.3 坂東市馬立*5.3 稲敷市江戸崎甲*5.3 稲敷市柴崎*5.3 筑西市下中山*5.3 神栖市溝口*5.3 つくばみらい市福田*5.3 常陸太田市町田町*5.3 常陸太田市町屋町=5.2 茨城古河市仁連*5.2 龍ヶ崎市寺後*5.2 下妻市本城町*5.2 つくば市小茎*5.2 五霞町小福田*5.2 境町旭町*5.2 坂東市岩井=5.1 大洗町磯浜町*5.1 城里町徳蔵*5.1 茨城古河市下大野*5.1 八千代町菅谷*5.1 守谷市大柏*5.0 坂東市役所*5.0 常陸太田市大中町*5.0 神栖市波崎*5.0 牛久市中央*5.0 </p> | | | | |
| | | <p> 栃木県 6強 大田原市湯津上*6.1 市貝町市塙*6.1 高根沢町石末*6.1 宇都宮市白沢町*6.0 真岡市石島*6.0 6弱 芳賀町祖母井*5.9 那須町寺子*5.8 栃木那珂川町小川*5.8 真岡市田町*5.7 大田原市本町 (旧) *5.6 真岡市荒町*5.6 那須烏山市中央=5.6 那須烏山市大金*5.6 那須塩原市鍋掛*5.5 那須塩原市あたご町*5.5 栃木那珂川町馬頭*5.5 5強 那須塩原市共墾社*5.4 小山市神鳥谷*5.4 益子町益子=5.4 茂木町茂木*5.4 栃木さくら市氏家*5.4 宇都宮市明保野町=5.3 栃木さくら市喜連川*5.3 宇都宮市中里町*5.2 鹿沼市晃望台*5.2 下野市田中 (旧) *5.2 大田原市黒羽田町=5.1 矢板市本町*5.1 足利市大正町*5.1 茂木町北高岡天矢場*5.1 那須烏山市役所*5.1 下野市小金井*5.1 日光市瀬川=5.0 日光市今市本町*5.0 那須塩原市塩原庁舎*5.0 栃木市藤岡町藤岡*5.0 佐野市高砂町*5.0 小山市中央町*5.0 上三川町しらさぎ*5.0 栃木市岩舟町静 (旧) *5.0 下野市石橋*5.0 5弱 宇都宮市旭*4.9 栃木市旭町=4.9 鹿沼市今宮町*4.9 塩谷町玉生*4.8 那須塩原市藁沼=4.8 佐野市葛生東 (旧) *4.8 野木町丸林*4.8 日光市鬼怒川温泉大原*4.7 日光市芹沼*4.7 宇都宮市塙田*4.7 壬生町通町*4.7 日光市中鉢石町*4.6 栃木市大平町富田*4.6 佐野市田沼町*4.6 鹿沼市口栗野*4.6 栃木市都賀町家中*4.5 栃木市西方町本城*4.5 日光市湯元*4.5 日光市足尾町松原*4.5 那須塩原市中塩原*4.5 </p> | | | | |
| | | <p> 岩手県 6弱 一関市山目*5.8 一関市千厩町 (旧) *5.8 矢巾町南矢幅 (旧) *5.7 釜石市中妻町*5.7 滝沢市鶴飼*5.6 大船渡市大船渡町=5.6 一関市花泉町 (旧) *5.6 大船渡市猪川町=5.6 一関市藤沢町*5.6 花巻市大迫町=5.5 奥州市前沢区*5.5 奥州市衣川区 (旧3) *5.5 一関市室根町 (旧) *5.5 5強 釜石市只越町=5.4 盛岡市玉山区薮川*5.4 北上市柳原町=5.4 北上市相去町*5.4 奥州市江刺区*5.4 花巻市東和町 (旧3) *5.3 普代村銅屋 (旧) *5.3 盛岡市玉山区洪民*5.3 遠野市松崎町*5.3 平泉町平泉 (旧) *5.3 八幡平市田頭*5.2 金ヶ崎町西根*5.2 八幡平市野駄 (旧) *5.2 奥州市水沢区佐倉河*5.2 花巻市材木町 (旧) *5.2 住田町世田米 (旧) *5.1 奥州市水沢区大鐘町=5.1 盛岡市山王町=5.1 一関市東山町 (旧) *5.1 一関市川崎町 (旧) *5.1 山田町大沢 (旧) *5.1 一関市大東町 (旧) =5.0 花巻市石鳥谷町*5.0 宮古市茂市*5.0 遠野市宮守町*5.0 5弱 宮古市区界*4.9 野田村野田*4.9 大船渡市盛町*4.9 二戸市浄法寺町*4.9 紫波町日詰 (旧) *4.9 宮古市五月町*4.8 一戸町高善寺*4.8 八幡平市大更=4.8 宮古市鉾ヶ崎=4.8 盛岡市馬場町*4.7 岩手町五日市*4.7 山田町八幡町 (旧) =4.7 宮古市田老 (旧) *4.7 宮古市川井*4.7 軽米町軽米*4.6 久慈市川崎町=4.6 二戸市石切所 (旧) *4.6 久慈市長内町*4.6 雫石町千刈田=4.6 二戸市福岡=4.5 宮古市長沢=4.5 花巻市大迫総合支所*4.5 葛巻町葛巻元木=4.5 </p> | | | | |
| | | <p> 群馬県 6弱 桐生市元宿町*5.5 5強 邑楽町中野*5.4 群馬明和町新里*5.2 大泉町日の出*5.2 沼田市白沢町*5.1 渋川市赤城町 (旧) *5.1 千代田町赤岩*5.1 高崎市高松町*5.0 桐生市新里町 (旧) *5.0 太田市西本町*5.0 前橋市富士見町*5.0 5弱 前橋市粕川町*4.9 桐生市織姫町=4.9 桐生市黒保根町*4.9 伊勢崎市西久保町*4.9 太田市浜町*4.9 太田市粕川町*4.9 館林市城町*4.9 吉岡町下野田*4.9 前橋市堀越町*4.8 伊勢崎市境*4.8 太田市新田金井町*4.8 太田市大原町*4.8 沼田市西倉内町=4.7 沼田市利根町*4.7 中之条町小雨*4.7 伊勢崎市東町*4.7 館林市美園町*4.7 渋川市吹屋*4.7 板倉町板倉=4.7 安中市安中*4.6 </p> | | | | |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|---|----|----|----|----|
| | | みどり市笠懸町*4.6 沼田市下久屋町*4.6 前橋市駒形町*4.6 渋川市伊香保町*4.5 | | | | |
| | | 埼玉県 6弱 宮代町笠原*5.5 | | | | |
| | | 5強 熊谷市大里*5.4 加須市大利根*5.4 春日部市谷原新田*5.4 吉見町下細谷*5.3 春日部市中央*5.3 加須市下三俣*5.2 加須市騎西*5.2 羽生市東*5.2 鴻巣市中央*5.2 久喜市下早見*5.2 久喜市栗橋*5.2 行田市本丸*5.1 加須市北川辺*5.1 鴻巣市川里*5.1 深谷市川本*5.1 春日部市金崎*5.1 草加市高砂*5.1 戸田市上戸田*5.1 吉川市吉川*5.1 さいたま大宮区天沼町*5.1 白岡市千駄野*5.1 東松山市松葉町*5.0 鴻巣市吹上富士見*5.0 久喜市鷲宮*5.0 川口市中青木分室*5.0 三郷市幸房*5.0 幸手市東*5.0 川島町平沼*5.0 杉戸町清地*5.0 さいたま中央区下落合*5.0 | | | | |
| | | 5弱 熊谷市江南*4.9 行田市南河原*4.9 久喜市青葉*4.9 久喜市菖蒲*4.9 埼玉美里町木部*4.9 和光市広沢*4.9 桶川市泉 (旧) *4.9 八潮市中央*4.9 鶴ヶ島市三ツ木*4.9 さいたま岩槻区本町*4.9 深谷市花園*4.8 川口市青木*4.8 蕨市中央*4.8 志木市中宗岡*4.8 坂戸市千代田*4.8 毛呂山町中央*4.8 松伏町松伏*4.8 越谷市越ヶ谷*4.7 朝霞市本町*4.7 富士見市鶴馬*4.7 蓮田市黒浜*4.7 さいたま浦和区高砂*4.7 秩父市近戸町*4.7 熊谷市妻沼*4.7 川口市三ツ和*4.6 所沢市北有楽町*4.6 狭山市入間川*4.6 上尾市本町*4.6 新座市野火止*4.6 北本市本町 (旧) *4.6 埼玉三芳町藤久保*4.6 秩父市上町*4.6 秩父市熊木町*4.6 熊谷市桜町*4.6 熊谷市宮町*4.6 伊奈町小室*4.5 本庄市児玉町 (旧) =4.5 本庄市本庄*4.5 横瀬町横瀬*4.5 嵐山町杉山*4.5 上里町七本木*4.5 川越市新宿町*4.5 | | | | |
| | | 千葉県 6弱 成田市花崎町*5.6 印西市大森*5.5 印西市笠神*5.5 | | | | |
| | | 5強 香取市役所*5.4 旭市南堀之内*5.3 千葉佐倉市海隣寺町 (旧) *5.3 香取市羽根川*5.2 香取市仁良*5.2 千葉中央区都町*5.2 千葉花見川区花島町*5.2 千葉美浜区稲毛海岸*5.2 千葉美浜区真砂*5.2 野田市東宝珠花 (旧) *5.2 成田国際空港*5.2 印西市美瀬 (旧) *5.2 白井市復 (旧) *5.2 東金市日吉台*5.1 神崎町神崎本宿*5.1 多古町多古*5.1 香取市佐原諏訪台*5.1 千葉中央区千葉市役所*5.1 千葉若葉区小倉台*5.1 野田市鶴奉 (旧) *5.1 成田市役所 (旧) *5.1 八千代市大和田新田 (旧) *5.1 浦安市猫実 (旧) *5.1 栄町安食台*5.1 旭市萩園*5.0 白子町関 (旧) *5.0 山武市蓮沼 (旧) *5.0 千葉中央区中央港 (旧) =5.0 成田市中台*5.0 成田市松子 (旧) *5.0 習志野市鷲沼 (旧) *5.0 柏市旭町*5.0 鋸南町下佐久間*5.0 銚子市若宮町*5.0 | | | | |
| | | 5弱 旭市二 (旧) *4.9 匝瑳市八日市場 (旧) *4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市埴谷*4.9 千葉稲毛区園生町*4.9 市川市八幡*4.9 柏市大島田 (旧) *4.9 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷 (旧) *4.9 四街道市鹿渡 (旧) *4.9 八街市八街 (旧) *4.9 富里市七栄*4.9 南房総市谷向 (旧) *4.9 東金市東新宿*4.8 旭市高生*4.8 東庄町笹川*4.8 九十九里町片貝*4.8 香取市岩部*4.8 船橋市湊町 (旧) *4.8 我孫子市我孫子*4.8 銚子市川口町*4.8 いすみ市岬町長者*4.7 南房総市岩糸*4.7 東金市東岩崎 (旧) *4.7 芝山町小池 (旧) *4.7 長生村本郷*4.7 匝瑳市今泉 (旧) *4.7 山武市殿台 (旧) *4.7 市原市姉崎*4.7 流山市平和台*4.7 横芝光町横芝*4.6 山武市松尾町松尾*4.6 大網白里市大網*4.6 松戸市根本 (旧) *4.6 市原市国分寺台中央*4.6 酒々井町中央台 (旧) *4.6 木更津市役所 (旧) *4.6 睦沢町下之郷*4.6 千葉緑区おゆみ野*4.5 柏市柏 (旧) *4.5 館山市北条 (旧) *4.5 茂原市道表*4.5 君津市久留里市場*4.5 南房総市上堀*4.5 | | | | |
| | | 青森県 5強 階上町道仏*5.4 東北町上北南*5.2 八戸市南郷区*5.2 おいらせ町中下田*5.2 東通村小田野沢*5.1 五戸町古館*5.0 | | | | |
| | | 5弱 七戸町森ノ上*4.9 おいらせ町上明堂*4.9 六戸町犬落瀬*4.8 八戸市内丸*4.8 青森南部町苔米地*4.7 十和田市西十二番町*4.6 七戸町七戸*4.6 十和田市西二番町*4.6 青森南部町平 (旧) *4.5 野辺地町田狭沢*4.5 三戸町在府小路町*4.5 | | | | |
| | | 秋田県 5強 秋田市雄和妙法 (旧) *5.1 大仙市高梨 (旧) *5.1 大仙市大曲花園町 (旧) *5.0 | | | | |
| | | 5弱 大仙市刈和野*4.9 井川町北川尻*4.8 横手市大雄 (旧) *4.7 秋田市河辺和田*4.6 由利本荘市西目町沼田*4.6 秋田市消防庁舎*4.5 | | | | |
| | | 山形県 5強 中山町長崎*5.2 米沢市林泉寺*5.1 上山市河崎*5.0 尾花沢市若葉町*5.0 | | | | |
| | | 5弱 河北町谷地*4.9 東根市中央*4.8 河北町役場*4.8 南陽市三間通*4.8 白鷹町荒砥 (旧) *4.8 酒田市飛鳥*4.8 村山市中央*4.8 米沢市駅前*4.7 高島町高島*4.7 山形川西町上小松*4.7 最上町向町 (旧) *4.7 天童市老野森*4.7 山辺町緑ヶ丘*4.7 酒田市山田*4.6 遊佐町遊佐*4.6 遊佐町舞鶴 (旧) *4.6 大蔵村清水*4.6 戸沢村古口*4.6 米沢市金池*4.6 庄内町狩川*4.5 新庄市東谷地田町*4.5 舟形町舟形*4.5 鶴岡市藤島*4.5 三川町横山*4.5 大石田町緑町*4.5 | | | | |
| | | 東京都 5強 東京荒川区東尾久*5.3 東京千代田区大手町*5.1 東京江東区東陽*5.1 東京中野区中野*5.1 東京板橋区高島平*5.1 東京足立区千住中居町*5.1 調布市西つつじヶ丘*5.1 新島村式根島 (旧) =5.1 東京墨田区東向島*5.0 東京江東区森下*5.0 東京江東区枝川*5.0 東京中野区江古田*5.0 東京杉並区桃井*5.0 東京足立区伊興*5.0 東京足立区神明南*5.0 東京江戸川区中央*5.0 | | | | |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 東京江戸川区船堀* =5.0 町田市中町* =5.0 5弱 東京千代田区麴町* =4.9 東京中央区勝どき* =4.9 東京港区南青山 (旧) * =4.9 東京文京区大塚* =4.9 東京大田区本羽田* =4.9 東京世田谷区成城* =4.9 東京杉並区高井戸* =4.9 東京荒川区荒川* =4.9 東京板橋区相生町* =4.9 東京練馬区東大泉* =4.9 東京葛飾区金町 (旧2) * =4.9 東大和市中央* =4.9 東京新宿区上落合* =4.8 東京文京区本郷* =4.8 東京江東区亀戸* =4.8 東京国際空港 (旧) =4.8 東京北区赤羽南* =4.8 東京板橋区板橋* =4.8 東京練馬区豊玉北* =4.8 東京練馬区光が丘* =4.8 東京葛飾区立石* =4.8 武蔵野市緑町* =4.8 武蔵野市吉祥寺東町* =4.8 三鷹市野崎* =4.8 東京文京区スポーツセンター* =4.7 東京台東区千束* =4.7 東京品川区北品川* =4.7 東京大田区多摩川* =4.7 東京世田谷区三軒茶屋* =4.7 東京江戸川区鹿骨* =4.7 八王子市堀之内* =4.7 小金井市本町* =4.7 小平市小川町* =4.7 日野市神明* =4.7 東村山市美住町* =4.7 多摩市関戸* =4.7 新島村大原* =4.7 新島村本村* =4.7 東京足立区中央本町* =4.6 八王子市石川町* =4.6 東京府中市白糸台* =4.6 町田市忠生 (旧) * =4.6 町田市役所* =4.6 国分寺市戸倉* =4.6 稲城市東長沼* =4.6 東京千代田区富士見* =4.6 東京中央区築地* =4.6 東京中央区日本橋兜町* =4.6 東京新宿区百人町* =4.6 東京台東区東上野* =4.6 東京墨田区吾妻橋* =4.6 東京目黒区中央町* =4.6 東京渋谷区宇田川町* =4.6 東京中野区中央* =4.6 東京北区西ヶ原* =4.6 西東京市中町* =4.5 狛江市和泉本町* =4.5 清瀬市中里* =4.5 東京品川区広町* =4.5 東京品川区平塚* =4.5 東京大田区大森東* =4.5 東京世田谷区世田谷* =4.5 東京世田谷区中町* =4.5 東京杉並区阿佐谷* =4.5 東京豊島区東池袋 (旧) * =4.5 八王子市大横町* =4.5 東京府中市寿町* =4.5 調布市小島町* =4.5 東京港区白金* =4.5 東京新宿区歌舞伎町 (旧) * =4.5 東村山市本町* =4.5 | | | | |
| | | 神奈川県 5強 横浜中区山吹町* =5.2 寒川町宮山* =5.2 二宮町中里* =5.2 小田原市荻窪 (旧2) * =5.2 横浜神奈川区神大寺* =5.1 横浜西区浜松町* =5.1 横浜中区山手町* =5.1 横浜中区山下町* =5.1 川崎川崎区宮前町* =5.1 横浜港北区日吉本町* =5.0 川崎川崎区中島* =5.0 川崎川崎区千鳥町* =5.0 5弱 横浜西区みなとみらい* =4.9 横浜保土ヶ谷区上菅田町* =4.9 川崎幸区戸手本町 (旧) * =4.9 横浜中区日本大通* =4.8 横浜南区別所* =4.8 横浜緑区白山* =4.8 横浜瀬谷区三ツ境* =4.8 横浜青葉区榎が丘* =4.8 川崎宮前区宮前平* =4.8 川崎宮前区野川* =4.8 平塚市浅間町* =4.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎* =4.8 神奈川大井町金子* =4.8 横浜港北区大倉山* =4.7 横浜緑区十日市場町* =4.7 横浜青葉区市ヶ尾町* =4.7 横浜都筑区池辺町* =4.7 綾瀬市深谷* =4.7 厚木市下津古久* =4.7 中井町比奈窪* =4.7 横浜戸塚区戸塚町* =4.6 川崎中原区小杉町* =4.6 海老名市大谷* =4.6 厚木市中町* =4.6 相模原中央区中央* =4.6 相模原緑区久保沢* =4.6 横浜神奈川区白幡上町* =4.5 横浜戸塚区平戸町* =4.5 横浜港南区丸山台東部* =4.5 横浜港南区丸山台北部* =4.5 横浜旭区上白根町* =4.5 横浜瀬谷区中屋敷* =4.5 横浜泉区岡津町* =4.5 横浜泉区和泉町* =4.5 大和市下鶴間* =4.5 座間市緑ヶ丘* =4.5 伊勢原市伊勢原* =4.5 南足柄市関本* =4.5 松田町松田惣領* =4.5 | | | | |
| | | 山梨県 5強 忍野村忍草 (旧) * =5.3 中央市成島* =5.1 5弱 南アルプス市寺部* =4.9 山中湖村山中* =4.9 笛吹市役所 (旧) * =4.8 富士河口湖町役場* =4.8 甲府市飯田* =4.7 笛吹市一宮町末木* =4.7 市川三郷町岩間* =4.7 中央市大鳥居* =4.7 笛吹市春日居町寺本 (旧) * =4.6 甲州市塩山下於曾* =4.6 甲州市塩山上於曾* =4.6 中央市白井阿原* =4.6 富士河口湖町船津* =4.6 富士河口湖町勝山* =4.6 甲府市相生* =4.5 山梨北杜市長坂町 (旧) * =4.5 甲州市役所 (旧) * =4.5 甲州市勝沼町勝沼 (旧2) * =4.5 富士川町鯉沢* =4.5 富士河口湖町長浜 (旧) * =4.5 | | | | |
| | | 新潟県 5弱 南魚沼市六日町* =4.6 刈羽村割町新田* =4.5 長野県 5弱 長野南牧村海ノ口* =4.8 佐久市白田* =4.5 佐久市中込* =4.5 静岡県 5弱 御殿場市萩原* =4.9 御殿場市役所* =4.8 | | | | |
| | | 平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震 死者 19,225人、行方不明者 2,614人 (余震による被害含む)、津波あり | | | | |
| 44 | 2011 3 11 15 15 | 茨城県沖 | 36° 07.2' N | 141° 15.1' E | 43km | M: 7.6 |
| | (注) 15 17 | 茨城県沖 | 35° 57.8' N | 141° 04.9' E | 34km | M: 5.9 |
| | (注) 15 16 | 茨城県沖 | 36° 04.6' N | 141° 06.2' E | 39km | M: 5.7 |
| | | 茨城県 6強 鉾田市当間* =6.0 6弱 神栖市溝口* =5.5 鉾田市鉾田* =5.5 5強 筑西市舟生* =5.4 茨城鹿嶋市鉢形 (旧) =5.3 日立市助川小学校* =5.3 茨城町小堤* =5.2 茨城鹿嶋市宮中* =5.2 城里町石塚 (旧) * =5.2 鉾田市造谷* =5.2 土浦市下高津* =5.1 水戸市金町* =5.1 水戸市千波町* =5.1 潮来市辻 (旧) * =5.1 稲敷市結佐* =5.1 東海村東海 (旧) * =5.1 神栖市波崎* =5.1 行方市麻生 (旧) * =5.1 水戸市中央* =5.1 つくばみらい市福田* =5.1 城里町阿波山 (旧) * =5.0 行方市玉造* =5.0 小美玉市小川* =5.0 稲敷市須賀津* =5.0 土浦市常名* =5.0 那珂市瓜連* =5.0 笠間市中央* =5.0 5弱 ひたちなか市東石川* =4.9 石岡市八郷* =4.9 取手市井野* =4.9 河内町源清田* =4.9 かすみがうら市上土田* =4.9 かすみがうら市大和田* =4.9 日立市役所* =4.8 笠間市石井 (旧) * =4.8 つくば市研究学園* =4.8 阿見町中央* =4.8 水戸市内原町 (旧) * =4.8 筑西市下山* =4.8 筑西市門井 (旧) * =4.8 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|---|-----------------------------|------|--------|----|
| | | 常陸大宮市野口 (旧) *4.8 小美玉市堅倉*4.8 土浦市藤沢*4.7 石岡市柿岡=4.7 桜川市真壁*4.7 常陸大宮市北町*4.7 つくば市天王台*4.6 桜川市岩瀬*4.6 大洗町磯浜町*4.6 桜川市羽田*4.6 つくば市小茎*4.6 結城市結城*4.6 下妻市本城町*4.6 八千代町菅谷*4.6 坂東市山*4.6 稲敷市江戸崎甲*4.6 稲敷市柴崎*4.6 取手市寺田*4.6 笠間市下郷*4.6 牛久市中央*4.6 筑西市海老ヶ島*4.5 利根町布川=4.5 茨城古河市下大野*4.5 高萩市安良川*4.5 | | | | |
| | | 栃木県 5強 真岡市石島*5.0 5弱 真岡市田町*4.8 大田原市湯津上*4.7 小山市神鳥谷*4.7 市貝町市塙*4.7 真岡市荒町*4.5 茂木町茂木*4.5 那須烏山市中央=4.5 下野市田中 (旧) *4.5 | | | | |
| | | 千葉県 5強 旭市南堀之内*5.4 旭市高生*5.4 銚子市若宮町*5.3 旭市二 (旧) *5.3 東金市日吉台*5.2 旭市萩園*5.2 匝瑳市八日市場ハ*5.2 香取市役所*5.2 香取市羽根川*5.2 成田市花崎町=5.2 匝瑳市今泉 (旧) *5.1 多古町多古=5.0 香取市仁良*5.0 5弱 銚子市川口町=4.9 東金市東新宿=4.9 九十九里町片貝*4.9 香取市岩部*4.9 横芝光町宮川*4.9 山武市殿台 (旧) *4.9 山武市蓮沼ハ (旧) *4.9 山武市松尾町松尾*4.9 東金市東岩崎 (旧) *4.8 東庄町笹川*4.8 白子町閑 (旧) *4.8 横芝光町横芝*4.8 山武市埴谷*4.8 市原市姉崎*4.8 印西市笠神*4.8 いすみ市岬町長者*4.8 香取市佐原諏訪台*4.7 神崎町神崎本宿*4.7 成田国際空港=4.7 成田市中台*4.7 印西市大森*4.7 大網白里市大網*4.6 千葉中央区中央港 (旧) =4.6 千葉中央区都町*4.6 成田市松子 (旧) *4.6 千葉佐倉市海隣寺町 (旧) *4.6 八街市八街 (旧) *4.6 富里市七栄*4.6 芝山町小池 (旧) *4.5 千葉若葉区小倉台*4.5 一宮町一宮 (旧) =4.5 長生村本郷*4.5 成田市役所 (旧) *4.5 浦安市猫実 (旧) *4.5 栄町安食台*4.5 | | | | |
| | | 福島県 5弱 白河市新白河*4.7 白河市東*4.5 鏡石町不時沼*4.5 | | | | |
| | | 埼玉県 5弱 加須市大利根*4.9 春日部市谷原新田*4.9 吉川市吉川*4.7 川口市中青木分室*4.6 春日部市中央*4.6 八潮市中央*4.6 宮代町笠原*4.6 草加市高砂*4.5 | | | | |
| | | 東京都 5弱 東京江戸川区中央=4.5 | | | | |
| | | 神奈川県 5弱 二宮町中里*4.6 | | | | |
| 45 | 2011 3 12 03 59 | 長野県北部 長野県 6強 栄村北信*6.4 5弱 野沢温泉村豊郷*4.8 新潟県 6弱 十日町市上山*5.9 十日町市松代*5.9 津南町下船渡*5.7 十日町市松之山*5.6 5強 上越市三和区井ノ口*5.0 十日町市水口沢*5.0 5弱 上越市安塚区安塚*4.9 十日町市高山*4.9 長岡市山古志竹沢*4.8 上越市牧区柳島*4.8 十日町市千歳町*4.8 南魚沼市塩沢庁舎*4.7 長岡市小国町法坂*4.7 上越市清里区荒牧*4.6 出雲崎町米田=4.6 湯沢町神立*4.6 南魚沼市六日町=4.6 南魚沼市塩沢小学校*4.6 柏崎市高柳町岡野町*4.6 上越市頸城区百間町*4.6 上越市大島区岡*4.5 刈羽村割町新田*4.5 | 36° 59.1' N 138° 35.8' E | 8km | M: 6.7 | |
| | | 群馬県 5強 中之条町小雨*5.1 死者 3人 (新潟県および長野県による) | | | | |
| 46 | 2011 3 12 04 31 | 長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.5 5弱 野沢温泉村豊郷*4.7 | 36° 56.9' N 138° 34.3' E | 1km | M: 5.9 | |
| 47 | 2011 3 12 05 42 | 長野県北部 長野県 6弱 栄村北信*5.9 | 36° 58.3' N 138° 35.4' E | 4km | M: 5.3 | |
| 48 | 2011 3 15 22 31 | 静岡県東部 静岡県 6強 富士宮市野中*6.3 富士宮市弓沢町=6.0 5弱 富士宮市猪之頭*4.9 御殿場市萩原=4.8 小山町藤曲*4.7 富士市本市場*4.5 富士市永田町*4.5 富士市岩淵*4.5 山梨県 5強 富士河口湖町長浜 (旧) *5.3 山中湖村山中*5.2 忍野村忍草 (旧) *5.0 5弱 鳴沢村役場 (旧) *4.9 富士河口湖町船津=4.9 富士河口湖町役場*4.8 富士吉田市下吉田 (旧) *4.7 富士吉田市上吉田*4.7 南アルプス市鮎沢*4.6 富士河口湖町勝山*4.6 身延町役場*4.5 市川三郷町岩間*4.5 神奈川県 5弱 小田原市荻窪 (旧 2) *4.7 山北町山北*4.5 | 35° 18.5' N 138° 42.8' E | 14km | M: 6.4 | |
| 49 | 2011 4 7 23 32 | 宮城県沖 宮城県 6強 栗原市若柳*6.2 仙台宮城野区苦竹*6.2 栗原市築館 (旧) *6.1 6弱 大崎市古川北町*5.9 東松島市矢本*5.9 登米市南方町*5.8 名取市増田*5.8 塩竈市旭町*5.8 大崎市古川三日町=5.7 大崎市鹿島台*5.7 涌谷町新町裏=5.7 登米市米山町*5.7 利府町利府*5.7 大衡村大衡*5.7 女川町鷲神浜*5.7 岩沼市桜*5.6 蔵王町円田*5.6 仙台宮城野区五輪=5.6 登米市迫町*5.6 宮城美里町北浦*5.6 栗原市栗駒=5.6 宮城川崎町前川*5.5 | 38° 12.2' N 141° 55.2' E | 66km | M: 7.2 | |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称)・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|------------------|--|----|----|----|----|
| | | <p>仙台青葉区大倉=5.5 登米市中田町=5.5 仙台若林区遠見塚*=5.5 石巻市泉町=5.5 石巻市門脇 (旧)*=5.5 登米市東和町*=5.5 松島町高城=5.5</p> <p>5強 気仙沼市赤岩=5.4 登米市石越町*=5.4 石巻市鮎川浜*=5.4 東松島市小野*=5.4 気仙沼市笹が陣*=5.3 亙理町下小路*=5.3 仙台青葉区作並*=5.3 仙台区将監*=5.3 大和町吉岡*=5.3 南三陸町志津川 (旧2)=5.2 大河原町新南*=5.2 柴田町船岡=5.2 気仙沼市本吉町津谷*=5.2 七ヶ浜町東宮浜*=5.2 登米市豊里町*=5.2 仙台青葉区雨宮*=5.1 富谷町富谷*=5.1 宮城加美町中新田*=5.1 色麻町四竈*=5.0 仙台青葉区落合*=5.0 山元町浅生原 (旧)*=5.0</p> <p>5弱 大崎市鳴子 (旧)*=4.9 白石市亙理町*=4.9 角田市角田*=4.9 丸森町鳥屋*=4.9 村田町村田*=4.8 仙台太白区山田*=4.8 石巻市大瓜=4.8 大崎市三本木*=4.8</p> <p>6弱 一関市山目*=5.9 一関市花泉町 (旧)*=5.8 奥州市前沢区*=5.8 奥州市衣川区 (旧3)*=5.7 一関市千蔵町 (旧)*=5.7 釜石市中妻町*=5.6 奥州市江刺区*=5.6 矢巾町南矢幅 (旧)*=5.6 一関市東山町 (旧)*=5.5 一関市室根町 (旧)*=5.5 平泉町平泉 (旧)*=5.5 大船渡市大船渡町=5.5</p> <p>5強 大船渡市猪川町=5.4 盛岡市玉山区薮川*=5.4 滝沢市鶴飼*=5.4 奥州市水沢区佐倉河*=5.4 一関市川崎町 (旧)*=5.3 花巻市東和町 (旧3)*=5.3 一関市大東町 (旧)=5.3 金ヶ崎町西根*=5.2 奥州市水沢区大鐘町=5.2 北上市相去町*=5.2 住田町世田米 (旧)*=5.2 北上市柳原町=5.2 釜石市只越町=5.1 遠野市松崎町*=5.1 花巻市材木町 (旧)*=5.0 八幡平市田頭*=5.0</p> <p>5弱 大船渡市盛町*=4.9 盛岡市玉山区洪民*=4.9 花巻市石鳥谷町*=4.9 盛岡市山王町=4.8 普代村銅屋 (旧)*=4.8 宮古市区界*=4.8 花巻市大迫町=4.7 紫波町日詰 (旧)*=4.6 久慈市川崎町=4.5 盛岡市馬場町*=4.5</p> <p>青森県 5強 八戸市南郷区*=5.0</p> <p>秋田県 5弱 階上町道仏*=4.9 おいらせ町中下田*=4.7 青森南部町苫米地*=4.5 五戸町古館=4.5</p> <p>5強 大仙市大曲花園町 (旧)*=5.1 秋田市雄和妙法 (旧)*=5.0 横手市大雄 (旧)*=5.0 大仙市刈和野*=5.0 大仙市高梨 (旧)*=5.0</p> <p>5弱 仙北市西木町上桧木内*=4.6 五城目町西磯ノ目=4.5 秋田市河辺和田*=4.5 湯沢市川連町*=4.5</p> <p>福島県 5強 国見町藤田 (旧3)*=5.2 相馬市中村*=5.1 飯館村伊丹沢*=5.1 桑折町東大隅*=5.0 田村市大越町*=5.0 福島伊達市保原町*=5.0 新地町谷地小屋*=5.0 南相馬市鹿島区西町*=5.0</p> <p>5弱 川俣町五百田*=4.9 南相馬市原町区高見町*=4.9 福島市松木町=4.8 福島市桜木町*=4.8 福島伊達市前川原*=4.8 福島伊達市霊山町*=4.8 本宮市本宮*=4.8 檜葉町北田*=4.8 田村市都路町*=4.7 南相馬市原町区三島町=4.7 二本松市油井*=4.6 双葉町新山 (旧)*=4.6 郡山市朝日=4.6 郡山市開成*=4.6 天栄村下松本*=4.5 玉川村小高*=4.5 田村市常葉町*=4.5 田村市滝根町*=4.5</p> <p>山形県 5弱 尾花沢市若葉町*=4.9 大蔵村清水*=4.8 舟形町舟形*=4.7 村山市中央*=4.6 中山町長崎*=4.6 河北町谷地=4.6 最上町向町 (旧)*=4.6 東根市中央*=4.5 大石田町緑町*=4.5 新庄市東谷地田町=4.5</p> <p>死者 4人</p> | | | | |
| 50 | 2011 4 11 17 16 | <p>福島県浜通り 福島県</p> <p>6弱 中島村滑津*=5.8 古殿町松川*=5.8 いわき市錦町*=5.6</p> <p>5強 いわき市小名浜=5.3 鏡石町不時沼*=5.2 浅川町浅川*=5.2 白河市新白河*=5.2 白河市東*=5.1 天栄村下松本*=5.1 平田村永田 (旧)*=5.1 いわき市三和町=5.0 棚倉町棚倉中居野=5.0</p> <p>5弱 郡山市開成*=4.9 矢吹町一本木*=4.9 石川町下泉*=4.9 いわき市平四ツ波*=4.9 白河市表郷*=4.8 檜葉町北田*=4.8 鮫川村赤坂中野*=4.8 玉川村小高*=4.7 小野町中通*=4.7 小野町小野新町*=4.7 双葉町新山 (旧)*=4.7 湯川村笈川 (旧)*=4.7 須賀川市八幡山*=4.7 郡山市朝日=4.6 田村市大越町*=4.6 本宮市本宮*=4.6 二本松市油井*=4.6 泉崎村泉崎*=4.6 会津坂下町市中三番甲*=4.6 郡山市湖南町*=4.6 会津美里町新鶴庁舎*=4.6 白河市郭内=4.6 白河市八幡小路*=4.6 西郷村熊倉*=4.5 須賀川市長沼支所*=4.5 西会津町登世島*=4.5 猪苗代町千代田*=4.5 棚倉町棚倉館ヶ丘*=4.5 矢祭町東館*=4.5 柳津町柳津*=4.5 田村市都路町*=4.5 福島伊達市霊山町*=4.5</p> <p>茨城県 6弱 鉾田市当間*=5.5</p> <p>5強 鉾田市鉾田=5.2 北茨城市磯原町*=5.1 筑西市舟生=5.1 かすみがうら市上土田*=5.1 小美玉市上玉里*=5.0 日立市助川小学校*=5.0 高萩市安良川*=5.0 鉾田市汲上*=5.0</p> <p>5弱 高萩市本町*=4.9 笠間市中央*=4.9 ひたちなか市南神敷台*=4.9 常陸大宮市北町*=4.9 城里町石塚 (旧)*=4.9 土浦市常名=4.9 那珂市福田*=4.8 日立市役所*=4.8 城里町阿波山 (旧)*=4.8 日立市十王町友部*=4.7 水戸市中央*=4.7 土浦市下高津*=4.7 石岡市石岡*=4.7 ひたちなか市東石川*=4.6 茨城町小堤*=4.6 那珂市瓜連*=4.6 小美玉市小川*=4.6 土浦市藤沢*=4.6 水戸市千波町*=4.6 石岡市八郷*=4.6 稲敷市役所*=4.6 常総市新石下*=4.6 小美玉市堅倉*=4.5 石岡市柿岡=4.5 つくば市天王台*=4.5 つくば市研究学園*=4.5 阿見町中央*=4.5 坂東市馬立*=4.5 坂東市山*=4.5 大子町池田*=4.5 行方市山田*=4.5 つくばみらい市加藤*=4.5</p> | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 地震名 (地震の通称) ・備考 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | 常陸大宮市野口 (旧) * = 4.5 栃木県 5強 那須町寺子 * = 5.1 5弱 大田原市湯津上 * = 4.8 芳賀町祖母井 * = 4.7 大田原市本町 (旧) * = 4.5 宇都宮市白沢町 * = 4.5 下野市小金井 * = 4.5 宮城県 5弱 蔵王町円田 * = 4.8 岩沼市桜 * = 4.6 涌谷町新町 = 4.5 山形県 5弱 上山市河崎 * = 4.7 白鷹町荒砥 (旧) * = 4.7 山辺町緑ヶ丘 * = 4.6 中山町長崎 * = 4.5 埼玉県 5弱 春日部市谷原新田 * = 4.6 春日部市金崎 * = 4.5 新潟県 5弱 阿賀野市岡山町 * = 4.5 死者 3人 | | | | |
| 51 | 2011 4 12 14 07 | 福島県中通り 福島県 6弱 いわき市錦町 * = 5.7 いわき市三和町 = 5.6 5強 古殿町松川新桑原 * = 5.3 いわき市小名浜 = 5.3 浅川町浅川 * = 5.0 5弱 中島村滑津 * = 4.9 檜葉町北田 * = 4.8 平田村永田 (旧) * = 4.8 白河市東 * = 4.7 白河市新白河 * = 4.7 石川町下泉 * = 4.7 郡山市開成 * = 4.6 田村市都路町 * = 4.6 いわき市平四ツ波 * = 4.6 須賀川市八幡山 * = 4.5 天栄村下松本 * = 4.5 茨城県 6弱 北茨城市磯原町 * = 5.5 5強 高萩市本町 * = 5.0 5弱 日立市十王町友部 * = 4.9 日立市助川小学校 * = 4.8 日立市役所 * = 4.8 高萩市安良川 * = 4.8 鉾田市当間 * = 4.7 那珂市福田 * = 4.6 ひたちなか市南神敷台 * = 4.5 小美玉市上玉里 * = 4.5 | 37° 03.1' N | 140° 38.6' E | 15km | M: 6.4 |
| 52 | 2013 4 13 05 33 | 淡路島付近 兵庫県 6弱 淡路市郡家 * = 5.5 淡路市志筑 * = 5.5 5強 淡路市久留麻 * = 5.3 南あわじ市湊 * = 5.2 南あわじ市広田 * = 5.1 5弱 洲本市小路谷 = 4.8 洲本市五色町都志 * = 4.8 南あわじ市福良 (旧) = 4.7 淡路市中田 = 4.5 淡路市富島 = 4.5 大阪府 5弱 大阪岬町深日 * = 4.5 徳島県 5弱 鳴門市鳴門町 * = 4.5 香川県 5弱 小豆島町安田 * = 4.6 東かがわ市湊 (旧 2) * = 4.5 | 34° 25.1' N | 134° 49.7' E | 15km | M: 6.3 |
| 53 | 2014 11 22 22 08 | 長野県北部 長野県 6弱: 長野市戸隠 * = 5.7 小川村高府 * = 5.7 長野市鬼無里 * = 5.6 小谷村中小谷 * = 5.6 5強: 長野市箱清水 = 5.3 長野市中条 * = 5.3 白馬村北城 * = 5.3 信濃町柏原東裏 * = 5.2 長野市豊野町豊野 * = 5.0 5弱: 長野市信州新町新町 * = 4.8 大町市八坂 * = 4.8 飯綱町芋川 * = 4.7 長野市大岡 * = 4.5 中野市豊津 * = 4.5 飯綱町牟礼 * = 4.5 新潟県 5弱: 糸魚川市能生 * = 4.6 妙高市関川 * = 4.5 | 36° 41.5' N | 137° 53.4' E | 5km | M: 6.7 |

● 付録 10. 長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級関連解説表（高層ビルにおける人の体感・行動、室内の状況等との関連）

| 長周期地震動階級 | 人の体感・行動 | 室内の状況 | 備考 |
|----------|--|--|-------------------------|
| 階級 1 | 室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。 | ブラインドなど吊り下げものが大きく揺れる。 | — |
| 階級 2 | 室内で大きな揺れを感じ、物に掴まりたいと感じる。物につかまらないと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 | キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。 | — |
| 階級 3 | 立っていることが困難になる。 | キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | 間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。 |
| 階級 4 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。 | キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。 | 間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。 |

長周期地震動階級関連解説表の使用にあたっての留意事項

- （1）長周期地震動階級関連解説表は、周期 1.5 秒程度から周期 8 秒程度までの一般的な高層ビルを対象として、各長周期地震動階級において発生が予想される被害のうち比較的多く見られるものを記述したものです。実際にはこれより大きな被害が発生することや、小さな被害にとどまることがあります。また、それぞれの長周期地震動階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- （2）同じ長周期地震動階級であっても、個々の建物や構造物の状態や構造、地震動の周期や継続時間などの性質の違いにより発生する被害は異なります。
- （3）長周期地震動階級関連解説表は、主に近年発生した長周期地震動による被害の事例から作成したものです。今後の被害事例の蓄積に応じて内容を点検し、新たな知見が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には内容を更新していくものです。
- （4）長周期地震動階級関連解説表では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

| 用語 | 意味 |
|------------------|---|
| わずか | 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 |
| 大半 | 半分以上。ほとんどよりは少ない。 |
| ほとんど | 全部ではないが、全部に近い。 |
| が（も）ある が（も）いる | 量的には多くはなく、その数量・程度の概数の表現が難しいが、当該震度階級に特徴的に現れ始める場合に使用。 |
| 多くなる | 量的な表現が難しいが、下位の階級より多くなることを表す。 |

● 正誤表

平成 26 年 12 月号の地震・火山月報（防災編）に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

平成 26 年 12 月 地震・火山月報（防災編）

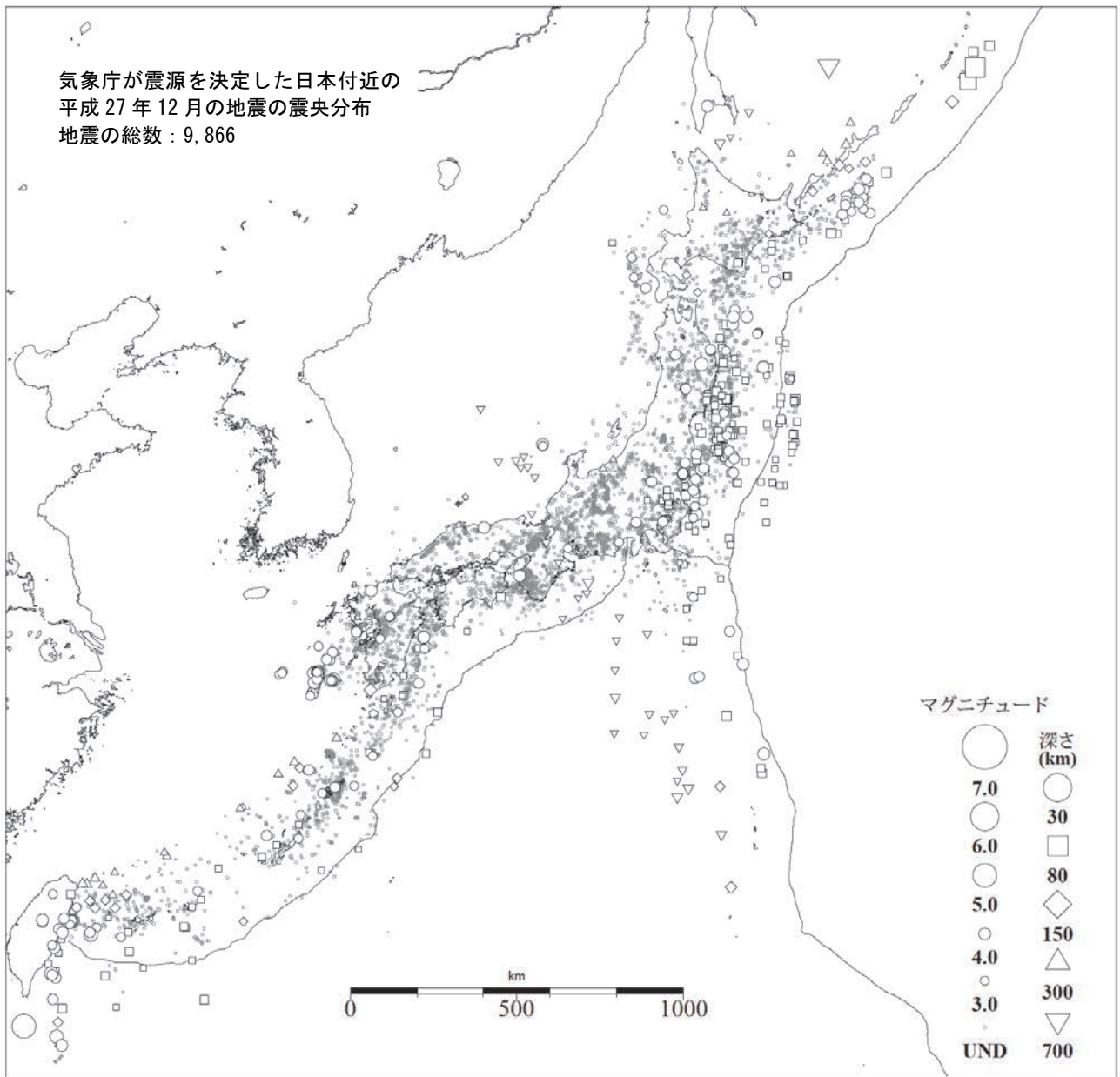
129 ページ

● 平成 26 年（2014 年）の世界の主な地震

- ・ 本文左段 9 行目の記述（下線部分を修正）

| | |
|-----|--|
| 修正後 | 2014 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、4 月 2 日に <u>チリ</u> 北部沿岸で発生した Mw8.1 の地震であった。 |
| 修正前 | 2014 年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、4 月 2 日に <u>ペルー</u> 北部沿岸で発生した Mw8.1 の地震であった。 |

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 27 年 12 月の地震の震央分布
地震の総数 : 9,866



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)